

令和5年度

「ごみ減量・資源化に関する行動・意識等」  
に関する市民意識調査

報 告 書

令和6年2月

---

札幌市環境局



# 目次

第1章 調査の概要.....	6
調査の概要-----	6
回答者の特性-----	7
表の読み方-----	8
第2章 調査結果の概要と集計表.....	9
1  ごみ減量・リサイクルに対する行動・リサイクル意識について-----	10
問1  ごみについての関心-----	10
問2  3Rについて-----	12
(1) 「3R」という言葉や意味について-----	12
(2) ごみを減らす(リデュース)ために行っていること-----	14
(3) 製品などの再使用(リユース)のために行っていること-----	16
問3  資源物の処分先-----	18
(1) 新聞・雑誌(一般書籍を含む)-----	18
(2) ダンボール-----	20
(3) チラシ・パンフレット-----	22
(4) 紙パック-----	24
(5) 白色トレイ(鮮魚・精肉や惣菜の販売で用いられる、白色のプラスチック製の容器)---	26
(6) 廃食油-----	28
(7) 小型家電(テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコンを除く家電製品)	30
(8) 古着-----	32
(9) 金属類(鍋・やかん・フライパンなど)-----	34
(10) 蛍光管-----	36
問4  「地区リサイクルセンター」について-----	38
(1) 地区リサイクルセンターの利用の有無-----	38
(2) 地区リサイクルセンターに出した資源物-----	40
(3) 地区リサイクルセンターの満足度-----	42
(4) 地区リサイクルセンターを利用したことがない理由-----	44
問5  集団資源回収について-----	46
(1) 集団資源回収の利用の有無-----	46

(2) 集団資源回収で出している資源物	48
(3) 集団資源回収を利用しない理由	50
(4) 集団資源回収を行っている団体や回収業者に望むこと	52
2  ごみの収集方法などについて	54
問6  家庭ごみの収集回数について	54
(1) 家庭ごみ収集回数を変更すべきか	54
(2) 収集の回数を増やしてほしい収集区分	56
(3) 収集回数を減らしても良いと考える収集区分	58
問7  使用しているごみステーションに問題を感じているか	60
問8  使用しているごみステーションの状況	62
(1) 正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる	62
(2) 収集日・時間を守らない人がいる	64
(3) カラスなどに荒らされてごみが散乱している	66
(4) 店舗・事業所から出たごみが出されている	68
(5) ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる	70
(6) 他地域の人がごみを出している	72
(7) ごみステーションの容量が不足しごみが溢れる日がある	74
問9  ごみステーションの管理方法の認知度	76
問10  ごみステーションの管理・清潔保全	78
問11  ごみステーションの対策で有効だと考えられる取組	80
問12  ごみを排出することが困難な世帯への支援策	82
3  家庭ごみ処理手数料制度について	84
問13  有料の指定ごみ袋（黄色のごみ袋のこと）について	84
(1) 最もよく使用する指定ごみ袋のサイズ	84
(2) 指定ごみ袋で不便を感じたこと	86
(3) 必要と感じた大きさの袋	88
問14  1か月あたりに使用する指定ごみ袋（各サイズ）とごみ処理手数料	90
(1) 5リットル	90
(2) 10リットル	92
(3) 20リットル	94
(4) 40リットル	96

(5) 家庭ごみ処理手数料	98
問 15 家庭ごみ排出量に応じた費用の負担と公平感	100
4 充電式電池の排出方法について	102
問 16 充電式電池やモバイルバッテリーの廃棄方法	102
5 プラスチックごみについて	104
問 17 プラスチック製品に関して実施していること	104
問 18 プラスチックごみを減らすために必要だと思うこと	106
問 19 容器プラスチックと製品プラスチックのリサイクル費用負担	108
問 20 容器包装プラスチックを排出するときのごみステーションの状況	110
6 普及啓発	112
問 21 ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報の取得方法	112
7 過去調査結果との比較（平成 19・21・27・30 年度・令和 3 年度）	114
問 1 ごみについての関心	114
問 2 3Rについて	115
(1) 3Rという言葉や意味について	115
(2) ごみを減らす（リデュース）ために行っていること	116
(3) 製品などの再使用（リユース）のために行っていること	117
問 3 資源物の処分先	118
(1) 新聞・雑誌	118
(2) ダンボール	119
(3) チラシ・パンフレット	120
(4) 紙パック	121
(5) 白色トレイ	122
(6) 廃食油	123
(7) 小型家電	124
(8) 古着	125
(9) 金属類	126
(10) 蛍光管	127

問4 「地区リサイクルセンター」について -----	128
(1) 地区リサイクルセンターの利用の有無 -----	128
(2) 地区リサイクルセンターに出した資源物 -----	129
(3) 地区リサイクルセンターの満足度 -----	131
(4) 地区リサイクルセンターを利用したことがない理由 -----	132
問5 集団資源回収について -----	133
(1) 集団資源回収の利用の有無 -----	133
(2) 集団資源回収で出している資源物 -----	134
(3) 集団資源回収を利用しない理由 -----	135
(4) 集団資源回収を行っている団体や回収業者に望むこと -----	136
問6 家庭ごみの収集回数について -----	137
(1) 家庭ごみ収集回数を変更すべきか -----	137
(2) 収集の回数を増やしてほしい収集区分 -----	138
(3) 収集回数を減らしても良いと考える収集区分 -----	139
問7 使用しているごみステーションに問題を感じているか -----	140
問8 使用しているごみステーションの状況 -----	141
(1) 正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる -----	141
(2) 収集日・時間を守らない人がいる -----	142
(3) カラスなどに荒らされてごみが散乱している -----	143
(4) 店舗・事業所から出たごみが出されている -----	144
(5) ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる -----	145
(6) 他地域の人がごみを出している -----	146
問9 ごみステーションの管理方法の認知度 -----	147
問10 ごみステーションの管理・清潔保全 -----	148
問11 ごみステーションの対策で有効だと考えられる取り組み -----	149
問12 ごみを排出することが困難な世帯への支援策 -----	150
問13 最もよく使用する指定ごみ袋のサイズ -----	151
(1) 最もよく使用する指定ごみ袋のサイズ -----	151
(2) 指定ごみ袋で不便を感じたこと -----	152
(3) 必要と感じた大きさの袋 -----	153

問 14	1 か月あたりのごみ処理手数料-----	154
問 15	家庭ごみ排出量に応じた費用の負担と公平感-----	155
問 16	充電式電池やモバイルバッテリーの廃棄方法-----	156
問 17	プラスチック製品に関して実施していること-----	157
問 18	プラスチックごみを減らすために必要だと思うこと-----	158
問 19	容器プラスチックと製品プラスチック費用負担-----	159
問 21	ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報-----	160
8	設問間クロス集計結果.....	162
■	【リデュース・リユース・プラスチック製品に関する行動】別【ごみ減量・リサイクル等への関心】問 2×問 1、問 2 (3)-----	162
■	【ごみの分別などの情報源】別【集団資源回収の利用】問 17×問 1-----	163
9	設問（調査票）.....	164

# 第1章 調査の概要

## 1 調査の目的

市民のごみ減量・リサイクル施策に対するニーズ等を把握し、今後のごみ減量・リサイクル施策に活用するため。

## 2 調査設計

- ① 調査地域 札幌市内
- ② 調査対象者 満18歳以上の市民
- ③ 標本数 4,000人
- ④ 抽出方法 等間隔無作為抽出法
- ⑤ 調査期間 令和5年11月24日(金)～12月8日(金)
- ⑥ 調査方法 郵送配布・郵送回収法・Webフォーム
- ⑦ 調査実施機関 reward株式会社

## 3 回収結果

- ① 発送数  
アンケート発送数：4,000件
- ② 回収数  
アンケート回収数：1,520件（内訳 郵送回答：1163件 Web回答：357件）
- ③ 回収率  
アンケート回収率：38.0%  
(アンケート回収数÷アンケート発送数×100)



回答者の特性

区分		実数	比率%	区分		実数	比率%	
全 体		1,520	100.0					
性別	男性	548	36.1	職業別	会社員・公務員・団体職員	466	30.7	
	女性	924	60.8		自営業	70	4.6	
	その他	4	0.3		パート・アルバイト	244	16.1	
	無回答	44	2.9		専業主婦・主夫	231	15.2	
					学生	21	1.4	
年齢別	18歳～19歳	6	0.4		無職	394	25.9	
	20歳～29歳	86	5.7		その他	40	2.6	
	30歳～39歳	163	10.7		無回答	54	3.6	
	40歳～49歳	234	15.4		住居形態別	持ち家(一戸建て)	664	43.7
	50歳～59歳	256	16.8			持ち家(マンション・アパート)	329	21.6
	60歳～69歳	310	20.4	借家(一戸建て)		31	2.0	
	70歳以上	417	27.4	借家(マンション・アパート)		406	26.7	
	無回答	48	3.2	その他(社宅・公宅・寮など)		42	2.8	
			無回答	48		3.2		
世帯形態別	自分1人または友人と同居など単身世帯	289	19.0	ごみステーションの位置	自宅のすぐ前	277	18.2	
	夫婦2人だけの一世帯世帯	493	32.4		自宅の敷地内	512	33.7	
	親と子の二世帯世帯	551	36.3		自宅のそば	371	24.4	
	親と子と孫の三世帯世帯	51	3.4		自宅から離れたところ	260	17.1	
	その他	76	5.0		その他	44	2.9	
	無回答	60	3.9		無回答	56	3.7	
家族人数別	1人	272	17.9		排出状況	ほとんど自分で出している	922	60.7
	2人	605	39.8			自分と自分以外が半々で出している	306	20.1
	3人	290	19.1			自分以外が出している	247	16.3
	4人	203	13.4			無回答	45	3.0
	5人	61	4.0	札幌居住年数		1年未満	32	2.1
	6人	24	1.6			1年以上～3年未満	62	4.1
	7人以上	7	0.5		3年以上～5年未満	48	3.2	
	無回答	58	3.8		5年以上～10年未満	74	4.9	
					10年以上～20年未満	188	12.4	
				20年以上～30年未満	211	13.9		
			30年以上	859	56.5			
			無回答	46	3.0			

## 表の読み方

- 1 nとは、回答数総数（あるいは分類別の回答者数）のことである。
- 2 回答率（各回答の百分率）は、nを基準として算出し、小数点第2位を四捨五入した。このため、個々の比率の合計が100.0%にならない場合（99.9あるいは100.1など）がある。
- 3 1人の対象者に2つ以上の複数回答（「いくつでも」「最大3つまで」など）を認めた質問の場合、比率の合計は、回答者総数を基数としているので、100%を超えることがある。
- 4 この調査の結果は、標本調査によるものであるから、全数調査の結果から一定の範囲内で離れていることがある。したがって、調査結果を相互に比較・検討する場合は一定の幅を持たせて読む必要がある。
- 5 本年度の調査において、10代の回答数が極端に少ないため、分析対象として除外している事がある。

以下に最大誤差の算出式と誤差表を付けるので参照していただきたい。

$$b = \frac{\pm}{2} \sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

b=標本誤差

N=母集団数

（令和5年12月1日現在時点の札幌市人口=1,969,235）

n=回答者数

P=回答比率

上記の表より、回答者数（n）、及び回答比率（P）ごとに信頼度95%の標本誤差を計算すると、おおよそ次のとおりとなる。

**【誤差表】**

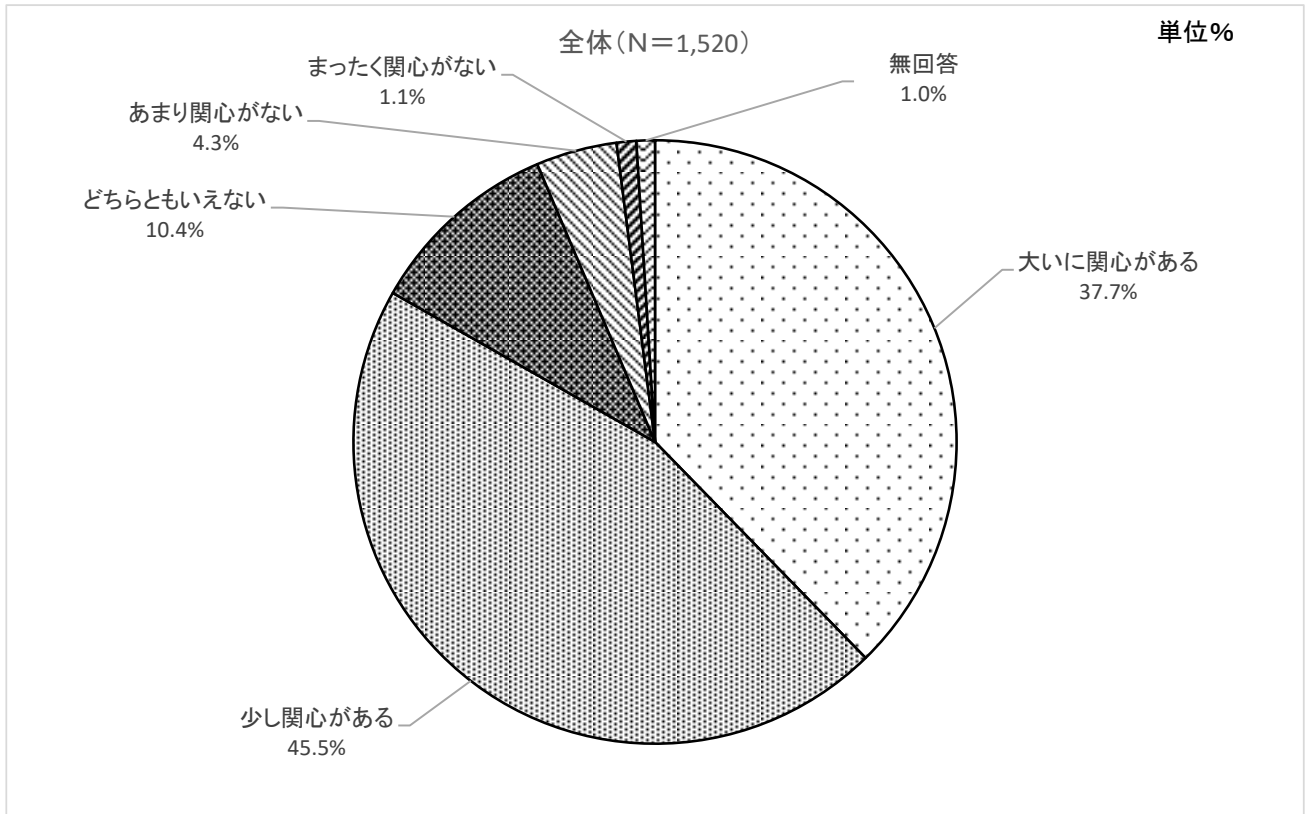
回答比率(P) 回答者数(n)	90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%程度
1520	±2.2%	±2.9%	±3.3%	±3.6%	±3.6%

## 第2章 調査結果の概要と集計表

- 1 ごみ減量・リサイクルに対する行動・リサイクル意識について
- 2 ごみの収集方法などについて
- 3 家庭ごみ処理手数料制度について
- 4 充電式電池の排出方法について
- 5 プラスチックごみについて
- 6 普及啓発
- 7 ご提案・ご要望（自由記載）
- 8 過去調査結果との比較
- 9 設問間クロス集計結果
- 10 設問（調査票）

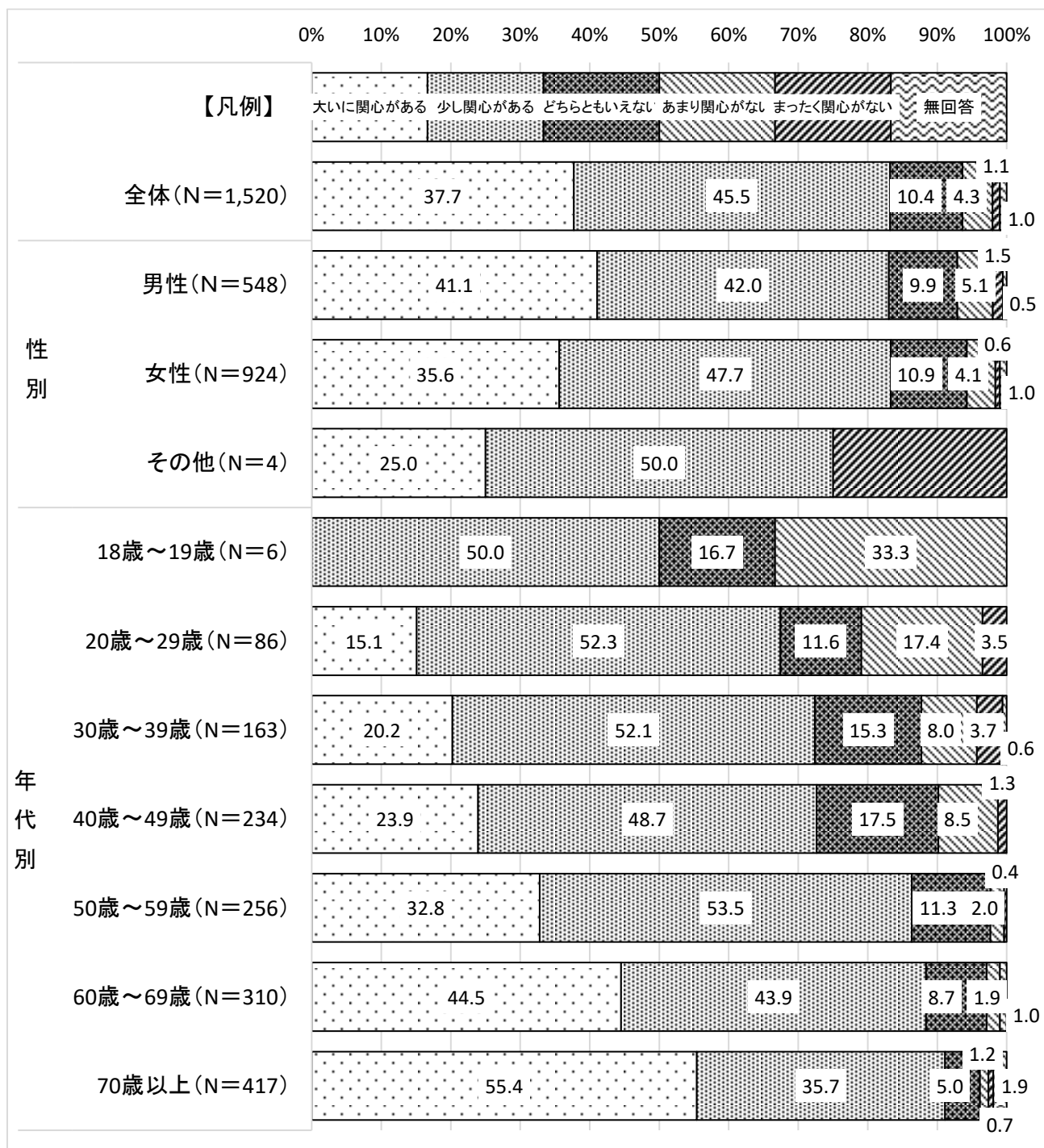
## 1 ごみ減量・リサイクルに対する行動・リサイクル意識について

問1 あなたは、ごみの減量やリサイクル、分別・収集など、ごみに関することについて関心がありますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



ごみへの関心については、「少し関心がある」及び「大いに関心がある」を合わせた『関心がある』人は83.2%となっている。一方、「あまり関心がない」及び「まったく関心がない」を合わせた『関心がない』人は、5.4%となっている。

ごみに関することについての関心は、8割強の人がごみ減量・リサイクル・分別・収集などに『関心がある』と回答している。



性別では、女性・男性共に、「大いに興味がある」「少し興味がある」と回答した人の合わせた割合が80%超となっている。

年代別にみると、「大いに興味がある」と回答した人の割合は、70歳以上で55.4%、60歳代で44.5%と、他の年代に比べて高くなっており、年代が高くなるほど『関心がある』と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

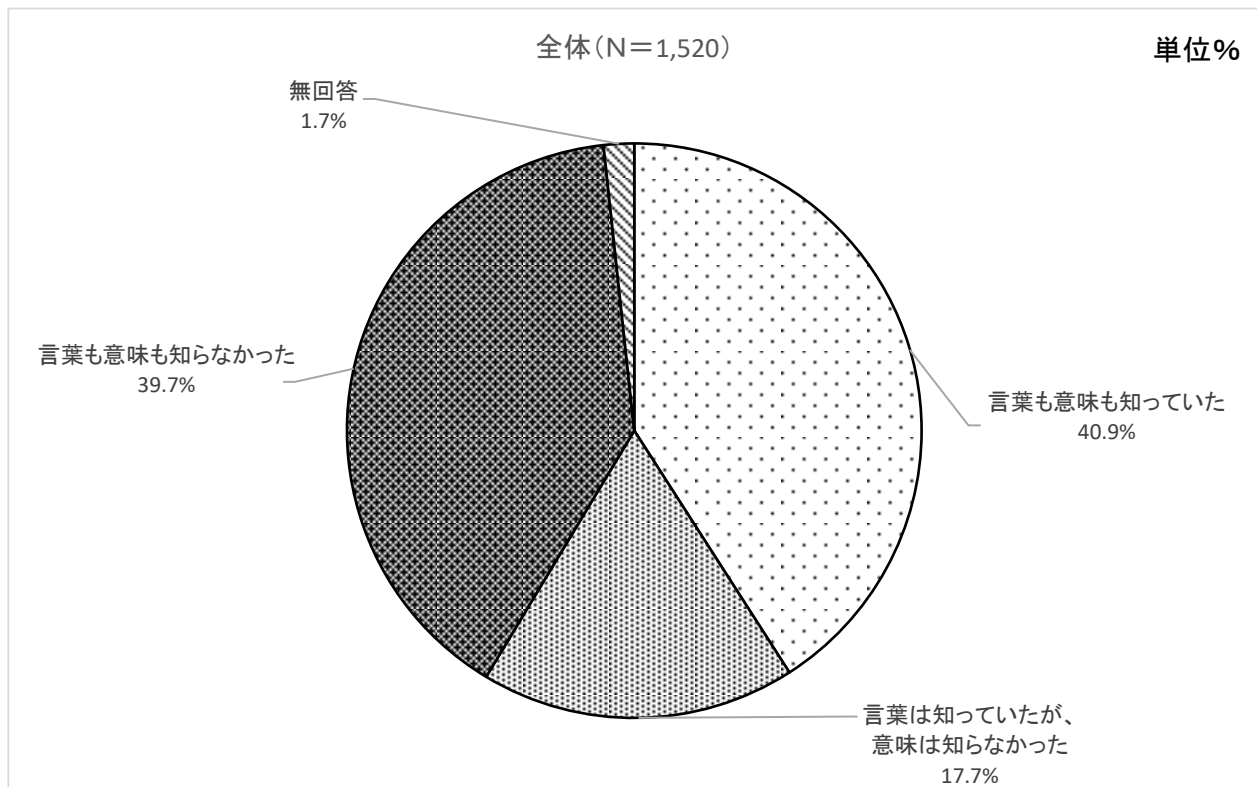
問2 3R※についてお伺いします。

【用語の説明】

3R（さんアール、スリーアール）・・・以下の3つの英語の頭文字をとった言葉。3Rのうち優先順位の高いリデュース、リユースを併せて2R（にアール、ツーアール）と呼ぶ

- ①リデュース（Reduce：発生・排出抑制）・・・ごみの発生、資源の消費をもとから減らすこと。不要な物は買わない、物を大切に使うなど
- ②リユース（Reuse：再使用）・・・繰り返し使うこと。リユースショップ（リサイクルショップ）の利用など
- ③リサイクル（Recycle：再生利用）・・・資源として再利用すること。古紙から新しい紙をつくる、ペットボトルから別のプラ容器にするなど

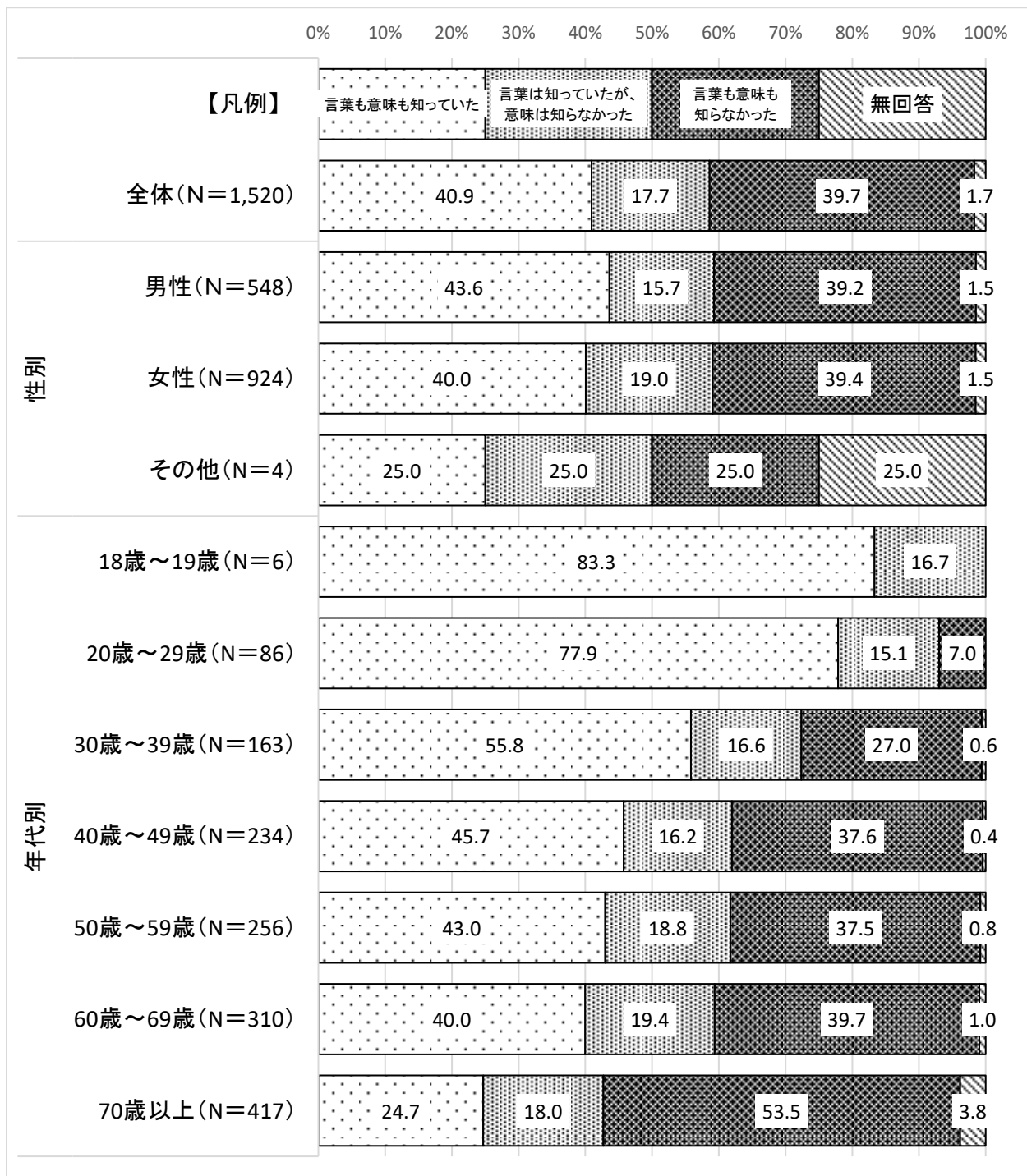
(1) あなたは、「3R（さんアール、スリーアール）」という言葉や意味を知っていますか。次の中からあてはまるものに1つ○をつけてください。



3Rについて「言葉も意味も知っていた」人は40.9%となっている。

一方、「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」及び「言葉も意味も知らなかった」を合わせた人は、57.4%となっている。

3Rについて、意味を『知っていた』と回答したのはおよそ4割となっている。

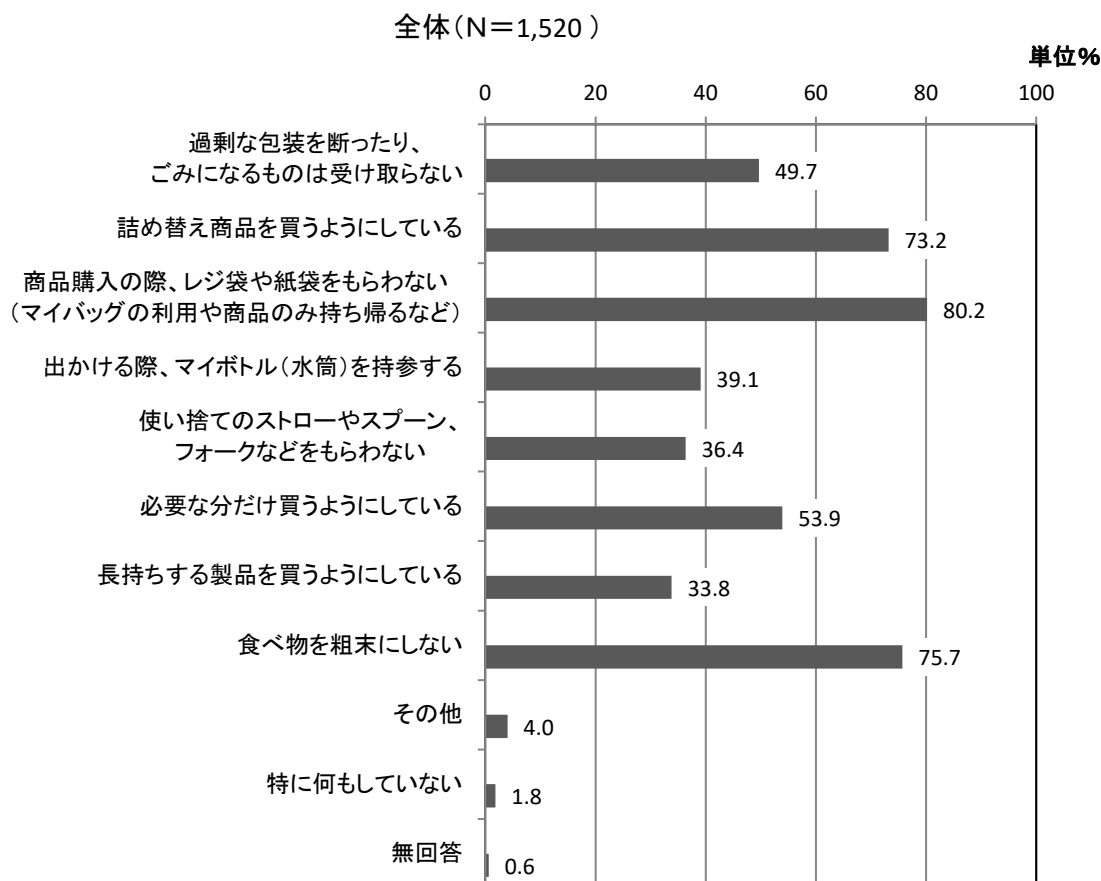


性別では、女性・男性共に、「言葉も意味も知っていた」「言葉は知っていたが、意味は知らなかった」と回答した人の合わせた割合が50%以上となっている。

年代別にみると、「言葉も意味も知っていた」と回答した人の割合は、20歳代で77.9%と、他の年代に比べて高くなっており、年代が高くなるほど「言葉も意味も知っていた」と回答した人の割合が低くなる傾向がみられる。

問2 3Rについてお伺いします。

(2) ごみの発生や排出の抑制（リデュース）のために、あなたが行っていることは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



ごみを減らす（リデュース）ために、行われていることは「商品購入の際、レジ袋や紙袋をもらわない（マイバッグの利用や商品のみ持ち帰るなど）」と回答した人が80.2%と最も高くなっている。次いで「食べ物を粗末にしない」（75.7%）、「詰め替え商品を買うようにしている」（73.2%）と高くなっている。

「特に何もしていない」と回答した人は、わずか1.8%と極めて低くなっている。

ごみを減らす（リデュース）ために、それぞれ7割以上の方が「レジ袋を貰わない」、「食べ物を粗末にしない」、「詰め替え商品を買うようにしている」を行っている と回答している。また、「特に何もしていない」と回答したのは2%未満となっている。



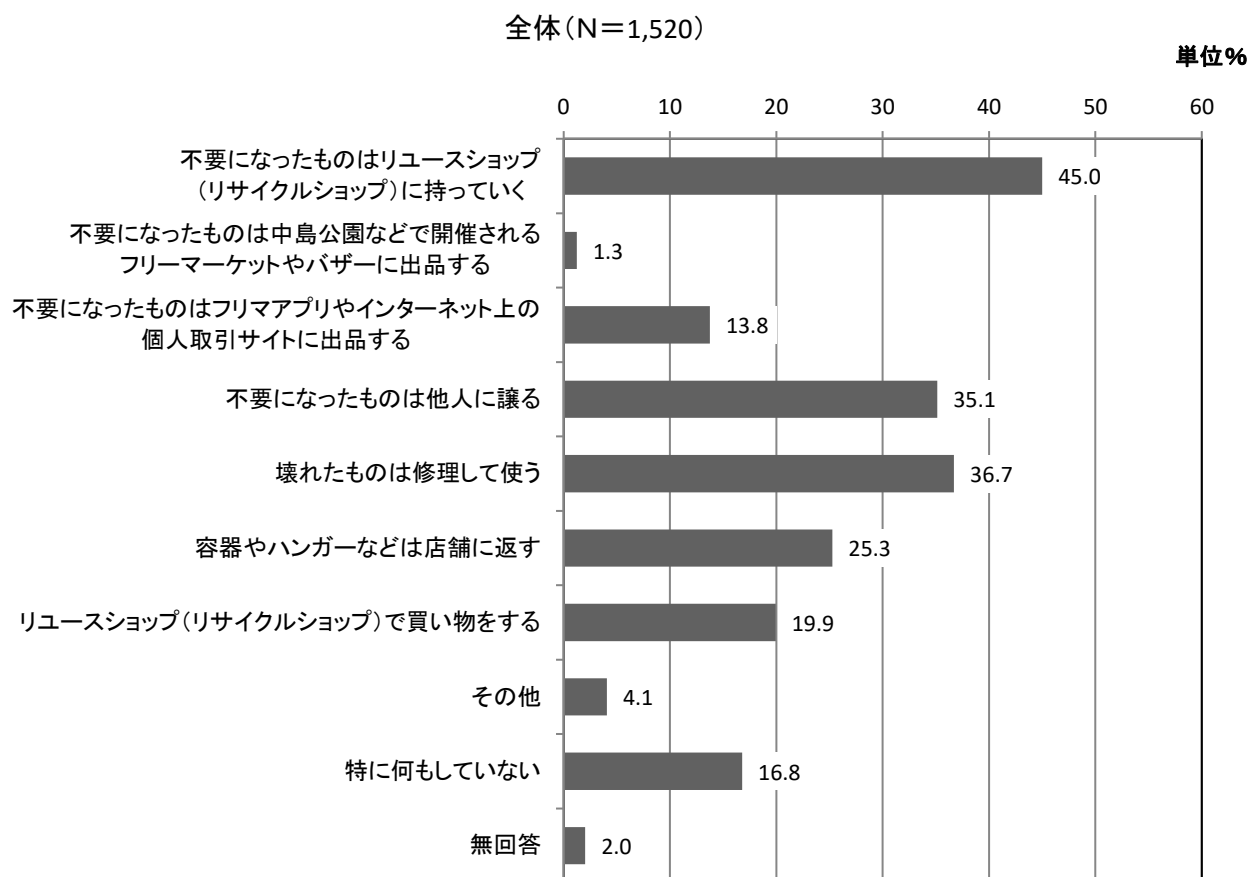
	サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	過剰な包装を断ったり、 受け取らないもの	詰め替え商品を買う ようにしている	商品購入の際、レジ袋や 紙袋をもらわない (マイバッグの利用や商品 のみ持ち帰るなど)	出かける際、マイボト ル(水筒)を持参する	使い捨てのストロー やスプーン、フォーク などをもらわない	必要な分だけ買うよ うにしている	長持ちする製品を買 うようにしている	食べ物や粗末にしな い	その他	特に何もしていない	無回答	
全体	1,520 100.0	755 49.7	1,113 73.2	1,219 80.2	594 39.1	553 36.4	820 53.9	514 33.8	1,151 75.7	61 4.0	28 1.8	9 0.6	
性別	男性	548 100.0	206 37.6	330 60.2	386 70.4	150 27.4	144 26.3	298 54.4	176 32.1	418 76.3	19 3.5	2 0.4	
	女性	924 100.0	531 57.5	755 81.7	803 86.9	426 46.1	388 42.0	498 53.9	327 35.4	700 75.8	41 4.4	8 0.9	
	その他	4 100.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0
年代別	18歳~19歳	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	3 50.0	0 0.0	3 50.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0
	20歳~29歳	86 100.0	38 44.2	67 77.9	62 72.1	31 36.0	11 12.8	44 51.2	20 23.3	56 65.1	3 3.5	0 0.0	0 0.0
	30歳~39歳	163 100.0	76 46.6	122 74.8	115 70.6	58 35.6	36 22.1	87 53.4	54 33.1	122 74.8	4 2.5	3 1.8	1 0.6
	40歳~49歳	234 100.0	131 56.0	189 80.8	177 75.6	101 43.2	61 26.1	116 49.6	60 25.6	154 65.8	14 6.0	6 2.6	1 0.4
	50歳~59歳	256 100.0	148 57.8	213 83.2	217 84.8	99 38.7	95 37.1	135 52.7	80 31.3	197 77.0	7 2.7	2 0.8	0 0.0
	60歳~69歳	310 100.0	162 52.3	238 76.8	261 84.2	128 41.3	131 42.3	162 52.3	111 35.8	249 80.3	17 5.5	3 1.0	2 0.6
	70歳以上	417 100.0	180 43.2	254 60.9	354 84.9	156 37.4	196 47.0	246 59.0	175 42.0	334 80.1	15 3.6	12 2.9	3 0.7

性別では、女性が「過剰な包装を断ったり、ごみになるものは受け取らない」「詰め替え商品を買うようにしている」「商品購入の際、レジ袋や紙袋をもらわない（マイバッグの利用や商品のみ持ち帰るなど）」と回答した人が（57.5%、81.7%、86.9%）と男性（37.6%、60.2%、70.4%）よりも高くなっている。

年代別にみると、「商品購入の際、レジ袋や紙袋をもらわない（マイバッグの利用や商品のみ持ち帰るなど）」と回答した人の割合は、18歳～19歳を除き、全体で70.0%以上と高くなっている。また、「使い捨てのストローやスプーン、フォークなどをもらわない」と「長持ちする製品を買うようにしている」の項目で、年代が上がるにつれて高くなる傾向がみられた。

問2 3Rについてお伺いします。

(3) 製品などの再使用（リユース）のために、あなたがやっていることは何ですか。あてはまるもの  
にいくつでも○をつけてください。



製品などの再使用（リユース）のために、行われていることは「不要になったものはリユースショップ（リサイクルショップ）に持っていく」と回答した人が45.0%と最も高くなっている。次いで「壊れたものは修理して使う」（36.7%）、「不要になったものは他人に譲る」（35.1%）と高くなっている。

製品などの再使用（リユース）のために、4割強の人が「不要なものはリユースショップに持っていく」と回答している。一方、「特に何もしていない」と回答したのは2割弱となっており、リデュースの場合よりも高い割合となっている。

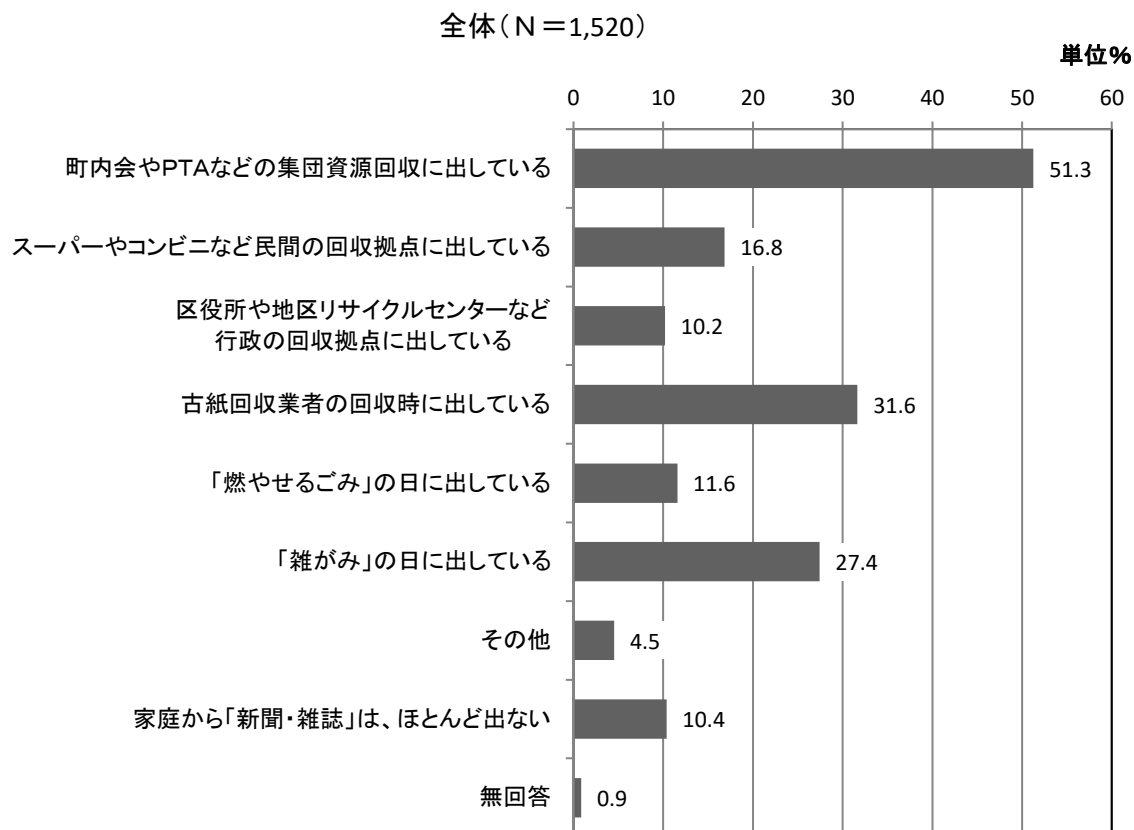
	サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	いく ユース ショップ に持って いく	不要にな ったもの はリサイ クルシヨ ップ	不要にな ったもの はフリマ アアプリ やインタ ーネット 上の個人 取引サイ トに出品 する	不要にな ったもの はフリマ アアプリ やインタ ーネット 上の個人 取引サイ トに出品 する	他人に譲 る	不要にな ったもの は修理し て使う	壊れたもの は修理し て使う	容器やハン ガーなど は店舗に返 す	リユースシ ョップ (リサイク ルシヨッ プ)で買い 物をする	その他	特に何もし ていない	無回答
全体	1,520 100.0	684 45.0	19 1.3	209 13.8	534 35.1	558 36.7	384 25.3	303 19.9	62 4.1	255 16.8	31 2.0		
性別	男性	548 100.0	227 41.4	5 0.9	59 10.8	166 30.3	222 40.5	112 20.4	111 20.3	14 2.6	121 22.1	6 1.1	
	女性	924 100.0	439 47.5	12 1.3	147 15.9	353 38.2	322 34.8	263 28.5	181 19.6	42 4.5	129 14.0	22 2.4	
	その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	
年代別	18歳～19歳	6 100.0	1 16.7	0 0.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	3 50.0	0 0.0	
	20歳～29歳	86 100.0	34 39.5	0 0.0	29 33.7	26 30.2	24 27.9	11 12.8	16 18.6	1 1.2	19 22.1	1 1.2	
	30歳～39歳	163 100.0	90 55.2	0 0.0	51 31.3	69 42.3	49 30.1	31 19.0	36 22.1	1 0.6	23 14.1	1 0.6	
	40歳～49歳	234 100.0	133 56.8	2 0.9	54 23.1	93 39.7	66 28.2	49 20.9	46 19.7	10 4.3	36 15.4	1 0.4	
	50歳～59歳	256 100.0	132 51.6	6 2.3	37 14.5	97 37.9	105 41.0	82 32.0	47 18.4	11 4.3	37 14.5	2 0.8	
	60歳～69歳	310 100.0	142 45.8	4 1.3	20 6.5	107 34.5	119 38.4	105 33.9	82 26.5	14 4.5	44 14.2	5 1.6	
	70歳以上	417 100.0	134.0 32.1	5.0 1.2	12.0 2.9	125.0 30.0	178.0 42.7	98.0 23.5	65.0 15.6	19.0 4.6	89.0 21.3	17.0 4.1	

性別では、男性・女性共に「不要になったものはリユースショップ（リサイクルショップ）に持っていく」と回答した人が40.0%を超えている。

年代別にみると、年齢が下がるにつれて「不要になったものはフリマアプリやインターネット上の個人取引サイトに出品する」と回答した人の割合が高くなる傾向がみられた。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の（1）から（10）のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

（1）新聞・雑誌（一般書籍を含む）



新聞・雑誌の処分については、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」が51.3%と最も多く、次いで、「古紙回収業者に出している」(31.6%)、「『雑がみ』の日に出している」(27.4%)「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」(16.8%)などの順となっている。

新聞・雑誌の処分は、5割弱の人が「集団資源回収に出している」と回答している。また、「古紙回収業者の回収時に出している」と回答した人が3割強となっている。一方、「区役所や地区リサイクルセンターなど行政の回収拠点に出している」と回答した人は1割弱となっている。

	サンプル数	の町内会やPTAなどの集団資源回収に出している	など民間の回収拠点	スーパーやコンビニ	政の回収拠点に出している	クールのセンターなど	区役所や地区行事	古紙回収業者の回収時に出している	日に燃やせるごみの回収	「燃やせるごみ」の日に燃やせるごみ	「雑がみ」の日に燃やせるごみ	その他	「家庭から『新聞・雑誌』は、ほとんど出ない」	無回答
	(上段:実数) (下段:割合)													
全体	1,520 100.0	779 51.3	256 16.8	155 10.2	481 31.6	176 11.6	417 27.4	69 4.5	158 10.4	13 0.9				
性別	男性	548 100.0	265 48.4	106 19.3	66 12.0	179 32.7	78 14.2	154 28.1	25 4.6	47 8.6	3 0.5			
	女性	924 100.0	485 52.5	147 15.9	87 9.4	287 31.1	92 10.0	251 27.2	43 4.7	103 11.1	8 0.9			
	その他	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0		
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0			
	20歳～29歳	86 100.0	17 19.8	15 17.4	9 10.5	18 20.9	10 11.6	19 22.1	0 0.0	24 27.9	1 1.2			
	30歳～39歳	163 100.0	51 31.3	32 19.6	17 10.4	33 20.2	26 16.0	55 33.7	5 3.1	30 18.4	1 0.6			
	40歳～49歳	234 100.0	101 43.2	41 17.5	34 14.5	48 20.5	20 8.5	61 26.1	12 5.1	33 14.1	0 0.0			
	50歳～59歳	256 100.0	128 50.0	67 26.2	24 9.4	79 30.9	24 9.4	57 22.3	14 5.5	28 10.9	1 0.4			
	60歳～69歳	310 100.0	180 58.1	42 13.5	31 10.0	116 37.4	30 9.7	82 26.5	18 5.8	13 4.2	1 0.3			
	70歳以上	417 100.0	269 64.5	52 12.5	36 8.6	172 41.2	58 13.9	127 30.5	18 4.3	22 5.3	7 1.7			

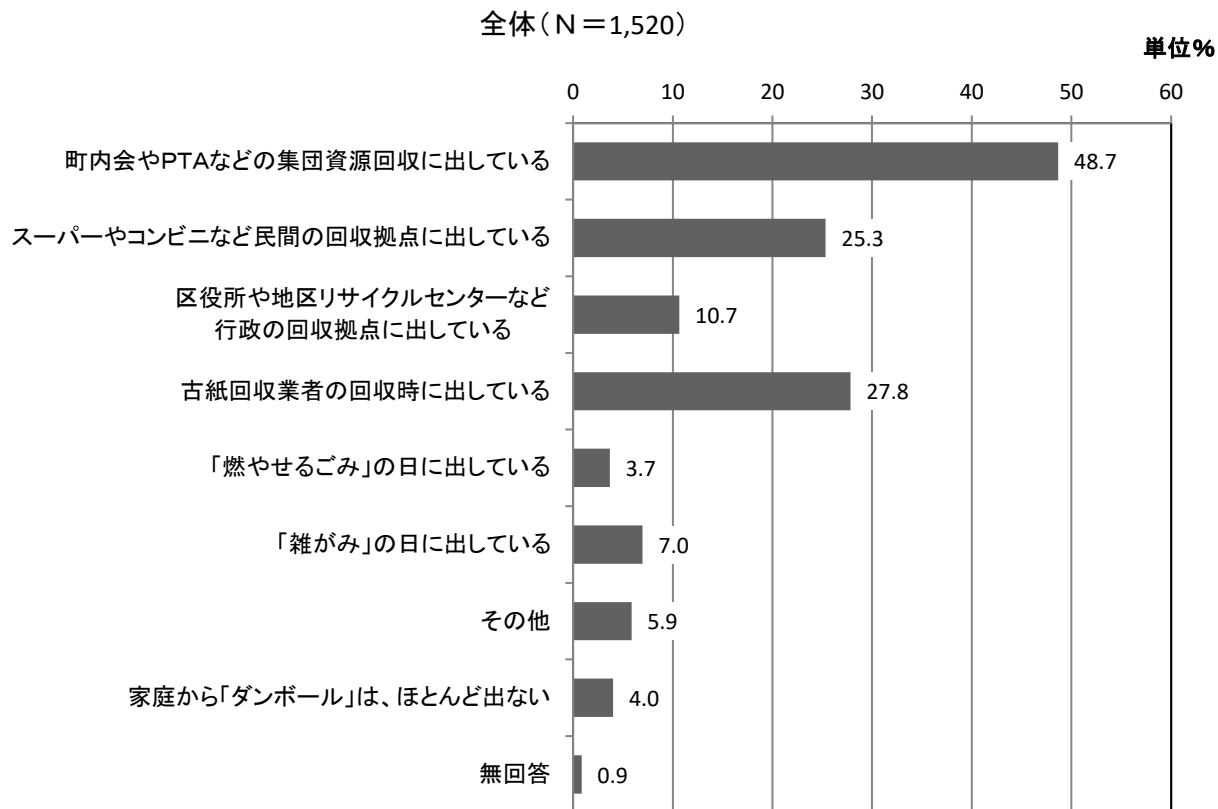
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、18歳～19歳を除き、年代が高くなるほど「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」、「古紙回収業者の回収時に出している」と回答した人の割合は高くなる傾向がみられる。

また、「家庭から『新聞・雑誌』は、ほとんど出ない」と回答した割合は、年代が上がるにつれ低くなる傾向がみられた。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(2) ダンボール



ダンボールの処分については、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」が48.7%と最も高く、次いで、「古紙回収業者に出している」(27.8%)、「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」(25.3%)などの順となっている。

ダンボールの処分は、5割弱の人が「集団資源回収に出している」と回答している。また、「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」・「古紙回収業者に出している」と回答した人はそれぞれ3割弱となっている。

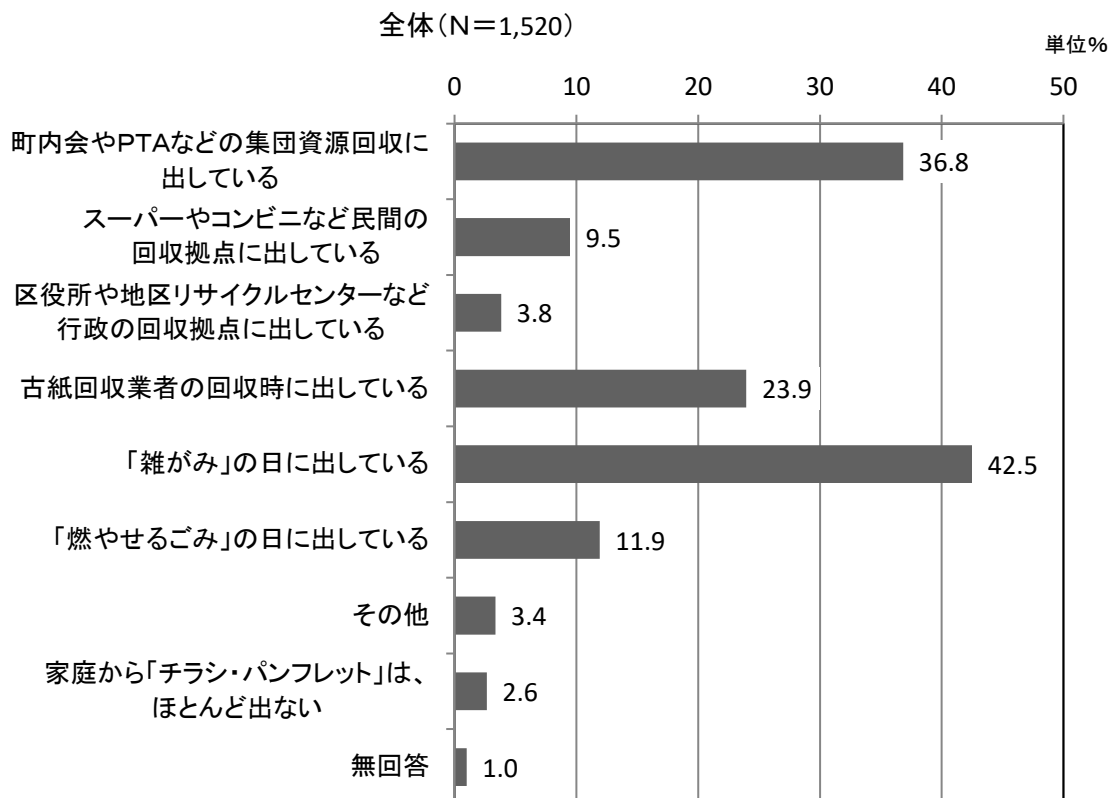
		サンプル数	町の集会所やPTAなどに出している	スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している	政庁の回収拠点に出している	区役所や地区センターなどに行き古紙回収業者の回収時に回収している	日に燃やせるごみ」に出している	「雑がみ」の日にしている	その他	「ない」は、ほとんど出ない	家庭から「ダンボール」など出している	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)										
全体		1,520 100.0	740 48.7	385 25.3	162 10.7	423 27.8	56 3.7	106 7.0	89 5.9	61 4.0	13 0.9	
性別	男性	548 100.0	256 46.7	156 28.5	61 11.1	159 29.0	19 3.5	49 8.9	25 4.6	26 4.7	3 0.5	
	女性	924 100.0	456 49.4	225 24.4	96 10.4	250 27.1	35 3.8	54 5.8	61 6.6	32 3.5	8 0.9	
	その他	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	3 50.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	
	20歳～29歳	86 100.0	22 25.6	39 45.3	13 15.1	17 19.8	2 2.3	2 2.3	2 2.3	6 7.0	1 1.2	
	30歳～39歳	163 100.0	49 30.1	65 39.9	29 17.8	29 17.8	7 4.3	16 9.8	12 7.4	3 1.8	1 0.6	
	40歳～49歳	234 100.0	99 42.3	80 34.2	40 17.1	47 20.1	7 3.0	6 2.6	14 6.0	10 4.3	0 0.0	
	50歳～59歳	256 100.0	118 46.1	84 32.8	19 7.4	71 27.7	10 3.9	12 4.7	16 6.3	13 5.1	1 0.4	
	60歳～69歳	310 100.0	173 55.8	58 18.7	25 8.1	96 31.0	10 3.2	26 8.4	22 7.1	7 2.3	1 0.3	
	70歳以上	417 100.0	248 59.5	52 12.5	30 7.2	146 35.0	18 4.3	38 9.1	19 4.6	20 4.8	7 1.7	

性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「町内会やPTAなどの集会所資源回収に出している」、「古紙回収業者の回収時にしている」と回答した人の割合は18歳～19歳を除き、年代が上がるにつれて高くなる傾向がみられた。また、「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」と回答した人の割合は、年代が上がるにつれ、低くなる傾向がみられた。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(3) チラシ・パンフレット



チラシ・パンフレットの処分については、『雑がみ』の日に出している」が42.5%と最も多く、次いで、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」(36.8%)、「古紙回収業者の回収時に出している」(23.9%)などの順となっている。

チラシ・パンフレットの処分は、4割強の人が『雑がみ』の日に出している」と回答している。また、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人は4割弱となっている。



	サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	町の集会所やPTAなどに出している	市内会やPTAなどの民間の回収拠点に出している	スーパーやコンビニなどに出している	政庁の回収拠点に出している	区役所や地区リサイクリングセンターなどに出している	古紙回収業者の回収に出している	「雑がみ」の日に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	その他	家庭から「チラシ、パンフレット」は、ほとんど出ない	無回答
全体	1,520 100.0	560 36.8	144 9.5	58 3.8	364 23.9	646 42.5	181 11.9	51 3.4	40 2.6	15 1.0		
性別	男性	548 100.0	193 35.2	63 11.5	23 4.2	144 26.3	205 37.4	78 14.2	20 3.6	3 0.5		
	女性	924 100.0	345 37.3	81 8.8	31 3.4	210 22.7	428 46.3	98 10.6	28 3.0	9 1.0		
	その他	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0		
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0	
	20歳～29歳	86 100.0	12 14.0	7 8.1	4 4.7	12 14.0	40 46.5	19 22.1	1 1.2	4 4.7	1 1.2	
	30歳～39歳	163 100.0	26 16.0	10 6.1	7 4.3	17 10.4	86 52.8	40 24.5	6 3.7	5 3.1	1 0.6	
	40歳～49歳	234 100.0	68 29.1	28 12.0	8 3.4	28 12.0	122 52.1	24 10.3	4 1.7	9 3.8	0 0.0	
	50歳～59歳	256 100.0	97 37.9	46 18.0	10 3.9	59 23.0	106 41.4	26 10.2	11 4.3	5 2.0	1 0.4	
	60歳～69歳	310 100.0	141 45.5	25 8.1	10 3.2	96 31.0	117 37.7	28 9.0	10 3.2	5 1.6	1 0.3	
	70歳以上	417 100.0	191 45.8	26 6.2	14 3.4	141 33.8	158 37.9	39 9.4	15 3.6	8 1.9	8 1.9	

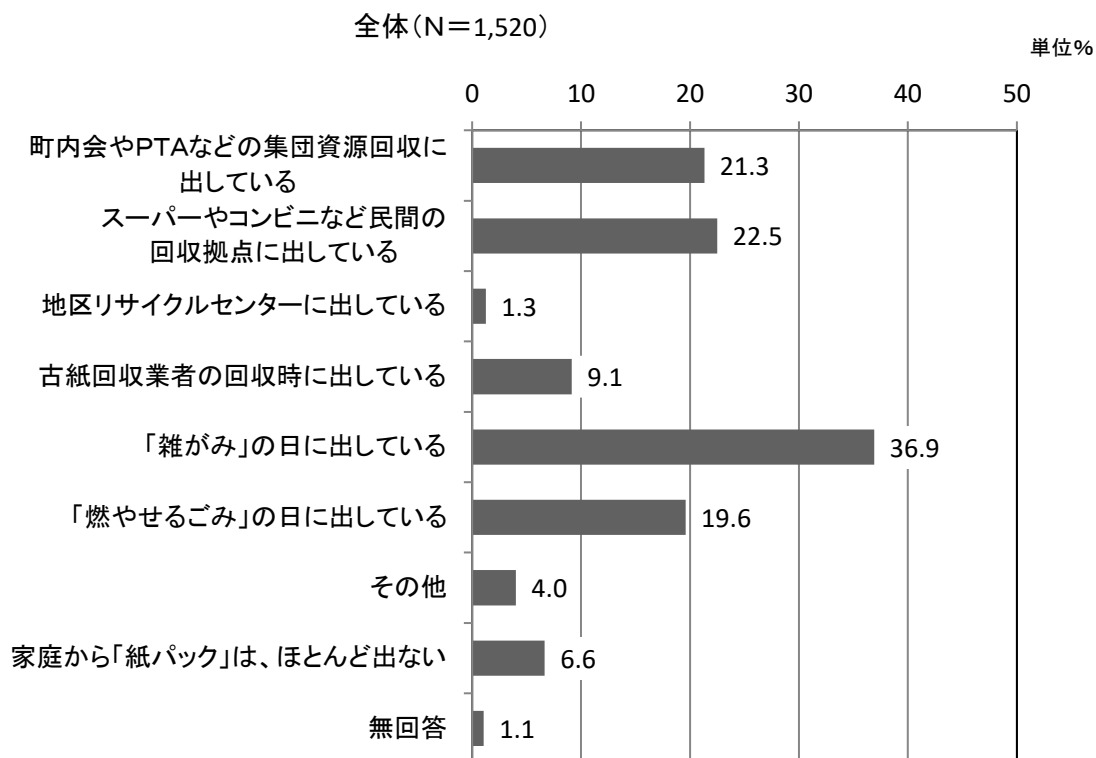
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合は、18歳～19歳を除き年代があがるにつれて、高くなる傾向がみられた。

また、『雑がみ』の日に出している」と回答した人の割合は、20歳代、30歳代以下が他の年代と比べて高くなっている。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(4) 紙パック



紙パックの処分については、「『雑がみ』の日に出している」が36.9%と最も高く、次いで「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」(22.5%)、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」(21.3%)、「『燃やせるごみ』の日に出している」(19.6%)などの順となっている。

紙パックの処分は、「『雑がみ』の日に出している」と回答した人が4割弱、次いで「スーパーやコンビニなどの民間の回収拠点に出している」・「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人がそれぞれ2割強となっている。

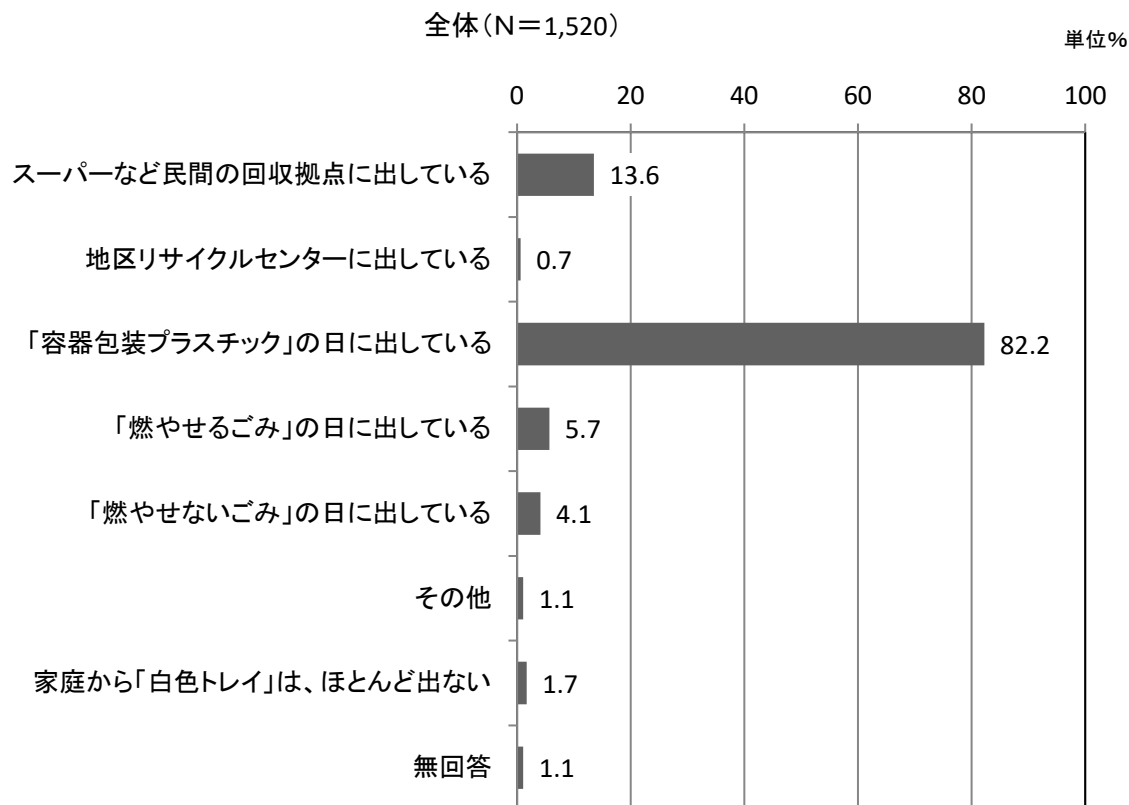
	サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	町内会やPTAなどの集団資源回収に出している	スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している	政庁の回収拠点に出している	区役所や地区リサイクルセンターなどに出している	古紙回収業者の回収に出している	「雑がみ」の日に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	その他	「家庭から、紙パツ出ない」は、ほとんど出	無回答
全体	1,520 100.0	324 21.3	342 22.5	19 1.3	139 9.1	561 36.9	298 19.6	61 4.0	101 6.6	16 1.1	
性別	男性	548 100.0	125 22.8	114 20.8	9 1.6	62 11.3	195 35.6	112 20.4	11 2.0	41 7.5	5 0.9
	女性	924 100.0	185 20.0	223 24.1	8 0.9	71 7.7	350 37.9	179 19.4	48 5.2	57 6.2	9 1.0
	その他	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
		6 100.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	86 100.0	5 5.8	17 19.8	0 0.0	8 9.3	25 29.1	28 32.6	1 1.2	10 11.6	1 1.2
	20歳～29歳	163 100.0	16 9.8	31 19.0	2 1.2	8 4.9	58 35.6	52 31.9	7 4.3	11 6.7	1 0.6
	30歳～39歳	234 100.0	37 15.8	59 25.2	2 0.9	8 3.4	85 36.3	49 20.9	8 3.4	23 9.8	0 0.0
	40歳～49歳	256 100.0	48 18.8	76 29.7	5 2.0	20 7.8	93 36.3	44 17.2	9 3.5	18 7.0	2 0.8
	50歳～59歳	310 100.0	76 24.5	79 25.5	3 1.0	27 8.7	112 36.1	56 18.1	15 4.8	19 6.1	1 0.3
	60歳～69歳	417 100.0	129 30.9	73 17.5	5 1.2	63 15.1	171 41.0	61 14.6	18 4.3	16 3.8	7 1.7
	70歳以上										

性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合は、年代が上がるにつれて、高くなる傾向がみられた。また、「『燃やせるごみ』の日に出している」と回答した人の割合は、年代が上がるにつれて低くなっている。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(5) 白色トレイ (鮮魚・精肉や惣菜の販売で用いられる、白色のプラスチック製の容器)



白色トレイの処分については、「『容器包装プラスチック』の日に出している」が82.2%と最も高い。なお、「スーパーなどの民間の回収拠点に出している」は13.6%となっている。

白色トレイの処分は、8割強の人が「『容器包装プラスチック』の日に出している」と回答しており、1割強の人が「スーパーなどの民間の回収拠点に出している」と回答している。

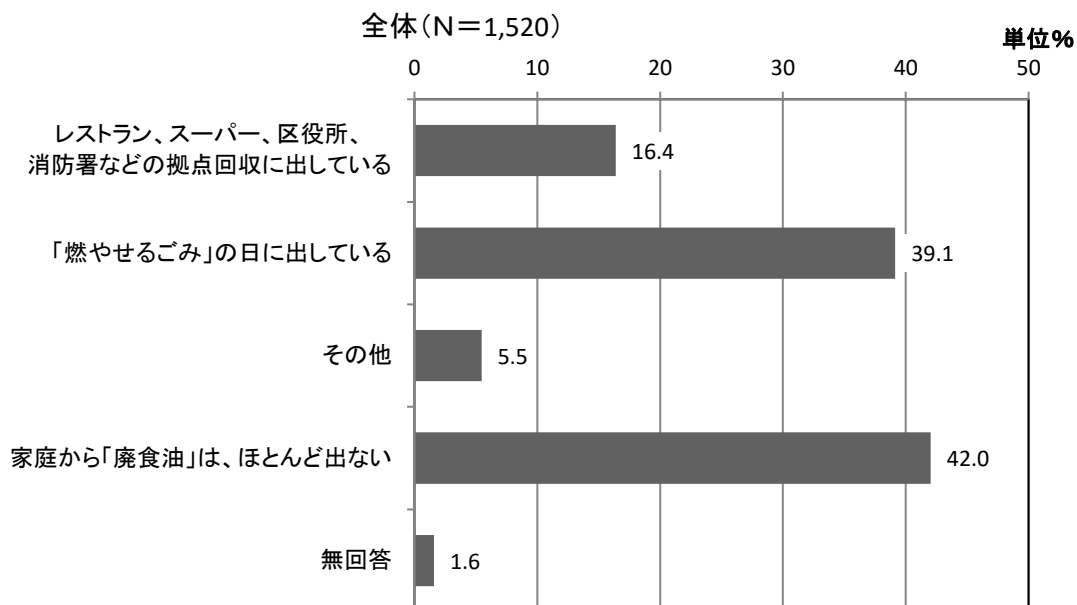
		サ ン プ ル 数	ての ス ー パ ー リ ン グ の 回 収 点 に 出 し て い る	地 区 に サ イ ク ル セ ン タ ー に 出 し て い る	し チ 「 容 器 包 装 プ ラ ス チ ッ ク 」 の 日 に 出 し て い る	の 「 燃 や せ る ご み 」 の 日 に 出 し て い る	い み 「 燃 や せ な い ご み 」 の 日 に 出 し て い る	そ の 他	ど レ 「 家 庭 か ら は 、 ほ と ん ど 出 な い 」 は 、 「 白 色 ト ン 」	無 回 答
(上段:実数) (下段:割合)										
全体		1,520 100.0	206 13.6	10 0.7	1,250 82.2	87 5.7	63 4.1	17 1.1	26 1.7	17 1.1
性別	男性	548 100.0	59 10.8	7 1.3	449 81.9	46 8.4	28 5.1	3 0.5	11 2.0	4 0.7
	女性	924 100.0	140 15.2	3 0.3	769 83.2	39 4.2	31 3.4	10 1.1	15 1.6	11 1.2
	その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	0 0.0	0 0.0	5 83.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20歳～29歳	86 100.0	9 10.5	1 1.2	67 77.9	7 8.1	4 4.7	1 1.2	0 0.0	1 1.2
	30歳～39歳	163 100.0	18 11.0	0 0.0	121 74.2	15 9.2	9 5.5	2 1.2	5 3.1	1 0.6
	40歳～49歳	234 100.0	28 12.0	1 0.4	199 85.0	10 4.3	6 2.6	2 0.9	6 2.6	0 0.0
	50歳～59歳	256 100.0	38 14.8	3 1.2	219 85.5	14 5.5	5 2.0	1 0.4	3 1.2	1 0.4
	60歳～69歳	310 100.0	51 16.5	2 0.6	258 83.2	13 4.2	14 4.5	2 0.6	2 0.6	2 0.6
	70歳以上	417 100.0	54 12.9	3 0.7	349 83.7	24 5.8	21 5.0	6 1.4	10 2.4	10 2.4

性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、すべての年代において「『容器包装プラスチック』の日に出している」と回答した人の割合が最も高くなっている。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(6) 廃食油



廃食油の処分については、「家庭から『廃食油』は、ほとんど出ない」が42.0%と最も高く、次いで「『燃やせるごみ』の日に出している」(39.1%)、「レストラン、スーパー、区役所、消防署などの拠点回収に出している」(16.4%)となっている。

廃食油の処分は、「『燃やせるごみ』の日に出している」・「家庭から『廃食油』は、ほとんど出ない」と回答している人が4割程度となっている。また、2割弱の人が「レストラン、スーパー、区役所、消防署などの拠点回収に出している」と回答している。

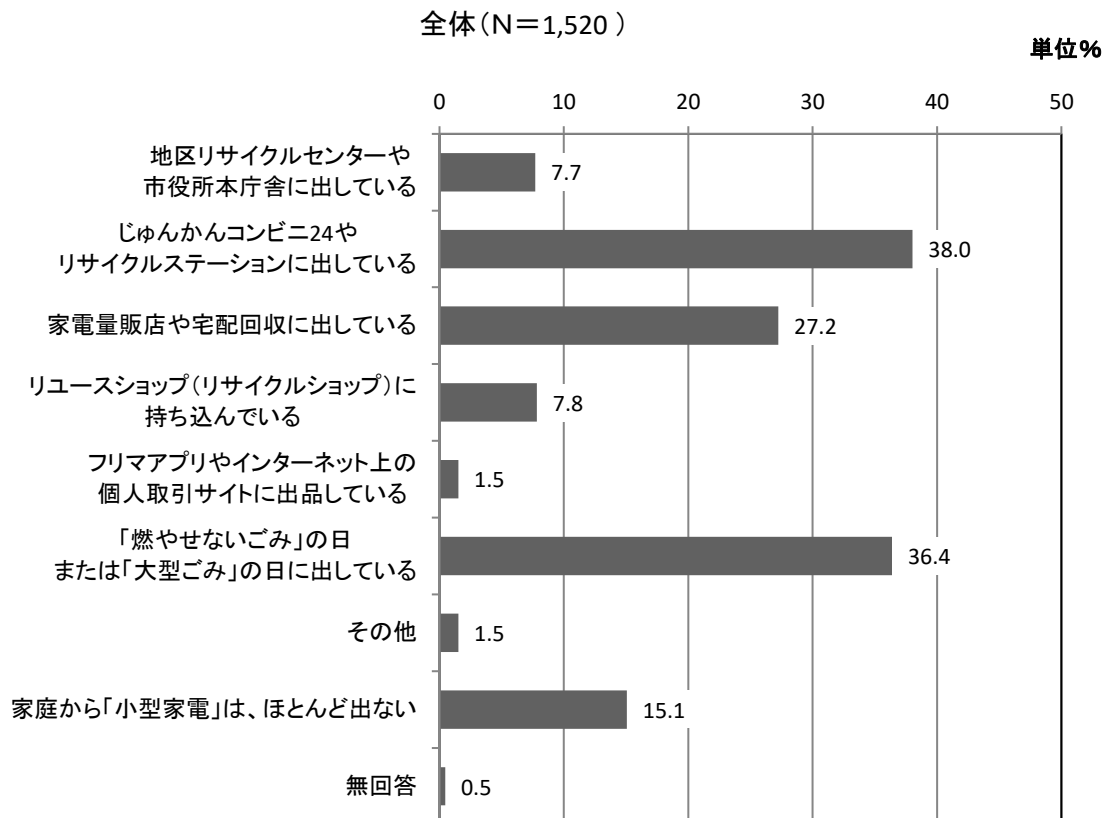
		サ ン プ ル 数	出 署 パ レ ス ト ラ ン ク の 区 役 所 、 ス ー プ 消 費 に 防 止 し て い る 拠 点 回 収	日 に 燃 や せ る ご み の 出 し て い る	そ の 他	は 家 庭 か ら 「 廃 食 油 い 」 と ん ど 出 な い	無 回 答
		(上段:実数) (下段:割合)					
全体		1,520 100.0	249 16.4	595 39.1	83 5.5	639 42.0	24 1.6
性別	男性	548 100.0	77 14.1	221 40.3	21 3.8	242 44.2	7 1.3
	女性	924 100.0	165 17.9	360 39.0	56 6.1	379 41.0	14 1.5
	その他	4 100.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	0 0.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0
	20歳～29歳	86 100.0	14 16.3	35 40.7	2 2.3	36 41.9	1 1.2
	30歳～39歳	163 100.0	26 16.0	69 42.3	5 3.1	68 41.7	1 0.6
	40歳～49歳	234 100.0	40 17.1	95 40.6	9 3.8	98 41.9	0 0.0
	50歳～59歳	256 100.0	37 14.5	110 43.0	9 3.5	109 42.6	1 0.4
	60歳～69歳	310 100.0	53 17.1	120 38.7	19 6.1	134 43.2	2 0.6
	70歳以上	417 100.0	72 17.3	146 35.0	33 7.9	176 42.2	16 3.8

性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、大きな差はみられない。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(7) 小型家電(テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコンを除く家電製品)



小型家電の処分については、「じゅんかんコンビニ24やリサイクルステーションに出している」が38.0%と最も高く、次いで「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」(36.4%)、「家電量販店や宅配回収に出している」(27.2%)となっている。

小型家電の処分は、4割弱の人が「じゅんかんコンビニ24やリサイクルステーションに出している」、「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」と回答している。

また、3割弱の人が「家電量販店や宅配回収に出している」と回答している



		サンプル数	地区リサイクルセンターや市役所本庁舎に出している	「じゅんかんコンビニ24やりサイクルステーションに出している」	家電量販店や宅配回収に出している	持ち込んだり、リサイクルショップ（フリマ）に出している	フリマサイトに出品している	「燃やせないごみ」の日または「大型ごみ」の日に出している	その他	「家庭から「小型家電」は、ほとんど出ない」	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)									
全体		1,520 100.0	117 7.7	578 38.0	414 27.2	119 7.8	23 1.5	553 36.4	23 1.5	229 15.1	7 0.5
性別	男性	548 100.0	47 8.6	221 40.3	161 29.4	51 9.3	6 1.1	180 32.8	10 1.8	78 14.2	1 0.2
	女性	924 100.0	65 7.0	346 37.4	243 26.3	65 7.0	17 1.8	357 38.6	11 1.2	141 15.3	4 0.4
	その他	4 100.0	2 7.0	1 37.4	0 26.3	0 7.0	0 1.8	2 38.6	0 1.2	0 15.3	0 0.4
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	4 66.7	0 0.0
	20歳～29歳	86 100.0	2 2.3	27 31.4	14 16.3	9 10.5	3 3.5	16 18.6	0 0.0	32 37.2	0 0.0
	30歳～39歳	163 100.0	14 8.6	78 47.9	25 15.3	25 15.3	9 5.5	50 30.7	1 0.6	32 19.6	0 0.0
	40歳～49歳	234 100.0	20 8.5	117 50.0	44 18.8	22 9.4	5 2.1	73 31.2	3 1.3	40 17.1	0 0.0
	50歳～59歳	256 100.0	18 7.0	129 50.4	69 27.0	21 8.2	4 1.6	92 35.9	3 1.2	25 9.8	0 0.0
	60歳～69歳	310 100.0	29 9.4	128 41.3	96 31.0	25 8.1	1 0.3	118 38.1	3 1.0	29 9.4	0 0.0
	70歳以上	417 100.0	30 7.2	85 20.4	155 37.2	14 3.4	1 0.2	186 44.6	11 2.6	57 13.7	5 1.2

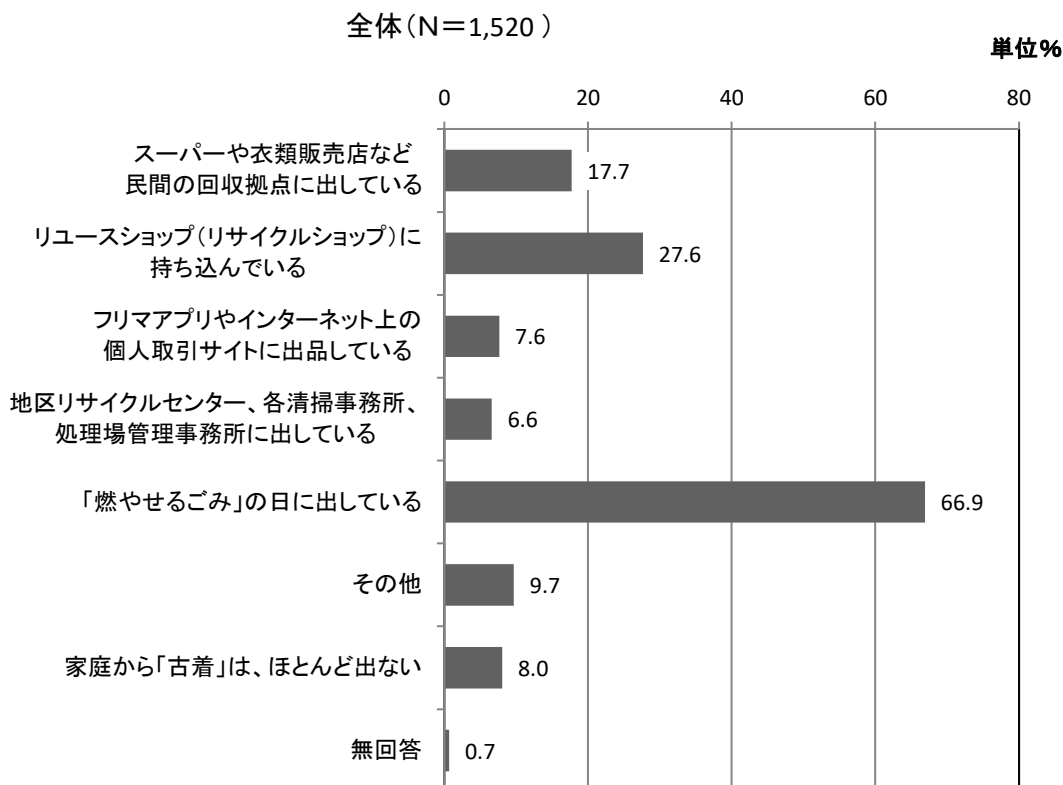
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」、「家電量販店や宅配回収に出している」と回答した人の割合が10代を除き年代が上がるにつれて高くなる傾向がみられた。

また、30歳代～60歳代では、「じゅんかんコンビニ24やりサイクルステーションに出している」と回答した人の割合が、40%以上と高い傾向にみられる。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(8) 古着



古着の処分については、『燃やせるごみ』の日に出している」が66.9%と最も高く、次いで、「リユースショップ(リサイクルショップ)に持ち込んでいる」(27.6%)、「スーパーや衣類販売店などの民間の回収拠点に出している」(17.7%) などとなっている。

古着の処分は、7割弱の人が『燃やせるごみ』の日に出している」と回答している。

また、「リユースショップ(リサイクルショップ)に持ち込んでいる」と回答した人は3割弱となっている。

		サンプル数	店舗など出して 市民の衣類 回収販売	スーパーに 持ち込んで 売	リユース ショップ	フリマア プリやイン ターネット 上の個人取 引サイトに 出品して	フリマア プリやイン ターネット 上の個人取 引サイトに 出品して	所、処、場 理、掃、事 務、務、務	地区、リ サイクル センター	日に燃や せている ごみの	その他	家庭から 「着ない もの」	無回答
(上段:実数) (下段:割合)													
全体		1,520 100.0	269 17.7	420 27.6	116 7.6	100 6.6	1,017 66.9	147 9.7	122 8.0	10 0.7			
性別	男性	548 100.0	89 16.2	115 21.0	25 4.6	34 6.2	359 65.5	31 5.7	60 10.9	3 0.5			
	女性	924 100.0	175 18.9	290 31.4	88 9.5	64 6.9	630 68.2	106 11.5	60 6.5	5 0.5			
	その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0		
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0			
	20歳～29歳	86 100.0	15 17.4	26 30.2	16 18.6	3 3.5	45 52.3	2 2.3	13 15.1	0 0.0			
	30歳～39歳	163 100.0	28 17.2	69 42.3	33 20.2	15 9.2	95 58.3	12 7.4	8 4.9	0 0.0			
	40歳～49歳	234 100.0	43 18.4	89 38.0	32 13.7	16 6.8	140 59.8	28 12.0	16 6.8	0 0.0			
	50歳～59歳	256 100.0	49 19.1	75 29.3	21 8.2	17 6.6	170 66.4	26 10.2	20 7.8	1 0.4			
	60歳～69歳	310 100.0	64 20.6	84 27.1	6 1.9	19 6.1	219 70.6	39 12.6	20 6.5	1 0.3			
	70歳以上	417 100.0	65 15.6	61 14.6	4 1.0	26 6.2	316 75.8	33 7.9	42 10.1	6 1.4			

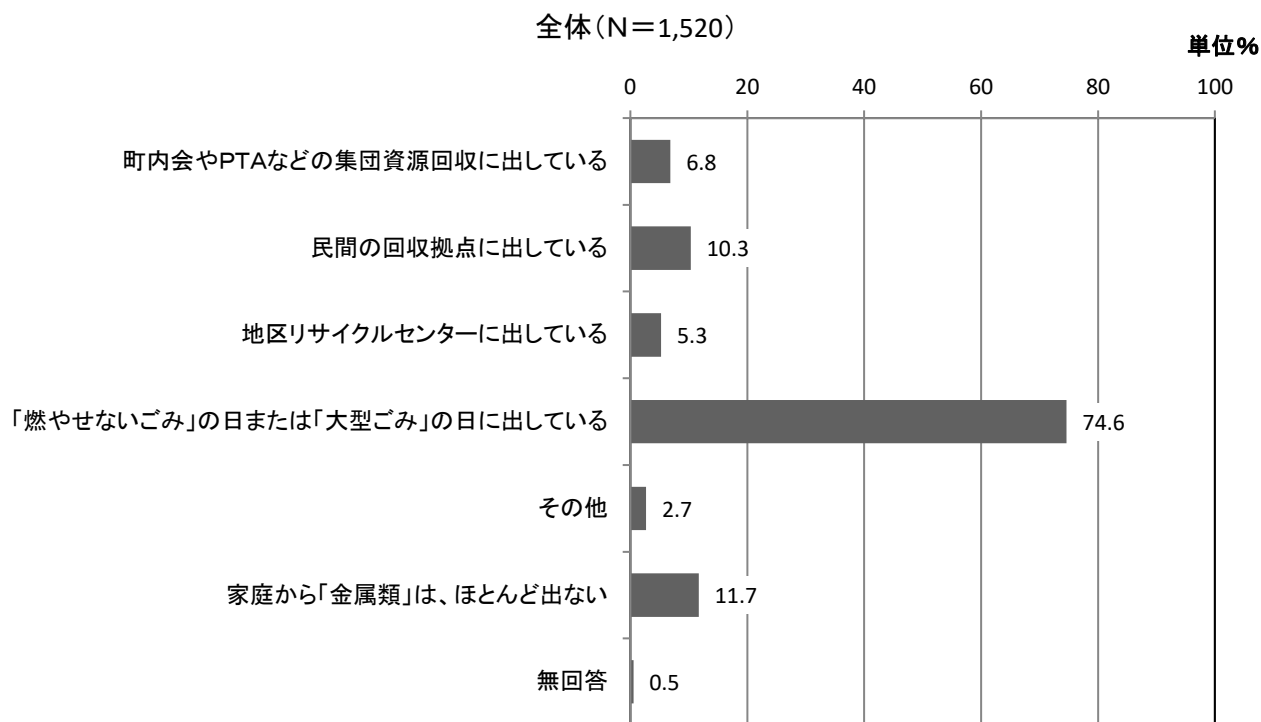
性別では、「リユースショップ（リサイクルショップ）に持ち込んでいる」と回答した人の割合が女性では31.4%、男性では21.0%と女性の方が高い傾向となった。

年代別では、年代が高くなるにつれて、「『燃やせるごみ』の日に焼いている」と回答した人の割合が高い傾向がみられた。

また、「フリマアプリやインターネット上の個人取引サイトに出品している」、「リユースショップ（リサイクルショップ）に持ち込んでいる」と回答した人の割合は、年代が高くなるにつれて、低くなる傾向がみられた。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(9) 金属類(鍋・やかん・フライパンなど)



金属類の処分については、『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」が74.6%と最も多く、次いで、「家庭から『金属類』は、ほとんど出ない」(11.7%)、「民間の回収拠点に出している」(10.3%)、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」(6.8%) などとなっている。

金属類の処分は、7割強の人が『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」と回答している。

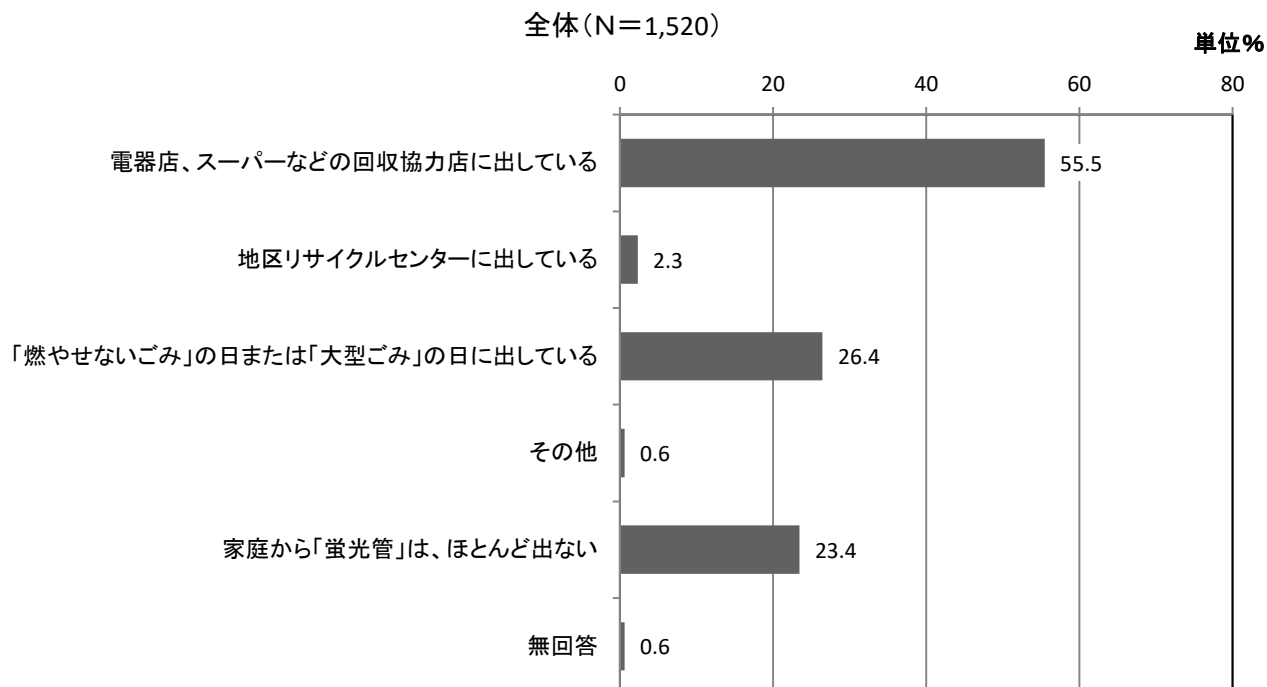
		サンプル数	町の集会所やPTAなどに出している	民間の回収拠点に出している	地区リサイクルセンターに出している	「燃やせないごみ」の日または「大型ごみ」の日に出している	その他	家庭から「金属類」など出ない	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)							
全体		1,520 100.0	104 6.8	157 10.3	80 5.3	1,134 74.6	41 2.7	178 11.7	8 0.5
性別	男性	548 100.0	45 8.2	71 13.0	34 6.2	382 69.7	18 3.3	63 11.5	2 0.4
	女性	924 100.0	54 5.8	83 9.0	43 4.7	717 77.6	20 2.2	112 12.1	4 0.4
	その他	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 66.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0
	20歳～29歳	86 100.0	0 0.0	10 11.6	5 5.8	53 61.6	0 0.0	25 29.1	0 0.0
	30歳～39歳	163 100.0	5 3.1	16 9.8	14 8.6	106 65.0	5 3.1	32 19.6	0 0.0
	40歳～49歳	234 100.0	11 4.7	22 9.4	10 4.3	174 74.4	7 3.0	33 14.1	0 0.0
	50歳～59歳	256 100.0	13 5.1	41 16.0	12 4.7	197 77.0	7 2.7	22 8.6	0 0.0
	60歳～69歳	310 100.0	21 6.8	35 11.3	22 7.1	237 76.5	10 3.2	26 8.4	2 0.6
	70歳以上	417 100.0	49 11.8	29 7.0	13 3.1	330 79.1	9 2.2	34 8.2	4 1.0

性別では、「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」と回答した人の割合が、男性は69.7%、女性は77.6%と女性の方が高くなっている。

年代別にみると、「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」と回答した人の割合は、年代が上がるにつれて、高くなる傾向がみられた。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(10) 蛍光管



蛍光管の処分については、「家電店、スーパーなどの回収協力店に出している」と回答した人が(55.5%)と最も高く、次いで、「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」(26.4%)、「家庭から『蛍光管』は、ほとんど出ない」(23.4%)、「地区リサイクルセンターに出している」(2.3%)となっている。

蛍光管の処分は、6割弱の人が「家電店、スーパーなどの回収協力店に出している」と回答している。

		サ ン プ ル 数	し ど の 電 器 店 、 ス ー パ ー な ど の 回 収 協 力 店 に 出 し て い る	地 区 に リ サ イ ク ル セ ン タ ー に 出 し て い る	み の 「 燃 や せ な い ご み 」 の 日 ま た は 「 天 型 ご み 」 の 日 に 出 し て い る	そ の 他	は 家 庭 か ら 「 蛍 光 管 」 は 、 ほ と ん ど 出 な い	無 回 答
		(上段:実数) (下段:割合)						
全体		1,520 100.0	843 55.5	35 2.3	402 26.4	9 0.6	356 23.4	9 0.6
性別	男性	548 100.0	320 58.4	12 2.2	136 24.8	2 0.4	117 21.4	1 0.2
	女性	924 100.0	501 54.2	22 2.4	252 27.3	4 0.4	231 25.0	6 0.6
	その他	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	2 33.3	0 0.0	2 33.3	0 0.0	3 50.0	0 0.0
	20歳～29歳	86 100.0	23 26.7	2 2.3	17 19.8	1 1.2	45 52.3	0 0.0
	30歳～39歳	163 100.0	62 38.0	6 3.7	43 26.4	0 0.0	66 40.5	0 0.0
	40歳～49歳	234 100.0	132 56.4	5 2.1	48 20.5	1 0.4	67 28.6	0 0.0
	50歳～59歳	256 100.0	168 65.6	8 3.1	60 23.4	0 0.0	46 18.0	0 0.0
	60歳～69歳	310 100.0	205 66.1	5 1.6	80 25.8	1 0.3	42 13.5	2 0.6
	70歳以上	417 100.0	230 55.2	8 1.9	135 32.4	4 1.0	79 18.9	5 1.2

性別では、男女間で大きな差はみられない。

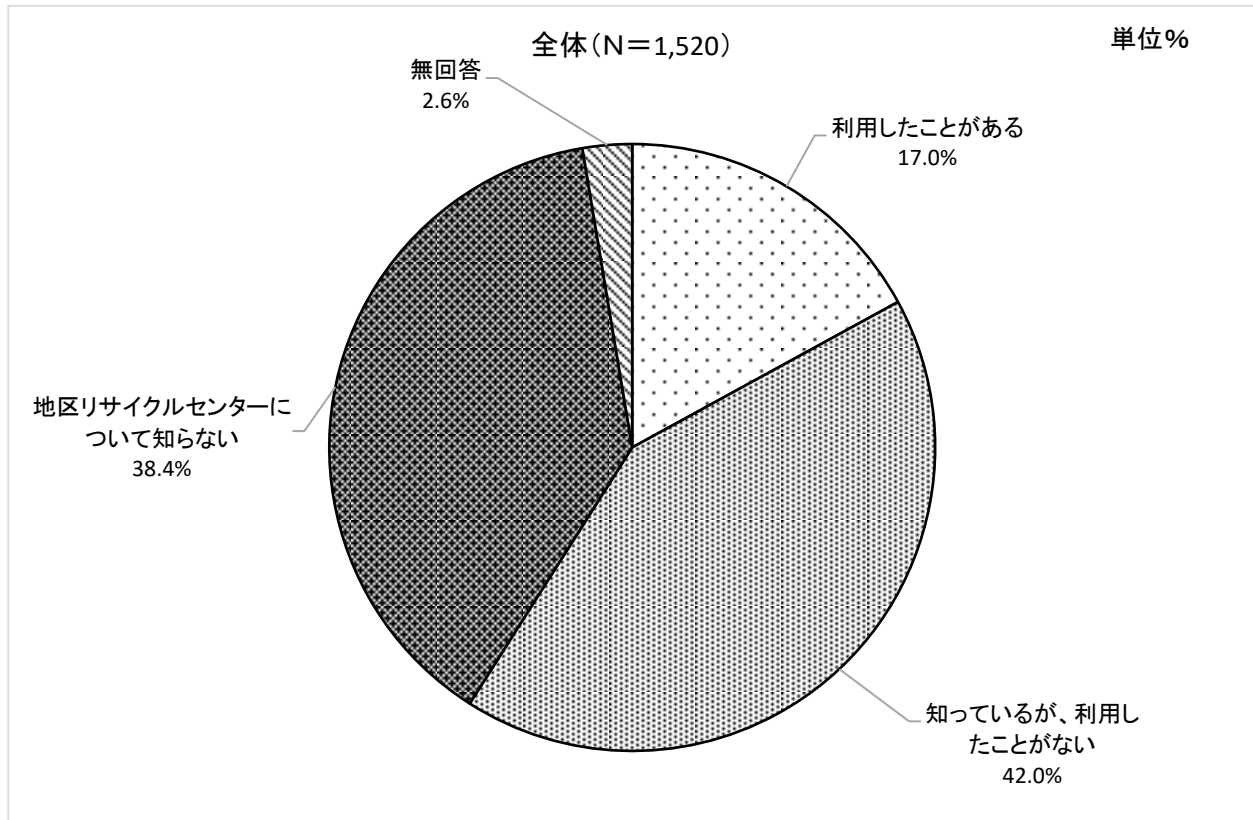
年代別にみると、「電器店、スーパーなどの回収協力店に出している」と回答した人の割合が、40歳代以上で50.0%以上となっている。また「家庭から『蛍光管』は、ほとんど出ない」と回答した人の割合は、年代が高くなるほど、低くなる傾向がみられた。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所<sup>※</sup>に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

※ 地区リサイクルセンター一覧

- ・中央地区リサイクルセンター（南区南30条西8丁目7-1）
- ・北地区リサイクルセンター（北区あいの里2条6丁目1-10）
- ・厚別地区リサイクルセンター（厚別区厚別東3条1丁目1-10）
- ・西地区リサイクルセンター（西区二十四軒4条1丁目5 JR高架下）

(1) あなたは、地区リサイクルセンターを利用したことがありますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

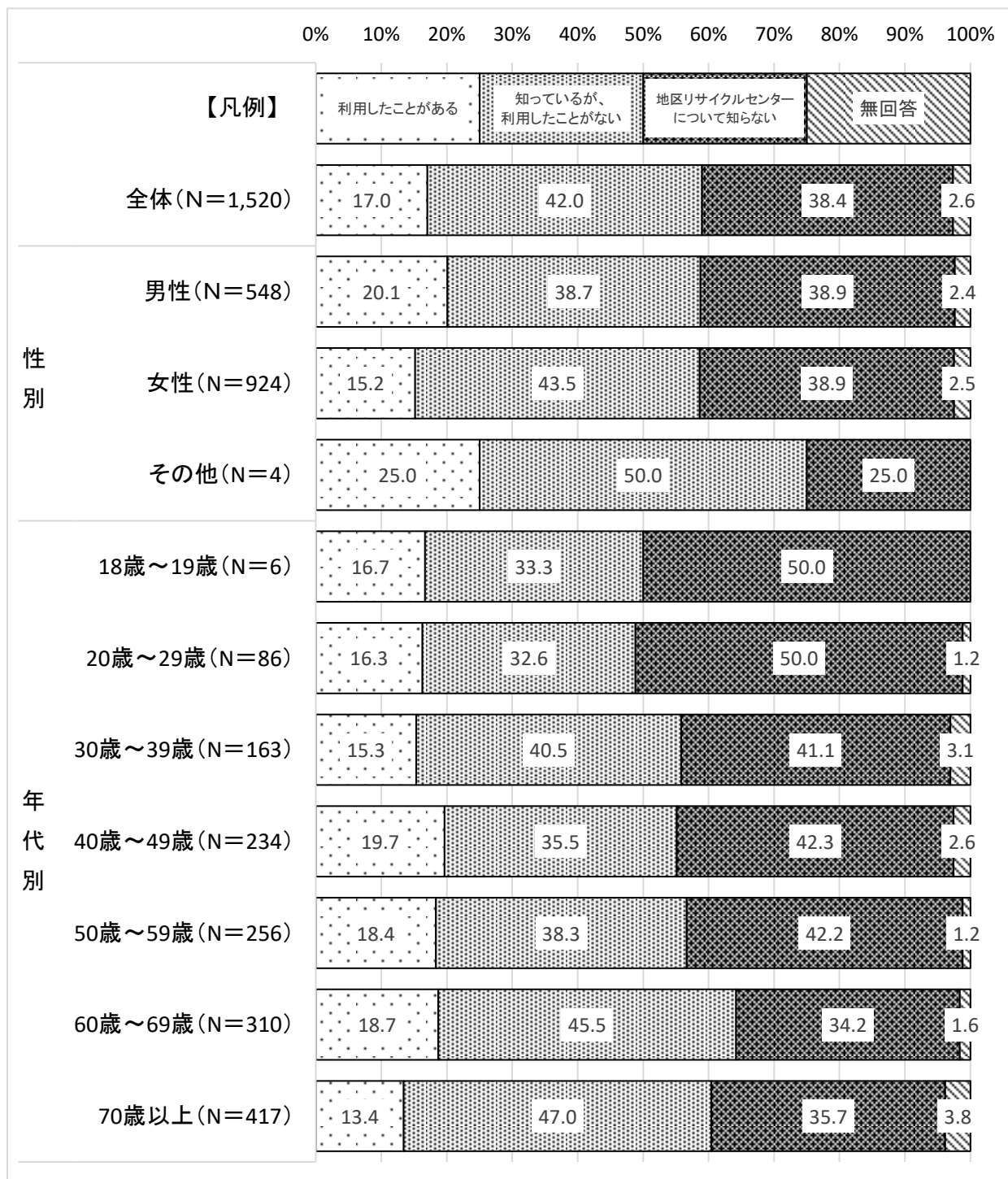


地区リサイクルセンターを利用したことがあるかについては、「知っているが、利用したことがない」が42.0%と最も高く、次いで、「地区リサイクルセンターについて知らない」(38.4%)、「利用したことがある」(17.0%)の順となっている。

地区リサイクルセンターについては、「利用したことがある」と回答した人は2割弱となっている。

これに「知っているが利用したことがない」と回答した人を合わせると、地区リサイクルセンターを認識している人の割合は、6割弱となっている。





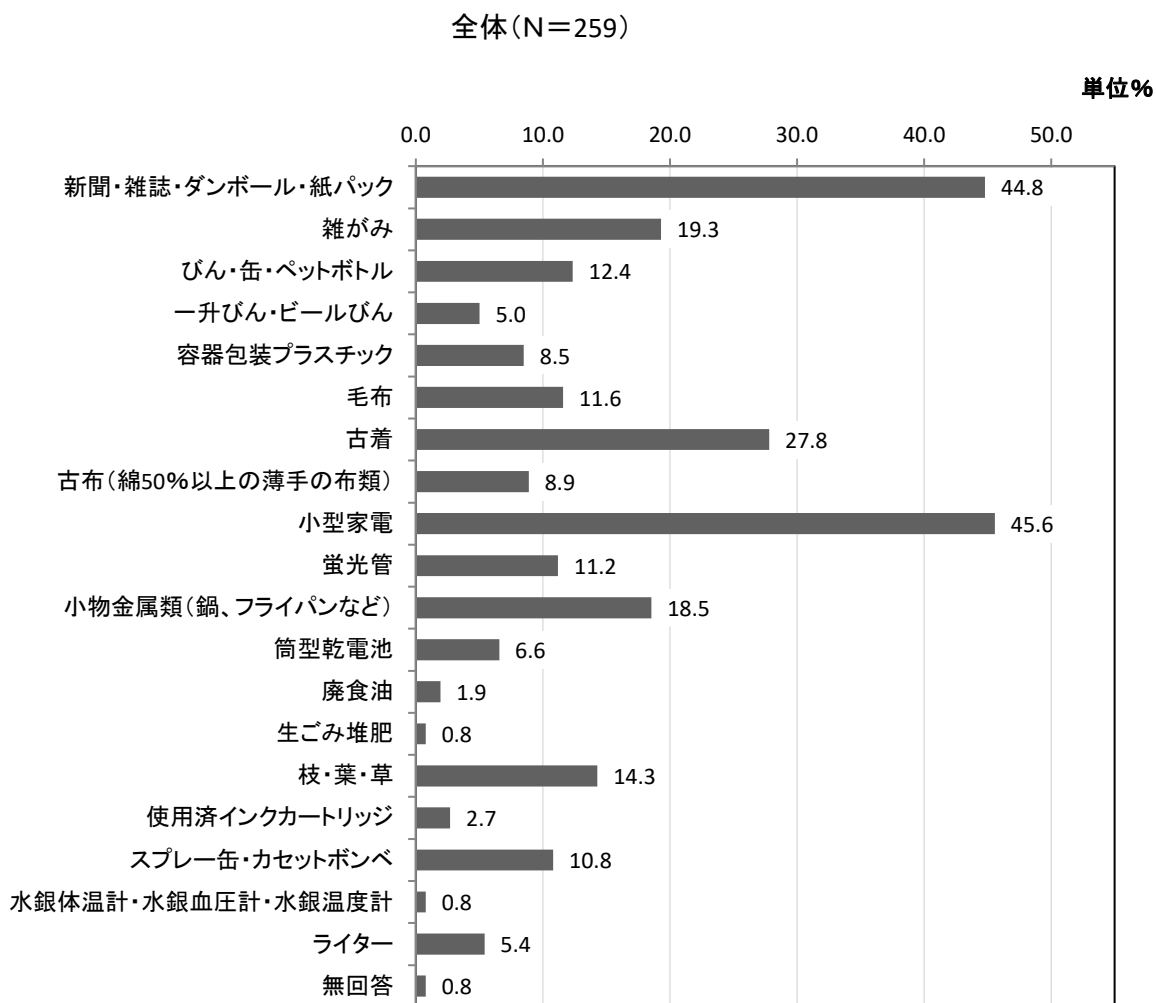
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、地区リサイクルセンターの認知度（「利用したことがある」、「知っているが利用したことがない」を合わせた割合は、30歳代以上で5割以上となっている。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所<sup>\*</sup>に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

《問4の(1)で「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたはどの資源物等を出しましたか。出したことがある資源物等にいくつでも○をつけてください。



地区リサイクルセンターを「利用したことがある」と回答した人に対し、出したことがある資源物について尋ねたところ、「小型家電」が45.6%と最も高く、次いで、「新聞・雑誌・ダンボール・紙パック」(44.8%)、「古着」(27.8%)の順となっている。

地区リサイクルセンターの利用者において、4割強の人が「小型家電」を、4割弱の人が「新聞・雑誌・ダンボール・紙パック」を出したことがあると回答している。

		サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	新聞・雑誌・ダンボール・紙パック	雑がみ	びん・缶・ペットボトル	一升びん・ビールびん	容器包装プラスチック	毛布	古着	古布(綿50%以上の薄手の布類)	小型家電	蛍光管
全体		259 100.0	116 44.8	50 19.3	32 12.4	13 5.0	22 8.5	30 11.6	72 27.8	23 8.9	118 45.6	29 11.2
性別	男性	110 100.0	58 52.7	23 20.9	10 9.1	7 6.4	10 9.1	11 10.0	27 24.5	11 10.0	53 48.2	15 13.6
	女性	140 100.0	57 40.7	27 19.3	22 15.7	5 3.6	12 8.6	17 12.1	43 30.7	12 8.6	60 42.9	13 9.3
	その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0
年齢別	18歳～19歳	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20歳～29歳	14 100.0	10 71.4	5 35.7	4 28.6	0 0.0	1 7.1	1 7.1	4 28.6	0 0.0	4 28.6	0 0.0
	30歳～39歳	25 100.0	14 56.0	7 28.0	2 8.0	0 0.0	1 4.0	4 16.0	12 48.0	6 24.0	15 60.0	5 20.0
	40歳～49歳	46 100.0	26 56.5	13 28.3	5 10.9	1 2.2	3 6.5	4 8.7	12 26.1	3 6.5	17 37.0	4 8.7
	50歳～59歳	47 100.0	20 42.6	6 12.8	5 10.6	1 2.1	3 6.4	6 12.8	11 23.4	4 8.5	20 42.6	6 12.8
	60歳～69歳	58 100.0	17 29.3	6 10.3	7 12.1	5 8.6	3 5.2	6 10.3	19 32.8	4 6.9	32 55.2	5 8.6
	70歳以上	56 100.0	27 48.2	13 23.2	9 16.1	5 8.9	11 19.6	6 10.7	10 17.9	5 8.9	25 44.6	7 12.5

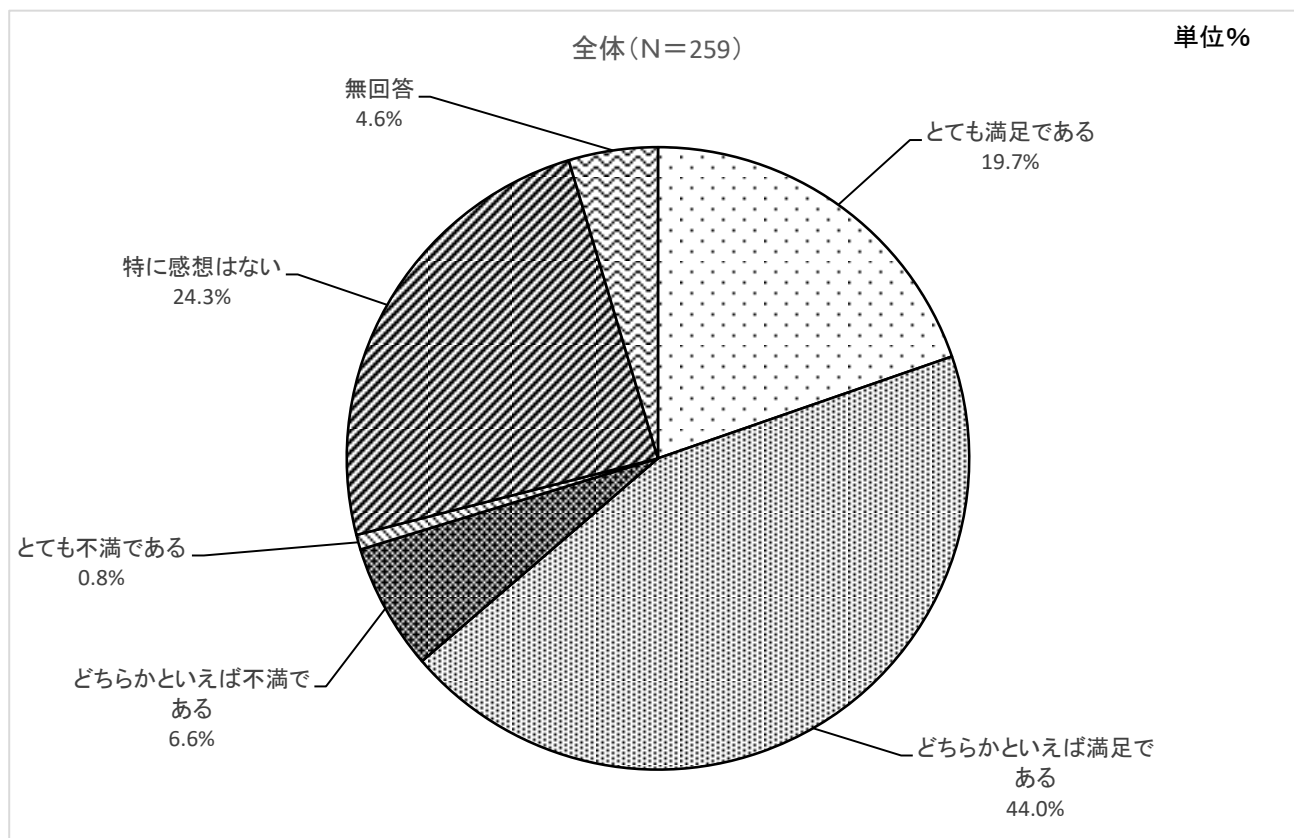
		サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	小物金属類(鍋、フライパンなど)	筒型乾電池	廃食用油	生ごみ堆肥	枝・葉・草	使用済インクカートリッジ	スプレー缶・カセットボンベ	水銀体温計・水銀圧計・水銀温度計	ライター	無回答
全体		259 100.0	48 18.5	17 6.6	5 1.9	2 0.8	37 14.3	7 2.7	28 10.8	2 0.8	14 5.4	2 0.8
性別	男性	110 100.0	21 19.1	11 10.0	2 1.8	1 0.9	15 13.6	1 0.9	8 7.3	1 0.9	5 4.5	0 0.0
	女性	140 100.0	26 18.6	6 4.3	3 2.1	0 0.0	21 15.0	5 3.6	20 14.3	1 0.7	9 6.4	2 1.4
	その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	20歳～29歳	14 100.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30歳～39歳	25 100.0	8 32.0	3 12.0	1 4.0	0 0.0	1 4.0	1 4.0	3 12.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0
	40歳～49歳	46 100.0	7 15.2	2 4.3	0 0.0	0 0.0	4 8.7	1 2.2	7 15.2	0 0.0	3 6.5	2 4.3
	50歳～59歳	47 100.0	8 17.0	1 2.1	0 0.0	0 0.0	6 12.8	2 4.3	3 6.4	1 2.1	3 6.4	0 0.0
	60歳～69歳	58 100.0	14 24.1	7 12.1	2 3.4	0 0.0	12 20.7	1 1.7	6 10.3	1 1.7	3 5.2	0 0.0
	70歳以上	56 100.0	8 14.3	4 7.1	2 3.6	1 1.8	12 21.4	1 1.8	8 14.3	0 0.0	4 7.1	0 0.0

性別では、「新聞・雑誌・ダンボール・紙パック」と回答した人の割合は、女性は40.7%に対して男性は52.7%となっており、男性の方が女性よりも高くなっている。

年代別では、「びん・缶・ペットボトル」と回答した人の割合が、全年代の中で20歳代が最も高くなっている。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所※に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

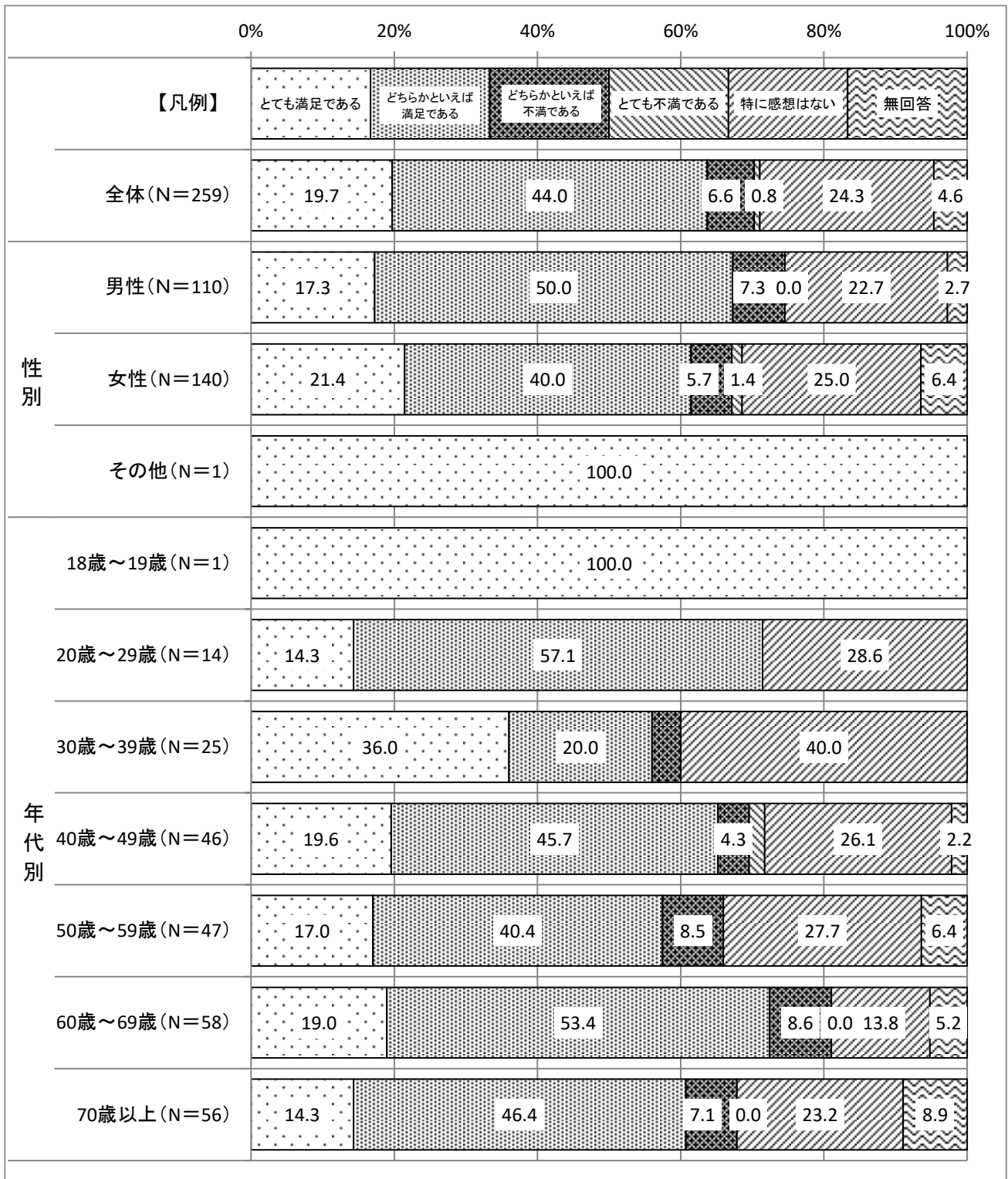
《引き続き、問4の(1)で「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。》  
(3) 利用された感想についてあてはまるものに1つ○をつけ、その理由について教えてください。



地区リサイクルセンターを利用して「どちらかといえば満足である」と回答した人が44.0%、次いで「とても満足である」と回答した人が19.7%となっている。

また「どちらかといえば不満である」と回答した人が6.6%、「とても不満である」と回答した人が0.8%となっている。

地区リサイクルセンターの利用者について、6割強の人が「満足である」と回答している。

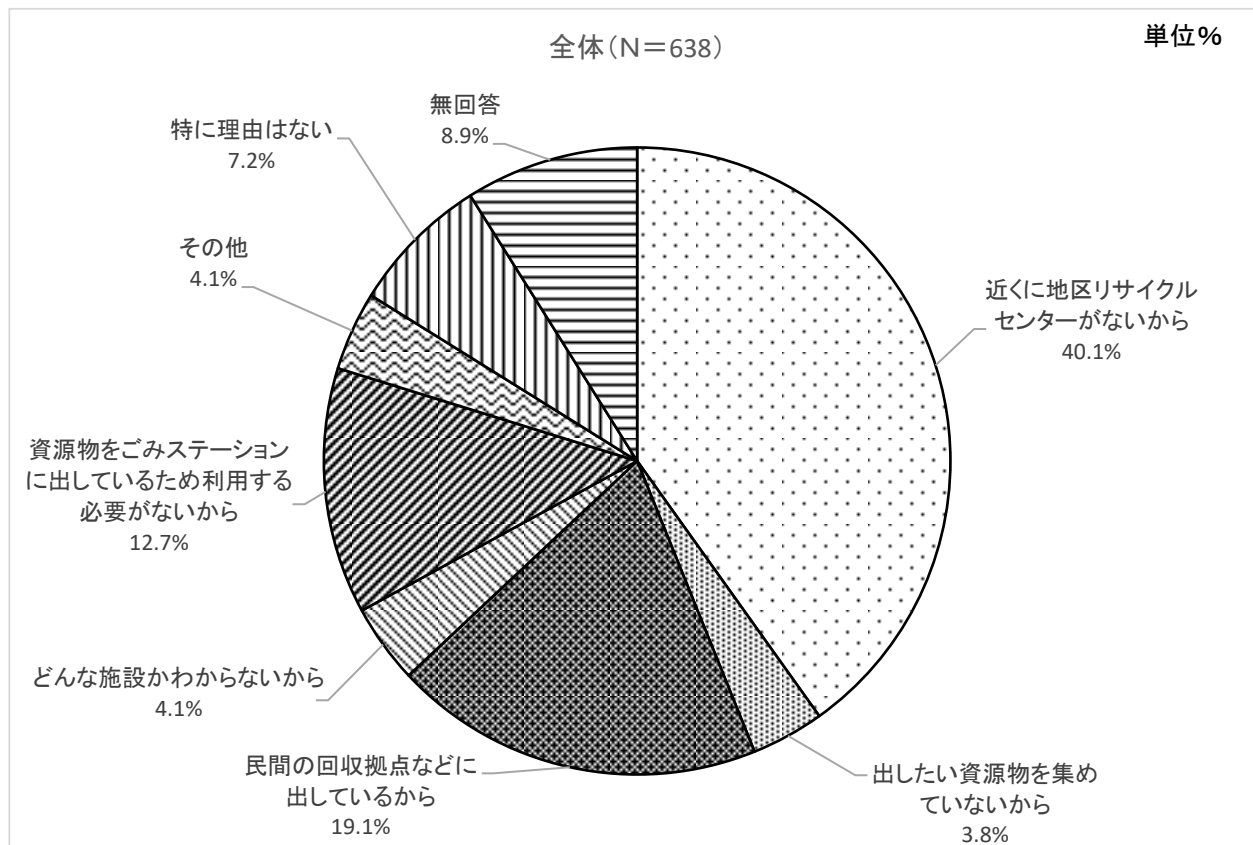


性別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、他の年代に比べて30歳代は、「とても満足である」が高くなっている。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所<sup>\*</sup>に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

《問4の(1)で「2 知っているが、利用したことがない」と答えた方にお聞きします。》  
 (4) その理由についてあてはまるものに1つ○をつけてください。



地区リサイクルセンターを「知っているが、利用したことがない」と回答した人に対し、その理由について尋ねたところ、「近くに地区リサイクルセンターがないから」が40.1%と最も高く、次いで、「民間の回収拠点などにしているから」(19.1%)、「資源物をごみステーションに出しているため、利用する必要がないから」(12.7%)などの順となっている。

地区リサイクルセンターを知っているが利用しない理由としては、「近くに地区リサイクルセンターがないから」と回答した人が4割強となっている。

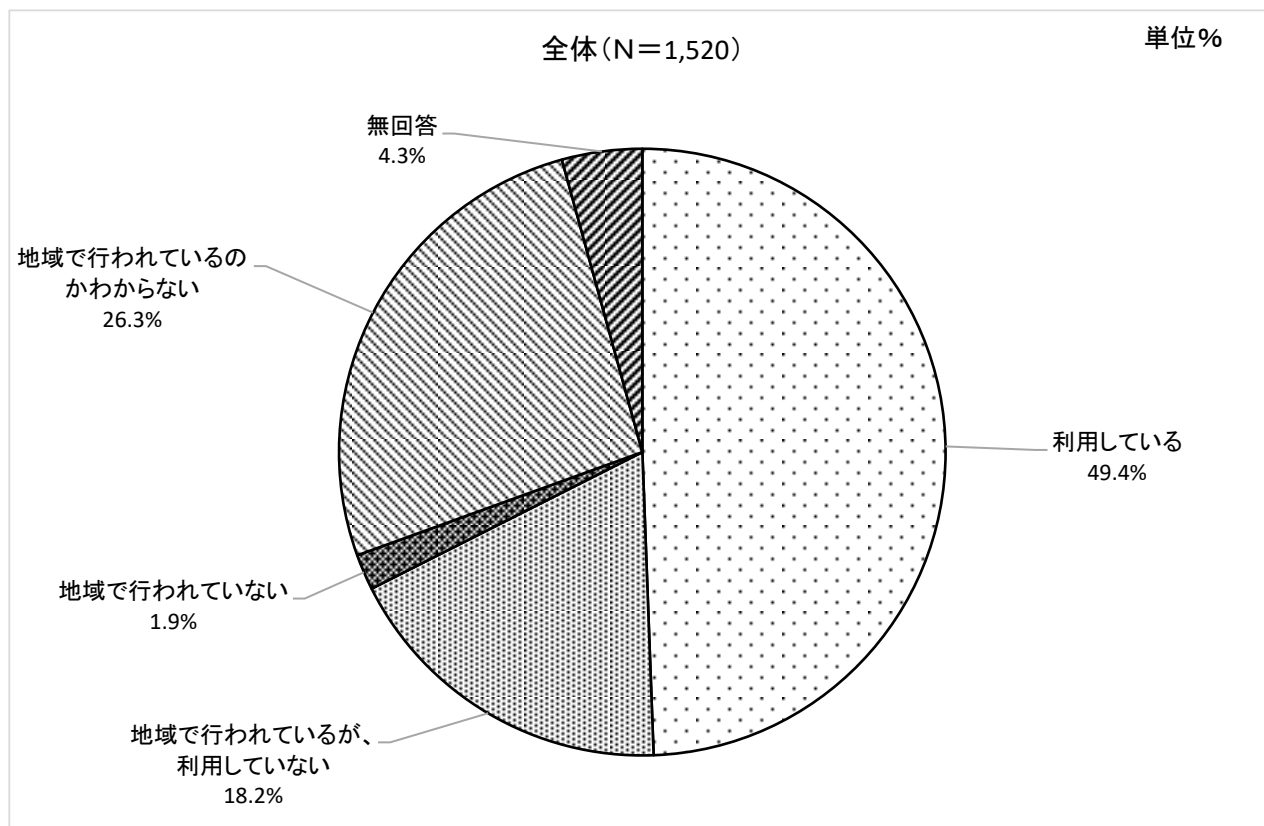
	サンプル数	近くに地区リサイクルセンターがないから	出していない資源物を集めたいから	民間の回収拠点などに出しているから	どんな施設かわからないから	たまたま利用する必要があるから	資源物をごみステーションに出している	その他	特に理由はない	無回答
全体	638 100.0	256 40.1	24 3.8	122 19.1	26 4.1	81 12.7	26 4.1	46 7.2	57 8.9	
性別	男性	212 100.0	67 31.6	9 4.2	50 23.6	12 5.7	33 15.6	7 3.3	16 7.5	18 8.5
	女性	402 100.0	180 44.8	14 3.5	68 16.9	14 3.5	43 10.7	17 4.2	29 7.2	37 9.2
	その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
年代別	18歳～19歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
	20歳～29歳	28 100.0	8 28.6	3 10.7	9 32.1	0 0.0	3 10.7	1 3.6	4 14.3	0 0.0
	30歳～39歳	66 100.0	33 50.0	3 4.5	7 10.6	6 9.1	4 6.1	3 4.5	6 9.1	4 6.1
	40歳～49歳	83 100.0	29 34.9	2 2.4	25 30.1	3 3.6	9 10.8	1 1.2	10 12.0	4 4.8
	50歳～59歳	98 100.0	43 43.9	6 6.1	19 19.4	7 7.1	7 7.1	3 3.1	6 6.1	7 7.1
	60歳～69歳	141 100.0	63 44.7	3 2.1	20 14.2	6 4.3	19 13.5	7 5.0	11 7.8	12 8.5
	70歳以上	196 100.0	70 35.7	6 3.1	38 19.4	4 2.0	34 17.3	9 4.6	8 4.1	27 13.8

性別では、「近くに地区リサイクルセンターがないから」と回答した人の割合が、男性 31.6% に対して女性 44.8% であり、男性よりも女性の方が高くなっている。

年代別にみると、30 歳代以上で「近くに地区リサイクルセンターがないから」と回答した人の割合が最も高くなっている。また、「民間の回収拠点などに出しているから」が、20 歳代と 40 歳代が 30% 以上と、他より高くなっている。

問5 集団資源回収についてお伺いします。

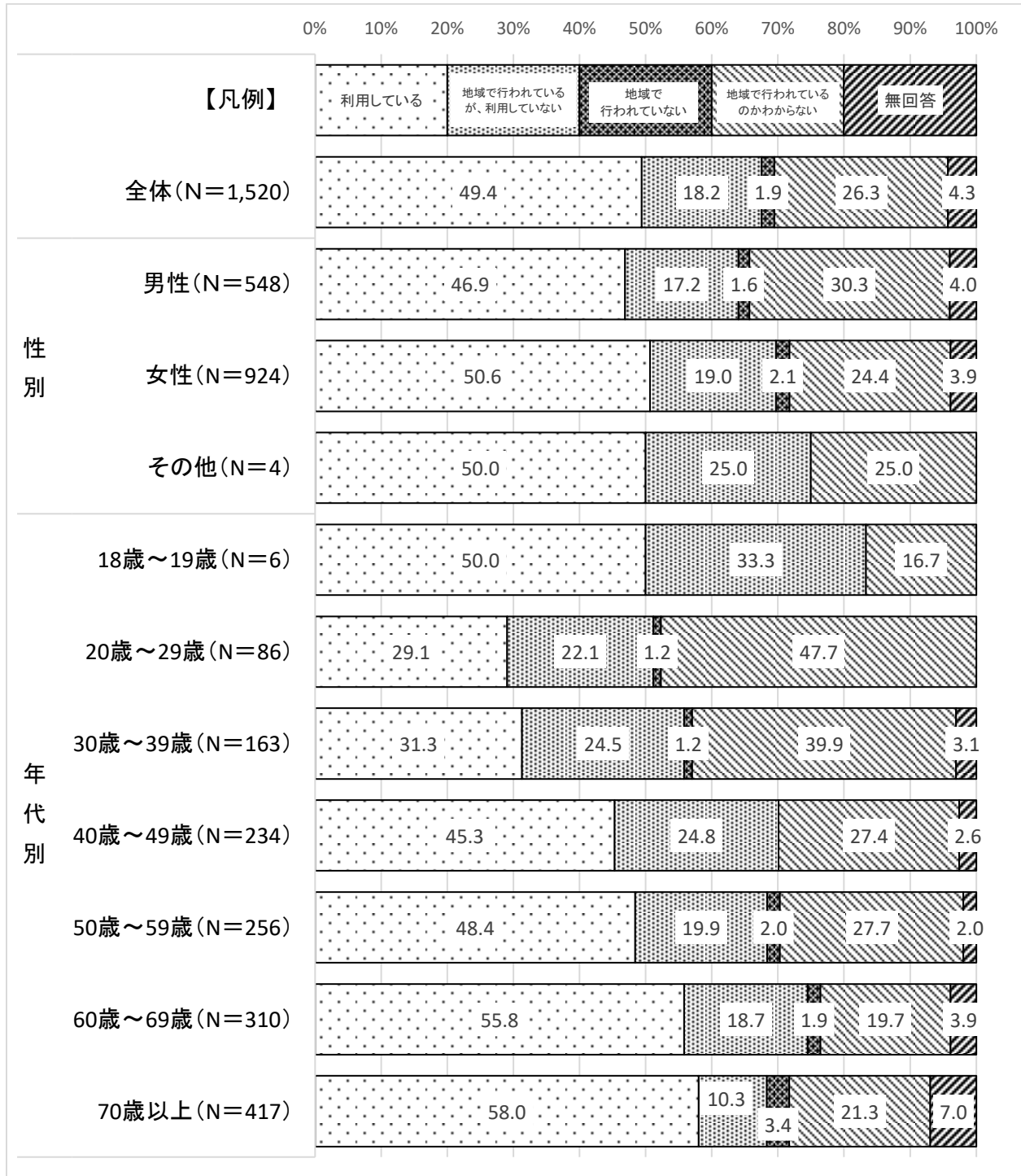
(1) あなたは、集団資源回収を利用していますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



集団資源回収への利用については、「利用している」が49.4%と最も高く、次いで、「地域で行われているのかわからない」(26.3%)、「地域で行われているが、利用していない」(18.2%)、「地域で行われていない」(1.9%)の順となっている。

5割弱の人が集団資源回収を「利用している」と回答している。  
一方、「地域で行われているのかわからない」と回答した人が3割弱、「地域で行われているが、利用していない」と回答した人は2割弱となっている。





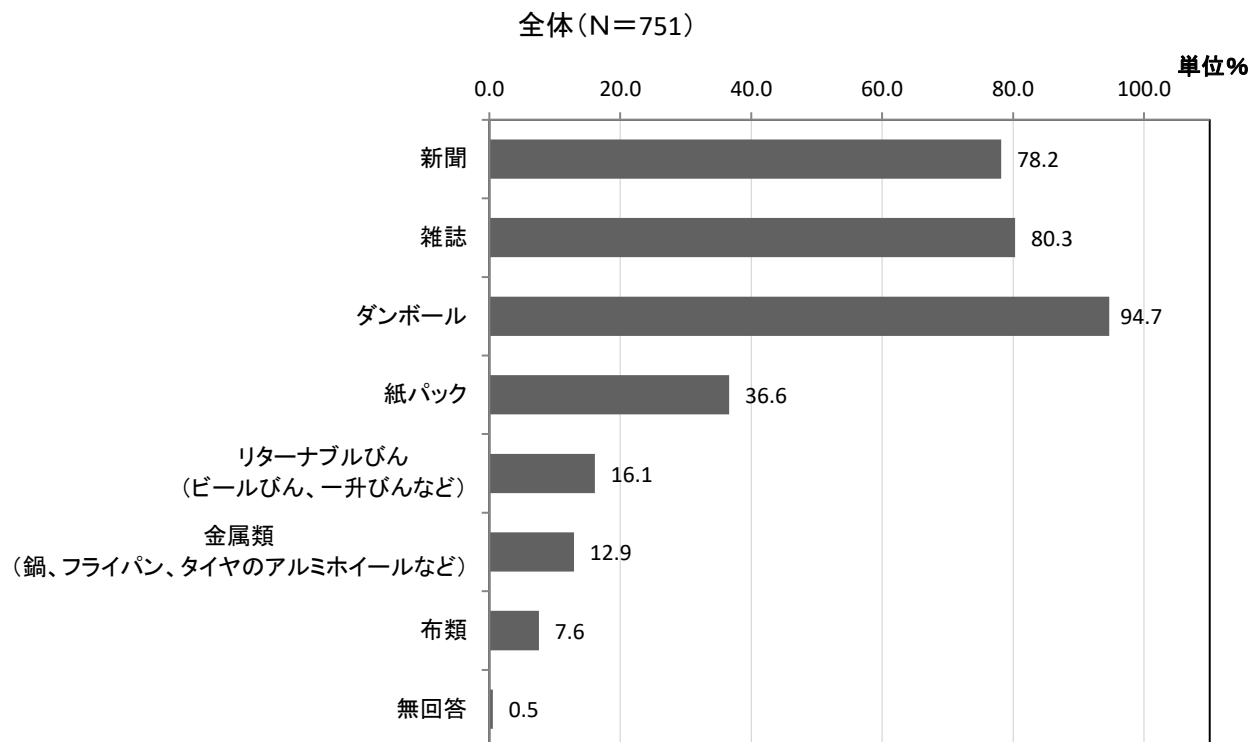
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、年代が高くなるにつれて「利用している」と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。また、「地域で行われているのかわからない」と回答した割合が、10代を除き、年代が若くなるにつれて、高くなる傾向がみられる。

問5 集団資源回収についてお伺いします。

《問5の(1)で「1 利用している」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたが出している資源物について、あてはまるものすべてに○をつけて下さい。



集団資源回収を「利用している」と回答した人に対し、出している資源物について尋ねたところ、「ダンボール」が94.7%と最も高く、次いで「雑誌」(80.3%)、「新聞」(78.2%)といずれも8割前後となっている。

集団資源回収で出されている資源物としては、「ダンボール」が9割強と最も多く、「雑誌」が8割強、「新聞」が8割弱とそれぞれ高い割合となっている。

		サンプル数	新聞	雑誌	ダンボール	紙パック	びん(ビールなど)	リターナル(びん、びん升)	金属類(鍋、フライパン、タイヤなど)	布類	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)									
全体		751 100.0	587 78.2	603 80.3	711 94.7	275 36.6	121 16.1	97 12.9	57 7.6	4 0.5	
性別	男性	257 100.0	200 77.8	201 78.2	241 93.8	95 37.0	46 17.9	37 14.4	10 3.9	3 1.2	
	女性	468 100.0	364 77.8	379 81.0	444 94.9	171 36.5	70 15.0	57 12.2	43 9.2	1 0.2	
	その他	2 100.0	2 100.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
年齢別	18歳～19歳	3 100.0	2 66.7	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	20歳～29歳	25 100.0	14 56.0	12 48.0	21 84.0	1 4.0	0 0.0	2 8.0	0 0.0	0 0.0	
	30歳～39歳	51 100.0	30 58.8	36 70.6	49 96.1	12 23.5	3 5.9	5 9.8	3 5.9	0 0.0	
	40歳～49歳	106 100.0	72 67.9	78 73.6	101 95.3	30 28.3	11 10.4	8 7.5	9 8.5	0 0.0	
	50歳～59歳	124 100.0	96 77.4	105 84.7	120 96.8	38 30.6	12 9.7	10 8.1	3 2.4	0 0.0	
	60歳～69歳	173 100.0	145 83.8	141 81.5	160 92.5	70 40.5	32 18.5	22 12.7	15 8.7	1 0.6	
	70歳以上	242 100.0	204 84.3	203 83.9	230 95.0	115 47.5	58 24.0	47 19.4	23 9.5	3 1.2	

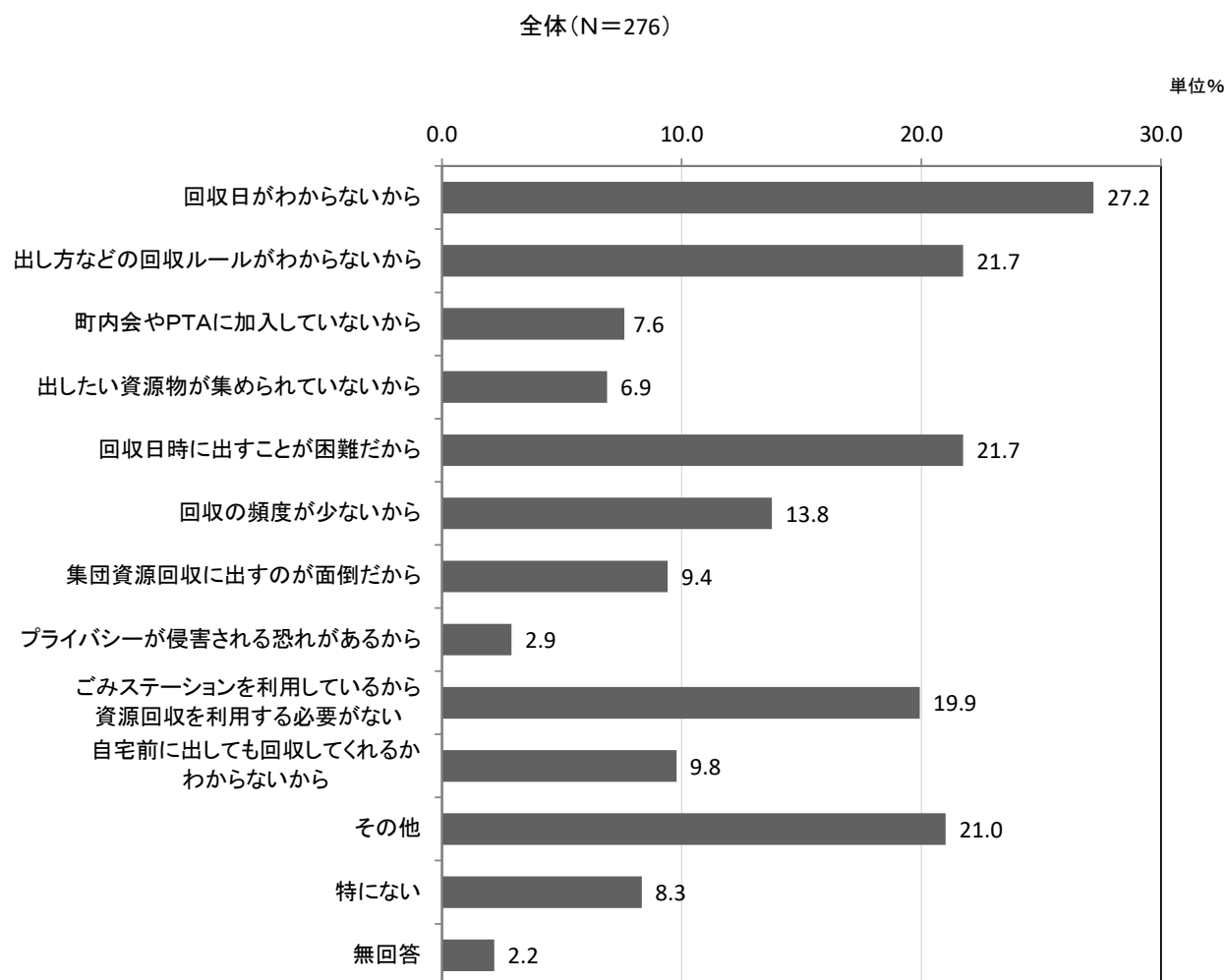
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別にみると、概ねいずれの資源物も年代が高くなるほど回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

問5 集団資源回収についてお伺いします。

《問5の(1)で「2 地域で行われているが、利用していない」と答えた方にお聞きします。》

(3) あなたが集団資源回収を利用しない理由は何ですか。次の中からあてはまるものいくつかでも○をつけてください。



集団資源回収について、「地域で行われているが、利用していない」と回答した人に対し、理由について尋ねたところ、「回収日がわからないから」が27.2%と最も多い。次いで、「出し方などの回収ルールがわからないから」(21.7%)、「回収日時に出すことが困難だから」(21.7%)、「その他」(21.0%)などの順となっている。

集団資源回収を利用しない理由としては、「回収日がわからないから」と回答した人が3割弱となっている。また、「出し方などの回収ルールがわからないから」・「回収日時に出すことが困難だから」がそれぞれ2割強となっている。

		サンプル数	回収日がわからない	出し方などの回収ルールがわからない	入町内会やPTAに加入していないから	出したい資源物が集められない	回収日時に出すことが困難だから	回収の頻度が少ないから	集団資源回収に出すのが面倒だから	プライバシーが侵害される恐れがあるから	ごみステーションを利用しているから資源回収を利用する必要がない	自宅前に出しても回収してくれないから	その他	特にな	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)													
全体		276 100.0	75 27.2	60 21.7	21 7.6	19 6.9	60 21.7	38 13.8	26 9.4	8 2.9	55 19.9	27 9.8	58 21.0	23 8.3	6 2.2
性別	男性	94 100.0	27 28.7	19 20.2	4 4.3	7 7.4	20 21.3	13 13.8	6 6.4	3 3.2	17 18.1	7 7.4	22 23.4	10 10.6	2 2.1
	女性	176 100.0	47 26.7	39 22.2	17 9.7	11 6.3	38 21.6	25 14.2	17 9.7	4 2.3	35 19.9	19 10.8	35 19.9	13 7.4	4 2.3
	その他	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
	20歳～29歳	19 100.0	6 31.6	9 47.4	0 0.0	1 5.3	7 36.8	3 15.8	4 21.1	1 5.3	2 10.5	3 15.8	3 15.8	1 5.3	0 0.0
	30歳～39歳	40 100.0	14 35.0	10 25.0	7 17.5	2 5.0	10 25.0	9 22.5	3 7.5	1 2.5	7 17.5	3 7.5	4 10.0	3 7.5	0 0.0
	40歳～49歳	58 100.0	18 31.0	14 24.1	7 12.1	5 8.6	15 25.9	9 15.5	9 15.5	4 6.9	9 15.5	9 15.5	11 19.0	4 6.9	0 0.0
	50歳～59歳	51 100.0	12 23.5	9 17.6	3 5.9	3 5.9	15 29.4	9 17.6	2 3.9	2 3.9	8 15.7	7 13.7	13 25.5	0 0.0	1 2.0
	60歳～69歳	58 100.0	15 25.9	9 15.5	3 5.2	4 6.9	10 17.2	3 5.2	4 6.9	0 0.0	10 17.2	3 5.2	17 29.3	8 13.8	3 5.2
	70歳以上	43 100.0	9 20.9	7 16.3	1 2.3	3 7.0	1 2.3	5 11.6	2 4.7	0 0.0	17 39.5	2 4.7	9 20.9	6 14.0	2 4.7

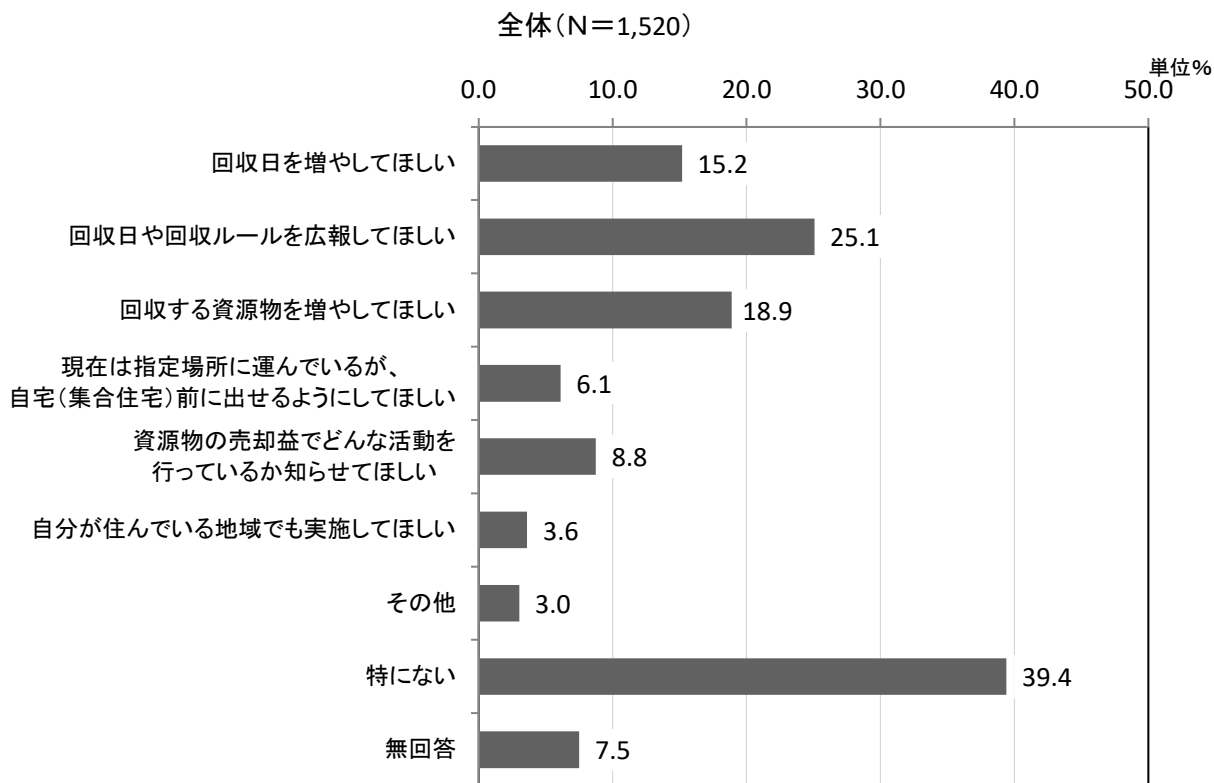
性別では、男女間に大きな差はみられない。

年代別にみると、「出し方などの回収ルールがわからないから」と回答した割合が20歳代で47.4%と高く、「ごみステーションを利用しているから資源回収を利用する必要がない」と回答した割合が、70歳代で39.5%と高くなっている。

問5 集団資源回収についてお伺いします。

《皆さまにお聞きします。》

(4) あなたが、町内会やPTAなど集団資源回収を行っている団体や回収業者に望むことは何ですか。次の中から、あてはまるものにもいくつでも○をつけてください。



町内会やPTAなど集団資源回収を行っている団体や回収業者に望むことを尋ねたところ、「特にない」が39.4%と最も多く、次いで、「回収日や回収ルールを広報してほしい」(25.1%)、「回収する資源物を増やしてほしい」(18.9%)、「回収日を増やしてほしい」(15.2%)などの順となっている。

集団資源回収を行っている団体や回収業者への要望については、「回収日や回収ルールを広報してほしい」が3割弱、「回収する資源物を増やしてほしい」が2割弱となっている。

		サンプル数	回収日を増やしてほしい	回収日や回収ルールを広報してほしい	回収する資源物を増やしてほしい	現在指定場所(住宅)前に運ぶ(集合)に出せるようにしてほしい	資源物の売却益で知らせてほしい	資源物の売却益で知らせてほしい	自分も住んでいる地域でも実施してほしい	その他	特になし	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)										
全体		1,520 100.0	231 15.2	381 25.1	287 18.9	93 6.1	133 8.8	55 3.6	46 3.0	599 39.4	114 7.5	
性別	男性	548 100.0	80 14.6	136 24.8	101 18.4	39 7.1	45 8.2	25 4.6	13 2.4	215 39.2	46 8.4	
	女性	924 100.0	145 15.7	239 25.9	182 19.7	51 5.5	82 8.9	29 3.1	26 2.8	368 39.8	59 6.4	
	その他	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	4 66.7	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	
	20歳～29歳	86 100.0	13 15.1	33 38.4	14 16.3	5 5.8	5 5.8	1 1.2	0 0.0	32 37.2	3 3.5	
	30歳～39歳	163 100.0	46 28.2	53 32.5	26 16.0	16 9.8	13 8.0	13 8.0	3 1.8	54 33.1	1 0.6	
	40歳～49歳	234 100.0	47 20.1	68 29.1	50 21.4	16 6.8	18 7.7	5 2.1	6 2.6	90 38.5	9 3.8	
	50歳～59歳	256 100.0	38 14.8	72 28.1	54 21.1	15 5.9	22 8.6	9 3.5	6 2.3	115 44.9	7 2.7	
	60歳～69歳	310 100.0	51 16.5	76 24.5	63 20.3	14 4.5	29 9.4	10 3.2	13 4.2	115 37.1	29 9.4	
	70歳以上	417 100.0	30 7.2	71 17.0	76 18.2	24 5.8	36 8.6	16 3.8	12 2.9	177 42.4	54 12.9	

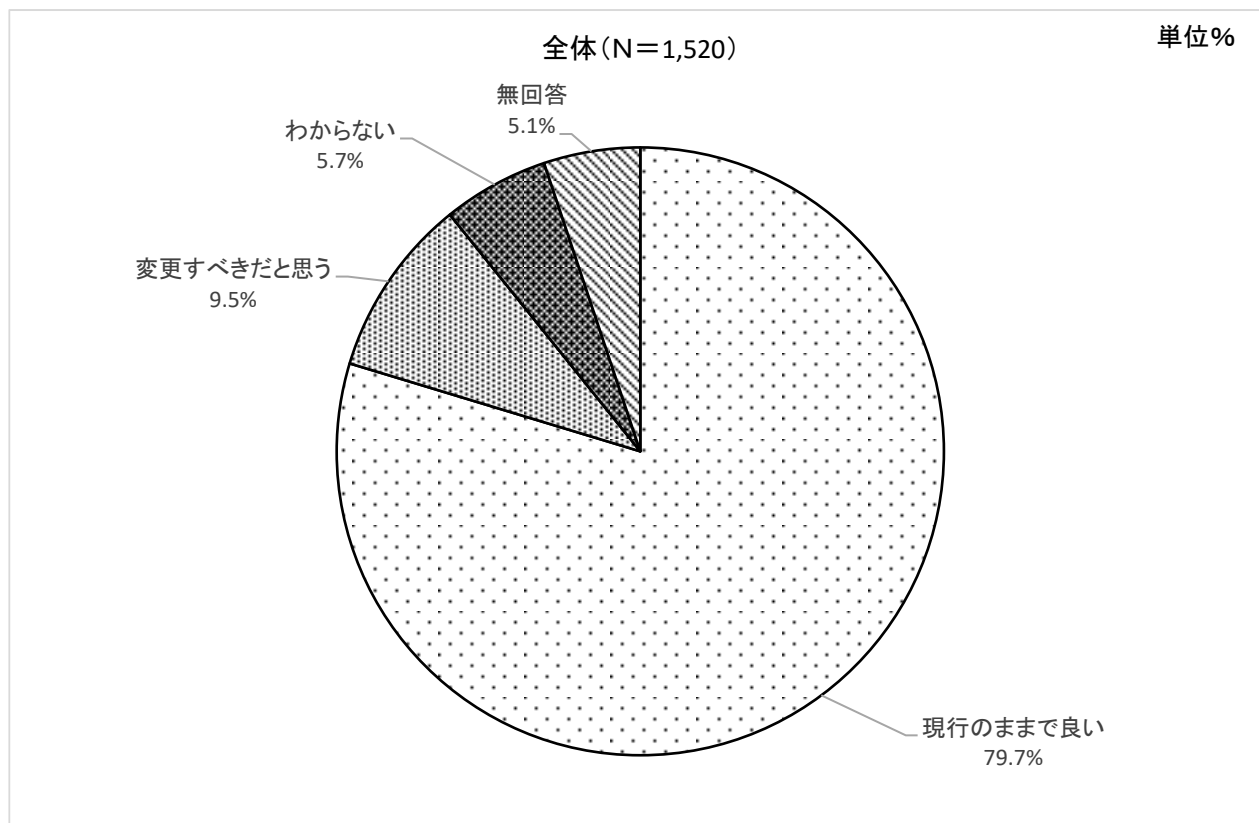
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、「回収日や回収ルールを広報してほしい」と回答した人の割合は、20歳代が最も高く、年代が上がるにつれて低くなる傾向がみられる。

## 2 ごみの収集方法などについて

問6 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

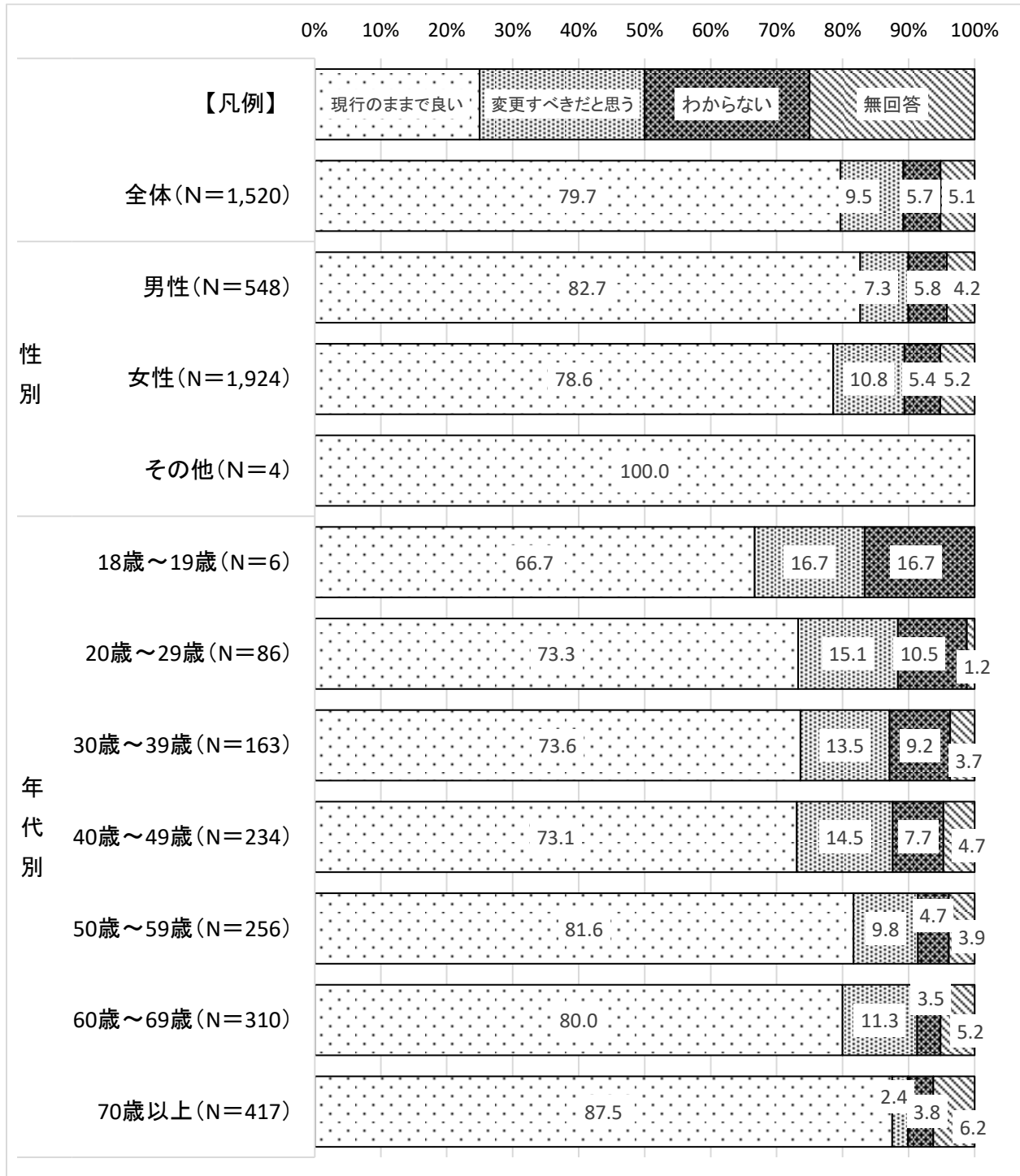
- (1) ごみステーション管理の負担や収集経費などを考慮すると、収集回数全体を増やすことは難しい状況です。あなたは、現行の収集回数の中で、ある区分を増やし別の区分を減らすなど、一部変更した方が良いと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください



ごみの回収回数を変更すべきかどうかについては、「現行のままで良い」が79.7%と最も高く、次いで、「変更すべきだと思う」(9.5%)、「わからない」(5.7%)の順となっている。

ごみの収集回数は、「現行のままで良い」と回答した人が8割弱となっており、「変更すべきだと思う」と回答した人は1割弱となっている。





性別では、男女間の差はみられない。

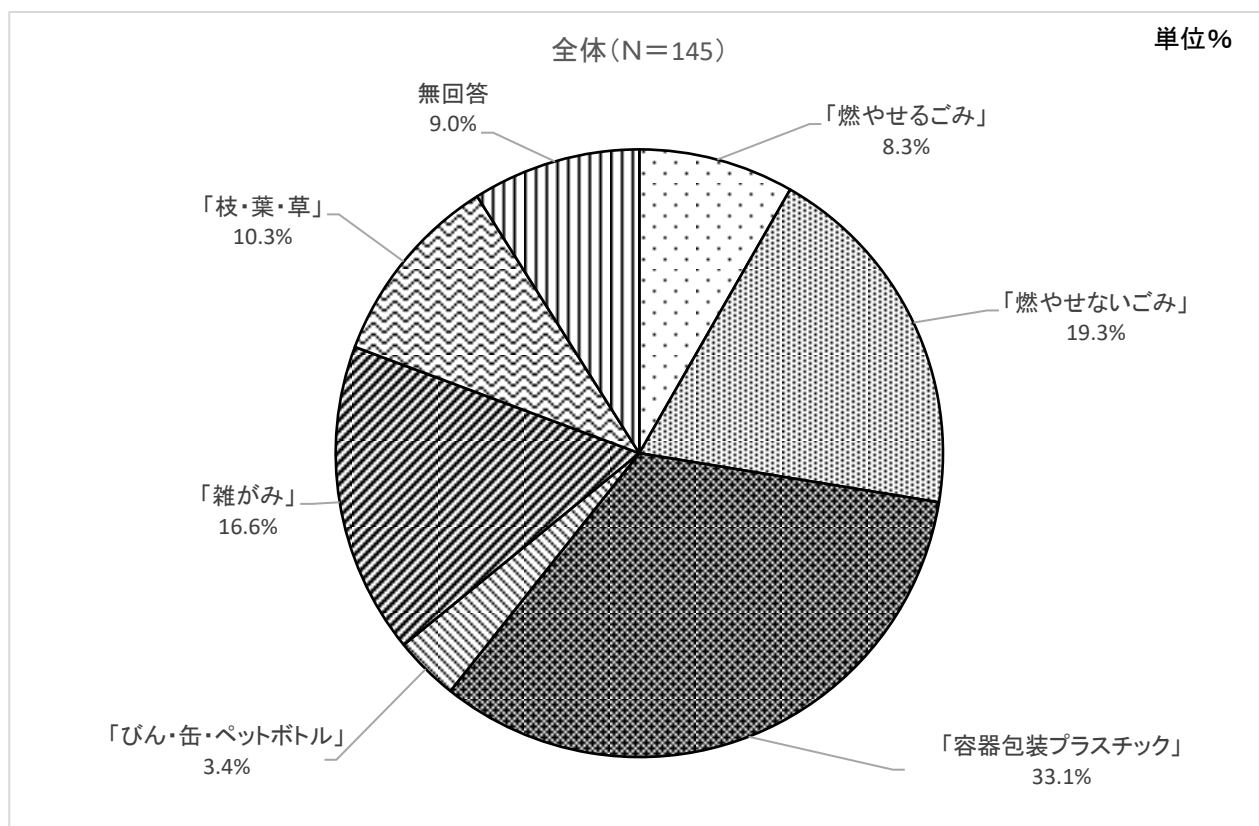
年代別にみると、年代が上がるにつれて「現行のままで良い」と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

問6 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

《問6(1)で「2 変更すべきだと思う」と答えた方にお聞きします。》

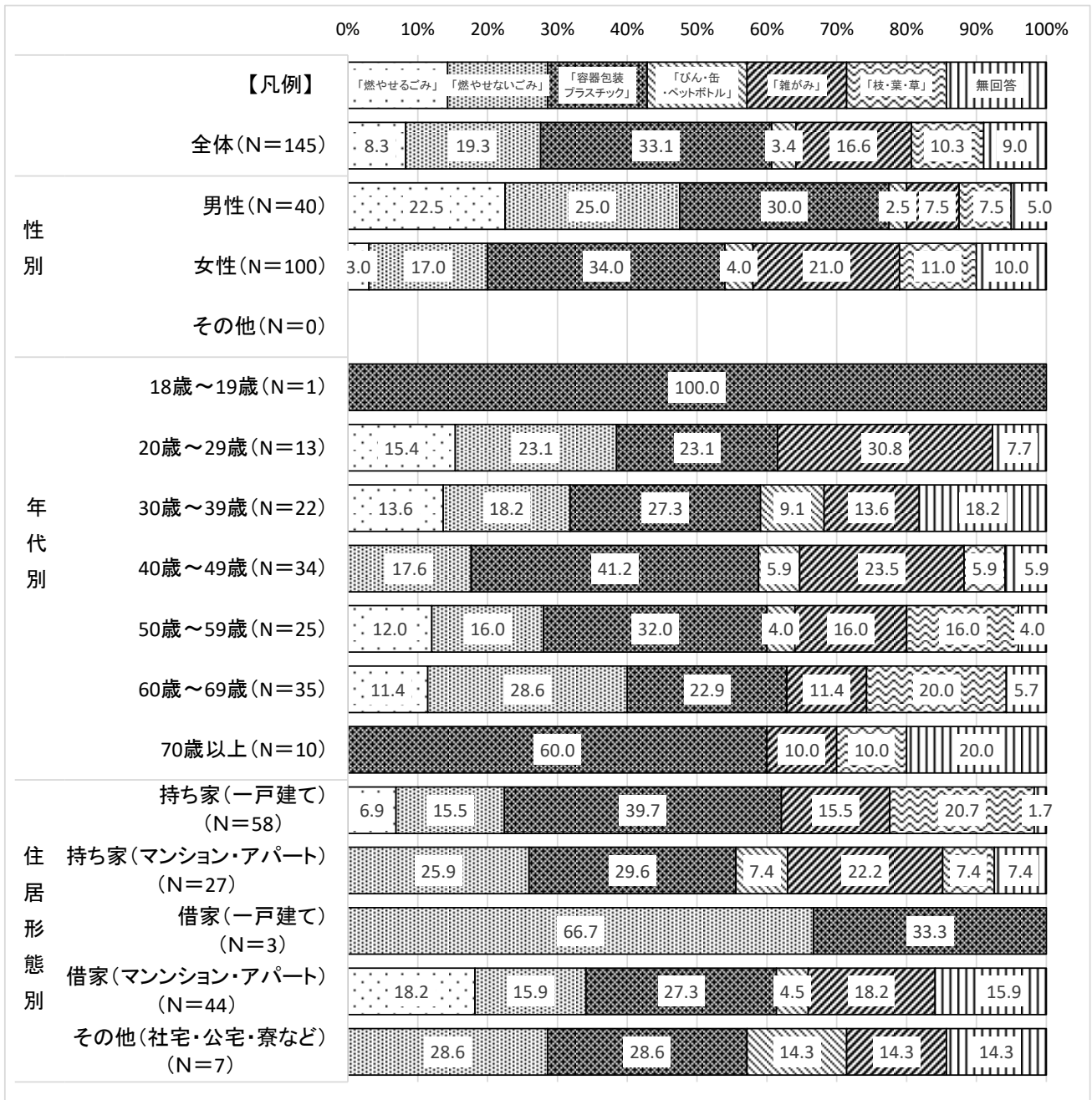
(2) あなたは収集回数をどのように変更してほしいとお考えですか。次の選択肢の中から、最も希望する数字の組み合わせを口の中に数字を記入してください。

【増やしてほしいと考える収集区分】



ごみの収集回数を「変更すべきだと思う」と回答した人に対して、収集回数を増やしてほしいと考える収集区分について尋ねたところ、「容器包装プラスチック」が33.1%と最も多く、次いで、「燃やせないごみ」(19.3%)、「雑がみ」(16.6%)、「枝・葉・草」(10.3%)、「燃やせるごみ」(8.3%)、「びん・缶・ペットボトル」(3.4%)の順となっている。

収集回数を増やしてほしいと考える収集区分は、「容器包装プラスチック」が3割強となっており、次に「燃やせないごみ」・「雑がみ」がそれぞれ2割弱となっている。



性別では、「燃やせるごみ」と回答した人の割合は、男性（22.5%）が女性（3.0%）より大幅に高くなっている。

年代別では、どの年代でも「容器包装プラスチック」と回答した人の割合が高くなっている。

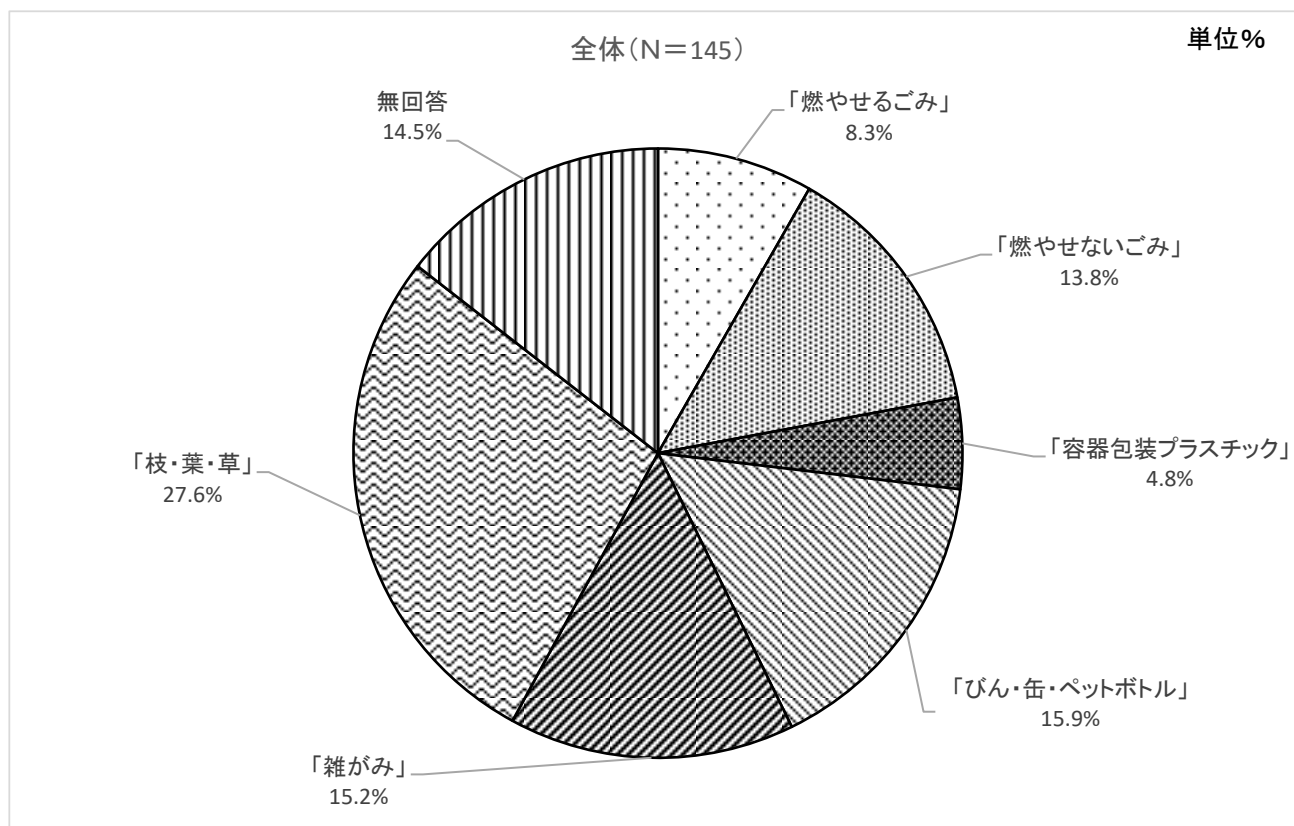
住居形態別では、どの年代でも「容器包装プラスチック」と回答した人の割合が高くなっている。

問6 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

《問6(1)で「2 変更すべきだと思う」と答えた方にお聞きします。》

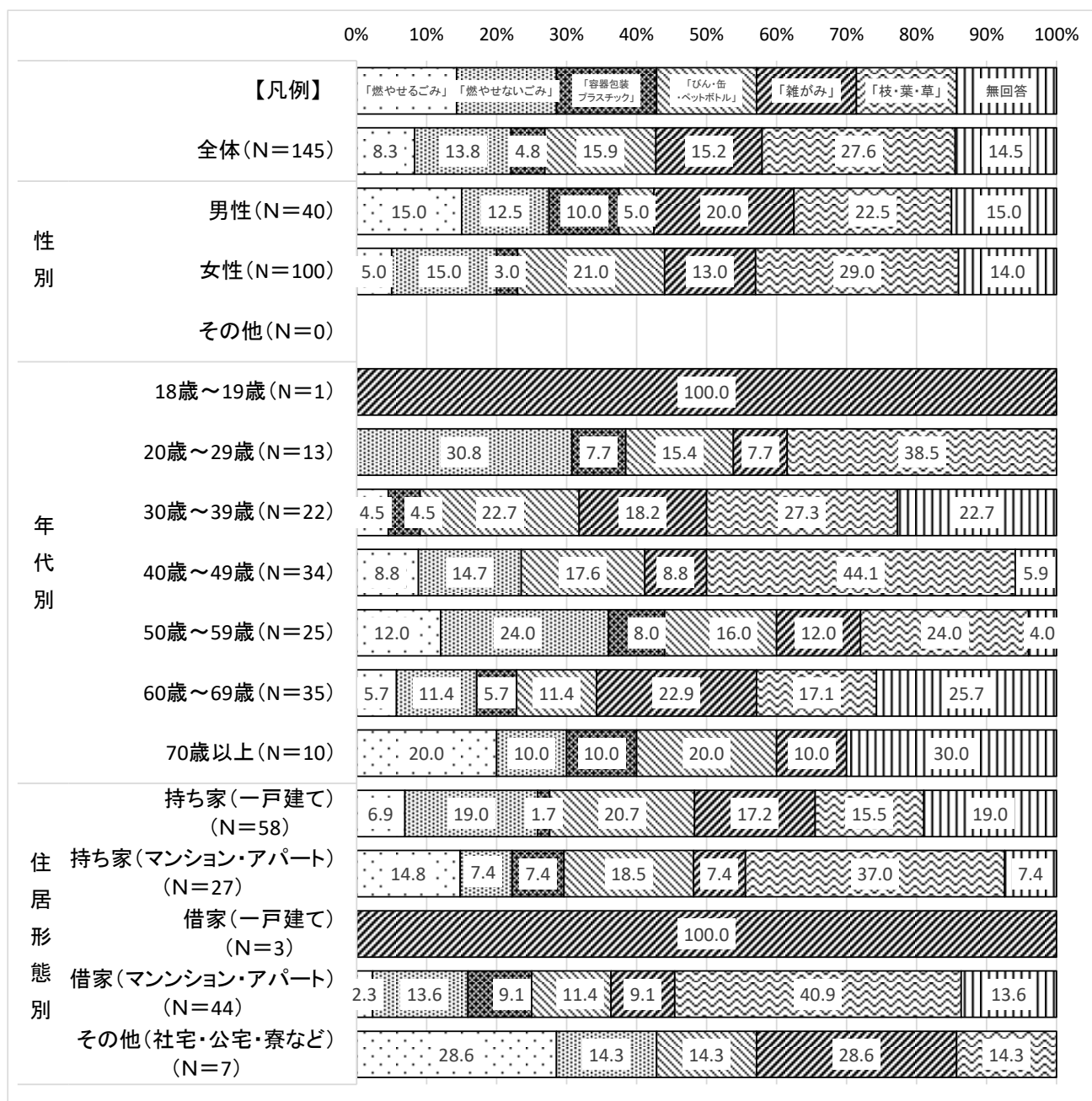
(2) あなたは収集回数をどのように変更してほしいとお考えですか。次の選択肢の中から、最も希望する数字の組み合わせを口の中に数字を記入してください。

【他の収集区分の収集回数を増やす代わりに減らしてもよいと考える収集区分】



ごみの収集回数を「変更すべきだと思う」と回答した人に対して、他の収集区分の収集回数を増やす代わりに収集回数を減らしてもよいと考える収集区分について尋ねたところ、「枝・葉・草」が27.6%と最も多く、次いで、「びん・缶・ペットボトル」(15.9%)、「雑がみ」(15.2%)、「燃やせないごみ」(13.8%)、「燃やせるごみ」(8.3%)、「容器包装プラスチック」(4.8%)の順となっている。

他の収集区分の収集回数を増やす代わりに収集回数を減らしてもよいと考える収集区分は、「枝・葉・草」が最も高く3割弱となっており、「びん・缶・ペットボトル」が2割弱、「雑がみ」が2割弱となっている。

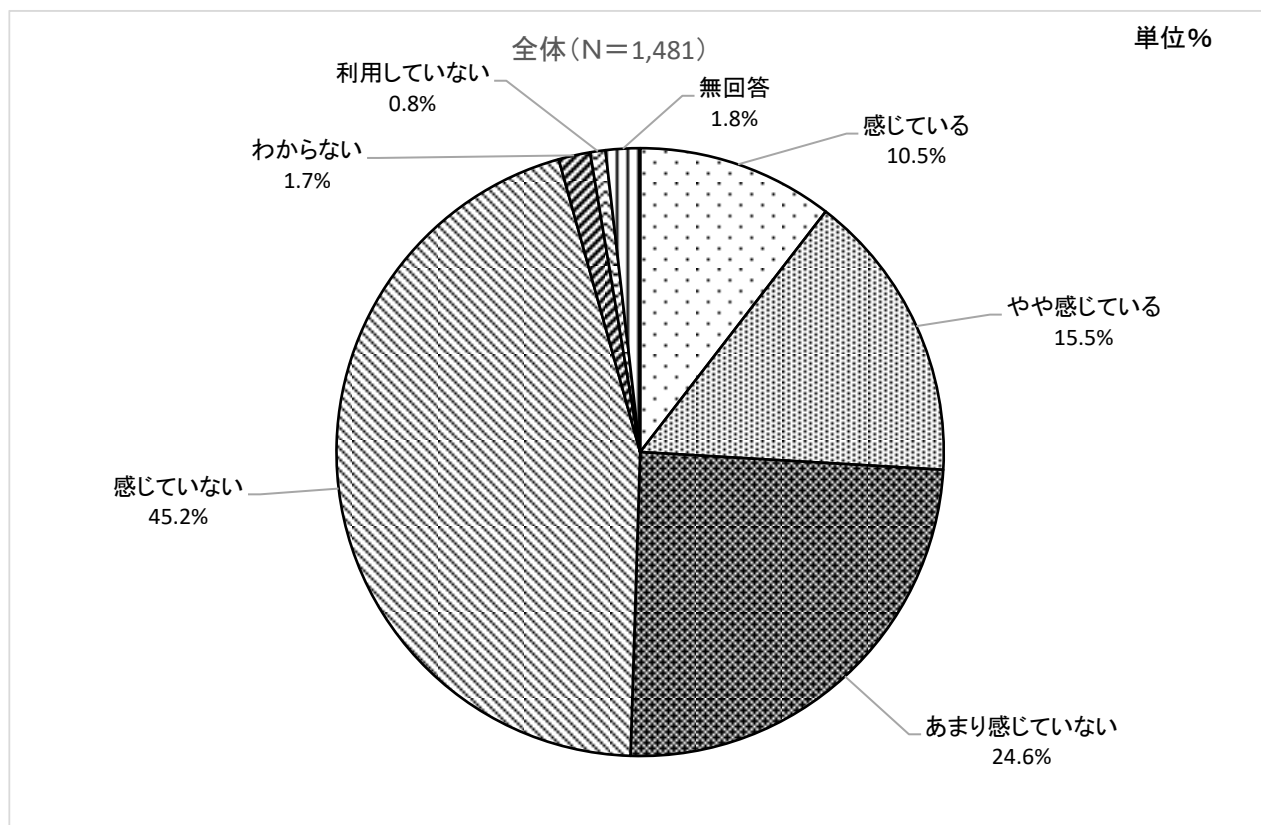


性別では、「びん・缶・ペットボトル」と回答した人の割合は、男性（5.0%）が女性（21.0%）と女性が高くなっている。また、「燃やせるごみ」と回答した人の割合は、男性（15.0%）、女性（5.0%）と男性が高くなっている。

年代別では、「枝・葉・草」と回答した人の割合が、20歳代から60歳代で高くなっている。

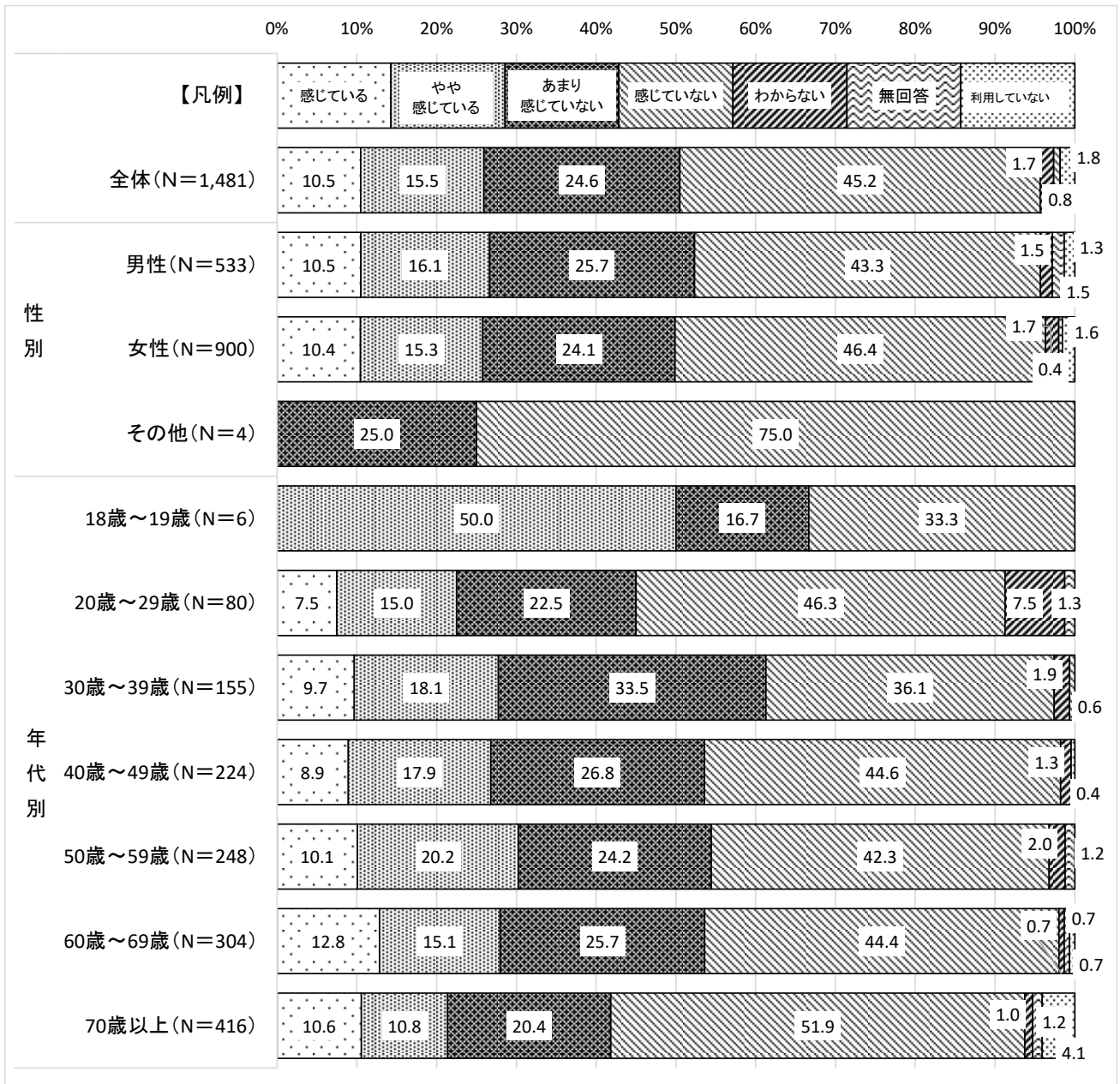
住居形態別では、「枝・葉・草」と回答した人の割合が、他と比べてマンション・アパートにおいて高くなっている。

問7 あなたは、使用しているゴミステーションに問題を感じていますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



使用しているゴミステーションに問題を感じるかどうかについては、「感じていない」が45.2%と最も高くなっている。次いで、「あまり感じていない」(24.6%)、「やや感じている」(15.5%)、「感じている」(10.5%)の順となっている。

ゴミステーションに問題を「感じていない」・「あまり感じていない」と回答した人を合わせた割合は7割弱となっている。一方、問題を「感じている」・「やや感じている」と回答した人を合わせた割合は3割弱となっている。

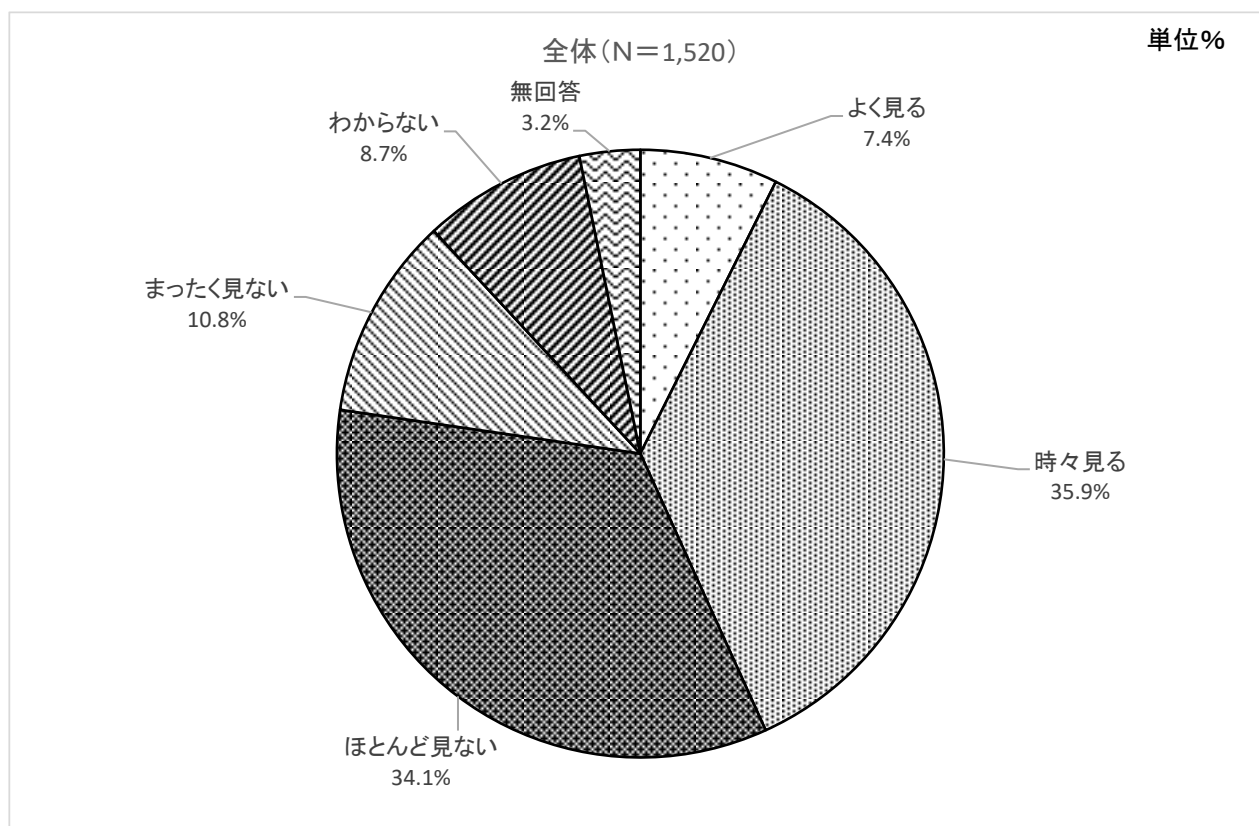


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別でも大きな差はみられない。

問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(7)のそれぞれについて、あてはまるものを表の中の数字に1つ○をつけてください。

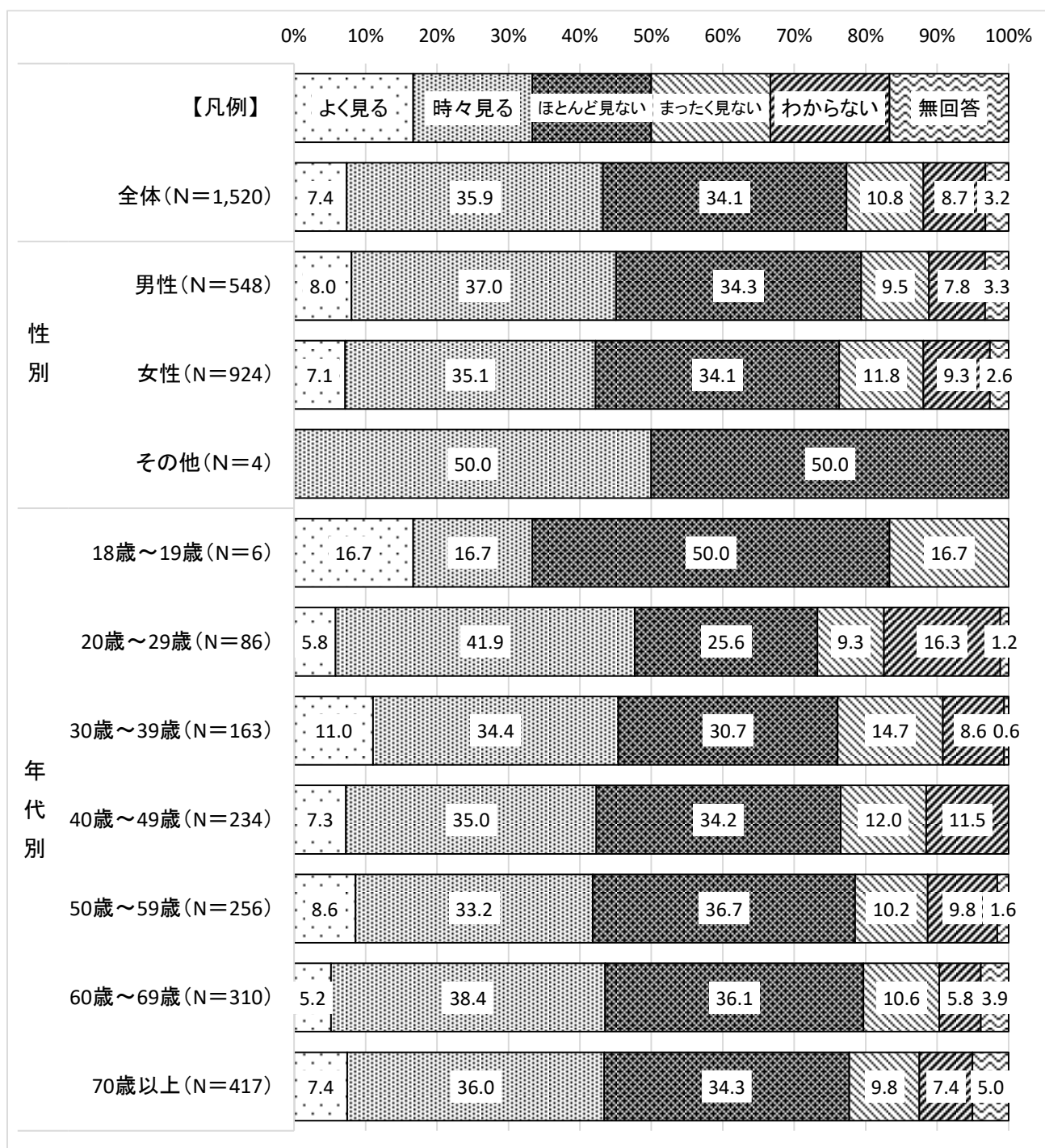
(1) 正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる



正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる状況については、「時々見る」が35.9%と最も高く、次いで、「ほとんど見ない」(34.1%)、「まったく見ない」(10.8%)、「わからない」(8.7%)、「よく見る」(7.4%)の順となっている。

正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人は合わせて4割強となっている。一方、「ほとんど見ない」・「まったく見ない」と回答した人は合わせて4割強となっている。



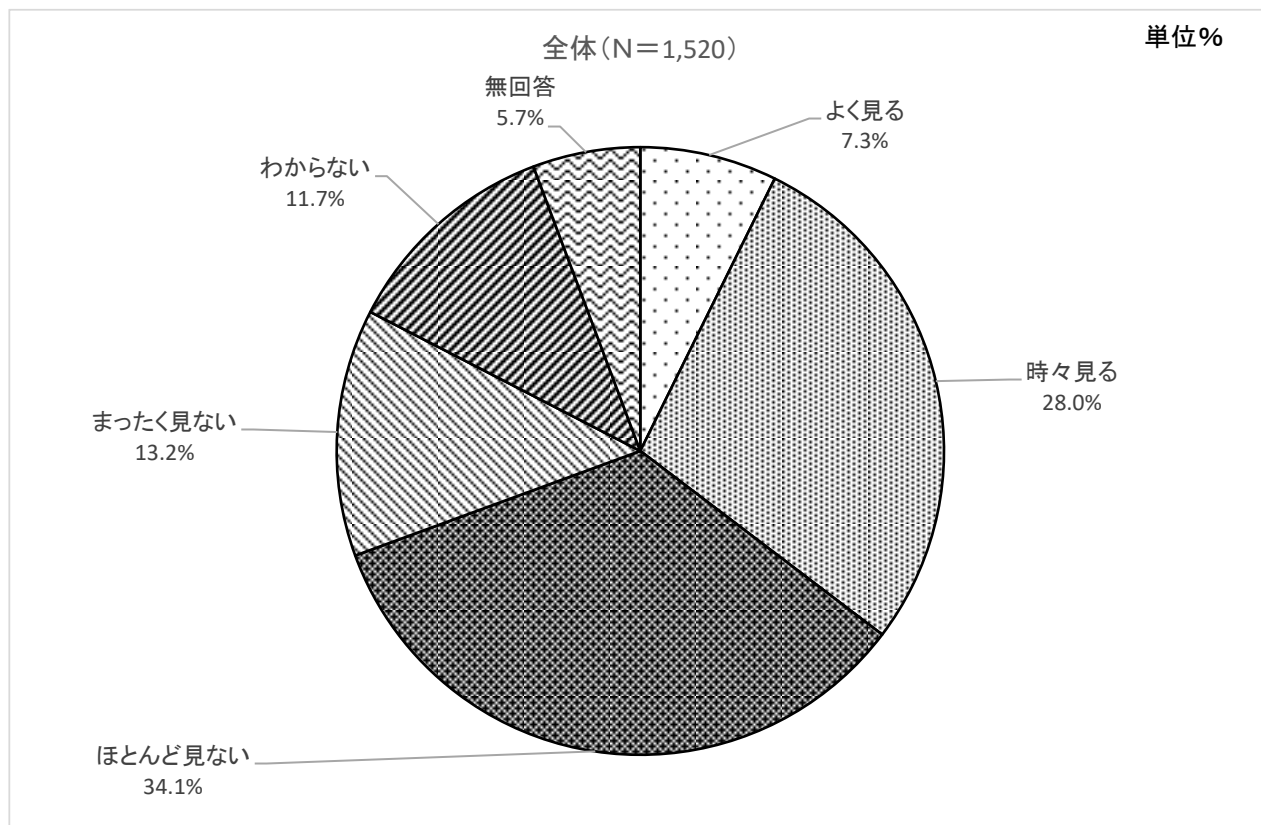


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、「時々見る」と回答した人の割合において 20 歳代が最も高くなっている。

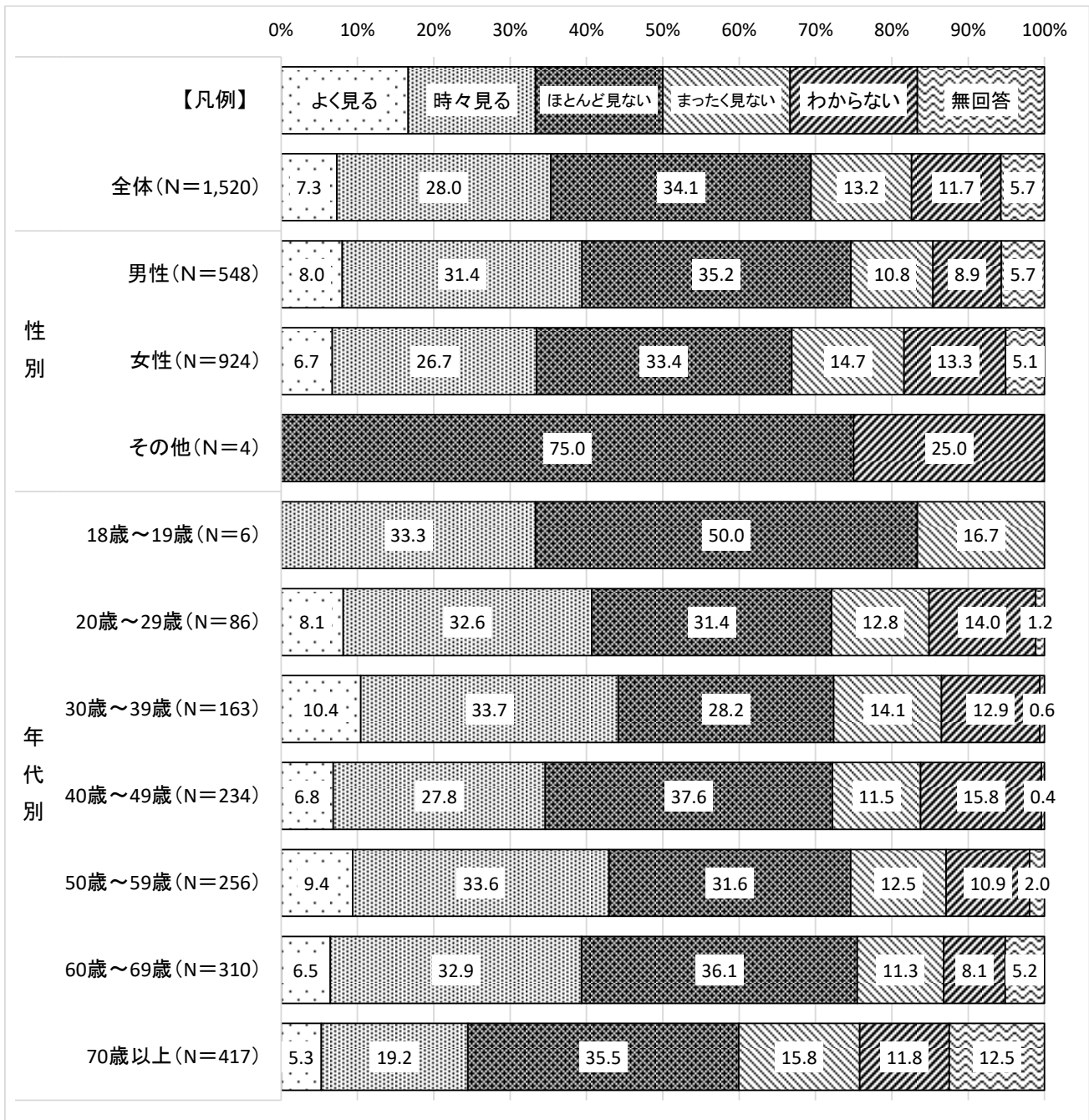
問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(7)のそれぞれについて、あてはまるものを表の中の数字に1つ〇をつけてください。

(2) 収集日・時間を守らない人がいる



収集日・時間を守らない人がいる状況については、「ほとんど見ない」が34.1%と最も高く、次いで、「時々見る」(28.0%)、「まったく見ない」(13.2%)、「わからない」(11.7%)の順となっている。

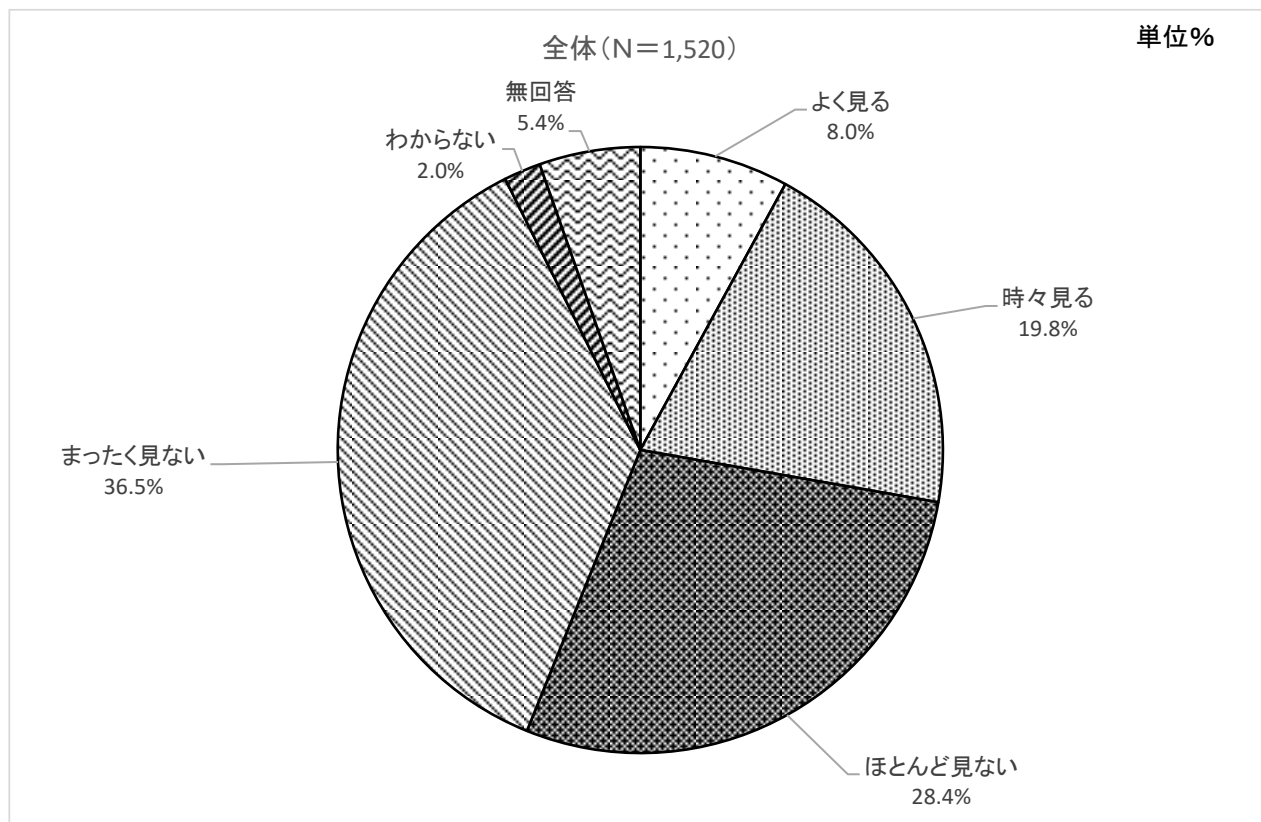
収集日・時間を守らない人がいる状況については、「ほとんど見ない」・「まったく見ない」と回答した人を合わせた割合は5割弱となっている。一方「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は4割弱となっている。



性別では、男女間で大きな差はみられない。  
 年代別でも、大きな差はみられない。

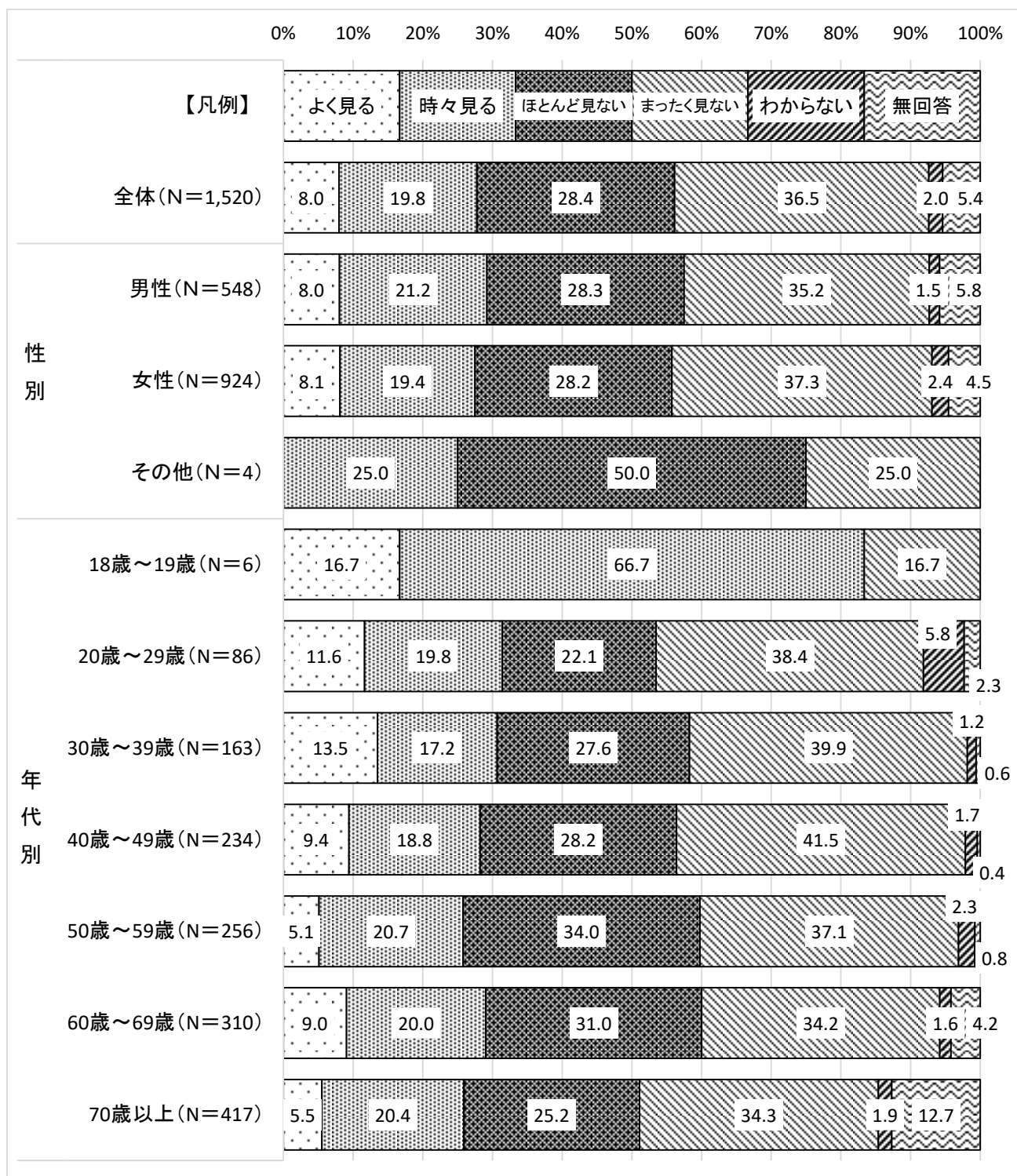
問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(7)のそれぞれについて、あてはまるものを表の中の数字に1つ○をつけてください。

(3) カラスなどに荒らされてごみが散乱している



ごみが散乱している状況については、「まったく見ない」が36.5%と最も多くなっている。次いで、「ほとんど見ない」(28.4%)、「時々見る」(19.8%)、「よく見る」(8.0%)の順となっている。

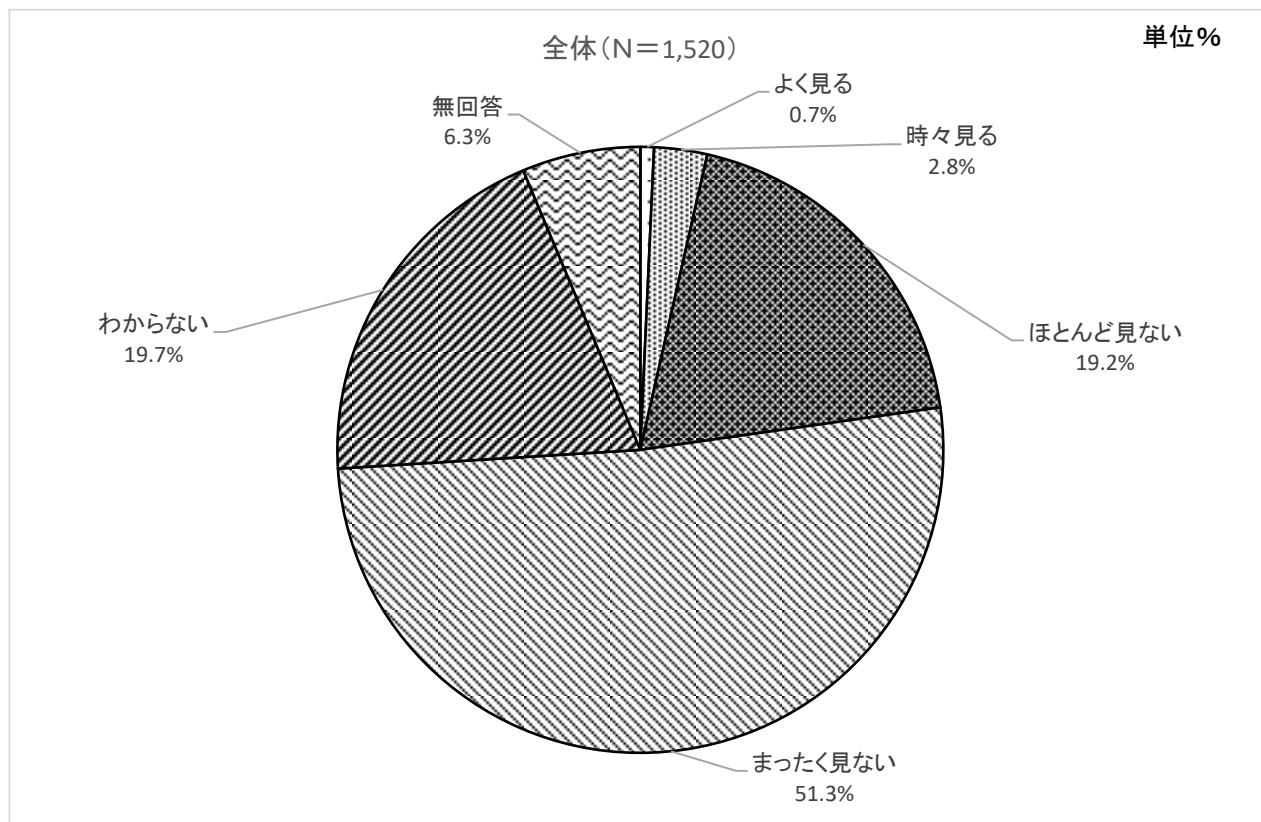
ごみが散乱している状況については、「ほとんど見ない」・「まったく見ない」と回答した人を合わせた割合は6割強となっている。一方「時々見る」・「よく見る」と回答した人は3割弱となっている。



性別では、男女間で大きな差はみられない。  
 年代別でも、大きな差はみられない。

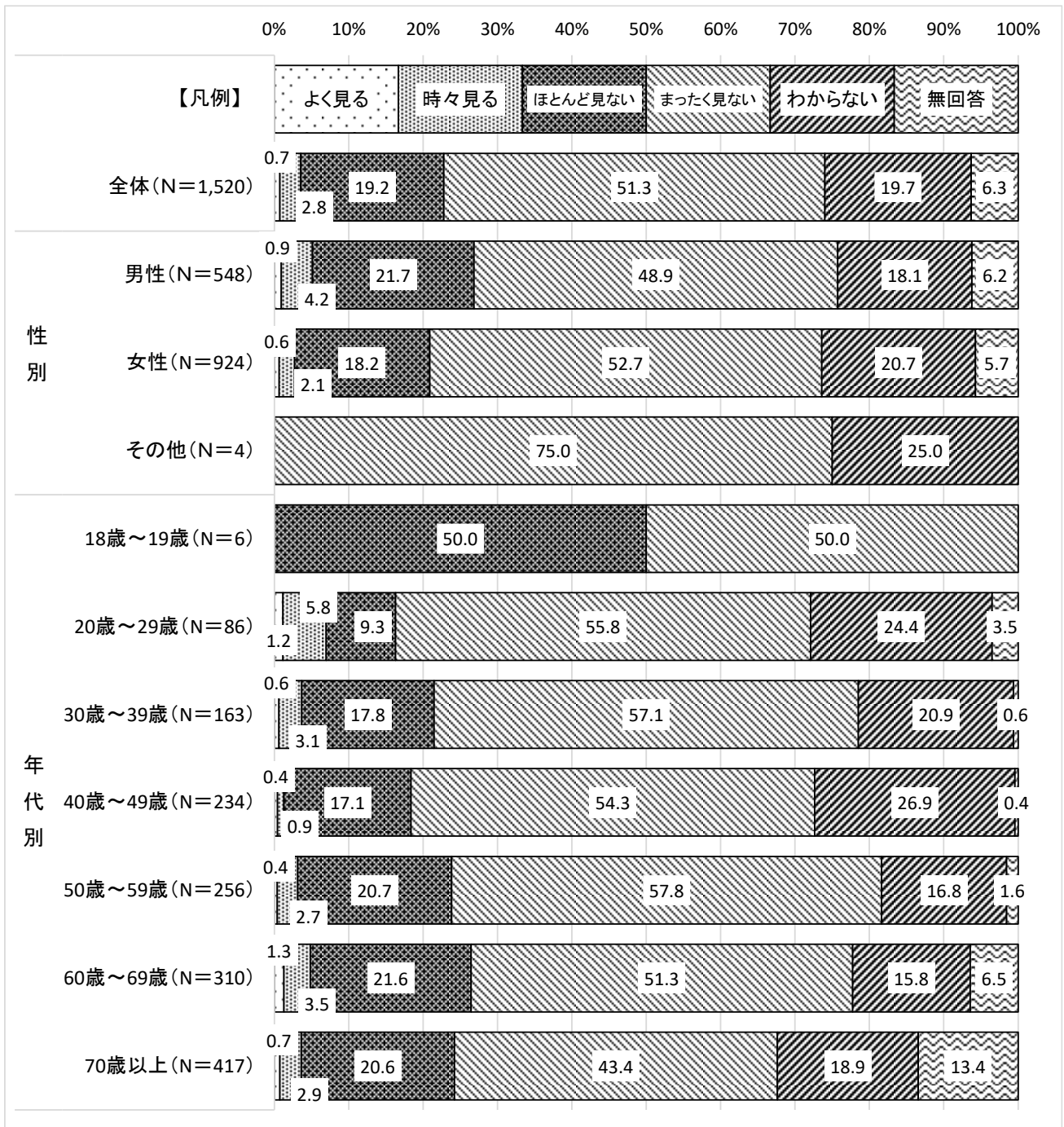
問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(7)のそれぞれについて、あてはまるものを表の中の数字に1つ〇をつけてください。

(4) 店舗・事業所から出たごみが出されている



店舗・事業所から出たごみが出されている状況については、「まったく見ない」が51.3%と最も高く、次いで、「わからない」(19.7%)、「ほとんど見ない」(19.2%)、「時々見る」(2.8%)、「よく見る」(0.7%)の順となっている。

店舗や事業所から出たごみが出されている状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は約3%となっている。  
「まったく見ない」・「ほとんど見ない」と回答した人の割合は、7割強となっている。

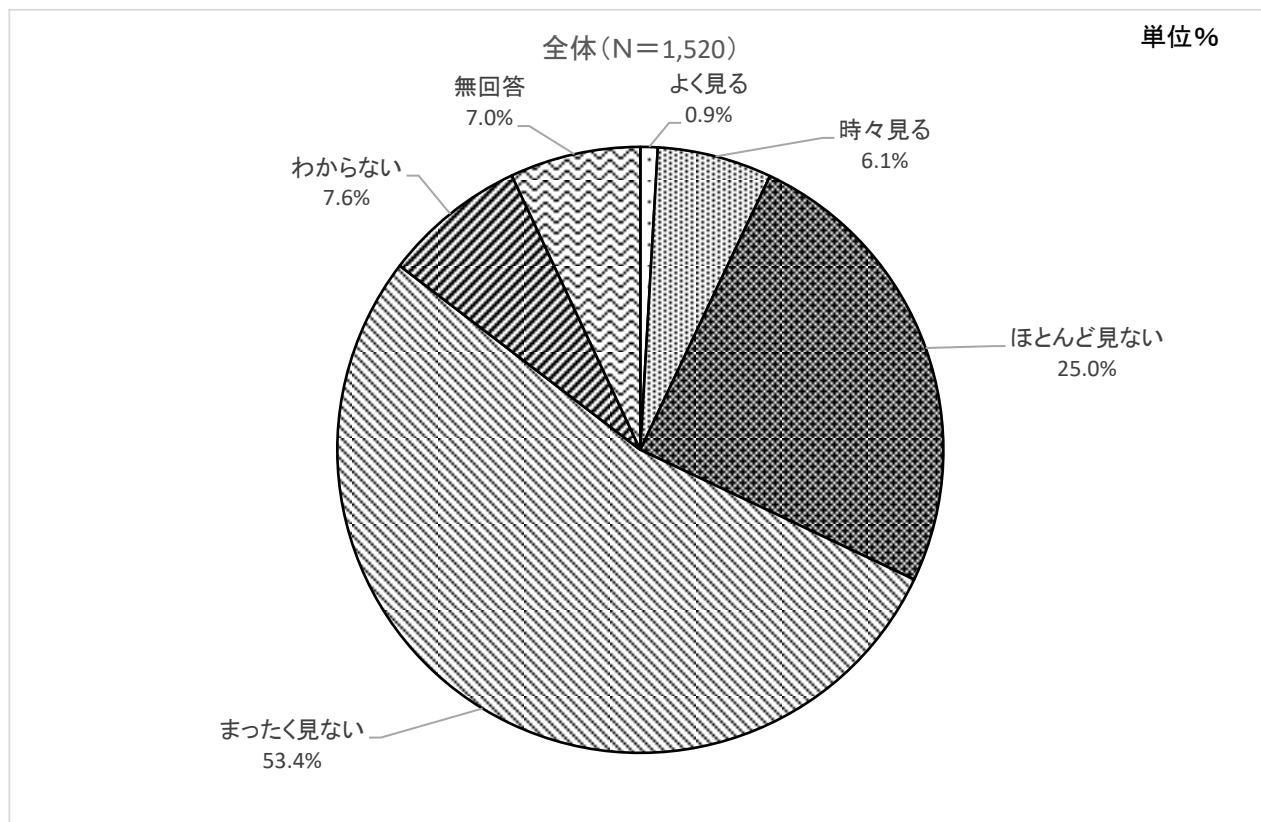


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別でも、大きな差はみられない。

問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(7)のそれぞれについて、あてはまるものを表の中の数字に1つ○をつけてください。

(5) ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる

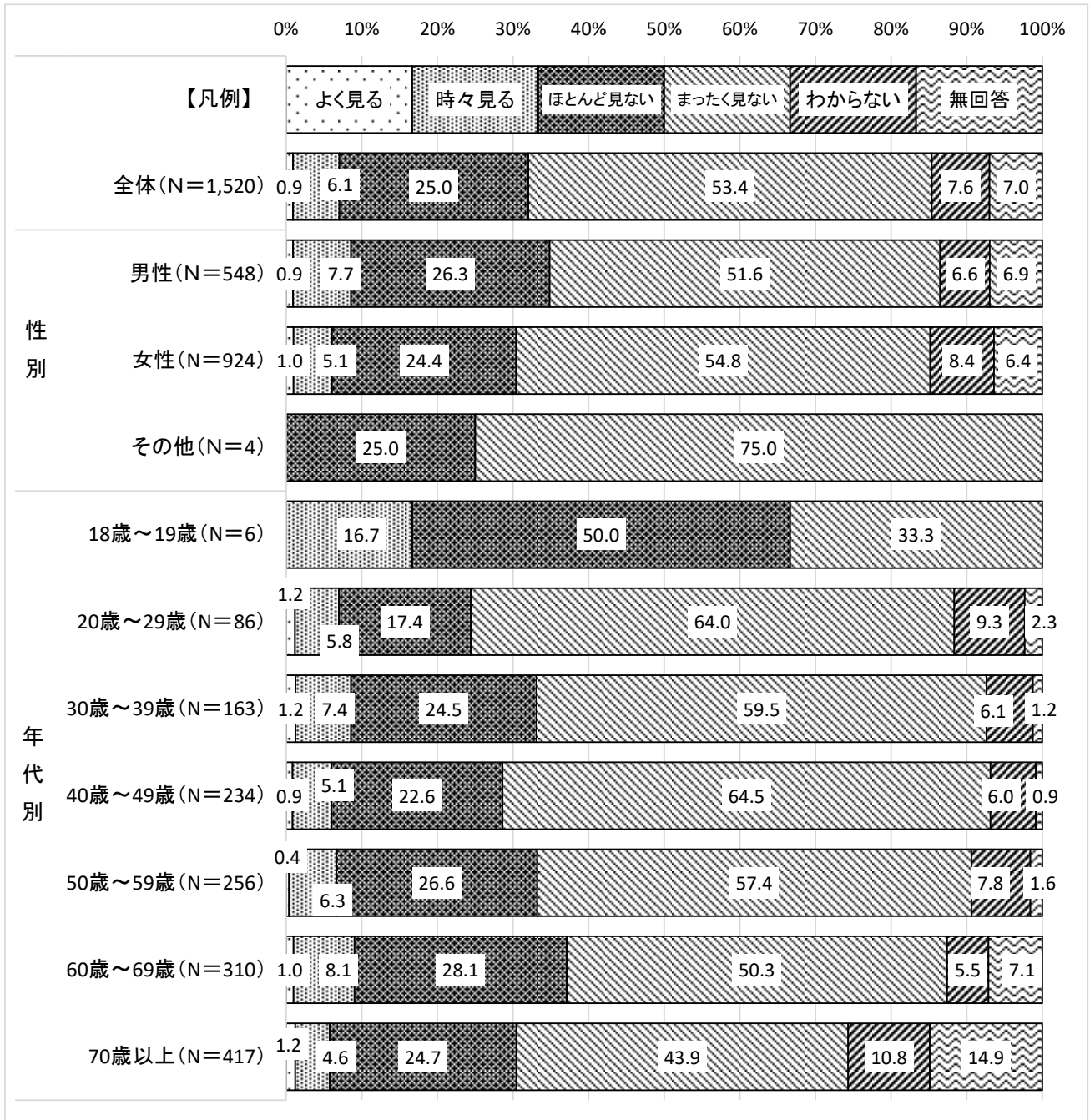


ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる状況については、「まったく見ない」が53.4%と最も多くなっている。次いで、「ほとんど見ない」(25.0%)、「時々見る」(6.1%)の順となっている。

ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいるという状況については、「ほとんど見ない」・「まったく見ない」と回答した人を合わせた割合は8割弱となっている。

一方、「時々見る」・「よく見る」と回答した人を合わせた割合は1割弱となっている。



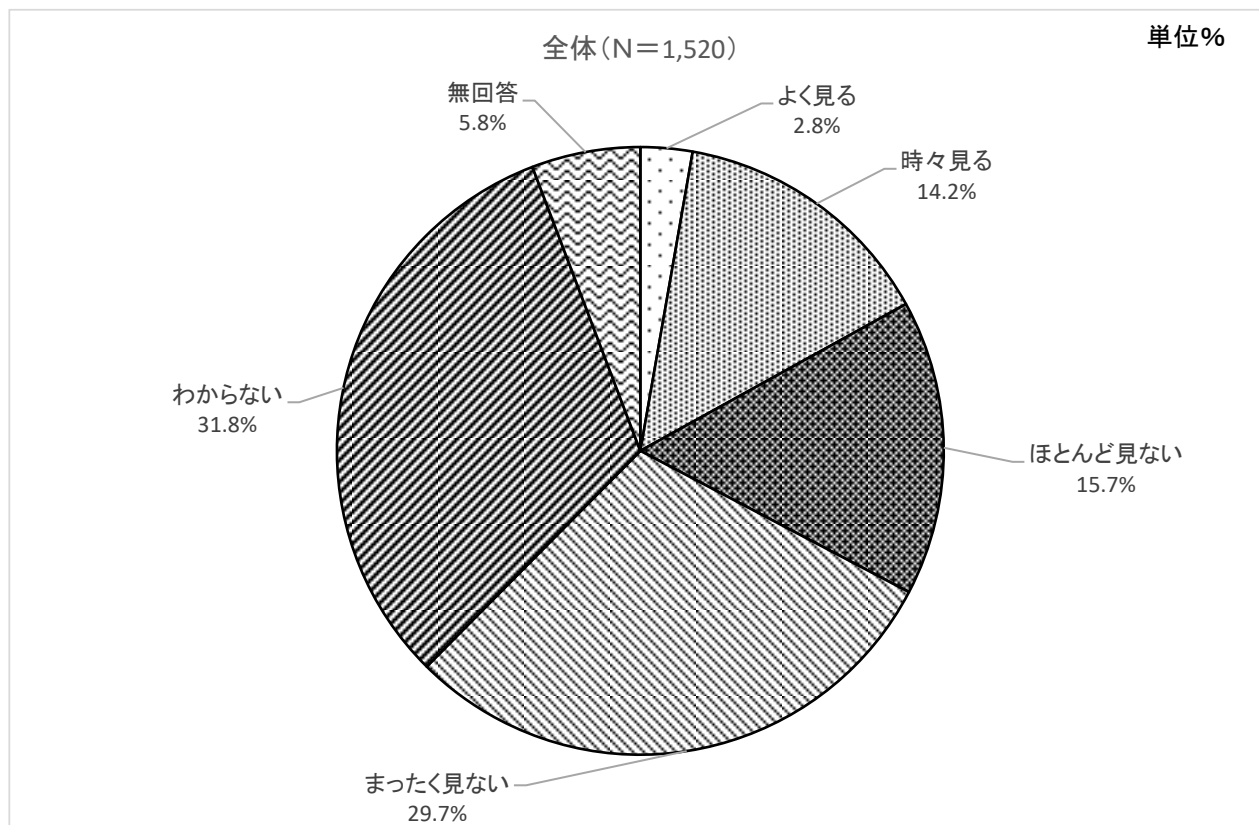


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別でも、大きな差はみられない。

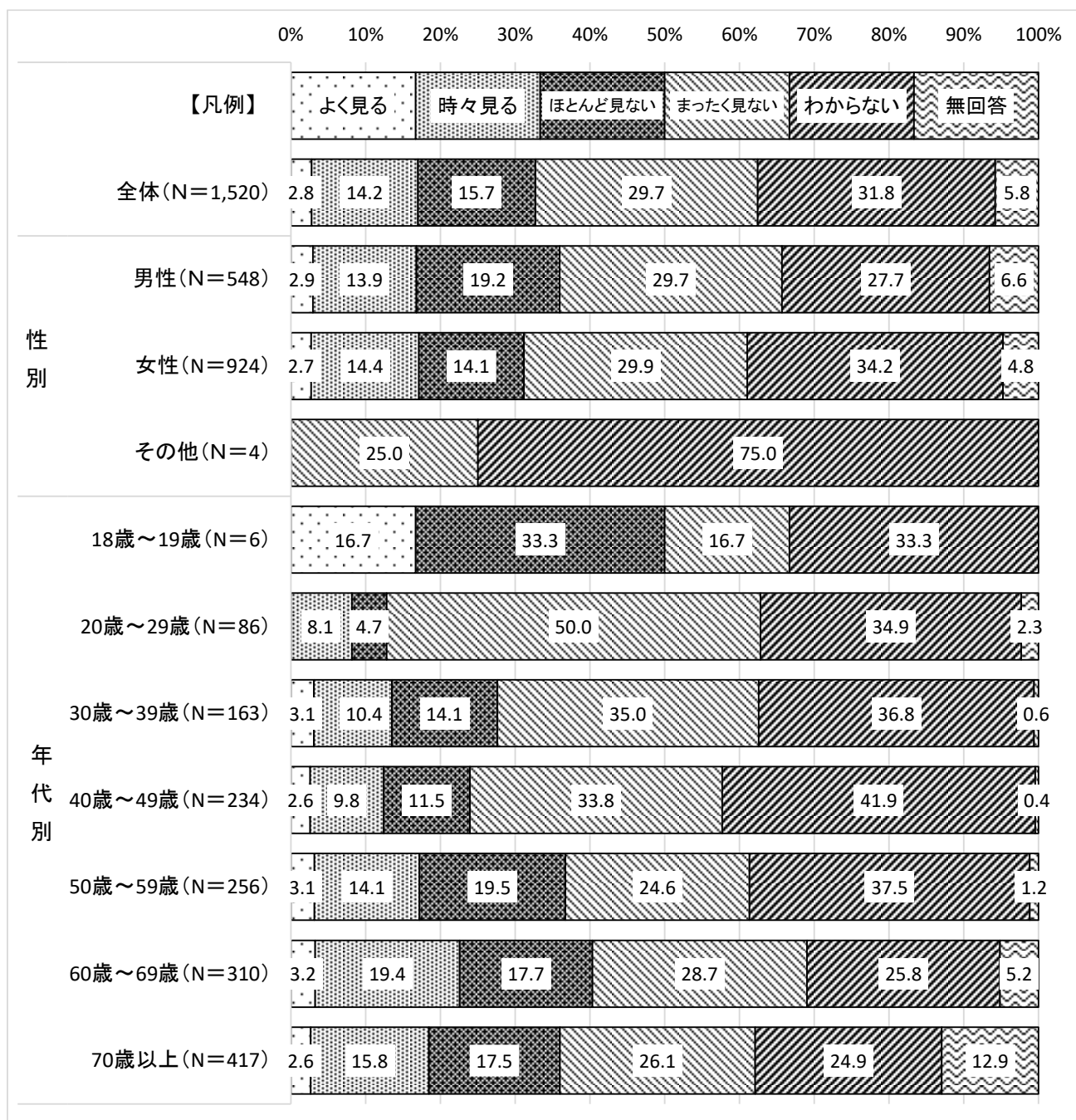
問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(7)のそれぞれについて、あてはまるものを表の中の数字に1つ〇をつけてください。

(6) 他地域の人がごみを出している



他地域の人がごみを出している状況については、「わからない」が31.8%と最も多い。次いで、「まったく見ない」(29.7%)、「ほとんど見ない」(15.7%)、「時々見る」(14.2%)の順となっている。

他地域の人がごみを出しているという状況については、「ほとんど見ない」・「まったく見ない」と回答した人を合わせた割合は5割弱となっている。一方、「時々見る」・「よく見る」と回答した人を合わせた割合は2割弱となっている。

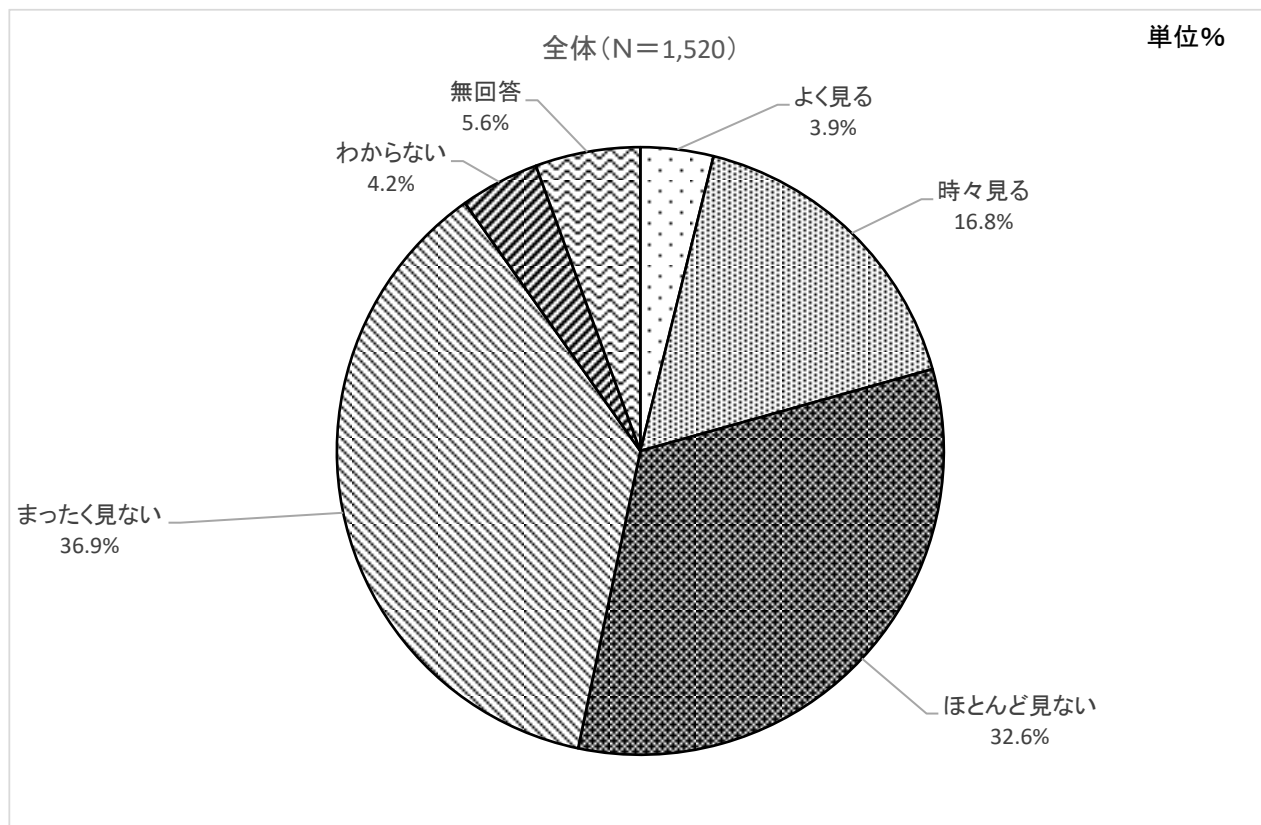


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別でも、大きな差はみられない。

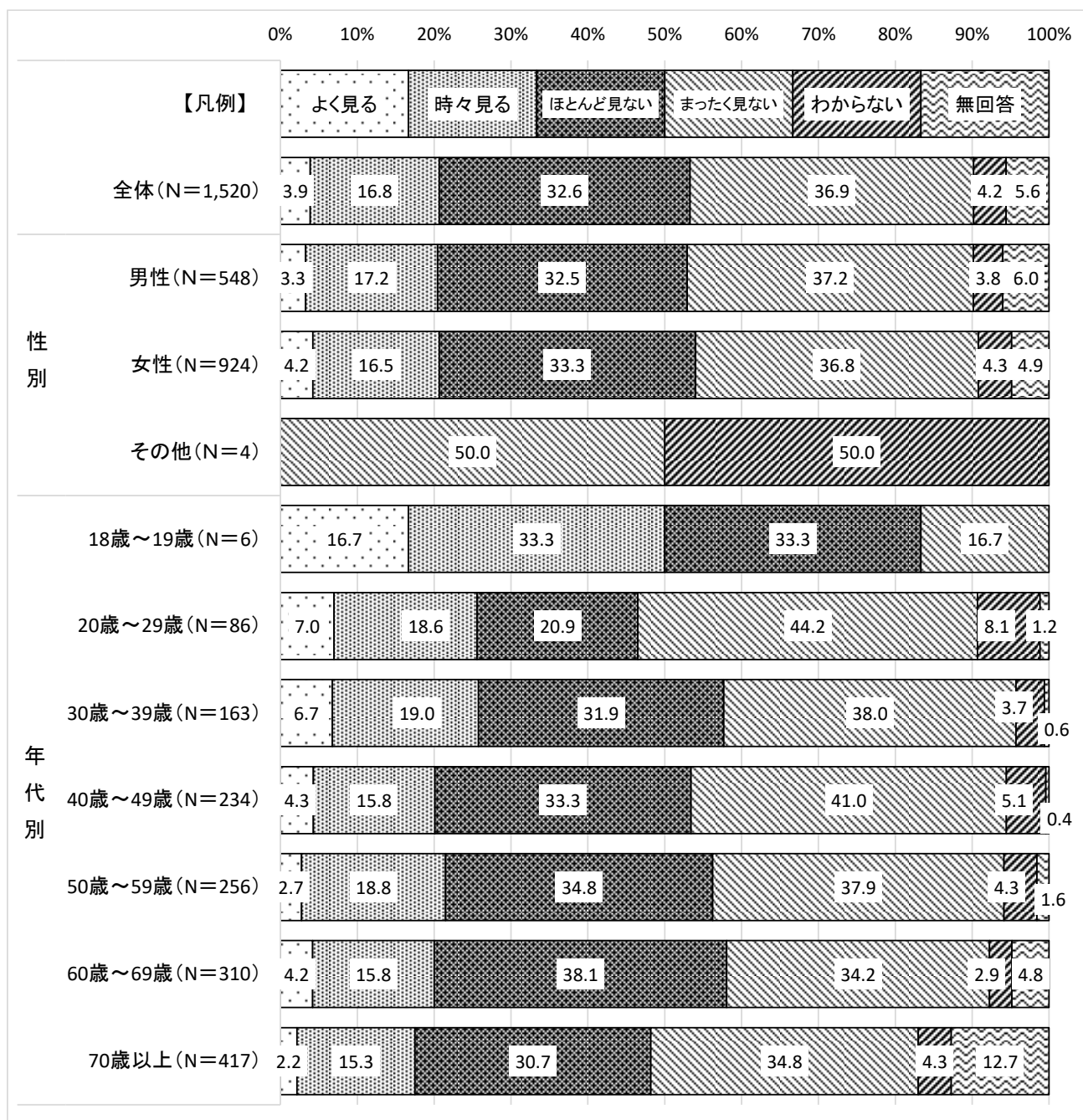
問8 あなたが使用しているゴミステーションの状況について、次の(1)から(7)のそれぞれについて、あてはまるものを表の中の数字に1つ〇をつけてください。

(7) ゴミステーションの容量が不足しゴミが溢れる日がある



他地域の人がゴミを出している状況については、「まったく見ない」が36.9%と最も高い。次いで、「ほとんど見ない」(32.6%)、「時々見る」(16.8%)、「よく見る」(3.9%)の順となっている。

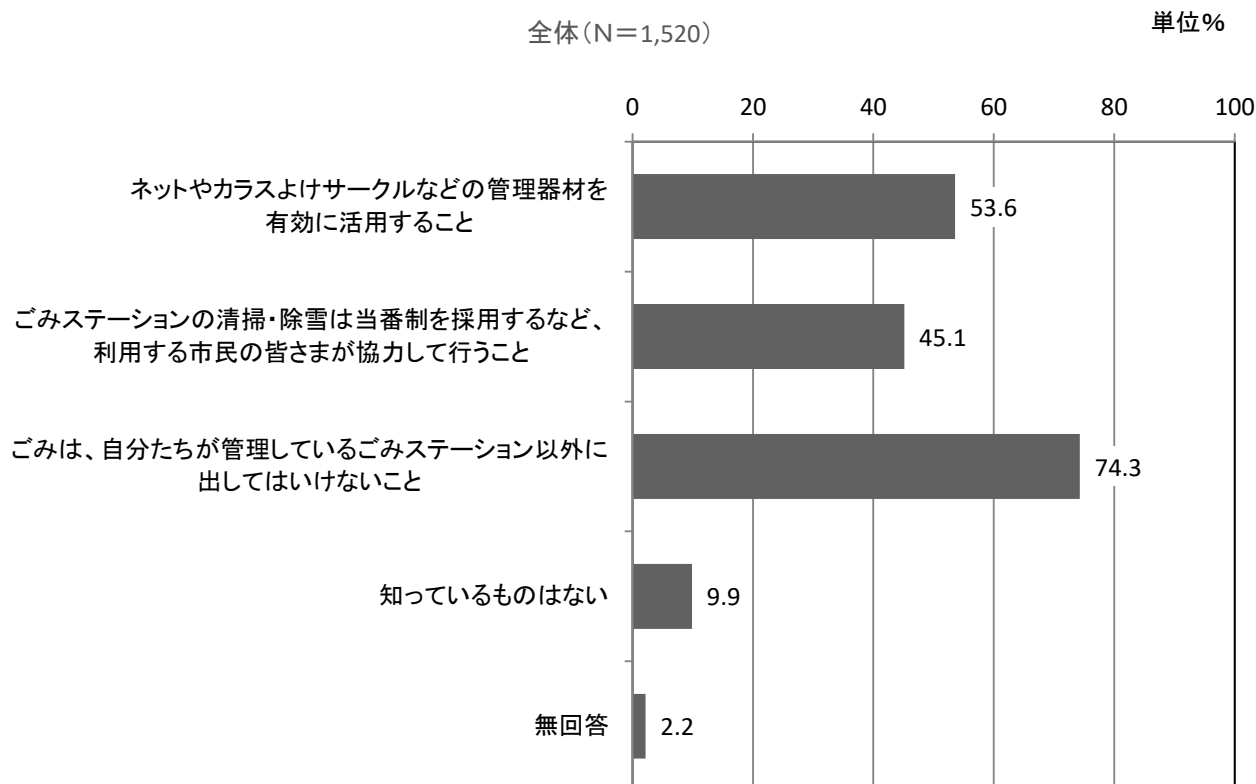
ゴミステーションの容量が不足しゴミが溢れる日がある状況については、「ほとんど見ない」・「まったく見ない」と回答した人を合わせた割合は7割弱となっている。  
一方、「時々見る」・「よく見る」と回答した人を合わせた割合は2割弱となっている。



性別では、男女間に大きな差はみられない。

年代別では、「よく見る」、「時々見る」と回答した割合は、年代が高くなるにつれ、低くなる傾向がみられる。

問9 札幌市ではごみステーションの管理について、次のことを市民の皆さまにお願いしています。あなたが知っているものに、いくつでも○をつけてください。



ごみステーションの管理に関する市からのお願いについての認知状況としては、「ごみは、自分たちが管理しているごみステーション以外に出してはいけないこと」が74.3%と最も高い。次いで、「ネットやカラスよけサークルなどの管理器材を有効に活用すること」(53.6%)、「ごみステーションの清掃・除雪は当番制を採用するなど、利用する市民の皆さまが協力して行うこと」(45.1%)の順となっている。

ごみステーション管理のルールについて、「ごみは、自分たちが管理しているごみステーション以外に出してはいけないこと」が7割強、「ネットやカラスよけサークルなどの管理器材を有効に活用すること」は5割強の人に認知されている。

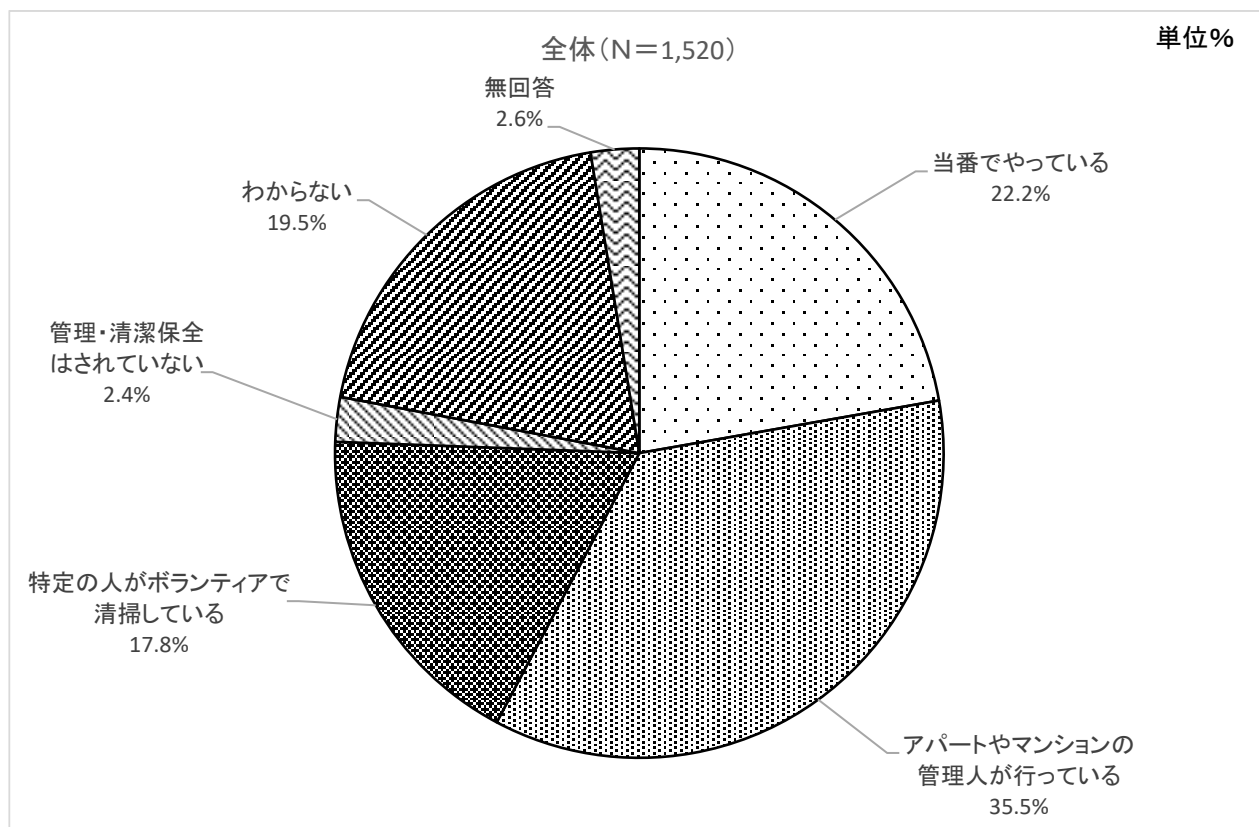
		サンプル数	ネットやカラスよけサークルなどの管理器材を有効に活用すること	清掃・除雪は当番制を採用すること	ごみステーションの清掃・除雪は当番制を採用すること	インターネットやカラスよけサークルなどの管理器材を有効に活用すること	知っているものはない	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)						
全体		1,520 100.0	814 53.6	686 45.1	1,129 74.3	150 9.9	33 2.2	
性別	男性	548 100.0	276 50.4	222 40.5	380 69.3	81 14.8	10 1.8	
	女性	924 100.0	518 56.1	444 48.1	721 78.0	64 6.9	16 1.7	
	その他	4 100.0	3 75.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	4 66.7	3 50.0	4 66.7	0 0.0	0 0.0	
	20歳～29歳	86 100.0	45 52.3	25 29.1	65 75.6	13 15.1	0 0.0	
	30歳～39歳	163 100.0	86 52.8	51 31.3	116 71.2	25 15.3	0 0.0	
	40歳～49歳	234 100.0	135 57.7	94 40.2	177 75.6	24 10.3	1 0.4	
	50歳～59歳	256 100.0	144 56.3	124 48.4	197 77.0	23 9.0	0 0.0	
	60歳～69歳	310 100.0	172 55.5	159 51.3	231 74.5	29 9.4	6 1.9	
	70歳以上	417 100.0	210 50.4	212 50.8	310 74.3	33 7.9	17 4.1	
住居形態	持ち家(一戸建て)	664 100.0	420 63.3	429 64.6	480 72.3	58 8.7	6 0.9	
	持ち家(マンション・アパート)	329 100.0	154 46.8	100 30.4	257 78.1	31 9.4	9 2.7	
	借家(一戸建て)	31 100.0	23 74.2	16 51.6	24 77.4	1 3.2	1 3.2	
	借家(マンション・アパート)	406 100.0	175 43.1	101 24.9	314 77.3	52 12.8	9 2.2	
	その他(社宅・公宅・寮など)	42 100.0	23 54.8	23 54.8	25 59.5	5 11.9	0 0.0	

性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、「ごみステーションの清掃・除雪は当番制を採用するなど、利用する市民の皆さまが協力して行うこと」と回答した人の割合は、18歳～19歳を除き年代が上がるにつれて高くなっている傾向が窺える。

住居形態では、「ごみステーションの清掃・除雪は当番制を採用するなど、利用する市民の皆さまが協力して行うこと」、「ネットやカラスよけサークルなどの管理器材を有効に活用すること」と回答した割合で、「持ち家(マンション・アパート)」、「借家(マンション・アパート)」では他と比べて低くなっている。

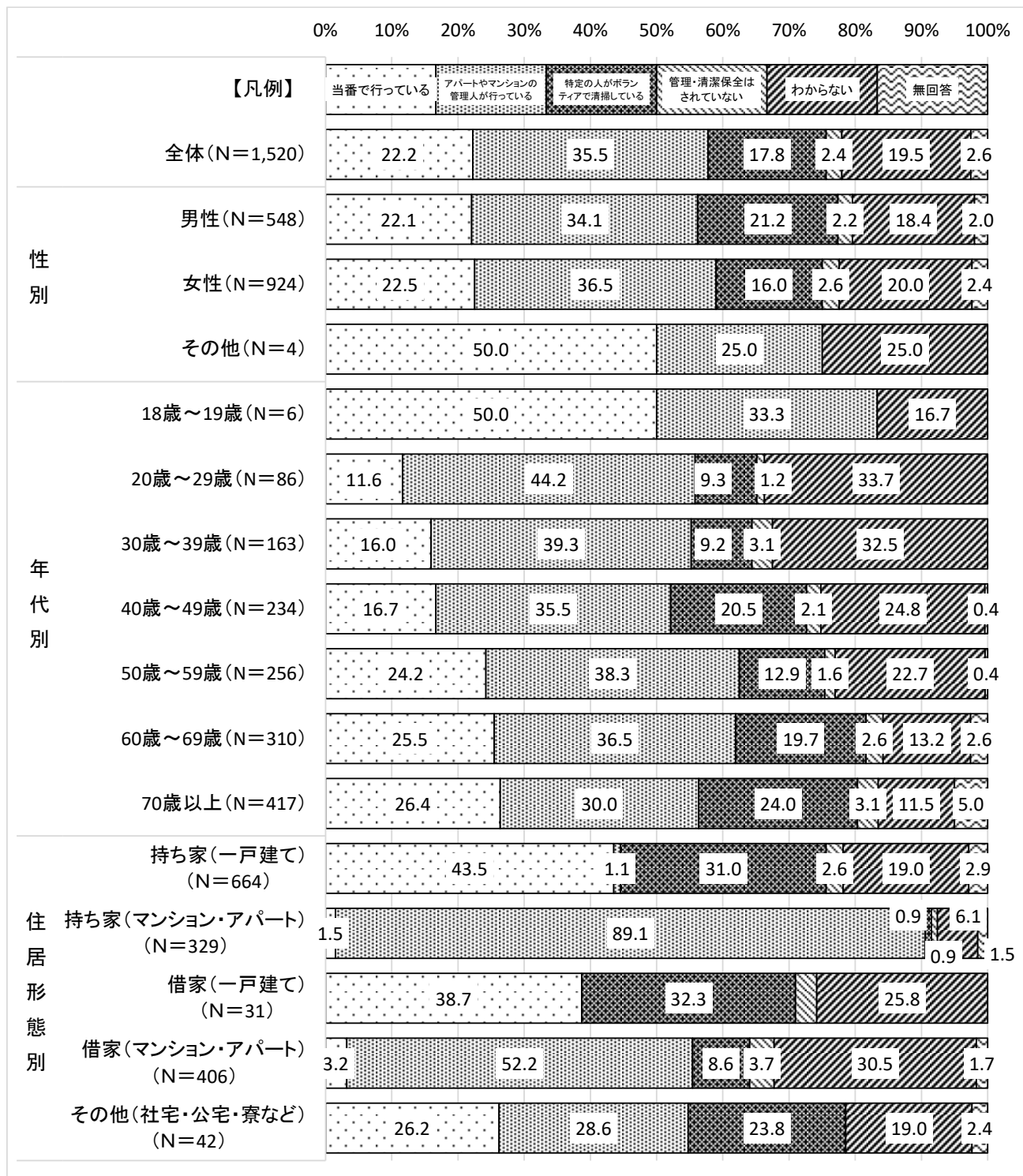
問 10 あなたが使用しているごみステーションの管理・清潔保全是どのように行われていますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



使用しているごみステーションの管理・清潔保全是どのように行われているのかについては、「アパートやマンションの管理人が行っている」が35.5%と最も高い。次いで、「当番で行っている」(22.2%)、「わからない」(19.5%)、「特定の人がボランティアで清掃している」(17.8%)、「管理・清潔保全是されていない」(2.4%)の順となっている。

使用しているごみステーションがどのように管理・清潔保全是されているのかについては、「アパートやマンションの管理人が行っている」と回答した人が4割弱、「当番で行っている」と回答した人が2割強となっている。



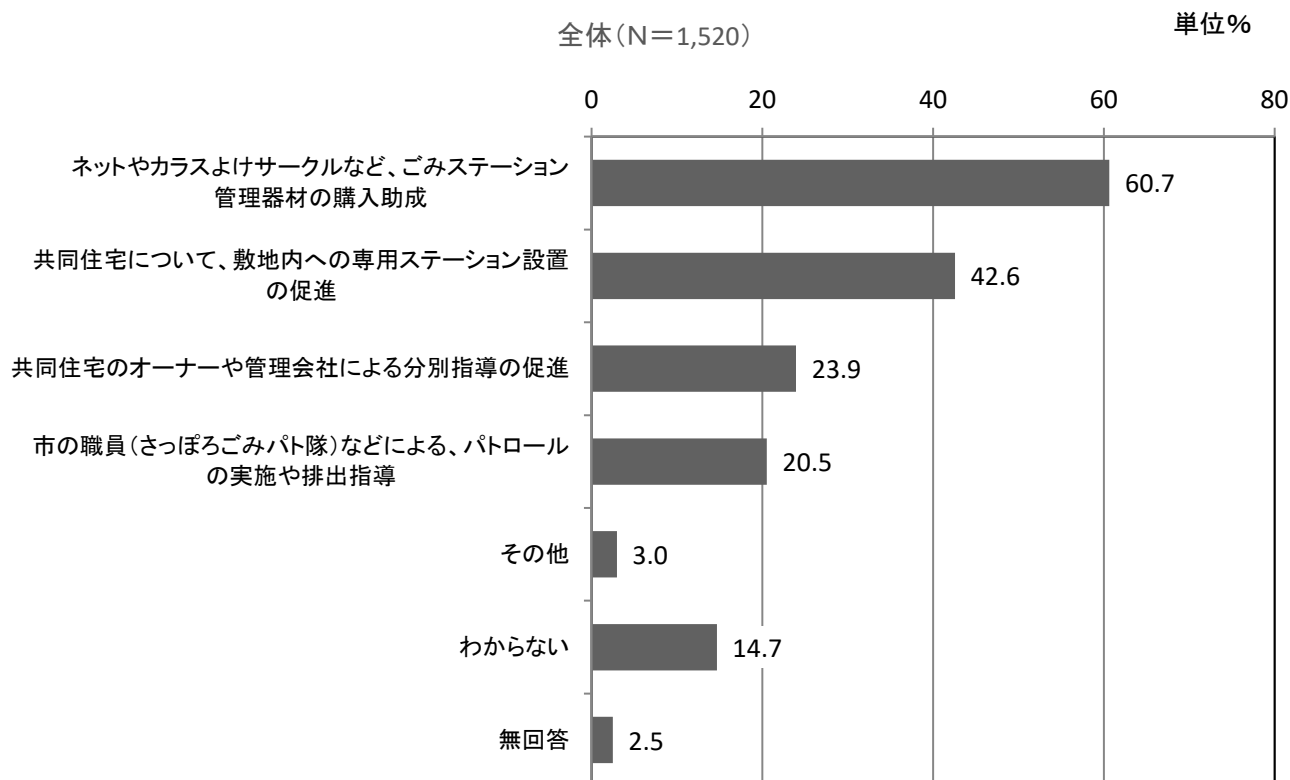


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、20歳代以上で年代が高くなるほど「当番で行っている」と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

住居形態別では、持ち家（一戸建て）、借家（一戸建て）、その他（社宅・公宅・寮など）では「当番で行っている」の割合が、持ち家（マンション・アパート）、借家（マンション・アパート）では「アパートやマンションの管理人が行っている」の割合が高くなっている。

問 11 札幌市が実施しているごみステーション対策のうち、あなたが有効だと考える対策は何ですか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



市が実施するごみステーション対策のうち、有効だと考えられる対策としては、「ネットやカラスよけサークルなど、ごみステーション管理器材の購入助成」が60.7%と最も多い。次いで、「共同住宅について、敷地内への専用ステーション設置の促進」(42.6%)、「共同住宅のオーナーや管理会社による分別指導の促進」(23.9%)、「市の職員(さっぽろごみパト隊)などによる、パトロールの実施や排出指導」(20.5%)の順となっている。

市が実施するごみステーション対策としては、6割強の人が「ネットやカラスよけサークルなど、ごみステーション管理器材の購入助成」を、4割強の人が「共同住宅について、敷地内への専用ステーション設置の促進」を有効な対策と考えている。

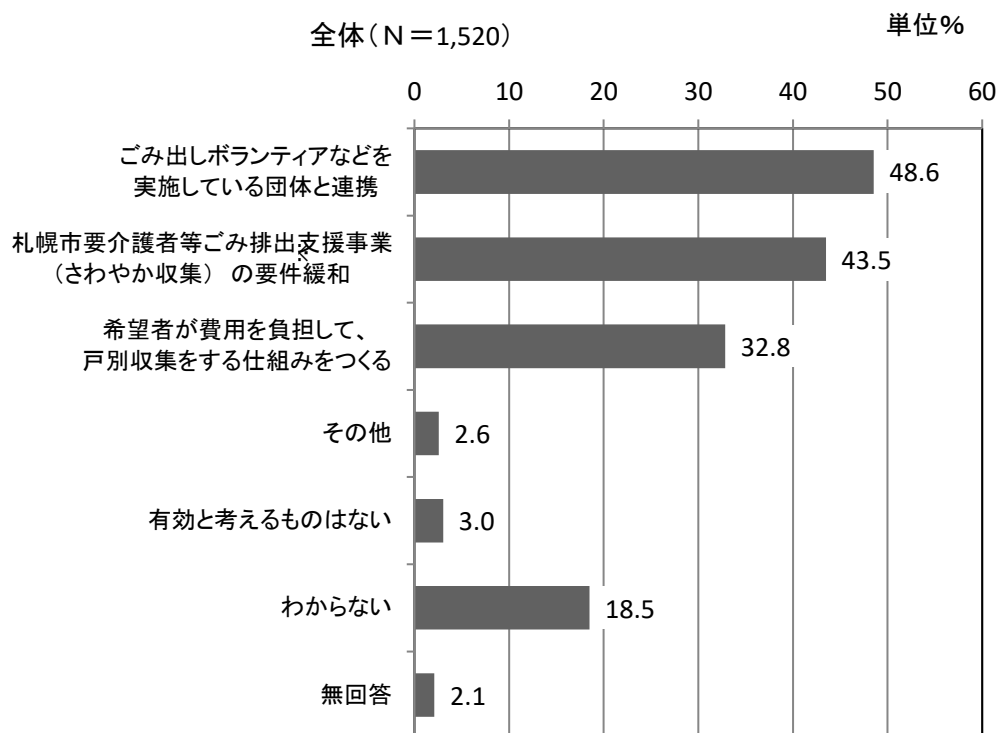
		サ ン プ ル 数	購 入 助 成	テ ー シ ョ ン 管 理 器 材 の ス	ネ ッ ト や カ ラ ス よ け	サ ー ク ル な ど 、 ご み ス テ ー シ ョ ン	シ ョ ン 設 置 の 促 進	地 内 へ の 専 用 ス テ ー シ ョ ン	共 同 住 宅 に つ い て 、 敷 地 内 へ の 専 用 ス テ ー シ ョ ン	別 指 導 の 促 進	や 共 同 住 宅 の オ ー ナ ー や 管 理 会 社 に よ る 分	共 同 住 宅 の オ ー ナ ー や 排 出 指 導	み の 職 員 （ さ っ ぽ ろ ご ら い ） な ど に よ る 実 施	市 の 職 員 （ さ っ ぽ ろ ご ら い ） な ど に よ る 実 施	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
		(上段:実数) (下段:割合)															
全体		1,520 100.0	922 60.7	647 42.6	364 23.9	312 20.5	45 3.0	223 14.7	38 2.5								
性別	男性	548 100.0	320 58.4	229 41.8	144 26.3	131 23.9	19 3.5	81 14.8	7 1.3								
	女性	924 100.0	578 62.6	404 43.7	215 23.3	170 18.4	24 2.6	134 14.5	25 2.7								
	その他	4 100.0	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0								
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	4 66.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0								
	20歳～29歳	86 100.0	49 57.0	47 54.7	25 29.1	18 20.9	1 1.2	14 16.3	1 1.2								
	30歳～39歳	163 100.0	100 61.3	85 52.1	34 20.9	33 20.2	5 3.1	26 16.0	0 0.0								
	40歳～49歳	234 100.0	144 61.5	103 44.0	48 20.5	48 20.5	6 2.6	37 15.8	0 0.0								
	50歳～59歳	256 100.0	151 59.0	124 48.4	67 26.2	50 19.5	5 2.0	36 14.1	1 0.4								
	60歳～69歳	310 100.0	199 64.2	131 42.3	83 26.8	68 21.9	12 3.9	36 11.6	5 1.6								
	70歳以上	417 100.0	253 60.7	143 34.3	101 24.2	84 20.1	14 3.4	65 15.6	23 5.5								
住居形態	持ち家（一戸建て）	664 100.0	495 74.5	195 29.4	116 17.5	163 24.5	20 3.0	81 12.2	14 2.1								
	持ち家（マンション・アパート）	329 100.0	172 52.3	201 61.1	121 36.8	47 14.3	12 3.6	48 14.6	7 2.1								
	借家（一戸建て）	31 100.0	19 61.3	12 38.7	7 22.6	9 29.0	0 0.0	6 19.4	0 0.0								
	借家（マンション・アパート）	406 100.0	193 47.5	211 52.0	110 27.1	71 17.5	10 2.5	70 17.2	10 2.5								
	その他（社宅・公宅・寮など）	42 100.0	23 54.8	16 38.1	5 11.9	12 28.6	1 2.4	7 16.7	0 0.0								

性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

住居形態別にみると、「ネットやカラスよけサークルなど、ごみステーション管理器材の購入助成」と回答した人の割合は、持ち家（一戸建て）、借家（一戸建て）その他（社宅・公宅・寮など）が他と比べて高くなっている。

また、「共同住宅について、敷地内への専用ステーション設置の促進」と回答した人の割合は、持ち家（マンション・アパート）、借家（マンション・アパート）が他と比べて高くなっている。

問 12 今後、超高齢社会の進行に伴い、ごみステーションにごみを排出することが困難な方の増加などが考えられます。こうした方達への支援策のうち、あなたが有効だと考えるものにいくつでも○をつけてください。



※ 札幌市要介護者等ごみ排出支援事業(さわやか収集)とは、家庭ごみの排出支援として、介護保険サービスや障害福祉サービスを利用している方でごみステーションにごみを排出することができない方を対象に、清掃事務所の職員がご自宅を訪問してごみを収集するサービスです。

ごみを排出することが困難な方達への有効だと考えられる支援策としては、「ごみ出しボランティアなどを実施している団体と連携」が48.6%と最も高く、次いで、「札幌市要介護者等ごみ排出支援事業の要件緩和」(43.5%)、「希望者が費用を負担して、戸別収集をする仕組みをつくる」(32.8%)の順となっている。

ごみを排出することが困難な方達への支援策としては、5割弱の人が「ごみ出しボランティアなどを実施している団体と連携」を、4割強の人が「札幌市要介護者等ごみ排出支援事業(さわやか収集)の要件緩和」が有効な対策であると考えている。

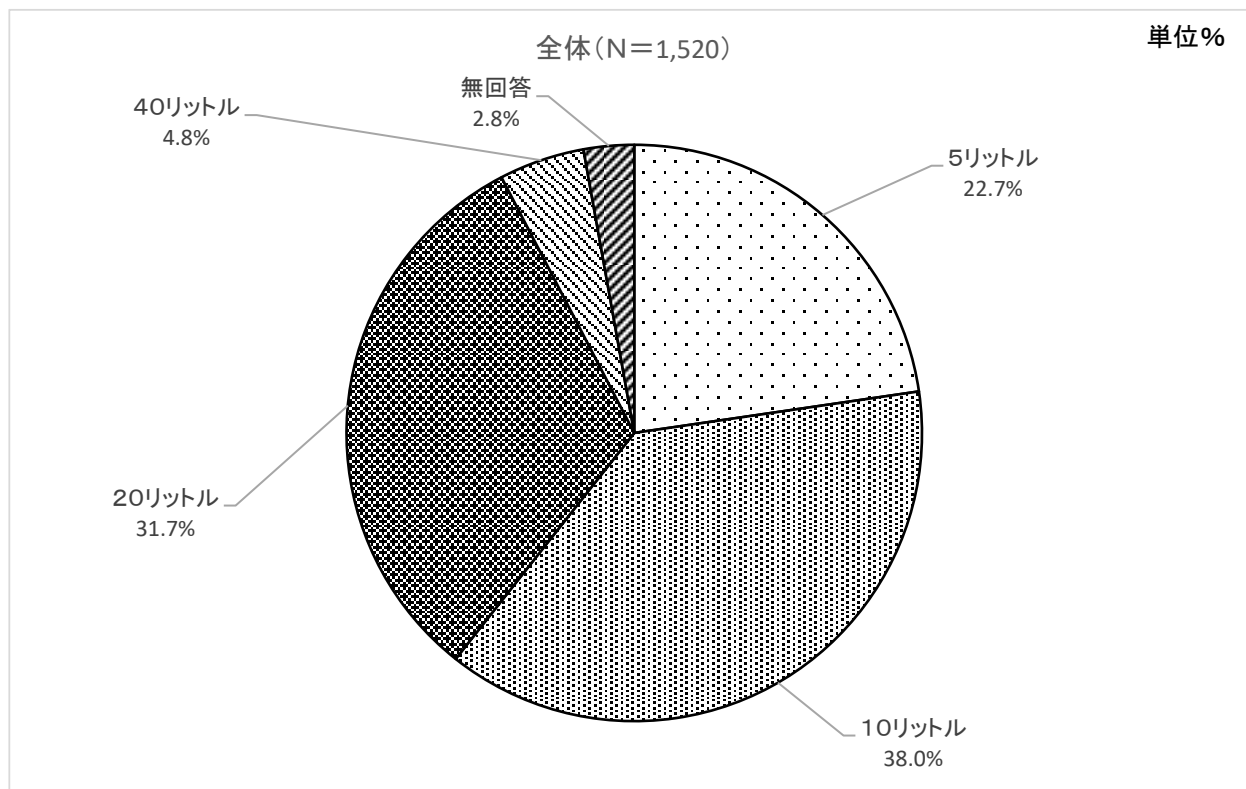
	サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	ごみ出しボランティアなどを実施している団体と連携	札幌市要介護者等ごみ排出支援事業(さわやか収集)※の要件緩和	希望者が費用を負担して、戸別収集をする仕組みをつくる	その他	有効と考えるものはない	わからない	無回答	
全体	1,520 100.0	738 48.6	661 43.5	499 32.8	39 2.6	46 3.0	281 18.5	32 2.1	
性別	男性	548 100.0	255 46.5	213 38.9	185 33.8	18 3.3	26 4.7	100 18.2	9 1.6
	女性	924 100.0	466 50.4	432 46.8	302 32.7	20 2.2	18 1.9	168 18.2	17 1.8
	その他	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	3 50.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0
	20歳～29歳	86 100.0	38 44.2	33 38.4	33 38.4	1 1.2	2 2.3	14 16.3	0 0.0
	30歳～39歳	163 100.0	89 54.6	53 32.5	77 47.2	3 1.8	5 3.1	22 13.5	0 0.0
	40歳～49歳	234 100.0	123 52.6	108 46.2	86 36.8	10 4.3	3 1.3	37 15.8	0 0.0
	50歳～59歳	256 100.0	139 54.3	126 49.2	77 30.1	5 2.0	7 2.7	44 17.2	2 0.8
	60歳～69歳	310 100.0	164 52.9	151 48.7	92 29.7	11 3.5	11 3.5	51 16.5	7 2.3
	70歳以上	417 100.0	168 40.3	172 41.2	120 28.8	9 2.2	16 3.8	99 23.7	15 3.6
	無回答	48 100.0	14 29.2	16 33.3	12 25.0	0 0.0	1 2.1	13 27.1	8 16.7
住居形態	持ち家(一戸建て)	664 100.0	327 49.2	293 44.1	222 33.4	20 3.0	24 3.6	110 16.6	14 2.1
	持ち家(マンション・アパート)	329 100.0	169 51.4	153 46.5	111 33.7	6 1.8	4 1.2	58 17.6	4 1.2
	借家(一戸建て)	31 100.0	18 58.1	16 51.6	10 32.3	2 6.5	0 0.0	5 16.1	1 3.2
	借家(マンション・アパート)	406 100.0	191 47.0	169 41.6	130 32.0	8 2.0	16 3.9	83 20.4	6 1.5
	その他(社宅・公宅・寮など)	42 100.0	19 45.2	15 35.7	14 33.3	3 7.1	1 2.4	10 23.8	0 0.0
	無回答	48 100.0	14 29.2	15 31.3	12 25.0	0 0.0	1 2.1	15 31.3	7 14.6

性別、年代別、住居形態別では、各項目について大きな差はみられない。

### 3 家庭ごみ処理手数料制度について

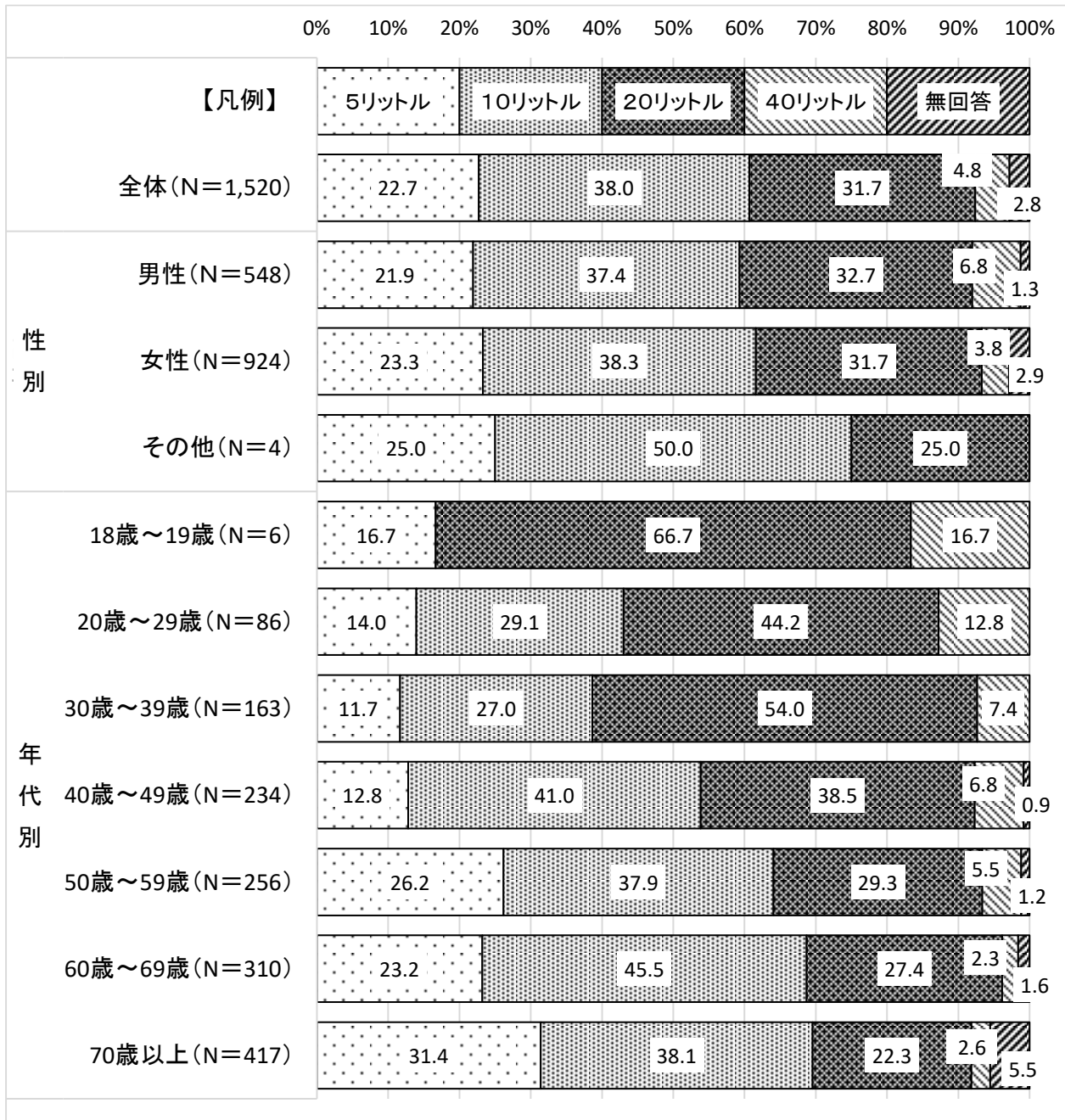
問 13 有料の指定ごみ袋（黄色のごみ袋のこと）についてお伺いします。

（1）あなたのご家庭で最もよく使用する指定ごみ袋のサイズは、何リットルですか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



家庭で最もよく使用するごみ袋のサイズについては、「10リットル」が38.0%と最も多い。次いで、「20リットル」(31.7%)、「5リットル」(22.7%)の順となっている。

家庭で最もよく使用するごみ袋のサイズについては、「10リットル」、「20リットル」の順に多く、これらを合わせると7割弱となっている。



性別では、男女間で大きな差はみられない。

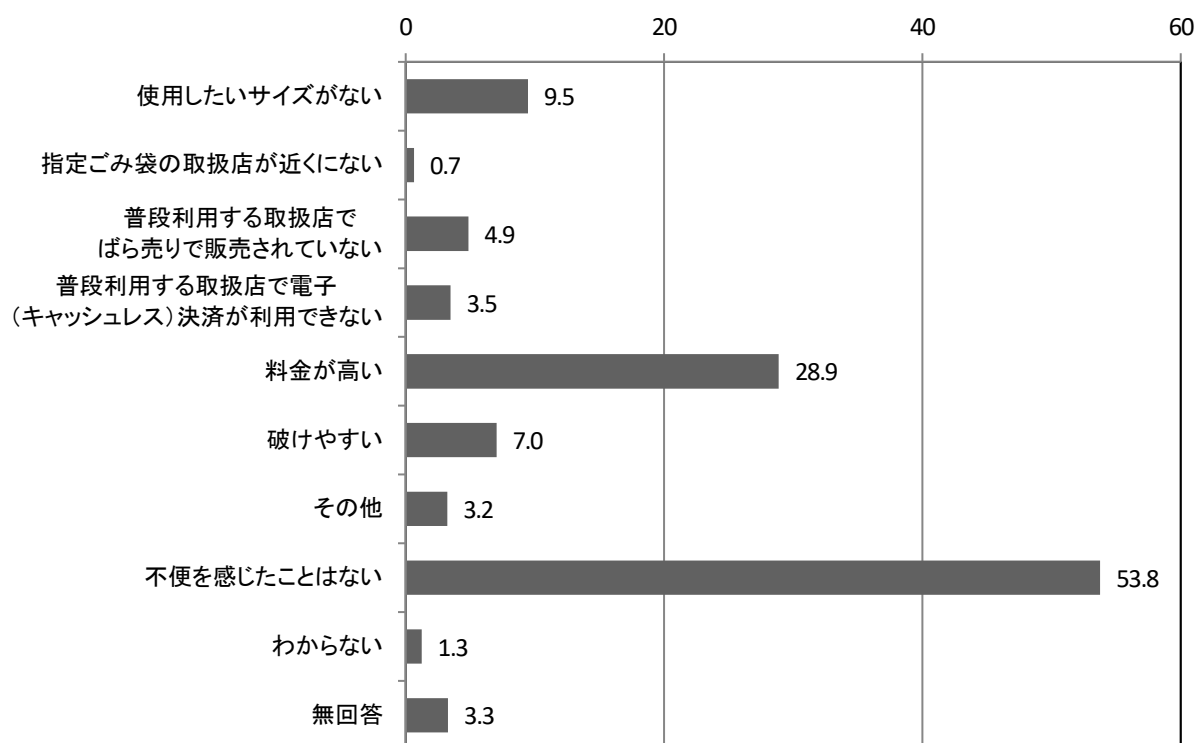
年代別では、年代が低くなるにつれて「20リットル」を使用する割合が高くなり、年代が高くなるにつれて「5リットル」と「10リットル」を使用する割合が高い傾向がみられる。

問 13 有料の指定ごみ袋（黄色のごみ袋のこと）についてお伺いします。

(2) 指定ごみ袋を入手・使用するにあたり、不便を感じたことがありますか。次の中から、あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

全体(N=1,520)

単位%



指定ごみ袋を入手・使用するにあたり、不便を感じたことがありますかについて、「不便を感じたことはない」と回答した人が53.8%と最も多くなっている。次いで「料金が低い」(28.9%)、「使用したいサイズがない」(9.5%)の順となっている。

指定ごみ袋を入手・使用するにあたり、不便を感じたことがあるかについては、5割強の人が「不便を感じたことはない」と回答している。一方、3割弱の人が「料金が低い」と回答している。



	サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	使用 したい サイズが	指定 ごみ袋の 取扱店	普 段利用 する取 扱店 でば ら売 り販 売さ れ て い な い	普 段利用 する取 扱店 で レ ス 決 済 が 利 用 で き な い	料 金 が 高 い	破 け や す い	そ の 他	不 便 を 感 じ た こ と は な い	わ か ら な い	無 回 答	
全体	1,520 100.0	144 9.5	10 0.7	74 4.9	53 3.5	439 28.9	107 7.0	49 3.2	817 53.8	19 1.3	50 3.3	
性別	男性	548 100.0	35 6.4	4 0.7	20 3.6	26 4.7	156 28.5	40 7.3	11 2.0	313 57.1	7 1.3	14 2.6
	女性	924 100.0	101 10.9	6 0.6	51 5.5	27 2.9	269 29.1	65 7.0	35 3.8	482 52.2	12 1.3	28 3.0
	その他	4 100.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	18歳～19歳	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	1 16.7	1 16.7	4 66.7	0 0.0	0 0.0
年齢別	20歳～29歳	86 100.0	7 8.1	1 1.2	8 9.3	6 7.0	32 37.2	9 10.5	4 4.7	34 39.5	5 5.8	0 0.0
	30歳～39歳	163 100.0	19 11.7	1 0.6	9 5.5	15 9.2	71 43.6	22 13.5	8 4.9	56 34.4	3 1.8	0 0.0
	40歳～49歳	234 100.0	29 12.4	0 0.0	19 8.1	11 4.7	88 37.6	27 11.5	10 4.3	104 44.4	1 0.4	2 0.9
	50歳～59歳	256 100.0	27 10.5	0 0.0	16 6.3	14 5.5	75 29.3	17 6.6	8 3.1	129 50.4	1 0.4	2 0.8
	60歳～69歳	310 100.0	32 10.3	2 0.6	14 4.5	4 1.3	85 27.4	17 5.5	4 1.3	183 59.0	3 1.0	5 1.6
	70歳以上	417 100.0	23 5.5	6 1.4	6 1.4	3 0.7	74 17.7	13 3.1	12 2.9	284 68.1	6 1.4	32 7.7

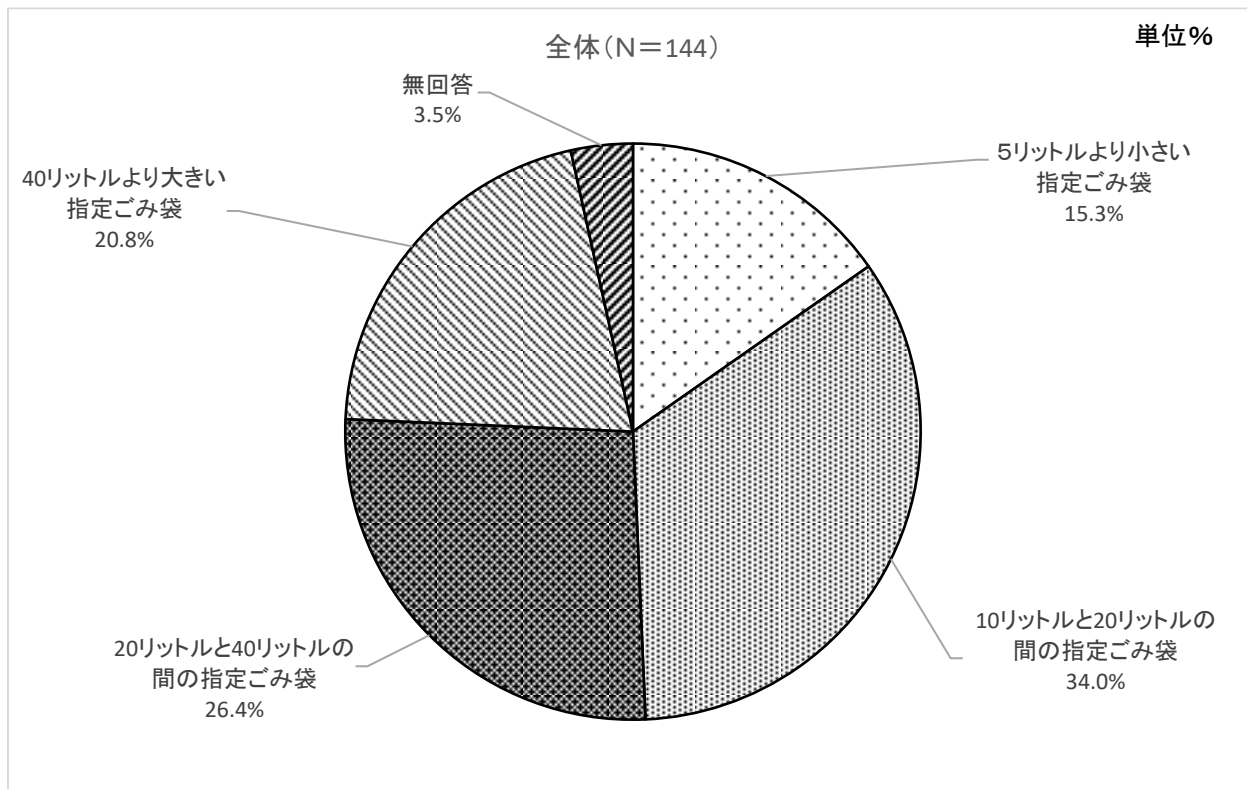
性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、「料金が低い」は年代が低くなるにつれ割合が高くなり、「不便を感じたことはない」は年代が高くなるにつれ割合が高くなっている。

問 13 有料の指定ごみ袋（黄色のごみ袋のこと）についてお伺いします。

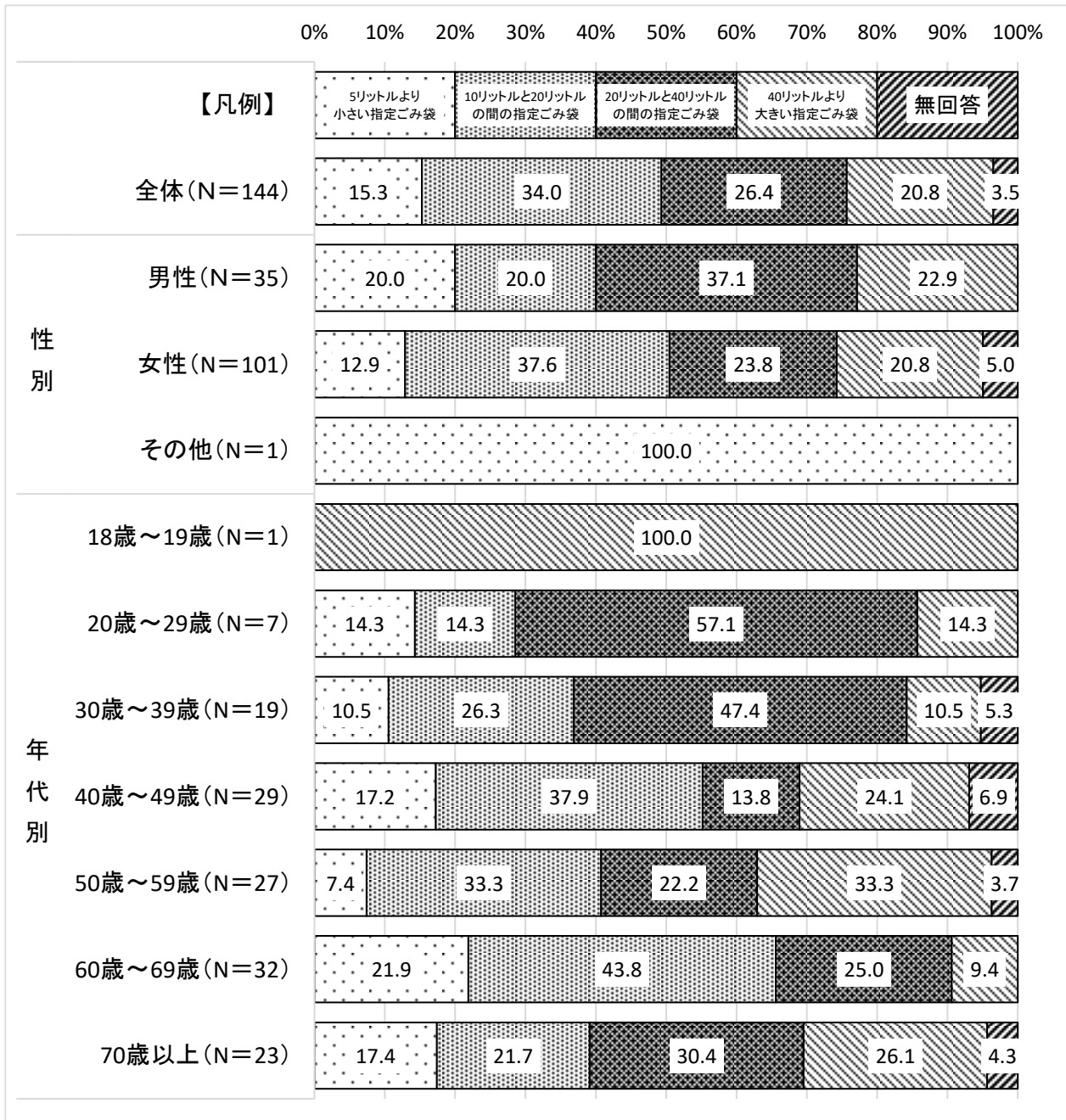
《問 13（2）で「1 使用したいサイズがない」と答えた方にお聞きします。》

（3）あなたが現行4種類のサイズ以外に必要と感じた大きさの指定ごみ袋はどれですか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



現行4種類のサイズ以外に必要と感じた大きさの袋のサイズについて、「10リットルと20リットルの間の指定ごみ袋」と回答した人が34.0%と最も多くなっている。次いで「20リットルと40リットルの間の指定ごみ袋」（26.4%）、「40リットルより大きい指定ごみ袋」（20.8%）、「5リットルより小さい指定ごみ袋」（15.3%）の順になっている。

現行4種類のサイズ以外に必要と感じた袋のサイズについては、3割強の人が「10リットルと20リットルの間の指定ごみ袋」と回答している。



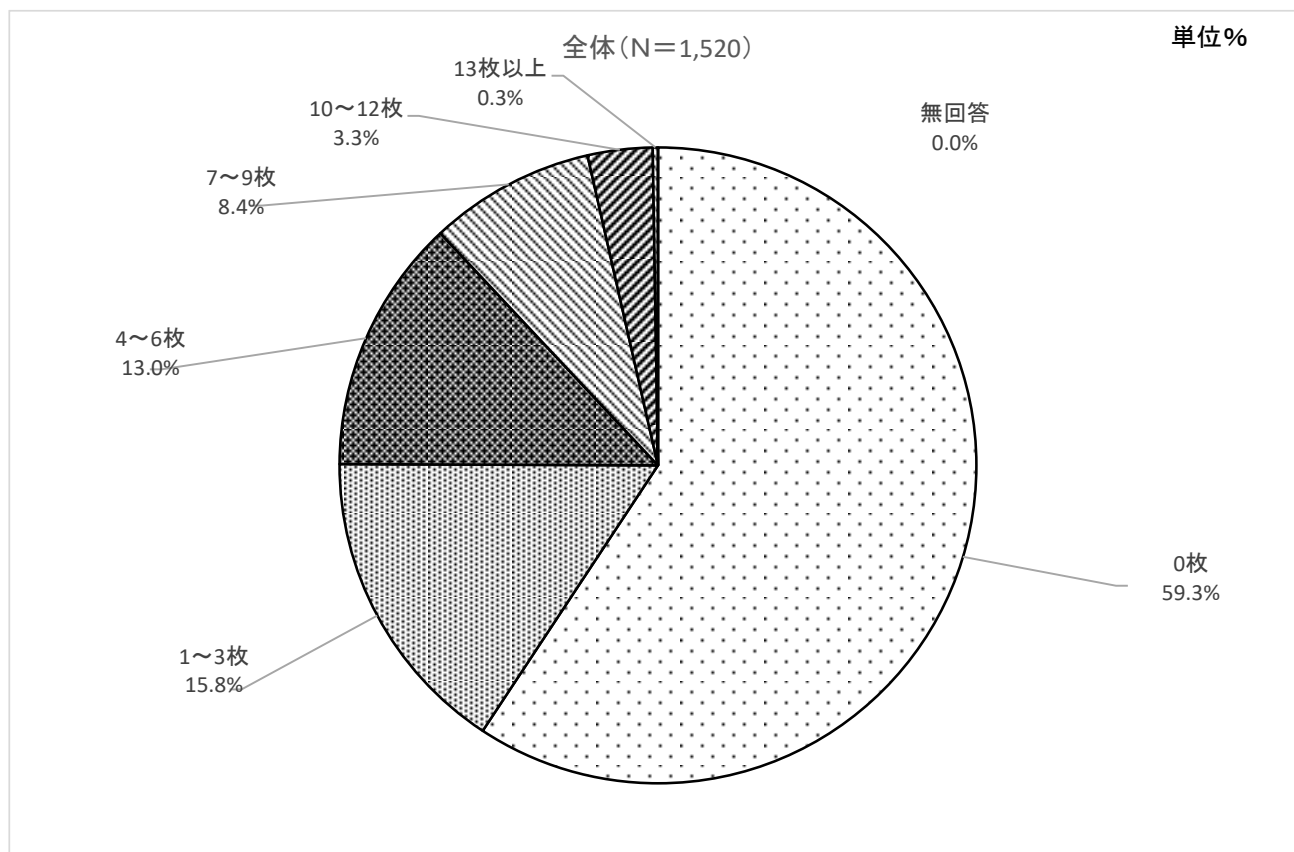
性別では、「10リットルと20リットルの間の指定ごみ袋」と回答した割合は、男性（20.0%）に対し、女性（37.6%）と女性が高くなっている。

年代別では、「10リットルと20リットルの間の袋」と回答した人の割合は、70歳以上を除き、年代が高くなるにつれ、高くなっている。

また、「20リットルと40リットルの間の指定ごみ袋」と回答した人の割合は、20歳代、30歳代で他の年代に比べて高くなっている。

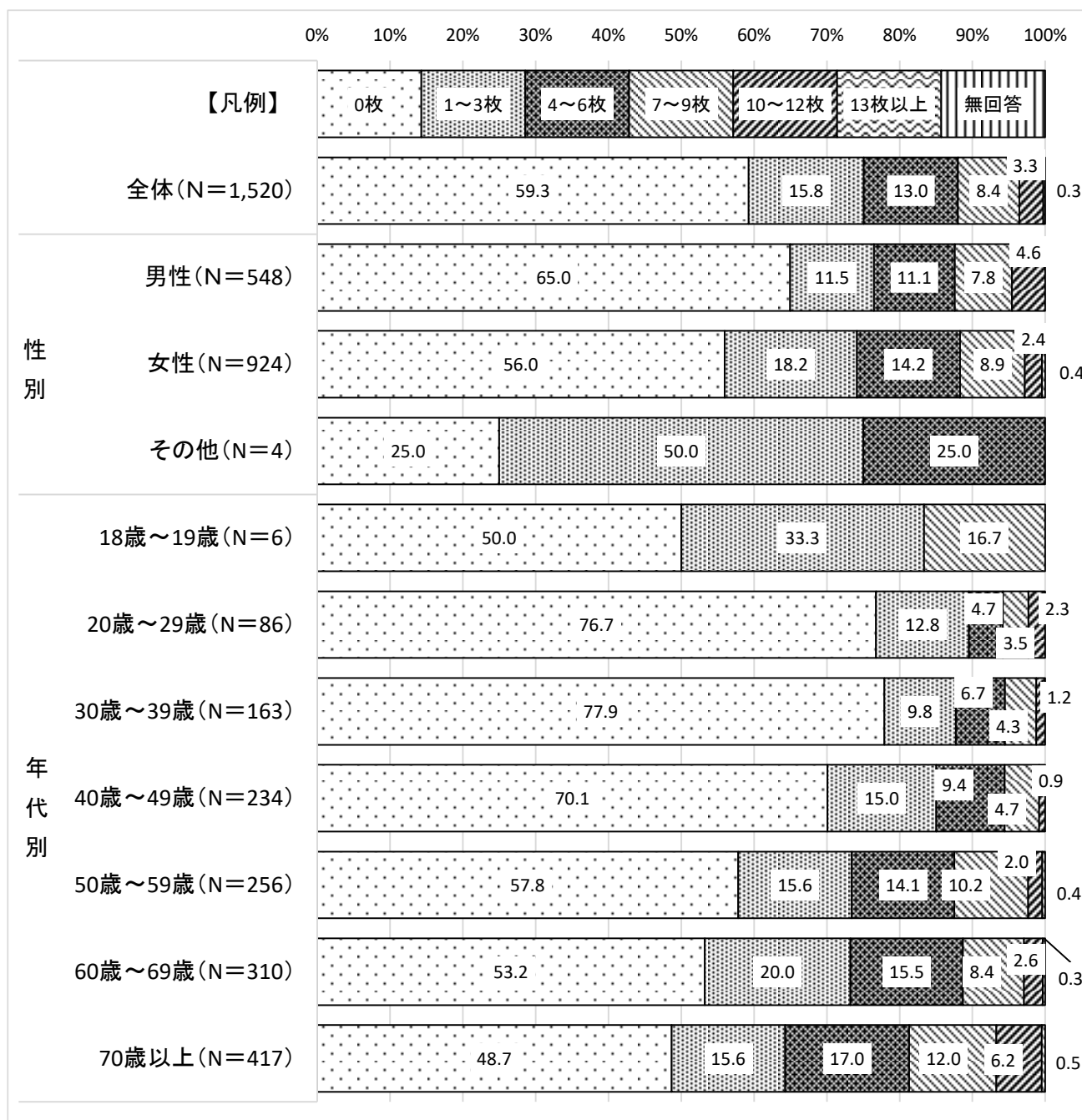
問 14 あなたのご家庭において燃やせるごみや燃やせないごみを出すにあたり、指定ごみ袋をどれくらい使用していますか。1か月間の各サイズごとに使用枚数を（ ）内に数字で記入してください。※ 11月に使用した枚数を記入してください。覚えている範囲で結構です。わからない場合はわからないに、使用していない場合は指定ごみ袋を使用していないに○をつけてください。

(1) 1か月間の使用枚数（5リットル）



1か月間の使用枚数（5リットル）については、「1~3枚」と回答した人が15.8%となっている。次いで「4~6枚」（13.0%）、「7~9枚」（8.4%）の順になっている。

1か月間の使用枚数（5リットル）については、「1~3枚」が2割弱、「4~6枚」と回答した割合が1割強となり、「7~9枚」と回答した人は1割弱となっている。

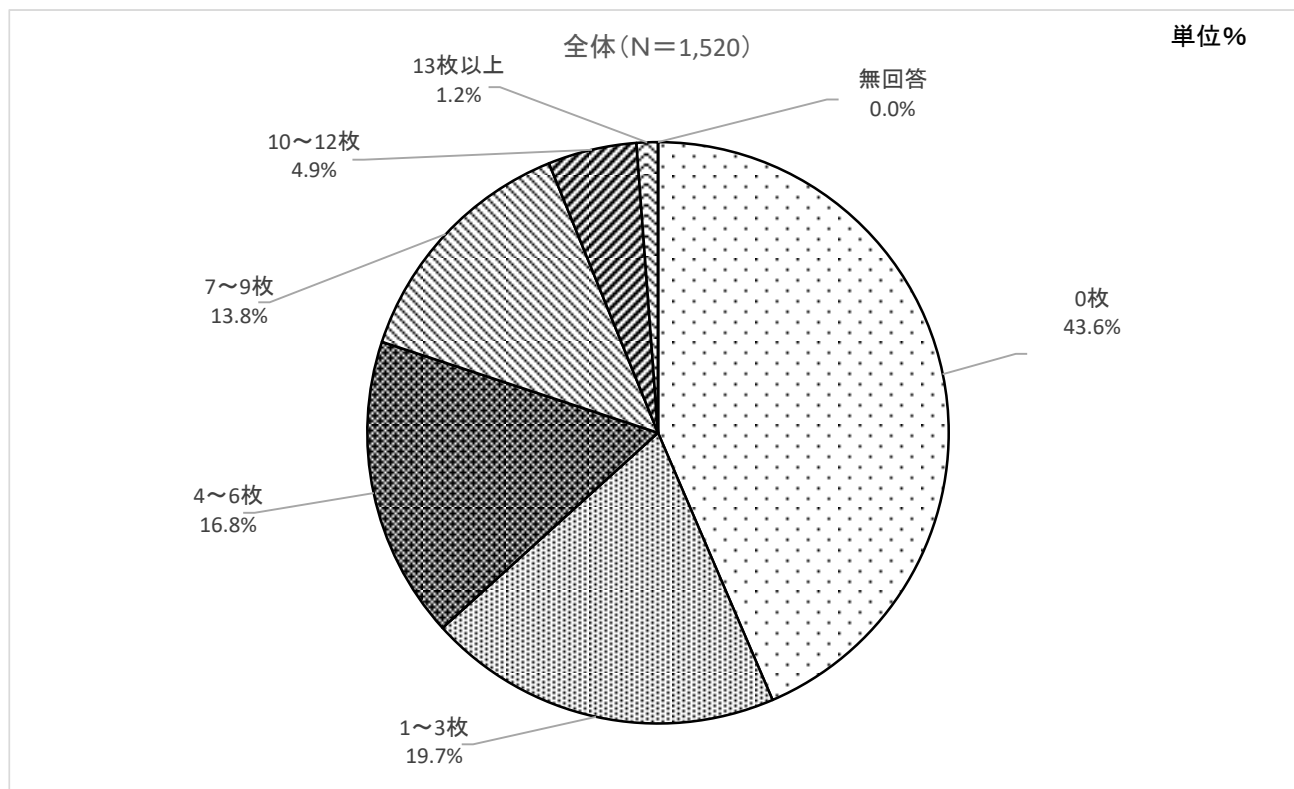


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、年代が高くなるにつれて使用する指定ごみ袋（5リットル）の枚数が増える傾向がみられる。

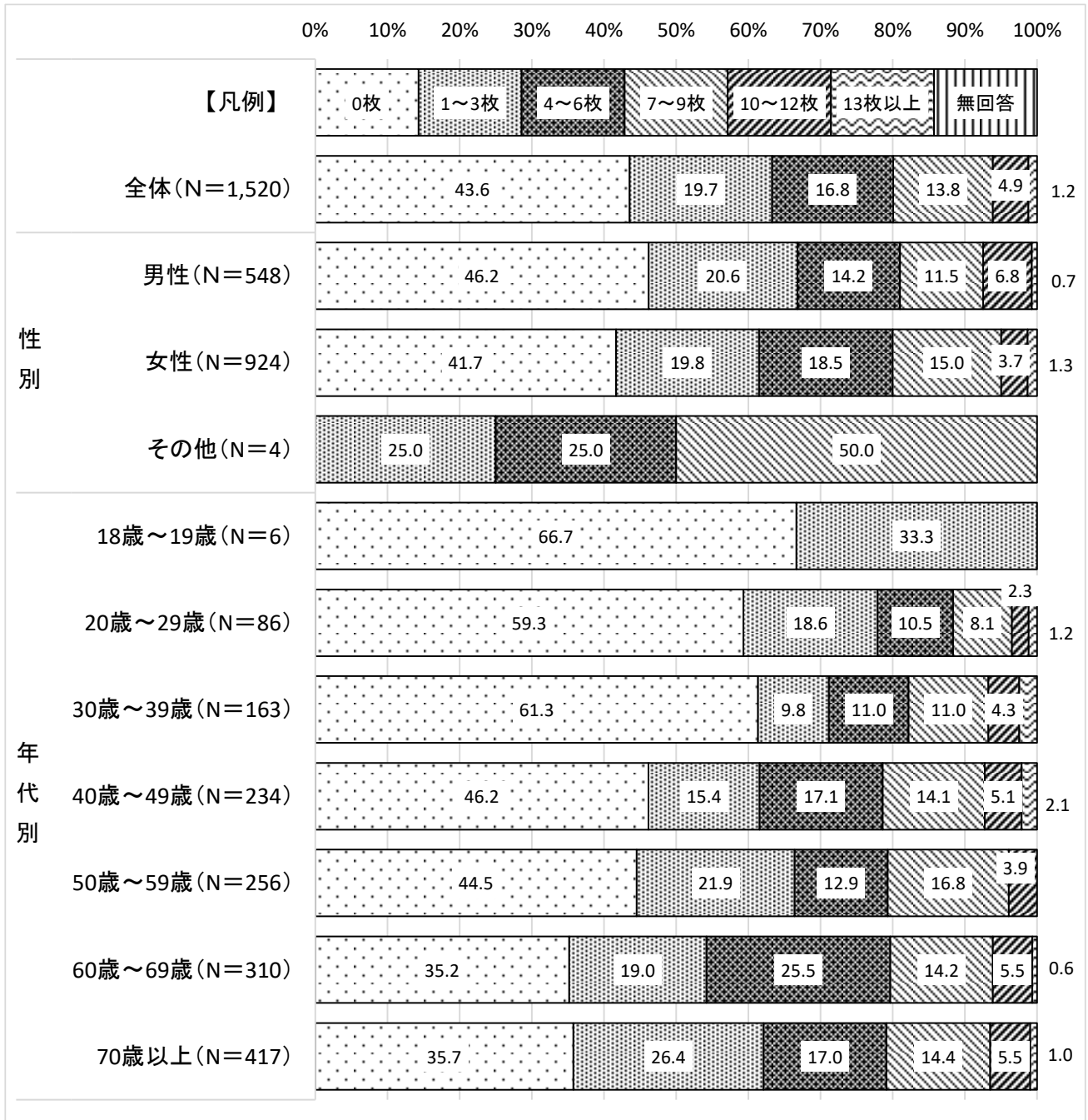
問 14 あなたのご家庭において燃やせるごみや燃やせないごみを出すにあたり、指定ごみ袋をどれくらい使用していますか。1 か月間の各サイズごとに使用枚数を（ ）内に数字で記入してください。※ 11 月に使用した枚数を記入してください。覚えている範囲で結構です。わからない場合はわからないに、使用していない場合は指定ごみ袋を使用していないに○をつけてください。

(2) 1 か月間の使用枚数 (10 リットル)



1 か月間の使用枚数 (10 リットル) については、「1~3 枚」と回答した人が 19.7%となっている。次いで「4~6 枚」(16.8%)、「7~9 枚」(13.8%) の順になっている。

1 か月間の使用枚数 (10 リットル) については、「1~3 枚」・「4~6 枚」・と回答した人が 2 割弱となっている。

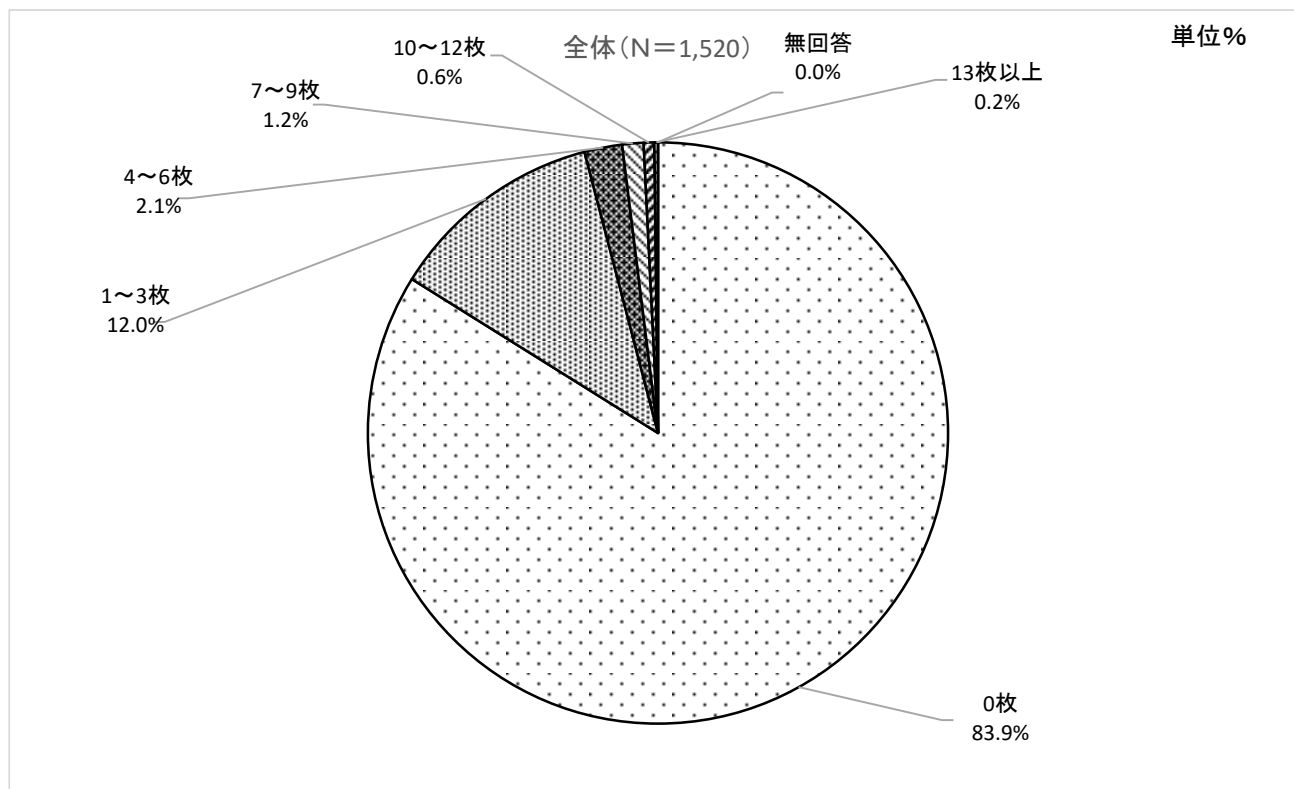


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、年代が高くなるにつれて使用する指定ごみ袋（10リットル）の枚数が増える傾向がみられる。

問 14 あなたのご家庭において燃やせるごみや燃やせないごみを出すにあたり、指定ごみ袋をどれくらい使用していますか。1 か月間の各サイズごとに使用枚数を ( ) 内に数字で記入してください。※ 11 月に使用した枚数を記入してください。覚えている範囲で結構です。わからない場合はわからないに、使用していない場合は指定ごみ袋を使用していないに○をつけてください。

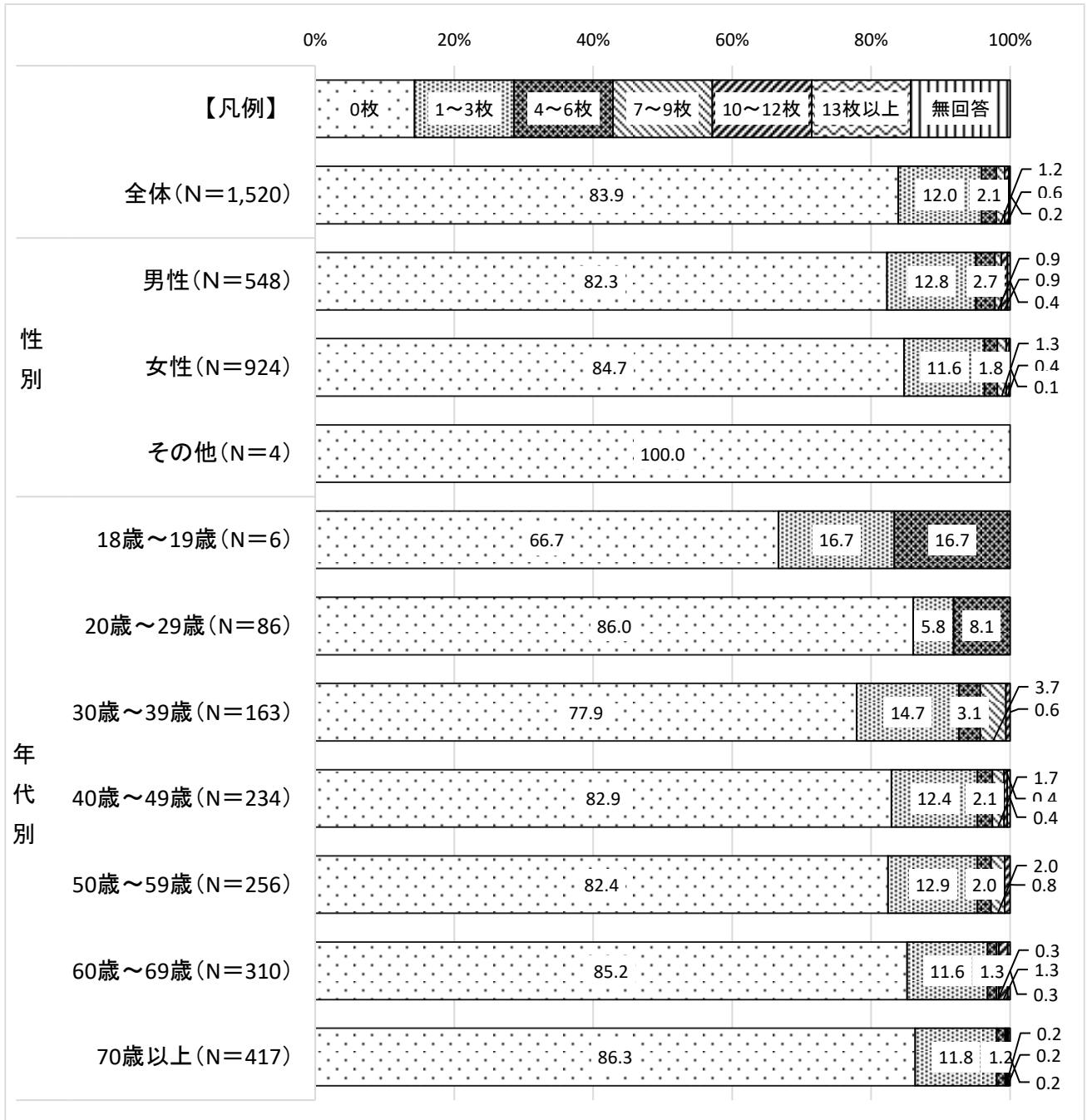
(3) 1 か月間の使用枚数 (20 リットル)



1 か月間の使用枚数 (20 リットル) については、「1~3 枚」と回答した人が 18.8%となっている。次いで「7~9 枚」(12.2%)、「4~6 枚」(11.1%) の順になっている。

1 か月間の使用枚数 (20 リットル) については、「1~3 枚」と回答した人が 2 割弱、「4~6 枚」・「7~9 枚」と回答した人が 1 割強となっている。



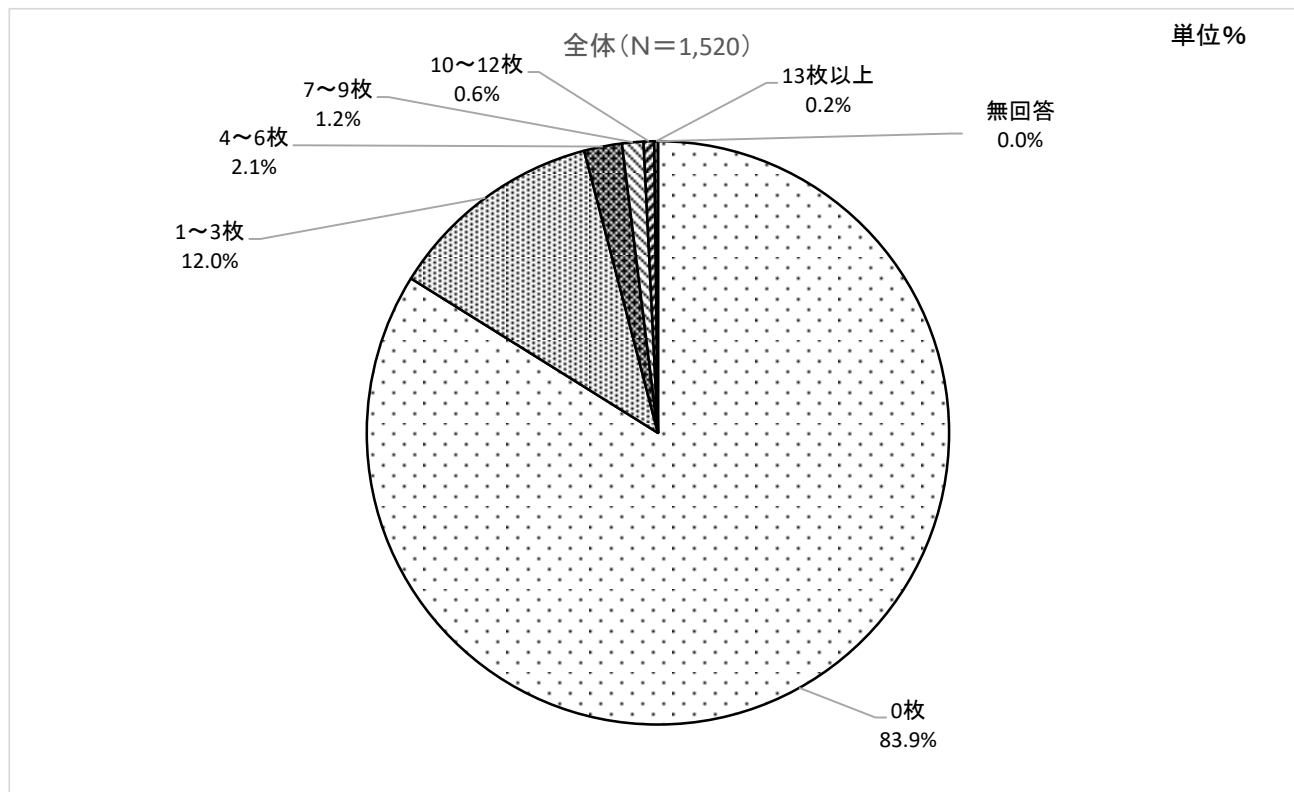


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、年代が高くなるにつれて使用する指定ごみ袋（20リットル）の枚数が少なくなる傾向がみられる。

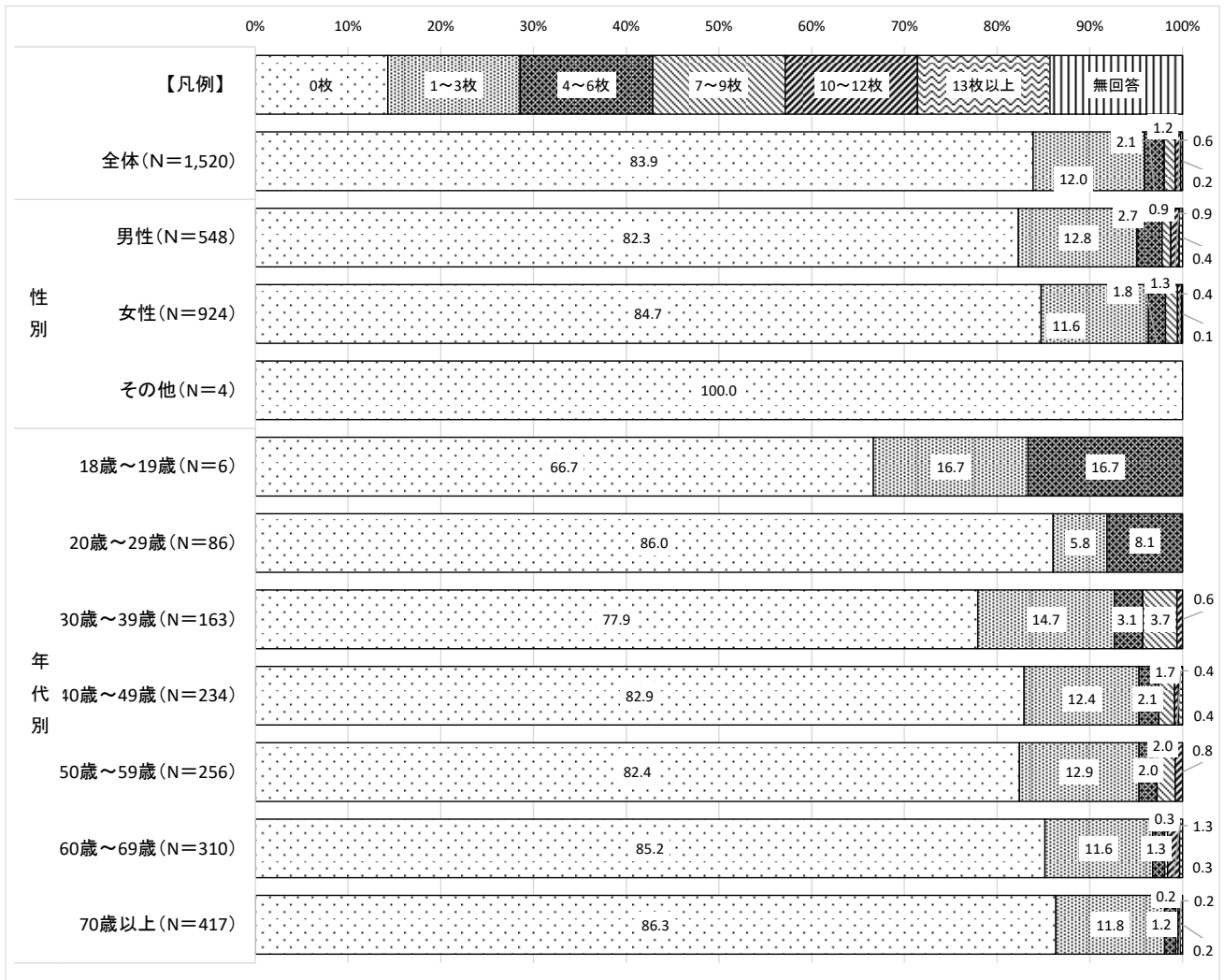
問 14 あなたのご家庭において燃やせるごみや燃やせないごみを出すにあたり、指定ごみ袋をどれくらい使用していますか。1か月間の各サイズごとに使用枚数を( )内に数字で記入してください。  
 ※ 11月に使用した枚数を記入してください。覚えている範囲で結構です。わからない場合はわからないに、使用していない場合は指定ごみ袋を使用していないに○をつけてください。

(4) 1か月間の使用枚数(40リットル)



1か月間の使用枚数(40リットル)については、「1~3枚」と回答した人が12.0%となっている。次いで「4~6枚」(2.1%)、「7~9枚」(1.2%)の順になっている。

1か月間の使用枚数(40リットル)については、「1~3枚」と回答した人が1割強となっている。

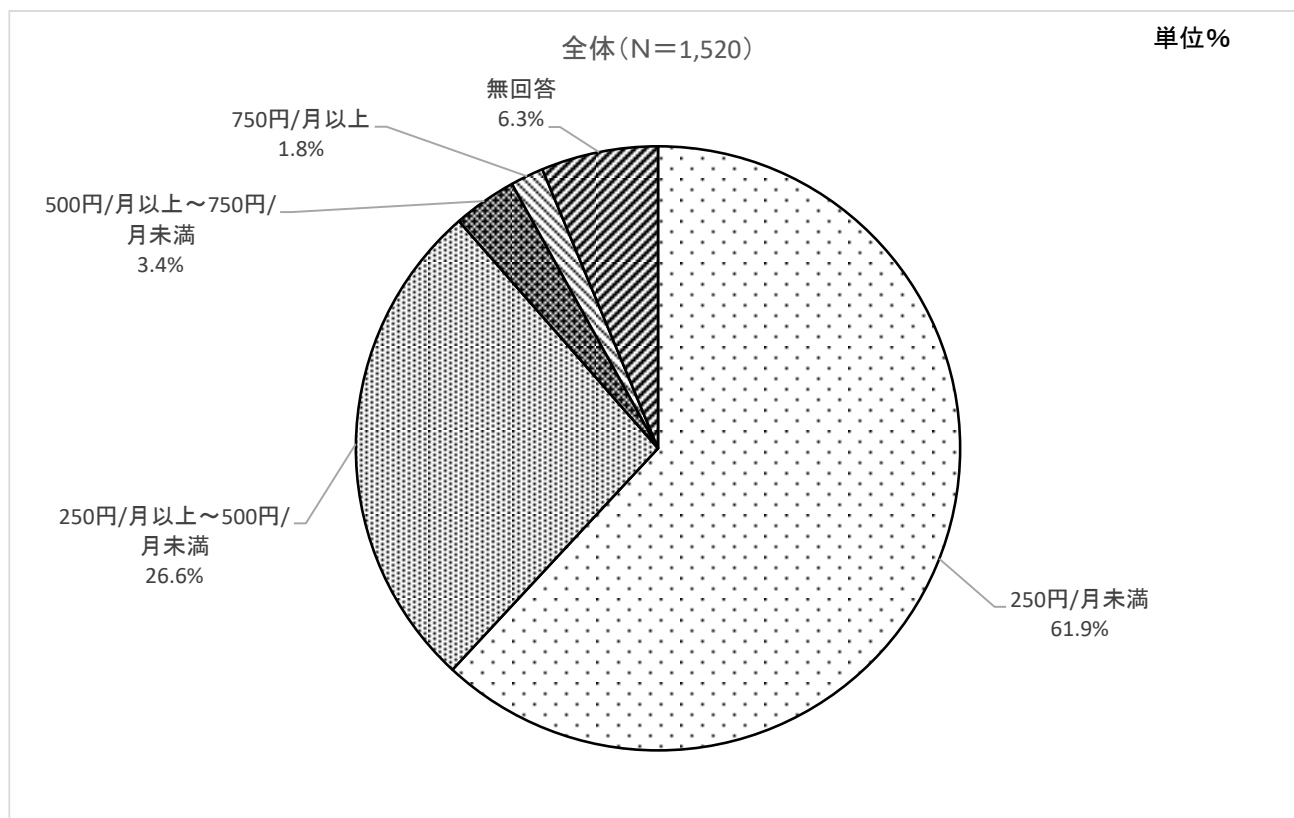


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では30歳代以上で年代が高くなるにつれて使用する指定ごみ袋（20リットル）の枚数が少なくなる傾向がみられる。

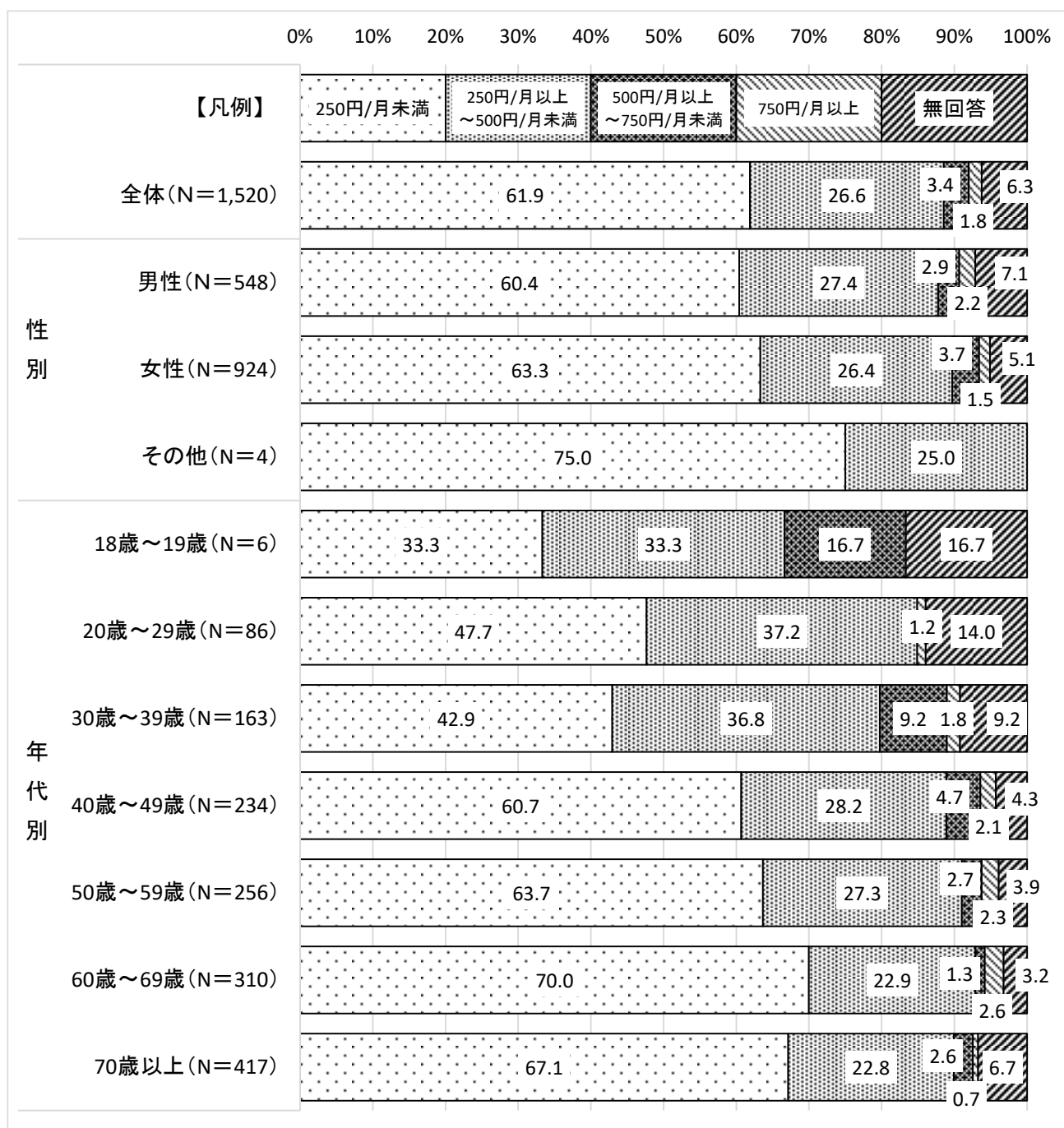
問 14 あなたのご家庭において燃やせるごみや燃やせないごみを出すにあたり、指定ごみ袋をどれくらい使用していますか。1 か月間の各サイズごとに使用枚数を（ ）内に数字で記入してください。※ 11 月に使用した枚数を記入してください。覚えている範囲で結構です。わからない場合はわからないに、使用していない場合は指定ごみ袋を使用していないに○をつけてください。

(5) 1 か月間の家庭ごみ処理手数料



家庭の1 か月あたりのごみ処理手数料については、「250 円/月未満」が 61.9%と最も多い。次いで、「250 円/月以上～500 円/月未満」(26.6%)、「500 円/月以上～750 円/月未満」(3.4%) の順となっている。

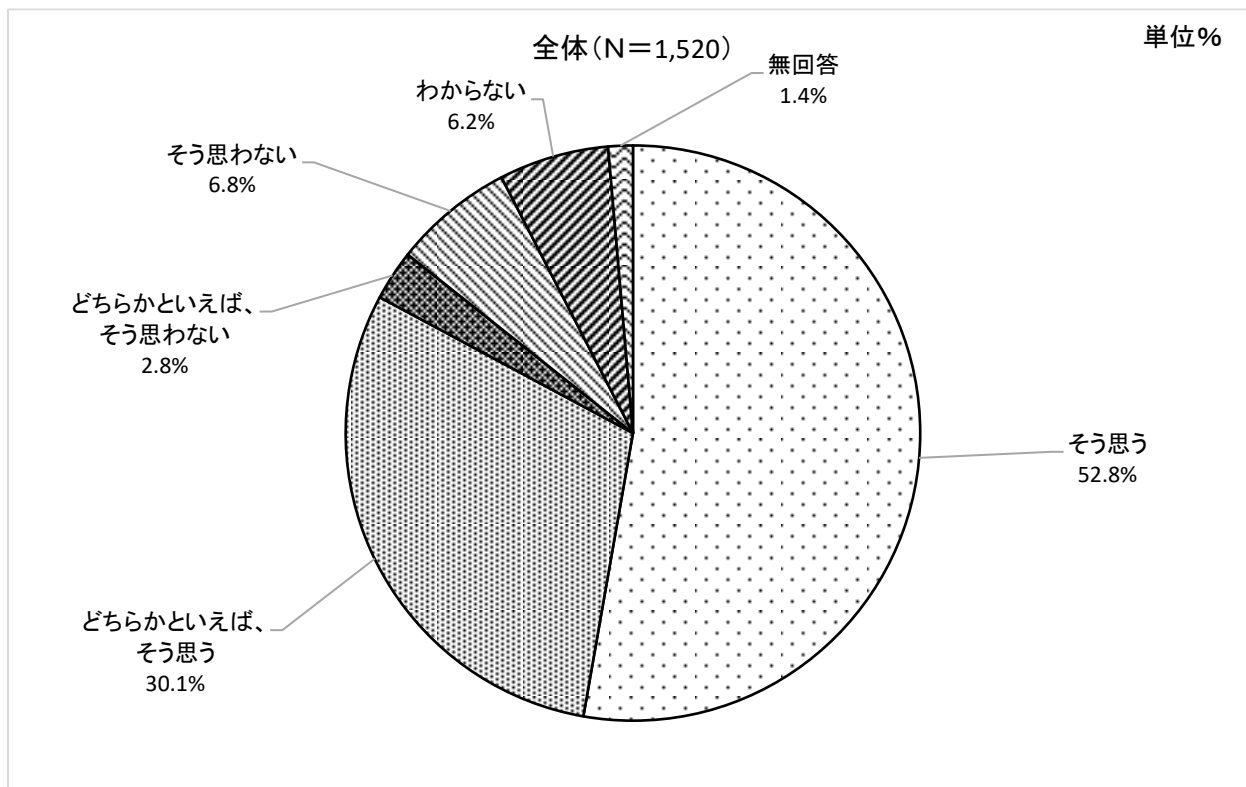
家庭の1 か月あたりのごみ処理手数料は、6 割強の人が「250 円/月未満」と回答している。



性別では、男女間で大きな差はみられない。

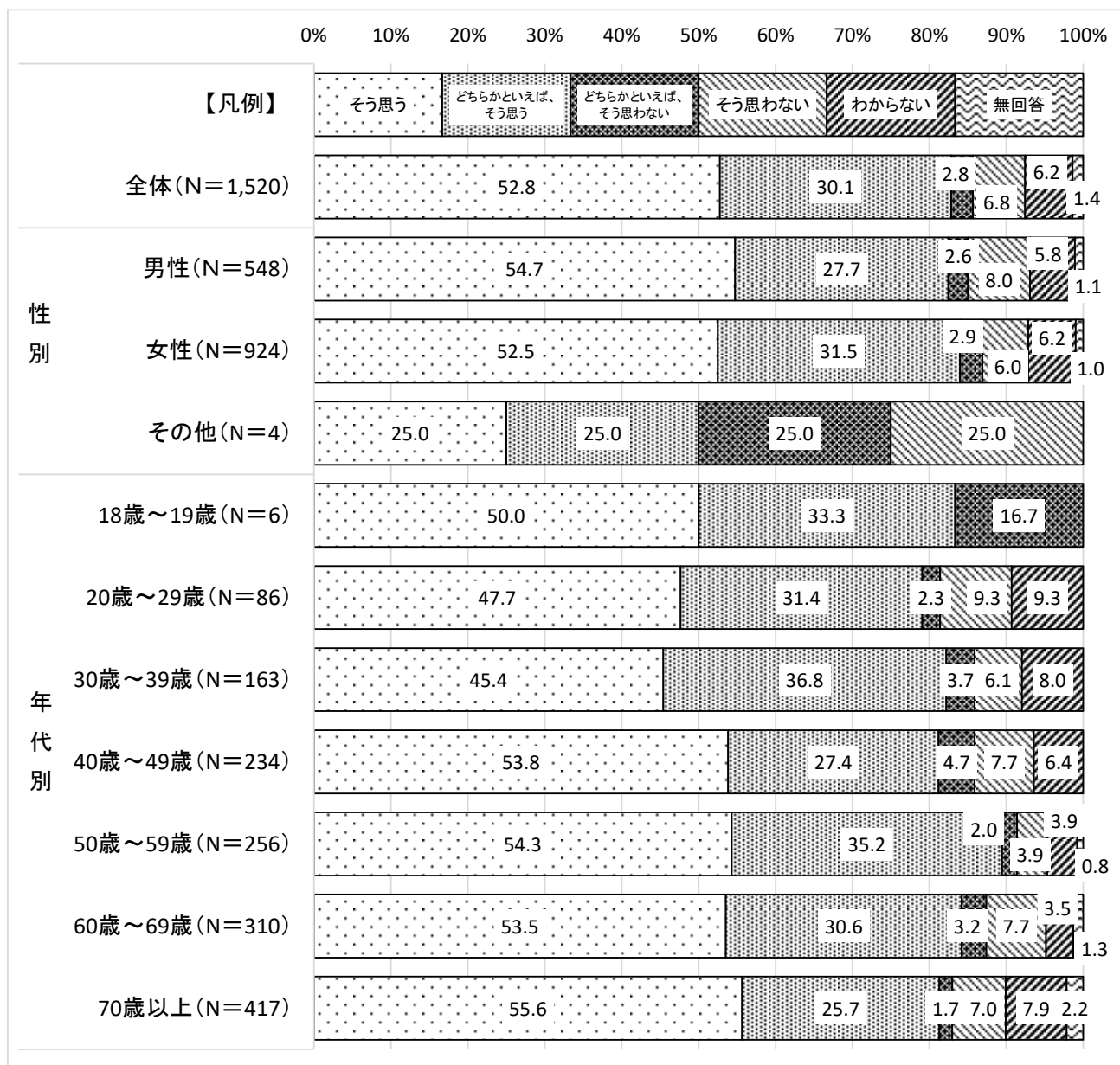
年代別でみると、「250円/月未満」の割合は、年代が上がるにつれて高くなる傾向がみられる。一方、「250円/月以上~500円/月未満」、「500円/月以上~750円/月未満」では、年代が上がるにつれて低くなる傾向がみられる。

問 15 ごみを多く出す人が大きい費用負担、少なく出す人が小さい費用負担という、現在の家庭ごみ処理手数料制度は公平なルールだと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



家庭ごみ処理手数料制度が公平なルールだと思うかどうかについては、「そう思う」が52.8%と最も多い。次いで、「どちらかといえば、そう思う」(30.1%)、「そう思わない」(6.8%)、「わからない」(6.2%)、「どちらかといえば、そう思わない」(2.8%)の順となっている。

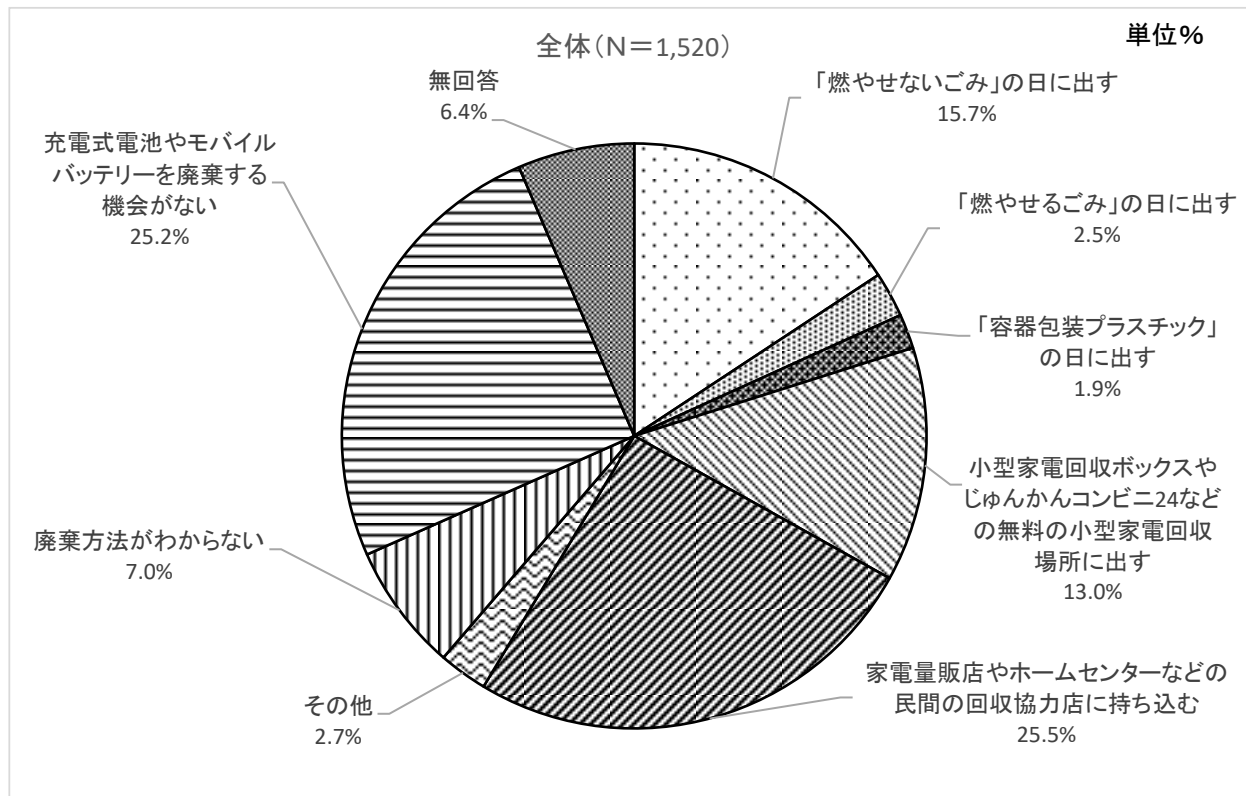
家庭ごみ処理手数料制度が公平なルールかどうかについて、「そう思う」・「どちらかといえばそう思う」と回答した人を合わせた割合が8割強となっている。



性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

## 4 充電式電池の排出方法について

問 16 あなたは充電式電池（ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池）やモバイルバッテリーを廃棄するとき、どのような方法で廃棄しますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



充電式電池の排出方法については、「家電量販店やホームセンターなどの民間の回収協力店に持ち込む」が25.5%と最も多い。次いで、「充電式電池やモバイルバッテリーを廃棄する機会がない」(25.2%)、「燃やせないごみ」の日に出す」(15.7%)、「小型家電回収ボックスやじゅんかんコンビニ24などの無料の小型家電回収場所に出す」(13.0%)、「廃棄方法がわからない」(7.0%)の順となっており、最も少ないのは、「容器包装プラスチック」の日に出す」(1.9%)である。

「家電量販店やホームセンターなどの民間の回収協力店に持ち込む」が3割弱となっている。



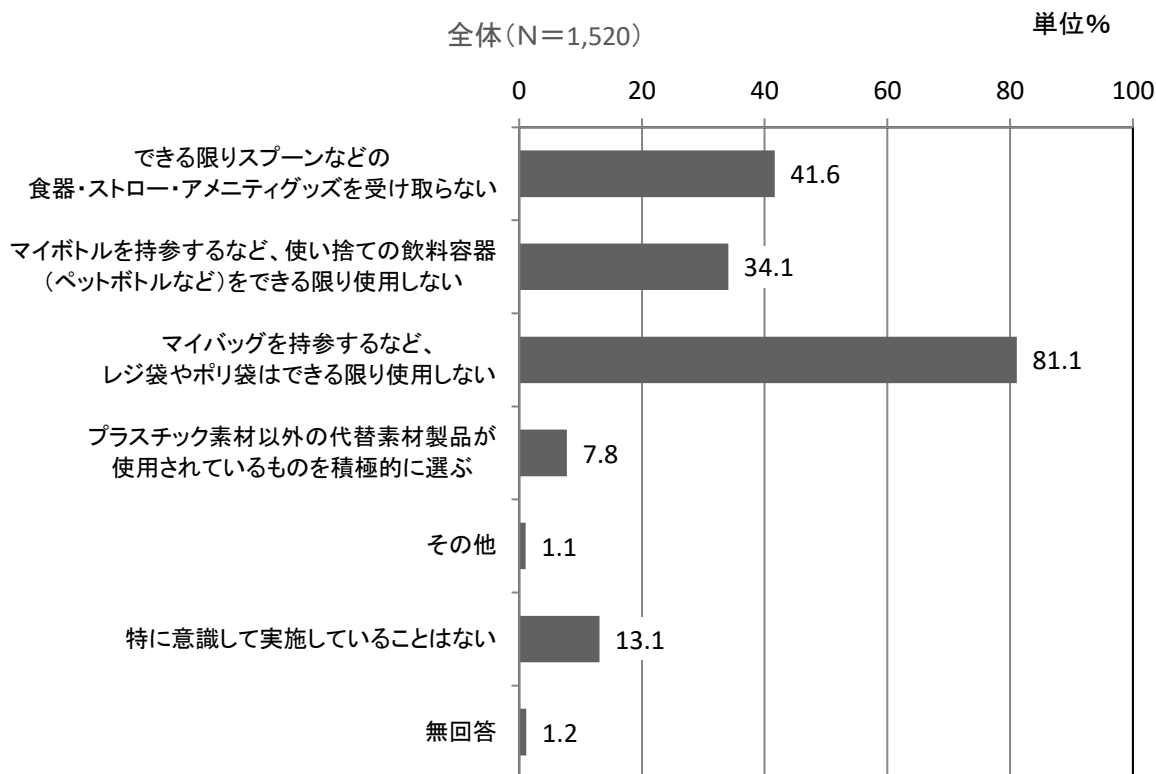
	サンプル数 (上段:実数) (下段:割合)	「燃やせないごみ」 の日に 出す	「燃やせるごみ」の 日に 出す	「容器包装プラス チック」の日に 出す	家電回収場に出す 小型家電回収ボックス やじゅんかんコンピニ 24などの無料の小型 家電回収場に出す	家電量販店やホームセ ンターなどの民間の回 収協力店に持ち込む	その他	廃棄方法がわからな い	充電式電池やモバイ ルバッテリーを廃棄 する機会がない	無回答	
全体	1,520 100.0	239 15.7	38 2.5	29 1.9	197 13.0	388 25.5	41 2.7	107 7.0	383 25.2	98 6.4	
性別	男性	548 100.0	86 15.7	19 3.5	11 2.0	75 13.7	158 28.8	15 2.7	46 8.4	108 19.7	30 5.5
	女性	924 100.0	144 15.6	16 1.7	15 1.6	117 12.7	225 24.4	23 2.5	59 6.4	265 28.7	60 6.5
	その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0
	年齢別	18歳～19歳	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7
	20歳～29歳	86 100.0	11 12.8	4 4.7	0 0.0	13 15.1	12 14.0	2 2.3	12 14.0	30 34.9	2 2.3
	30歳～39歳	163 100.0	17 10.4	3 1.8	1 0.6	26 16.0	43 26.4	1 0.6	15 9.2	52 31.9	5 3.1
	40歳～49歳	234 100.0	34 14.5	5 2.1	2 0.9	20 8.5	60 25.6	7 3.0	22 9.4	77 32.9	7 3.0
	50歳～59歳	256 100.0	33 12.9	3 1.2	2 0.8	42 16.4	85 33.2	6 2.3	20 7.8	52 20.3	13 5.1
	60歳～69歳	310 100.0	40 12.9	5 1.6	8 2.6	44 14.2	99 31.9	5 1.6	20 6.5	73 23.5	16 5.2
	70歳以上	417 100.0	92 22.1	15 3.6	12 2.9	44 10.6	85 20.4	17 4.1	15 3.6	91 21.8	46 11.0

性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、30歳代から60歳代は「家電量販店やホームセンターなどの民間の回収協力店に持ち込む」の割合が多いのに対して、70歳以上は「燃やせないごみ」の日に出すに回答をした割合の方が高くなっている。

## 5 プラスチックごみについて

問 17 あなたがプラスチック使用製品に関して普段実施していることは何ですか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



プラスチック製品に関して普段実施していることについて、「マイバッグを持参するなど、レジ袋やポリ袋はできる限り使用しない」と回答した人の割合が81.1%と最も多く、次いで「できる限りスプーンなどの食器・ストロー・アメニティグッズを受け取らない」(41.6%)、「マイボトルを持参するなど、使い捨ての飲料容器（ペットボトルなど）をできる限り使用しない」(34.1%)の順となっている。

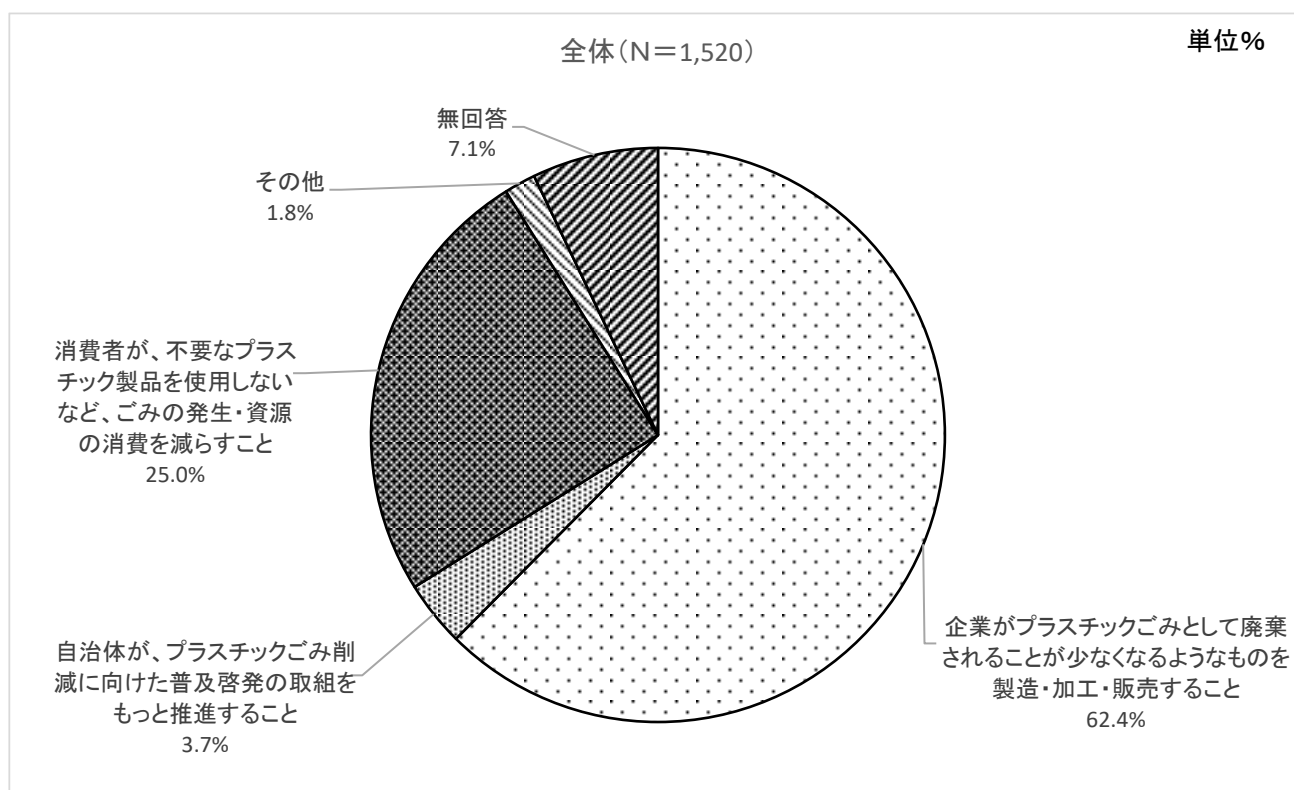
プラスチック製品に関して普段実施していることについて、「マイバッグを持参するなど、レジ袋やポリ袋はできる限り使用しない」と回答した人が8割強となっている。

		サンプル数	できる限りスプーンなどの食器・ストロー・アメニティグッズを受け取らない	マイボトルを持参するなど、使い捨ての飲料容器（ペットボトルなど）をできる限り使用しない	マイバッグを持参するなど、レジ袋やポリ袋はできる限り使用しない	プラスチック素材製品が使用されているものを選択する	その他	特に意識して実施していることはない	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)							
全体		1,520 100.0	633 41.6	518 34.1	1,232 81.1	118 7.8	16 1.1	199 13.1	18 1.2
性別	男性	548 100.0	169 30.8	126 23.0	393 71.7	31 5.7	4 0.7	118 21.5	3 0.5
	女性	924 100.0	445 48.2	375 40.6	804 87.0	83 9.0	10 1.1	73 7.9	8 0.9
	その他	4 100.0	3 75.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	2 33.3	2 33.3	3 50.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0
	20歳～29歳	86 100.0	26 30.2	24 27.9	61 70.9	7 8.1	0 0.0	19 22.1	0 0.0
	30歳～39歳	163 100.0	39 23.9	59 36.2	117 71.8	11 6.7	2 1.2	35 21.5	0 0.0
	40歳～49歳	234 100.0	91 38.9	85 36.3	186 79.5	9 3.8	3 1.3	37 15.8	0 0.0
	50歳～59歳	256 100.0	114 44.5	92 35.9	215 84.0	20 7.8	4 1.6	25 9.8	0 0.0
	60歳～69歳	310 100.0	146 47.1	106 34.2	267 86.1	35 11.3	1 0.3	28 9.0	3 1.0
	70歳以上	417 100.0	196 47.0	133 31.9	348 83.5	31 7.4	5 1.2	49 11.8	7 1.7

性別では、「できる限りスプーンなどの食器・ストロー・アメニティグッズを受け取らない」、「マイボトルを持参するなど、使い捨ての飲料容器（ペットボトルなど）をできる限り使用しない」、「マイバッグを持参するなど、レジ袋やポリ袋はできる限り使用しない」と回答した人の割合は、女性（48.2%、40.6%、87.0%）が男性（30.8%、23.0%、71.7%）より高くなっている。

年代別では、年代が高くなるにつれて「できる限りスプーンなどの食器・ストロー・アメニティグッズを受け取らない」、「マイバッグを持参するなど、レジ袋やポリ袋はできる限り使用しない」と回答した割合が高くなる傾向がみられる。

問 18 あなたがプラスチックごみを減らすために必要だと思うことは何ですか。次の中から、特に重要だと思うものに1つ○をつけてください。

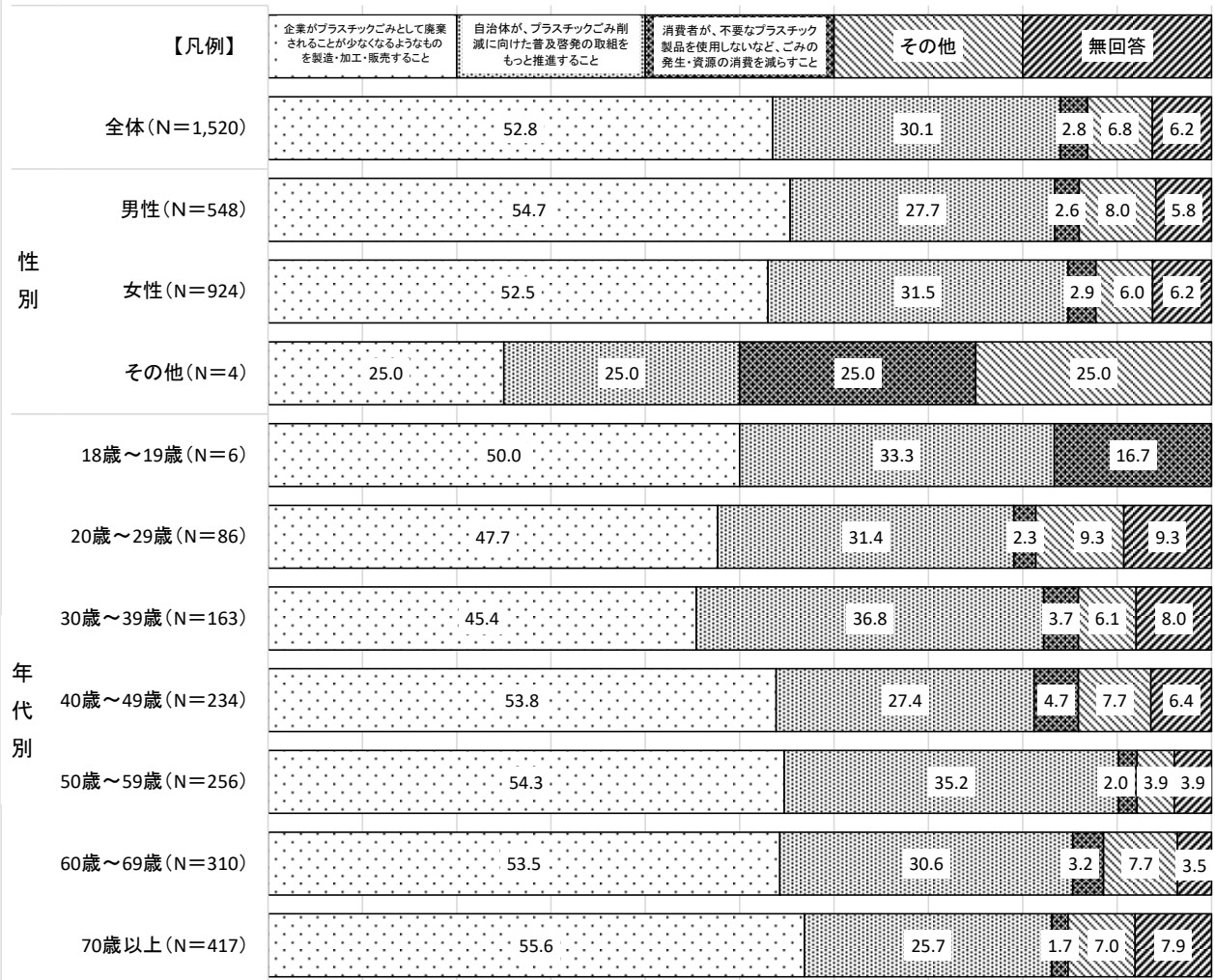


プラスチックごみを減らすために必要だと思うことについて、「企業がプラスチックごみとして廃棄されることが少なくなるようなものを製造・加工・販売すること」と回答した割合が62.4%と最も多く、次いで「消費者が、不必要なプラスチック製品を使用しないなど、ごみの発生・資源の消費を減らすこと」(25.0%)、「自治体が、プラスチックごみ削減に向けた普及啓発の取組をもっと推進すること」(3.7%)の順になっている。

プラスチックごみを減らすために必要だと思うことについて、「企業がプラスチックごみとして廃棄されることが少なくなるようなものを製造・加工・販売すること」と回答した人が6割強となっている。

- 企業がプラスチックごみとして廃棄されることが少なくなるようなものを製造・加工・販売すること
- ▣ 自治体が、プラスチックごみ削減に向けた普及啓発の取組をもっと推進すること
- 消費者が、不要なプラスチック製品を使用しないなど、ごみの発生・資源の消費を減らすこと
- ▨ その他
- 無回答

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



性別では、男女間に大きな差はみられない。

年代別では、年代が上がるにつれて「企業がプラスチックごみとして廃棄されることが少なくなるようなものを製造・加工・販売すること」と回答した割合が高く、「消費者が、不必要なプラスチックを使用しないなど、ごみの発生・資源の消費を減らすこと」と回答した割合が低くなっている。

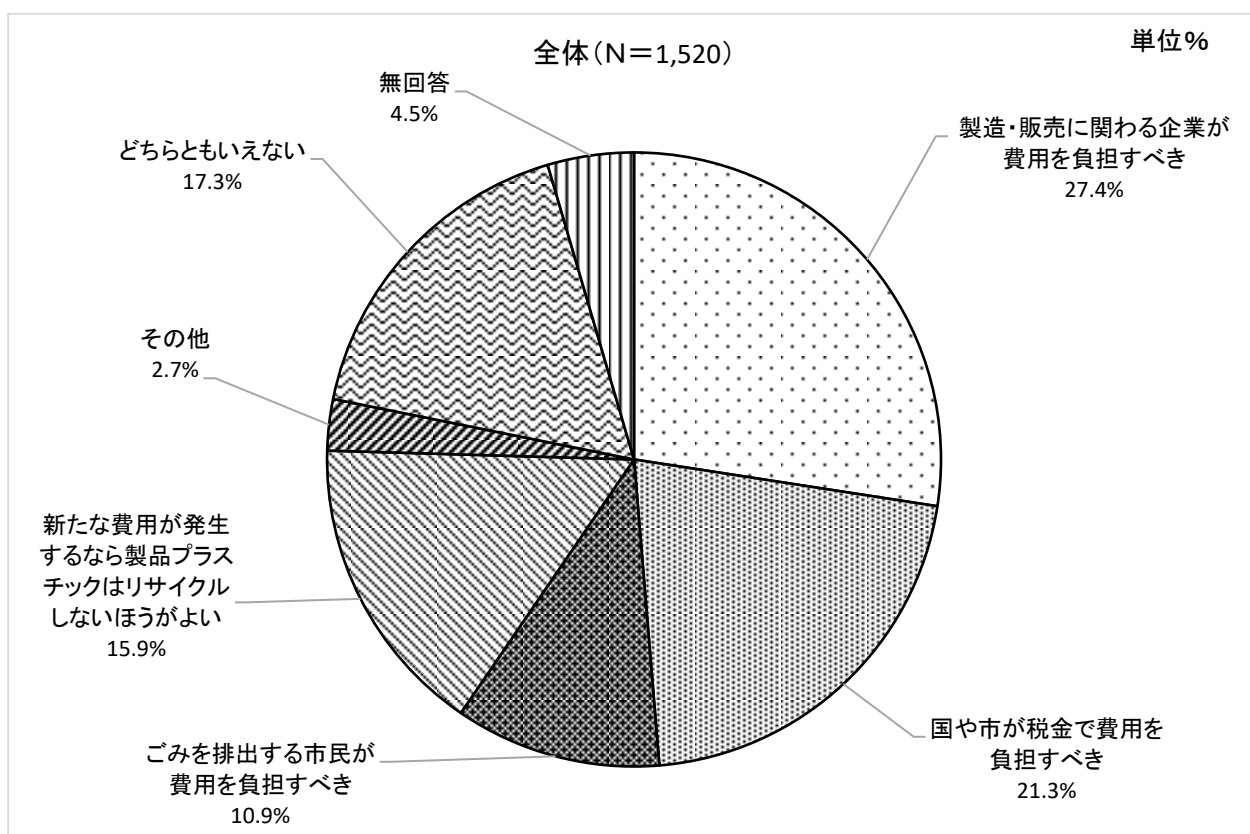
問 19 札幌市では、容器包装プラスチック（※1）は資源物として分別収集・リサイクルし、製品プラスチック（※2）は燃やせるごみとして焼却処理しています。

このたび、プラスチックの資源循環を目的とした新しい法律が令和4年4月に施行され、容器包装プラスチックと製品プラスチックを資源物として回収しリサイクルするよう同法で求められております。しかしながら、このリサイクルの実施には、多額の費用が発生する見込みです。

※1 商品を入れたり包んでいるプラスチック製の容器や包装物で、その商品を使ったり取り出したあと、不要になるもの。（詰め替え容器、発砲スチロール、卵のパックなど）

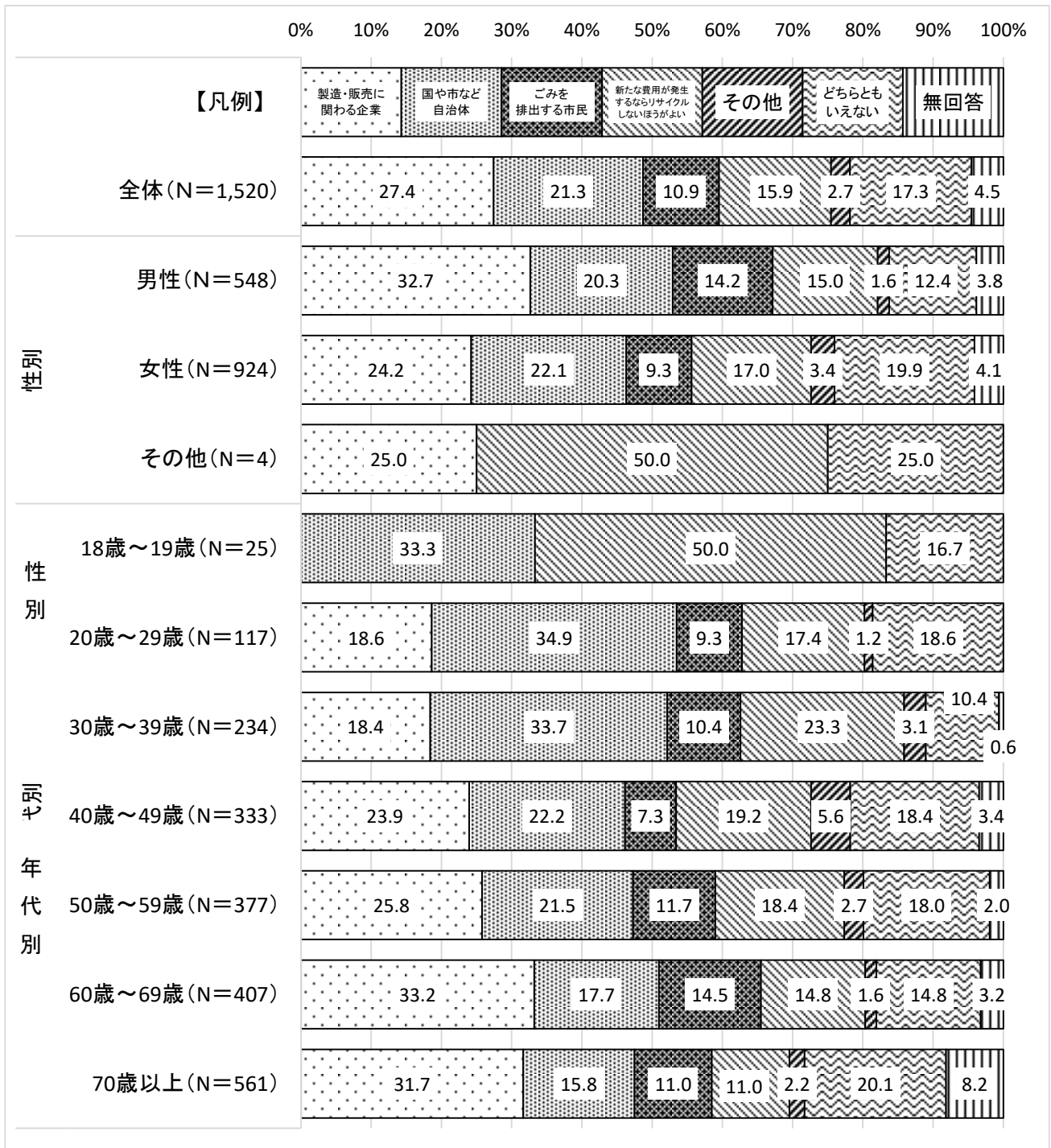
※2 容器包装プラスチック以外のプラスチックでできている製品（ハンガー、バケツ、タッパーなど）

上記費用について、あなたは誰が負担すべきと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



容器包装プラスチックと製品プラスチックのリサイクルの費用負担について、「製造・販売に関わる企業が費用を負担すべき」と回答した人の割合が27.4%と最も多く、次いで「国や市が費用を負担すべき」(21.3%)、「どちらともいえない」(17.3%)、「新たな費用が発生するなら製品プラスチックはリサイクルしないほうがよい」(15.9%)、「ごみを排出する市民が費用を負担すべき」(10.9%)の順になっている。

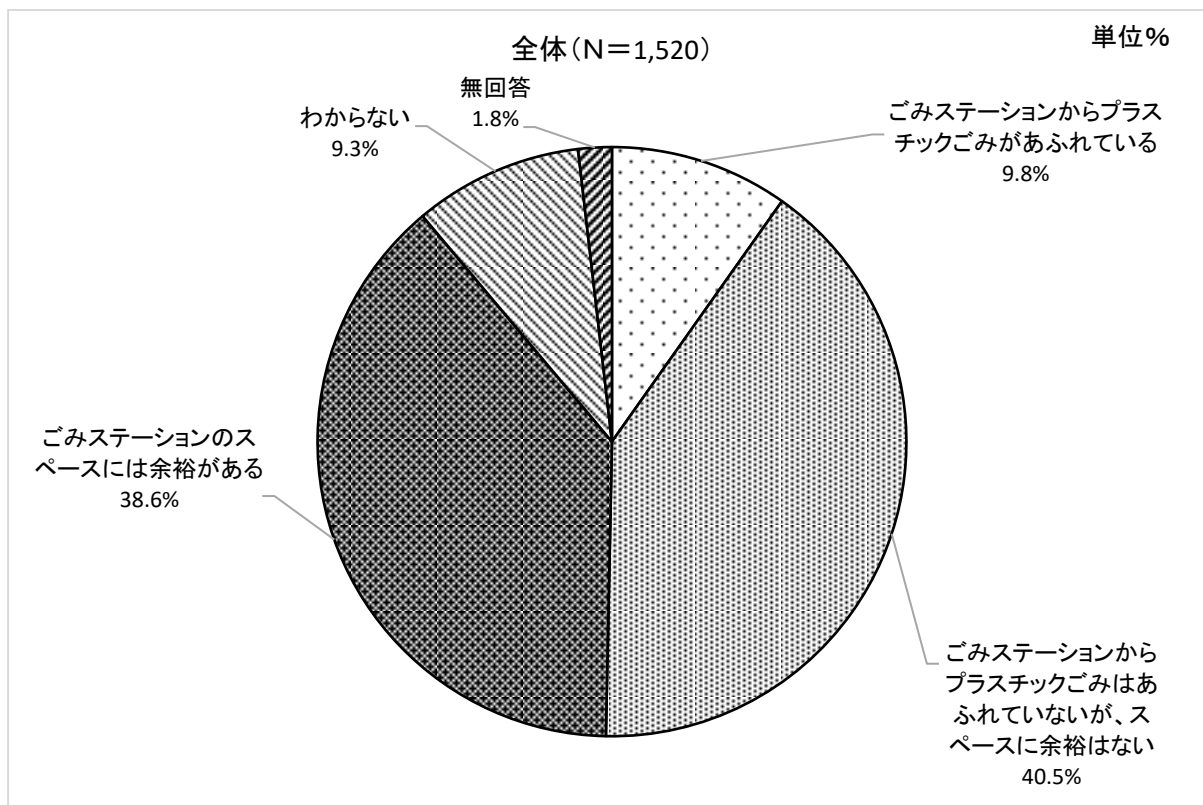
容器包装プラスチックと製品プラスチックのリサイクルの費用負担について、「製造・販売に関わる企業が費用を負担すべき」と回答した割合は3割弱となっている。また、「国や市が費用を負担すべき」と回答した割合が2割強となっている。



性別では、男女間で大きな差はみられない。また、年代別でも大きな差はみられない。

年代別では「製造・販売に関わる企業が費用を負担すべき」と回答した割合が、年代が高くなるにつれて高くなる傾向がみられる。また、「国や市が税金で費用を負担すべき」と回答した割合は、30歳代未満が高い傾向がみられる。

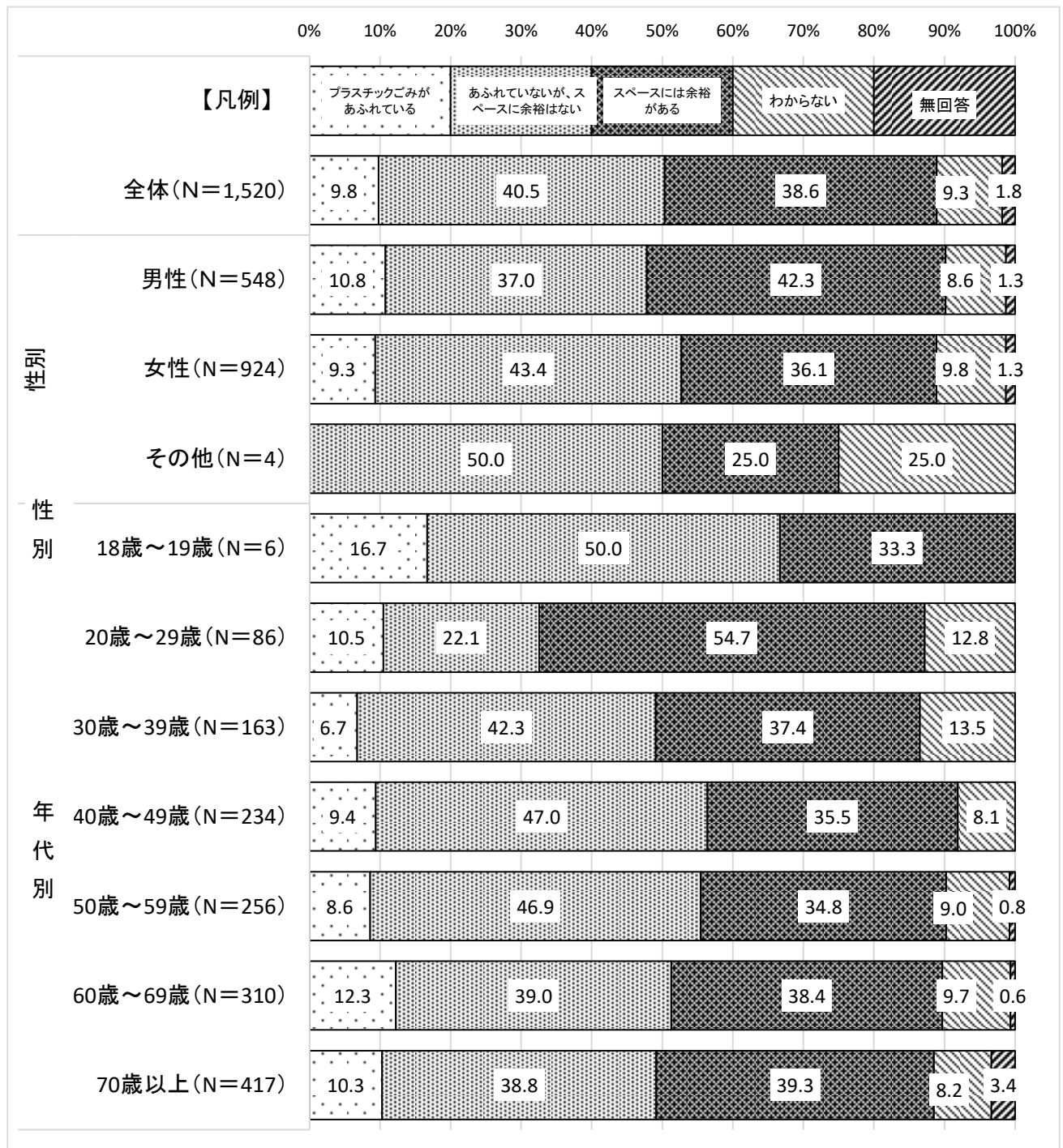
問 20 製品プラスチックの回収について、効率的な回収方法などを検討しているところですが、仮に容器包装プラスチックと製品プラスチックの一括回収を行った場合、ごみステーションに排出されるプラスチックごみのかさが、現在より増えることが予想されます。あなたが使用しているごみステーションは、容器包装プラスチックを排出するとき、どのような状況であることが多いですか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。



容器包装プラスチックの排出状況について、「ごみステーションからプラスチックごみはあふれていないが、スペースに余裕はない」と回答した人の割合が40.5%と最も多く、次いで「ごみステーションのスペースには余裕がある」(38.6%)、「ごみステーションからプラスチックごみがあふれている」(9.8%)の順になっている。

容器包装プラスチックの排出状況について、「ごみステーションからプラスチックごみはあふれていないが、スペースに余裕はない」と回答した割合は4割強となっており、「ごみステーションのスペースには余裕がある」と回答した割合は4割弱となっている。



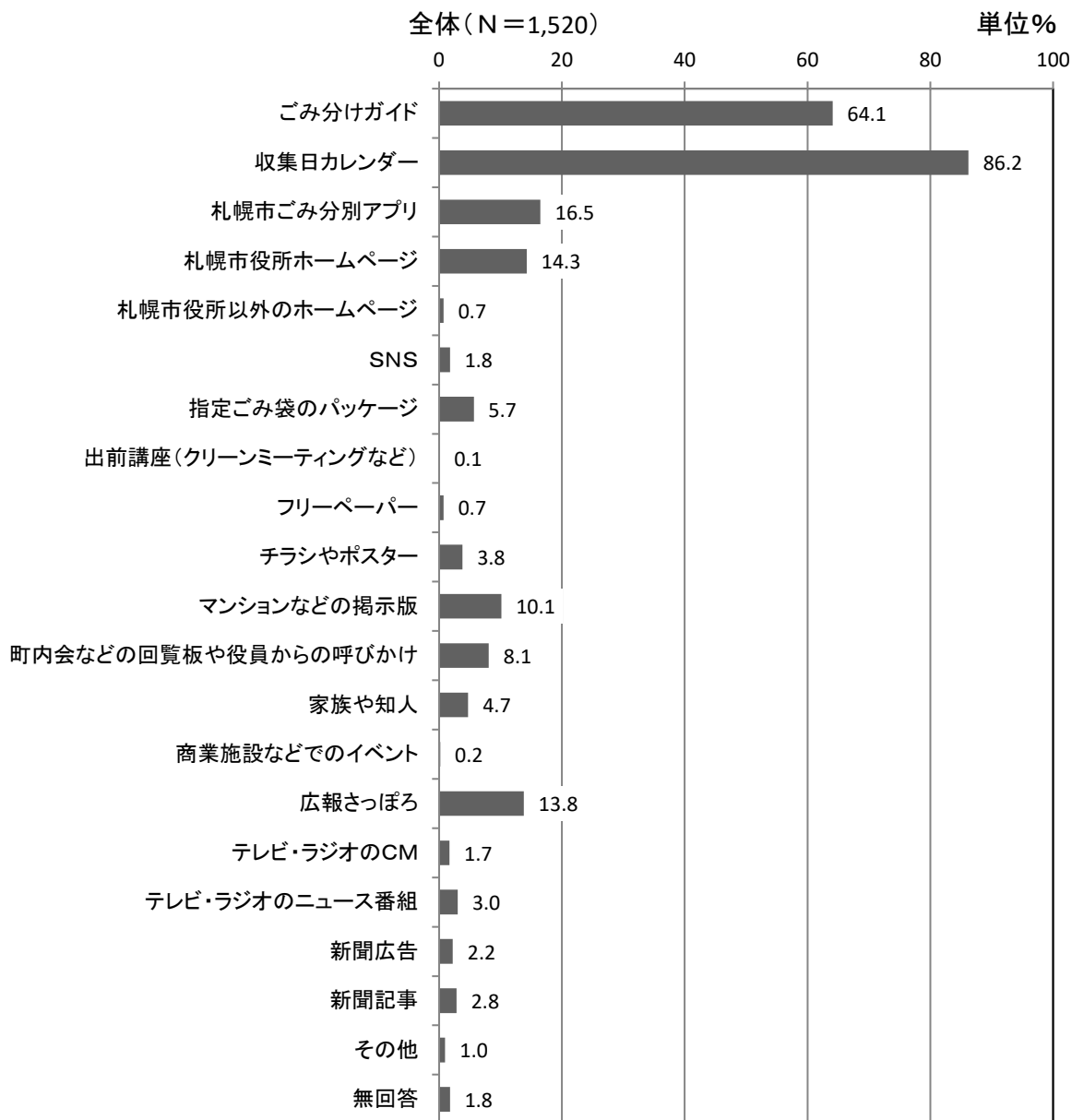


性別では、男女間で大きな差はみられない。

年代別では、「ごみステーションのスペースには余裕がある」と回答した割合が最も高いのは、20歳代となっている。

## 6 普及啓発

問 21 ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報をあなたはどこから得ていますか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報の入手先としては、「収集日カレンダー」が86.2%と最も多く、次いで、「ごみ分けガイド」(64.1%)、「札幌市ごみ分別アプリ」(16.5%)、「札幌市役所ホームページ」(14.3%)などの順となっている。

ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報の入手先は、「収集日カレンダー」による人が最も多く9割弱となっている。次いで、「ごみ分けガイド」が6割強となっている。

		サンプル数	ごみ分けガイド	収集日カレンダー	札幌市ごみ分別アップ	札幌市役所ホームページ	札幌市役所以外のホームページ	SNS	指定ごみ袋のパッケージ	出前講座（クリーニングなど）	フリーペーパー	チラシやポスター
		(上段:実数) (下段:割合)										
全体		1,520 100.0	974 64.1	1,310 86.2	251 16.5	217 14.3	11 0.7	27 1.8	86 5.7	1 0.1	11 0.7	58 3.8
性別	男性	548 100.0	318 58.0	472 86.1	80 14.6	78 14.2	2 0.4	4 0.7	27 4.9	1 0.2	5 0.9	29 5.3
	女性	924 100.0	631 68.3	802 86.8	166 18.0	134 14.5	8 0.9	23 2.5	56 6.1	0 0.0	6 0.6	28 3.0
	その他	4 100.0	3 75.0	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	3 50.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7
	20歳～29歳	86 100.0	32 37.2	70 81.4	11 12.8	23 26.7	3 3.5	2 2.3	4 4.7	0 0.0	2 2.3	1 1.2
	30歳～39歳	163 100.0	78 47.9	134 82.2	32 19.6	47 28.8	1 0.6	7 4.3	7 4.3	0 0.0	0 0.0	3 1.8
	40歳～49歳	234 100.0	140 59.8	201 85.9	54 23.1	44 18.8	2 0.9	9 3.8	17 7.3	0 0.0	1 0.4	10 4.3
	50歳～59歳	256 100.0	177 69.1	217 84.8	49 19.1	49 19.1	2 0.8	3 1.2	11 4.3	0 0.0	3 1.2	0 0.0
	60歳～69歳	310 100.0	227 73.2	281 90.6	43 13.9	30 9.7	2 0.6	6 1.9	21 6.8	0 0.0	4 1.3	17 5.5
	70歳以上	417 100.0	291 69.8	367 88.0	56 13.4	19 4.6	0 0.0	0 0.0	22 5.3	1 0.2	1 0.2	25 6.0

		サンプル数	マニシオンなどの掲	けや町役内会からの呼びかけ	家族や知人	ベント商業施設などでのイ	広報さっぽろ	Mテレビ・ラジオのC	テレビ・ラジオの	ニュース番組	新聞広告	新聞記事	その他	無回答
		(上段:実数) (下段:割合)												
全体		1,520 100.0	154 10.1	123 8.1	72 4.7	3 0.2	210 13.8	26 1.7	46 3.0	34 2.2	43 2.8	15 1.0	27 1.8	
性別	男性	548 100.0	52 9.5	58 10.6	27 4.9	2 0.4	67 12.2	9 1.6	14 2.6	12 2.2	18 3.3	2 0.4	7 1.3	
	女性	924 100.0	99 10.7	60 6.5	43 4.7	1 0.1	139 15.0	15 1.6	30 3.2	20 2.2	23 2.5	12 1.3	9 1.0	
	その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	
年齢別	18歳～19歳	6 100.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	20歳～29歳	86 100.0	7 8.1	3 3.5	14 16.3	0 0.0	3 3.5	0 0.0	1 1.2	0 0.0	0 0.0	1 1.2	0 0.0	
	30歳～39歳	163 100.0	14 8.6	2 1.2	10 6.1	0 0.0	8 4.9	2 1.2	1 0.6	1 0.6	1 0.6	2 1.2	0 0.0	
	40歳～49歳	234 100.0	18 7.7	6 2.6	9 3.8	1 0.4	22 9.4	4 1.7	7 3.0	0 0.0	1 0.4	1 0.4	1 0.4	
	50歳～59歳	256 100.0	21 8.2	16 6.3	7 2.7	1 0.4	26 10.2	6 2.3	9 3.5	4 1.6	4 1.6	2 0.8	1 0.4	
	60歳～69歳	310 100.0	38 12.3	29 9.4	8 2.6	1 0.3	46 14.8	7 2.3	10 3.2	11 3.5	11 3.5	5 1.6	2 0.6	
	70歳以上	417 100.0	53 12.7	62 14.9	22 5.3	0 0.0	100 24.0	5 1.2	16 3.8	15 3.6	23 5.5	3 0.7	11 2.6	

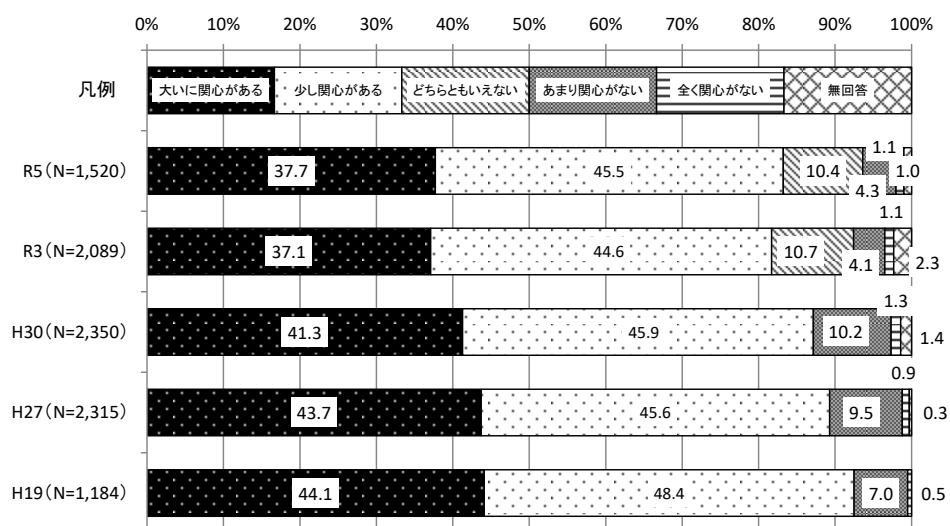
性別では、「ごみ分けガイド」と回答した人の割合は、女性（68.3%）が男性（58.0%）より多い。

年代別にみると、「ごみ分けガイド」と回答した人の割合は、20歳代が最も低い4割以下となっている。また、年代が高くなるほど「広報さっぽろ」と回答した人の割合が高くなる傾向がみられる。

## 7 過去調査結果との比較（平成19・21・27・30年度・令和3年度）

問1 あなたは、ごみの減量やリサイクル、分別・収集など、ごみに関することについて関心がありますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	大いに関心がある	少し関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	まったく関心がない	無回答
R5 (N=1,520)	573 100.0	692 45.5	158 10.4	66 4.3	16 1.1	15 1.0
R3 (N=2,089)	775 100.0	932 44.6	224 10.7	85 4.1	24 1.1	49 2.3
H30 (N=2,350)	970 100.0	1078 45.9	-	239 10.2	30 1.3	33 1.4
H27 (N=2,315)	1012 100.0	1056 45.6	-	219 9.5	20 0.9	8 0.3
H19 (N=1,184)	522 100.0	573 48.4	-	83 7.0	6 0.5	0



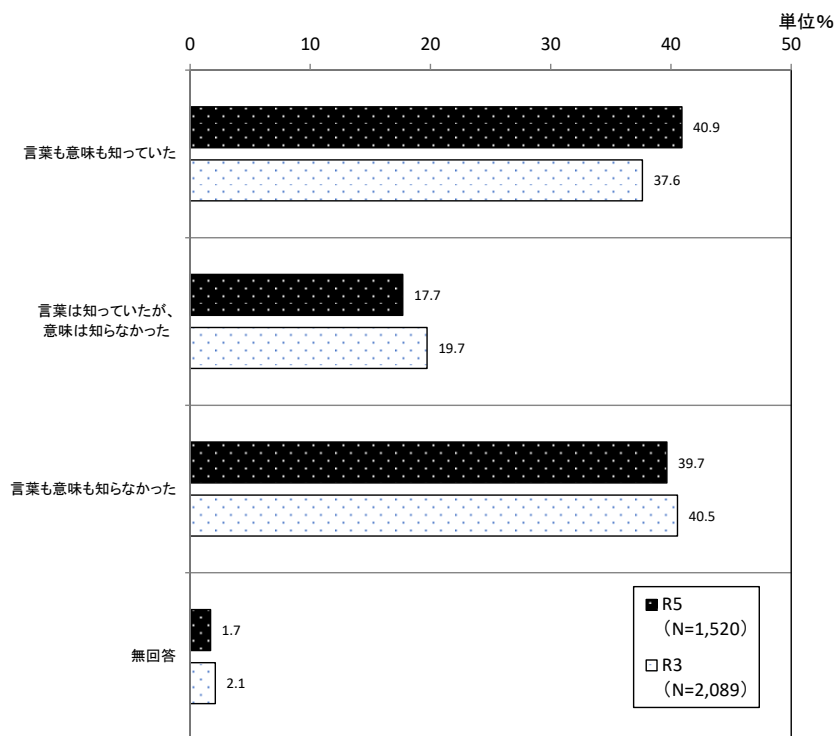
ごみに関することについての関心は、「大いに関心がある」・「少し関心がある」と回答した人を合わせた割合は、今回調査が83.2%で、前回調査の令和3年度以前と比べて増加傾向がみられる。

ごみに関することについての関心は、「大いに関心がある」・「少し関心がある」と回答した人を合わせた割合は8割強となっているが、過去の調査と比べて減少傾向にある。

問2 3Rについてお伺いします。

(1) あなたは、「3R (さんアール、スリーアール)」という言葉や意味を知っていますか。次の中からあてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	言葉も意味も知っていた	言葉は知っていたが、意味は知らなかった	言葉も意味も知らなかった	無回答
R5 (N=1,520)	622	269	603	26
100.0	40.9	17.7	39.7	1.7
R3 (N=2,089)	786	412	847	44
100.0	37.6	19.7	40.5	2.1



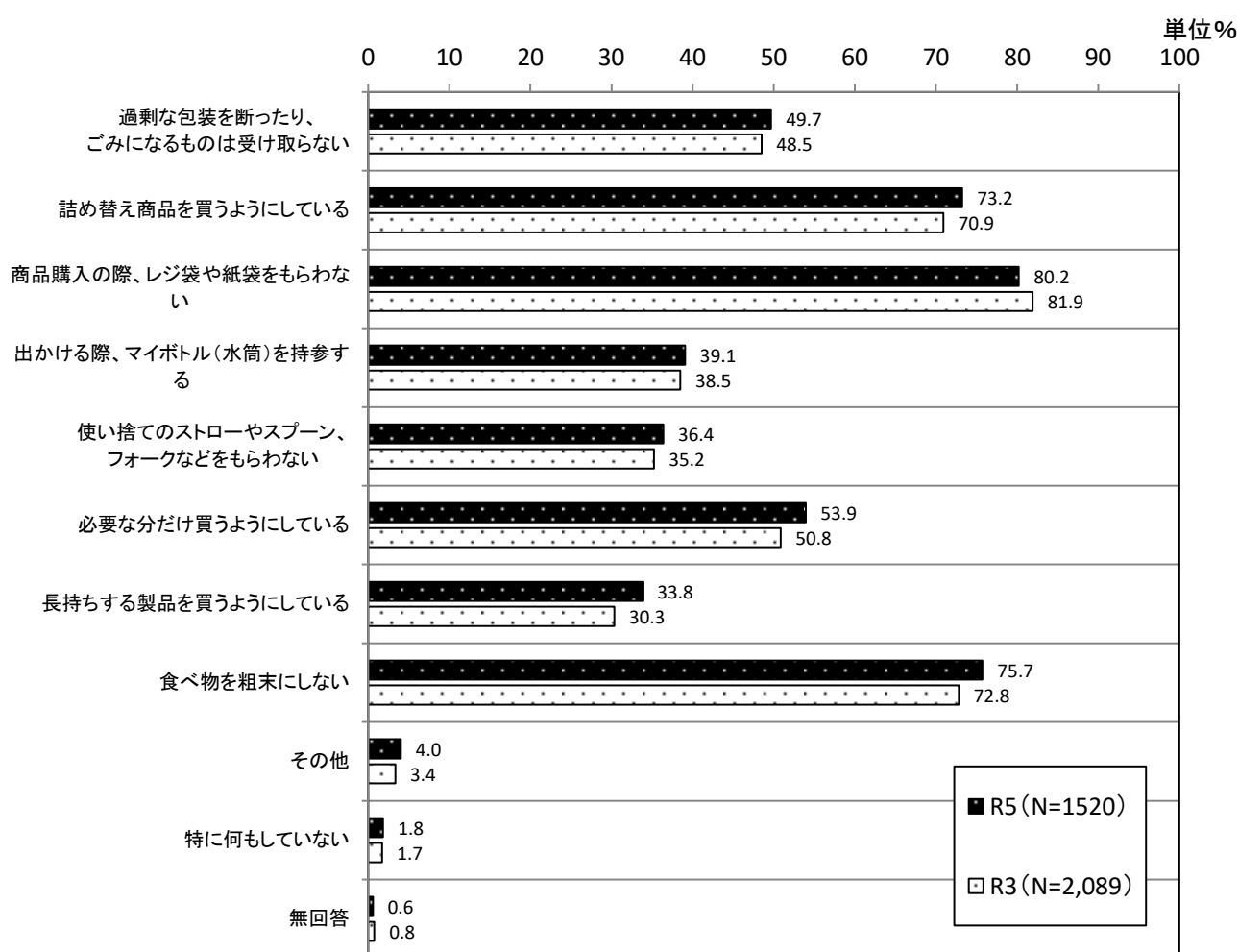
3Rについて、「言葉も意味も知っていた」と回答した人の割合が40.9%となった。

3Rについて、「言葉も意味も知っていた」と回答した人の割合が4割強となった。

問2 3Rについてお伺いします。

(2) ごみの発生や排出の抑制(リデュース)のために、あなたが行っていることは何ですか。あてはまるものにもいくつかでも○をつけてください。

サンプル数	はり過剰な包装を断つた り、受け取り 取らなくなる もの	詰め替え商品 を 買 う よ う に し て い る	商品購入の際、 レジ袋や紙袋を もらわな い	出かける際、 マイボトル(水筒) を持参す る	使い捨てのスト ローやスプーン、 フォークなどを もらわな い	必要な分だけ 買 う よ う に し て い る	長持ちする製 品を 買 う よ う に し て い る	食べ物を粗末に し な い	その他	特に何もして い な い	無回答
R5 (N=1520)	755	1113	1219	594	553	820	514	1151	61	28	9
	100.0	49.7	73.2	80.2	39.1	36.4	53.9	33.8	75.7	4.0	1.8
R3 (N=2,089)	1013	1481	1711	804	736	1062	634	1521	70	36	16
	100.0	48.5	70.9	81.9	38.5	35.2	50.8	30.3	72.8	3.4	1.7



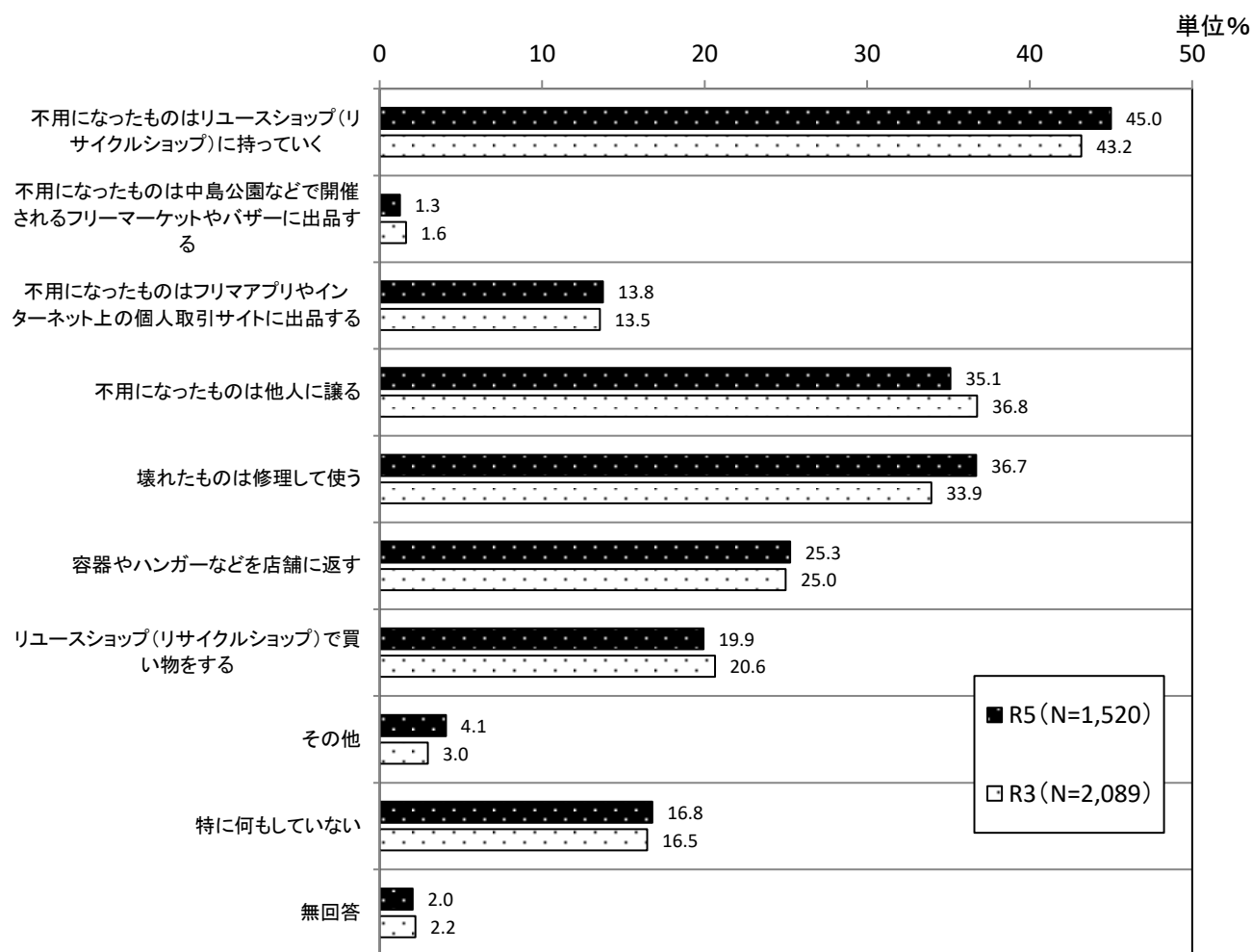
ごみの発生や排出の抑制については、令和3年度調査と比べて大きな差はみられなかった。

ごみの発生や排出の抑制については、令和3年度調査と比べ、概ね同様の結果となった。

問2 3Rについてお伺いします。

(3) 製品などの再使用(リユース)のために、あなたが行っていることは何ですか。あてはまるものはいくつでも○をつけてください。

サンプル数	プリユースショップ(リサイクルショップ)に持って行く	不用になったものは中島公園などで開催されるフリーマーケットやバザーに出品する	不用になったものはフリマアプリやインターネット上の個人取引サイトに出品する	不用になったものは他人に譲る	壊れたものは修理して使う	容器やハンガーなどを店舗に返す	リユースショップ(リサイクルショップ)で買い物をする	その他	特に何もしていない	無回答
R5 (N=1,520)	684 45.0	19 1.3	209 13.8	534 35.1	558 36.7	384 25.3	303 19.9	62 4.1	255 16.8	31 2.0
R3 (N=2,089)	902 43.2	34 1.6	283 13.5	768 36.8	709 33.9	522 25.0	431 20.6	62 3.0	344 16.5	46 2.2



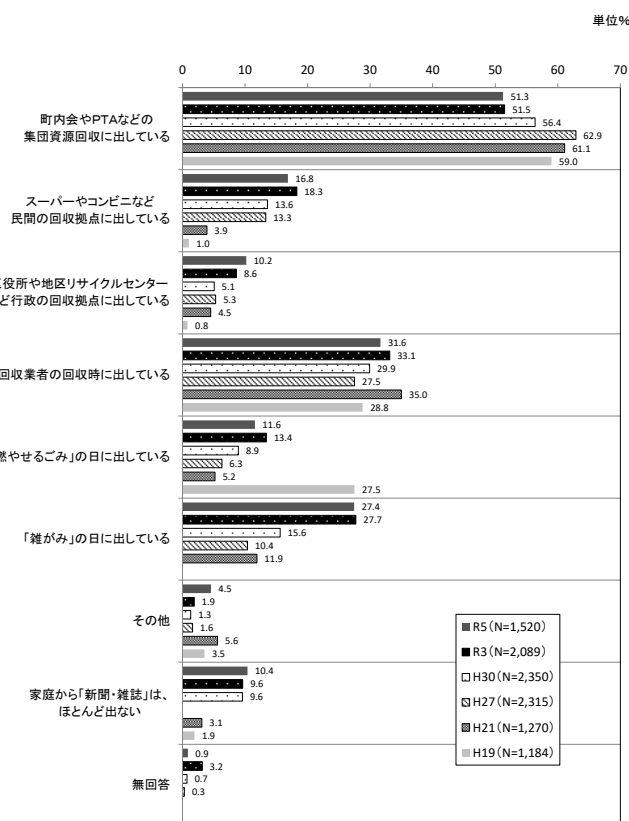
製品などの再使用(リユース)については、令和3年度調査と比べて、大きな差はみられない。

製品などの再使用(リユース)については、令和3年度調査と比べ、概ね同様の結果となった。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の（1）から（10）のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

（1）新聞・雑誌（一般書籍を含む）

サンプル数	町内会やPTAなどの集約資源回収に出している	スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している	区役所や地区リサイクルセンターなど行政の回収拠点に出している	古紙回収業者の回収時に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	「雑がみ」の日に出している	その他	家庭から「新聞・雑誌」は、ほとんど出ない	無回答
R5 (N=1,520)	779 51.3	256 16.8	155 10.2	481 31.6	176 11.6	417 27.4	69 4.5	158 10.4	13 0.9
R3 (N=2,089)	1,076 51.5	382 18.3	180 8.6	692 33.1	280 13.4	579 27.7	39 1.9	201 9.6	66 3.2
H30 (N=2,350)	1,325 56.4	319 13.6	119 5.1	703 29.9	210 8.9	367 15.6	31 1.3	225 9.6	17 0.7
H27 (N=2,315)	1,457 62.9	308 13.3	122 5.3	637 27.5	147 6.3	240 10.4	38 1.6	-	8 0.3
H21 (N=1,270)	776 61.1	49 3.9	57 4.5	444 35.0	66 5.2	151 11.9	71 5.6	40 3.1	0 0.0
H19 (N=1,184)	698 59.0	12 1.0	9 0.8	341 28.8	326 27.5	-	42 3.5	22 1.9	0 0.0



新聞・雑誌の処分について、「町内会やPTAなどの集約資源回収に出している」と回答した人は、平成27年度以降減少傾向がみられる。一方、「区役所や地区リサイクルセンターなど行政の回収拠点に出している」は、平成19年度から増加傾向がみられる。

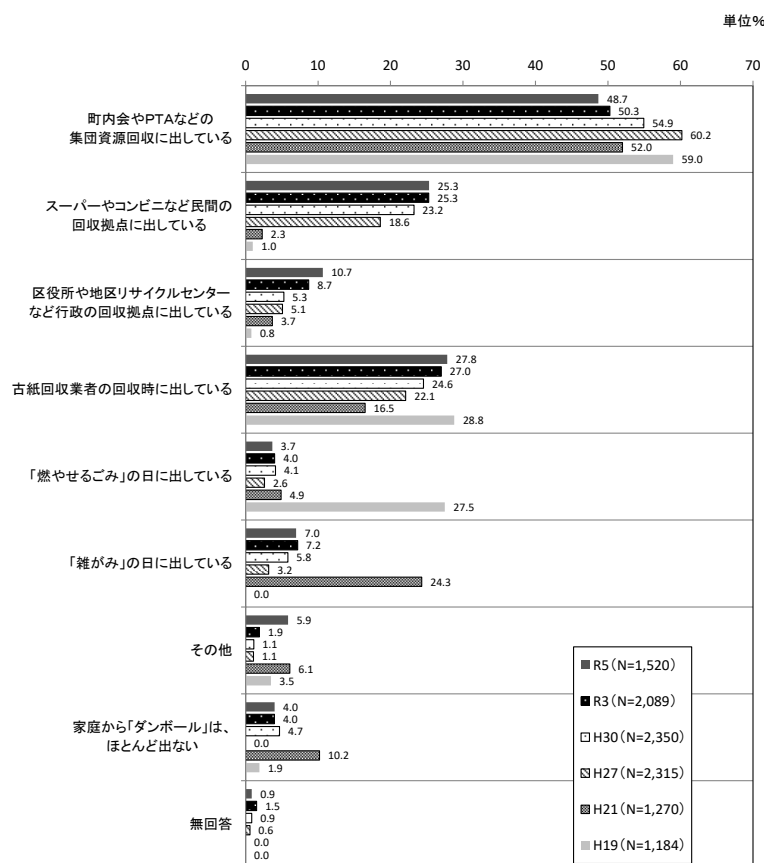
新聞・雑誌の処分について、「町内会やPTAなどの集約資源回収に出している」と回答した人は5割強となっているが、平成27年度以降減少傾向がみられる。一方で、「『雑がみ』の日に出している」と回答した人の割合は3割弱であり、本年度は減少しているが、全体的に増加傾向がみられる。



問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(2) ダンボール

サンプル数	町内会やPTAなどの資源回収に出している	スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している	区役所や地区リサイクルセンターなど行政の回収拠点に出している	古紙回収業者の回収時に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	「雑がみ」の日に出している	その他	家庭から「ダンボール」は、ほとんど出ない	無回答
R5 (N=1,520)	740 48.7	385 25.3	162 10.7	423 27.8	56 3.7	106 7.0	89 5.9	61 4.0	13 0.9
R3 (N=2,089)	1,050 50.3	528 25.3	182 8.7	564 27.0	84 4.0	150 7.2	40 1.9	83 4.0	32 1.5
H30 (N=2,350)	1,291 54.9	546 23.2	124 5.3	577 24.6	97 4.1	137 5.8	27 1.1	110 4.7	20 0.9
H27 (N=2,315)	1,394 60.2	430 18.6	119 5.1	511 22.1	60 2.6	75 3.2	25 1.1	-	14 0.6
H21 (N=1,270)	661 52.0	29 2.3	47 3.7	210 16.5	62 4.9	309 24.3	78 6.1	130 10.2	0 0.0
H19 (N=1,184)	698 59.0	12 1.0	9 0.8	341 28.8	326 27.5	-	42 3.5	22 1.9	0 0.0



ダンボールの処分について、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人は、48.7%と最も多いが、平成27年以降で減少傾向がみられる。

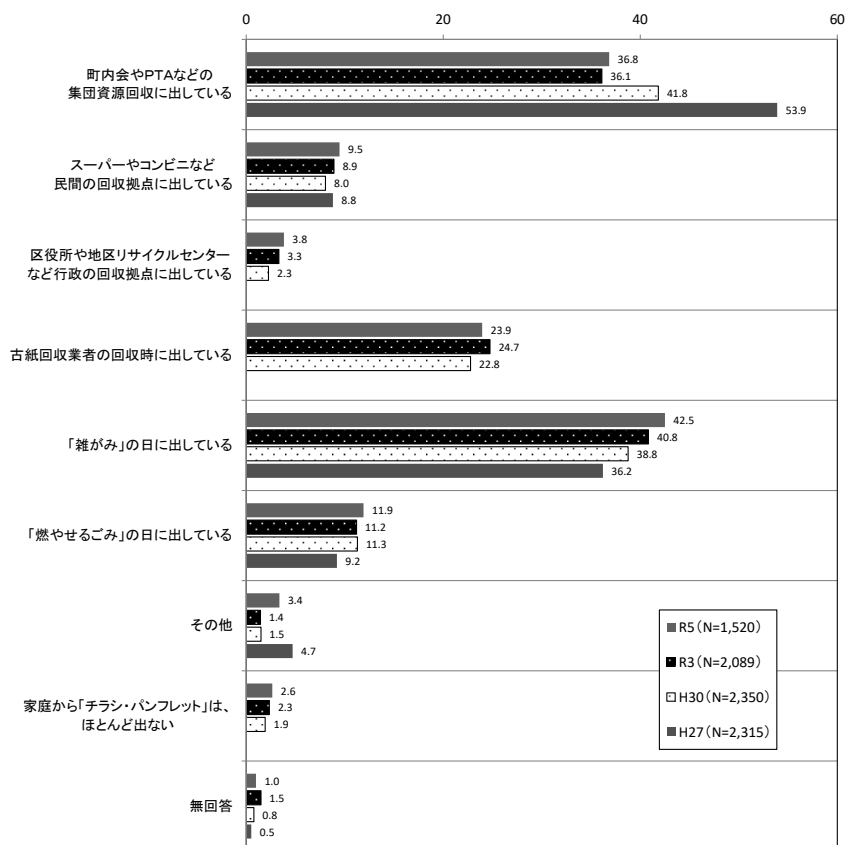
ダンボールの処分について、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合は、5割弱となっているが、平成27年度以降減少傾向がみられる。一方で、「古紙回収業者の回収時に出している」と回答した人は3割弱であり、H21以降増加傾向がみられる。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(3) チラシ・パンフレット

サンプル数	町内会やPTAなどの集団資源回収に出している	スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している	区役所や地区リサイクルセンターなど行政の回収拠点に出している	古紙回収業者の回収時に出している	「雑がみ」の日に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	その他	家庭から「チラシ・パンフレット」は、ほとんど出ない	無回答
R5 (N=1,520)	560 100.0	144 9.5	58 3.8	364 23.9	646 42.5	181 11.9	51 3.4	40 2.6	15 1.0
R3 (N=2,089)	754 100.0	186 8.9	69 3.3	517 24.7	853 40.8	234 11.2	30 1.4	49 2.3	31 1.5
H30 (N=2,350)	983 100.0	189 8.0	53 2.3	535 22.8	911 38.8	265 11.3	35 1.5	45 1.9	18 0.8
H27 (N=2,315)	1,247 100.0	203 8.8	- -	- -	837 36.2	212 9.2	108 4.7	- -	11 0.5

単位%



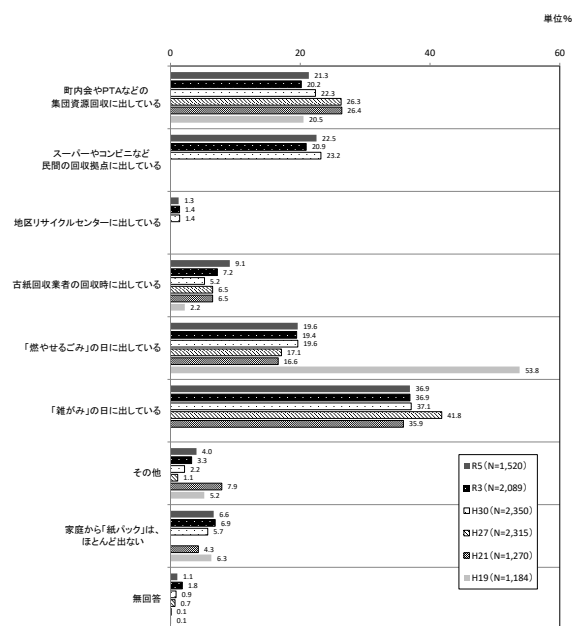
チラシ・パンフレットの処分について、「『雑がみ』の日に出している」と回答した人の割合は増加傾向にあり、「町内会やPTAなどの集団資源回収に出している」と回答した人の割合は前回調査の令和3年度と大きな差はみられなかった。

「『雑がみ』の日に出している」と回答した人の割合は4割強となっており、増加傾向がみられる。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(4) 紙パック

サンプル数	町内会やPTAなどの集約資源回収に出している	スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している	地区リサイクルセンターに出している	古紙回収業者の回収時に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	「雑がみ」の日に出している	その他	家庭から「紙パック」は、ほとんど出さない	無回答
R5 (N=1,520)	324	342	19	139	561	298	61	101	16
100.0	21.3	22.5	1.3	9.1	36.9	19.6	4.0	6.6	1.1
R3 (N=2,089)	421	437	29	151	771	406	68	144	38
100.0	20.2	20.9	1.4	7.2	36.9	19.4	3.3	6.9	1.8
H30 (N=2,350)	525	545	33	123	872	461	51	135	20
100.0	22.3	23.2	1.4	5.2	37.1	19.6	2.2	5.7	0.9
H27 (N=2,315)	608	-	-	151	967	396	25	-	17
100.0	26.3	-	-	6.5	41.8	17.1	1.1	-	0.7
H21 (N=1,270)	335	-	-	82	456	211	100	55	1
100.0	26.4	-	-	6.5	35.9	16.6	7.9	4.3	0.1
H19 (N=1,184)	243	-	-	26	-	637	61	75	1
100.0	20.5	-	-	2.2	-	53.8	5.2	6.3	0.1



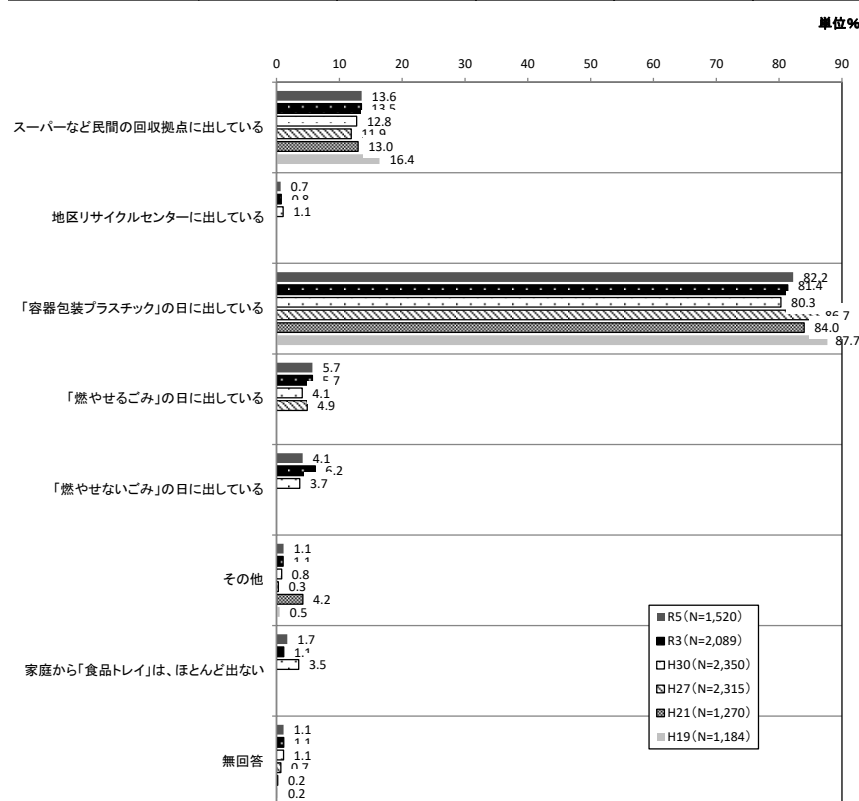
紙パックの処分について、過去の調査と比較していずれの項目も概ね横ばいとなっている。

紙パックの処分について、「『雑がみ』の日に出している」と回答した人の割合は、過去の調査から引き続き4割弱である。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(5) 白色トレイ(鮮魚・精肉や惣菜の販売で用いられる、白色のプラスチック製の容器)

サンプル数	民間の回収拠点に出している	スーパーなど民間の回収拠点に出している	地区リサイクルセンターに出している	「容器包装プラスチック」の日に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	「燃やせないごみ」の日に出している	その他	家庭から「食品トレイ」は、ほとんど出ない	無回答
R5 (N=1,520)	206	10	1,250	87	63	17	26	17	
100.0	13.6	0.7	82.2	5.7	4.1	1.1	1.7	1.1	
R3 (N=2,089)	282	16	1,700	119	129	22	24	24	
100.0	13.5	0.8	81.4	5.7	6.2	1.1	1.1	1.1	
H30 (N=2,350)	300	25	1,887	96	87	19	83	26	
100.0	12.8	1.1	80.3	4.1	3.7	0.8	3.5	1.1	
H27 (N=2,315)	276	-	2,006	113	-	6	-	17	
100.0	11.9	-	86.7	4.9	-	0.3	-	0.7	
H21 (N=1,270)	165	-	1,067	-	-	53	-	2	
100.0	13.0	-	84.0	-	-	4.2	-	0.2	
H19 (N=1,184)	194	-	1,038	-	-	6	-	2	
100.0	16.4	-	87.7	-	-	0.5	-	0.2	



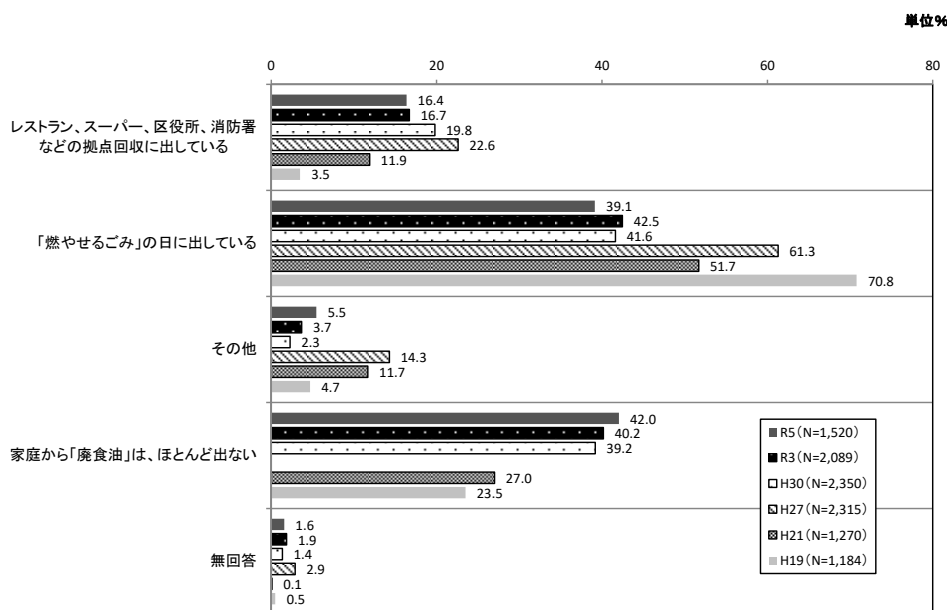
白色トレイの処分について、過去の調査と比較していずれの項目も大きな差はみられなかった。

白色トレイの処分について、「『容器包装プラスチック』の日に出している」と回答した人の割合は、過去の調査から引き続き8割強である。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(6) 廃食油

サンプル数	レストラン、スーパー、区役所、消防署などの拠点回収に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	その他	家庭から「廃食油」は、ほとんど出ない	無回答
R5 (N=1,520)	249 16.4	595 39.1	83 5.5	639 42.0	24 1.6
R3 (N=2,089)	349 16.7	887 42.5	77 3.7	839 40.2	39 1.9
H30 (N=2,350)	465 19.8	978 41.6	54 2.3	921 39.2	32 1.4
H27 (N=2,315)	524 22.6	1,420 61.3	331 14.3	-	66 2.9
H21 (N=1,270)	151 11.9	656 51.7	149 11.7	343 27.0	1 0.1
H19 (N=1,184)	41 3.5	838 70.8	56 4.7	278 23.5	6 0.5



廃食油の処分については、「レストラン、スーパー、区役所、消防署などの拠点回収に出している」と回答した人の割合は、平成27年度から低くなる傾向がみられる。また、「『燃やせるごみ』の日に出している」と回答した人の割合も、39.1%と同じく低くなる傾向がみられる。

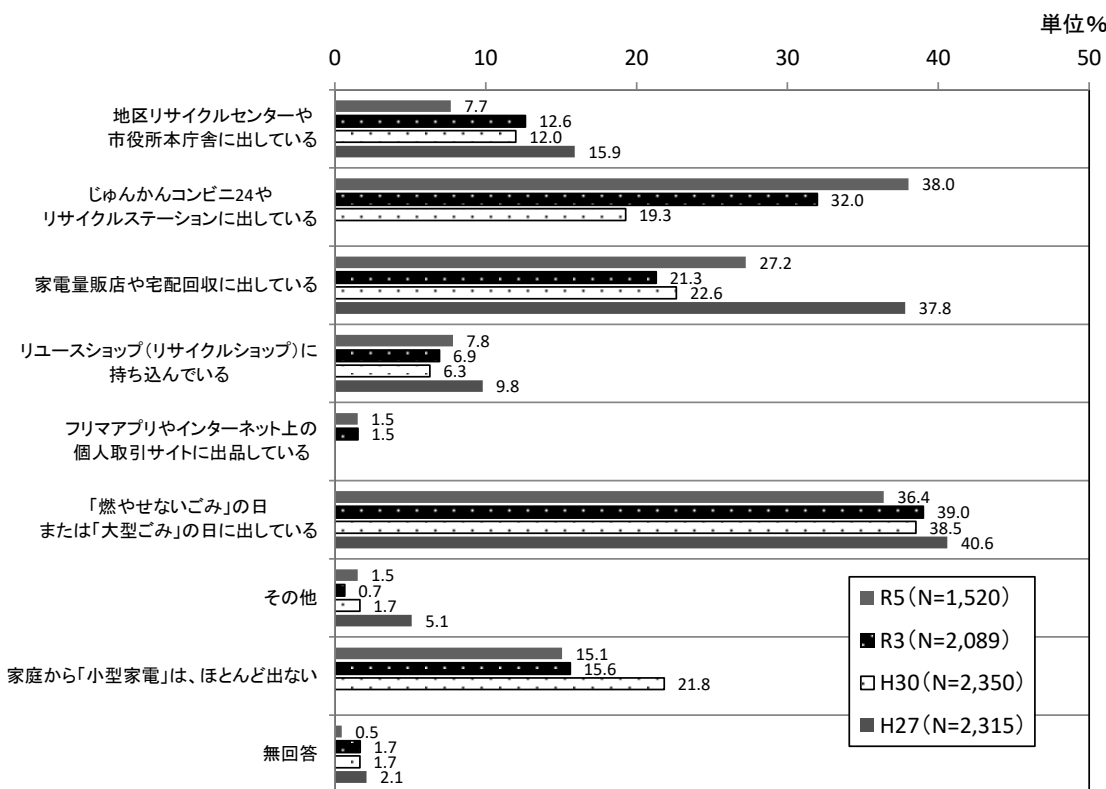
一方、「家庭から『廃食油』は、ほとんど出ない」と回答した人の割合は増加傾向がみられる。

廃食油の処分については、「レストラン、スーパー、区役所、消防署などの拠点回収に出している」と回答した人の割合は2割弱、「『燃やせるごみ』の日に出している」と回答した人の割合は、4割弱となっており、平成27年度以降低くなる傾向がみられる。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(7) 小型家電(テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコンを除く家電製品)

サン ブル 数	て所セ地 い本ン区 る庁タリ 舎1サ にやイ 出市ク し役ル	いシイビじ るヨクニゆ ンル2ん にス4か 出テやん し1リコ てサン	い配家 る回電 収量 に販 出店 しや て宅	ちシブリ 込ヨ(ユ んツリー でプサス い)イシ るにクヨ 持ルツ	いイ上イフ るトのンリ に個タマ 出人1ア 品取ネブ し引ツリ てサトヤ	日→み→ に大「燃 出型のや しご日せ 「みまい 「たい るのはご	そ の 他	ん家家 ど電庭 出「から ないは「 「ほ小 と型	無 回 答
R5 (N=1,520)	117 100.0	578 7.7	414 27.2	119 7.8	23 1.5	553 36.4	23 1.5	229 15.1	7 0.5
R3 (N=2,089)	264 100.0	668 12.6	445 21.3	145 6.9	32 1.5	815 39.0	14 0.7	326 15.6	35 1.7
H30 (N=2,350)	282 100.0	453 19.3	532 22.6	148 6.3	-	905 38.5	39 1.7	513 21.8	39 1.7
H27 (N=2,315)	368 100.0	- 15.9	876 37.8	227 9.8	-	940 40.6	119 5.1	-	49 2.1



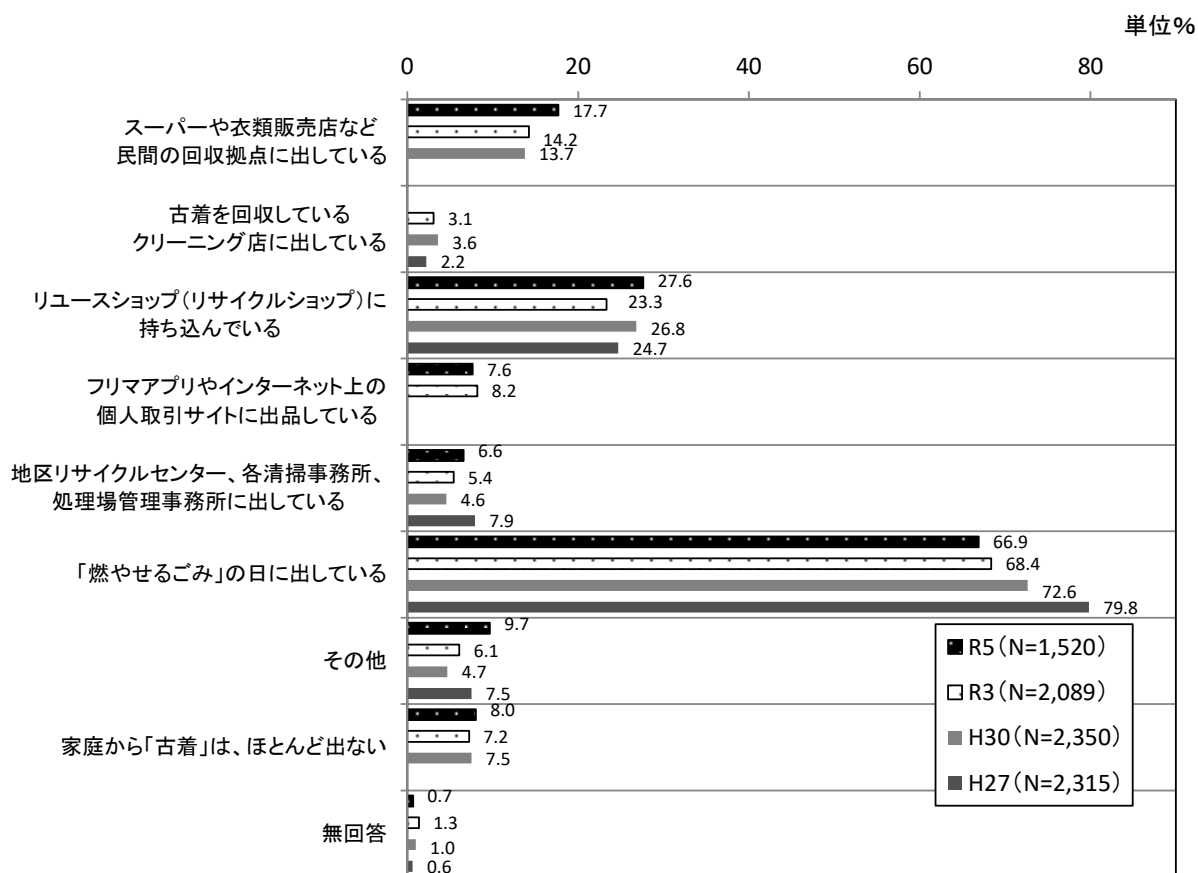
小型家電の処分については、「じゅんかんコンビニ24やリサイクルステーションに無料で出している」38.0%、「家電量販店や宅配回収に出している」は、27.2%と前回調査の令和3年度より増加している。

小型家電の処分については、「じゅんかんコンビニ24やリサイクルステーションに無料で出している」と回答した人は4割弱、「家電量販店や宅配回収に出している」が3割弱とともに増加傾向にある。一方、「『燃やせないごみ』の日に出している」と回答した人は4割弱で過去の調査とから見てわずかに減少傾向が見られる。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(8) 古着

サンプル数	売却店・ポイントなどに出る	古着回収している	リユースショップ(リサイクルショップ)に持ち込んでいる	フリマアプリやインターネット上の個人取引サイトに出品している	地区リサイクルセンター、各清掃事務所、処理場管理事務所に出している	「燃やせるごみ」の日に出している	その他	家庭から「古着」は、ほとんど出ない	無回答
R5 (N=1,520)	269 17.7	-	420 27.6	116 7.6	100 6.6	1,017 66.9	147 9.7	122 8.0	10 0.7
R3 (N=2,089)	297 14.2	64 3.1	487 23.3	171 8.2	113 5.4	1,428 68.4	127 6.1	151 7.2	28 1.3
H30 (N=2,350)	323 13.7	84 3.6	630 26.8	-	107 4.6	1,707 72.6	110 4.7	176 7.5	23 1.0
H27 (N=2,315)	-	52 2.2	572 24.7	-	183 7.9	1,847 79.8	174 7.5	-	13 0.6



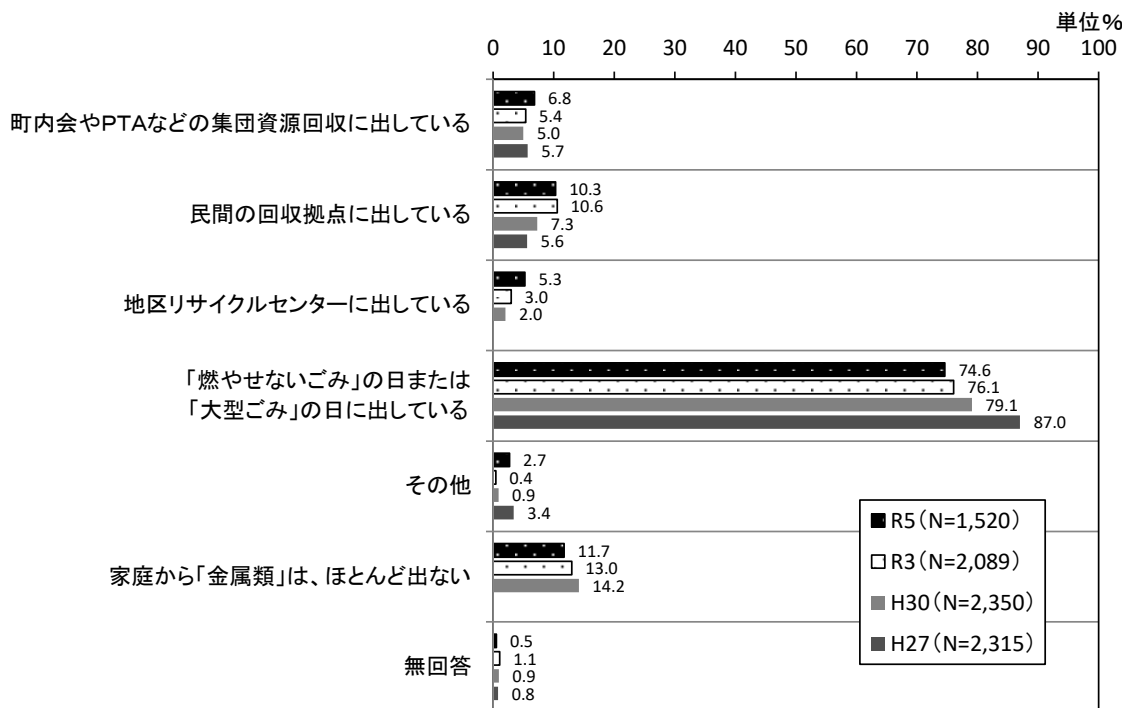
古着の処分について、「『燃やせるごみ』の日に出している」と回答した人の割合が、66.9%とH27年度から低くなる傾向がみられる。また、「スーパーや衣類販売店など民間の回収拠点に出している」と回答した人の割合は、高くなる傾向がみられる。

古着の処分について、「『燃やせるごみ』の日に出している」と回答した人は7割弱となっているが、減少傾向がみられる。

問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(9) 金属類(鍋・フライパンなど)

サン プル 数	し資 A 町 て源 な 内 い回 ど 会 る収 の や に集 P 出 団 T	る点民 に間 出の し回 て収 い 抛	出ル地 しセ区 てンリ いタサ る   イ にク	日「み「燃 に大「のや 出型 のせ しご日ま てみま い「た るの は	そ の 他	と属家 ん類庭 ど「か 出はら な、 いほ金	無 回 答
R5 (N=1,520) 100.0	104 6.8	157 10.3	80 5.3	1,134 74.6	41 2.7	178 11.7	8 0.5
R3 (N=2,089) 100.0	112 5.4	221 10.6	62 3.0	1,589 76.1	9 0.4	271 13.0	23 1.1
H30 (N=2,350) 100.0	117 5.0	171 7.3	48 2.0	1,858 79.1	21 0.9	333 14.2	22 0.9
H27 (N=2,315) 100.0	131 5.7	130 5.6	- -	2,013 87.0	79 3.4	- -	19 0.8



金属類の処分について、『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」と回答した人の割合は平成27年度から低くなる傾向がみられる。

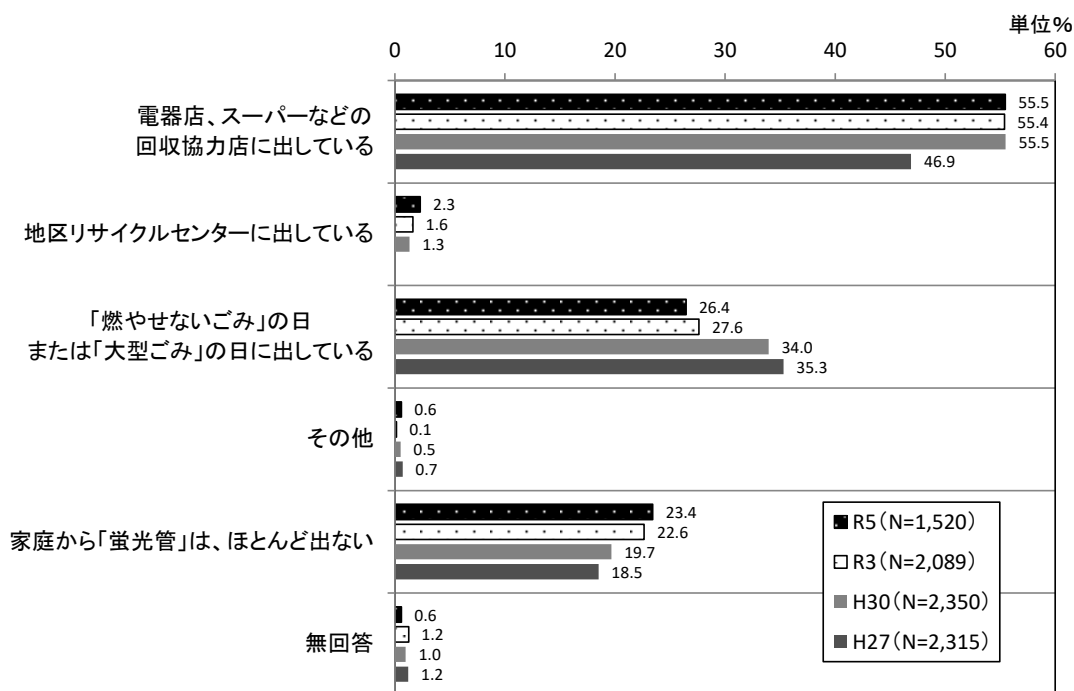
金属類の処分について、『燃やせないごみ』の日に出している」と回答した人の割合は7割強となっており、減少傾向がみられる。そのほかはほぼ横ばいとなっている。



問3 あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の(1)から(10)のそれぞれについて、あてはまる主なものに最大3つまで○をつけてください。

(10) 蛍光灯

サン プル 数	し収パ電 て協器 い力な店 る店ど、 にのス 出回	出ル地 しセ区 てンリ いタサ るイ にク	日→み→ に大「燃 出型のや しご日せ てみまな い」たい るのは	そ の 他	と光家 ん管庭 ど「か 出はら ない、 いほ	無 回 答
R5 (N=1,520) 100.0	843 55.5	35 2.3	402 26.4	9 0.6	356 23.4	9 0.6
R3 (N=2,089) 100.0	1,157 55.4	34 1.6	577 27.6	3 0.1	473 22.6	26 1.2
H30 (N=2,350) 100.0	1,304 55.5	31 1.3	798 34.0	12 0.5	462 19.7	23 1.0
H27 (N=2,315) 100.0	1,086 46.9	- -	818 35.3	16 0.7	429 18.5	27 1.2



蛍光灯の処分については、「家庭から『蛍光灯』は、ほとんど出ない」と回答した人の割合が、平成27年度以降増加傾向にある。

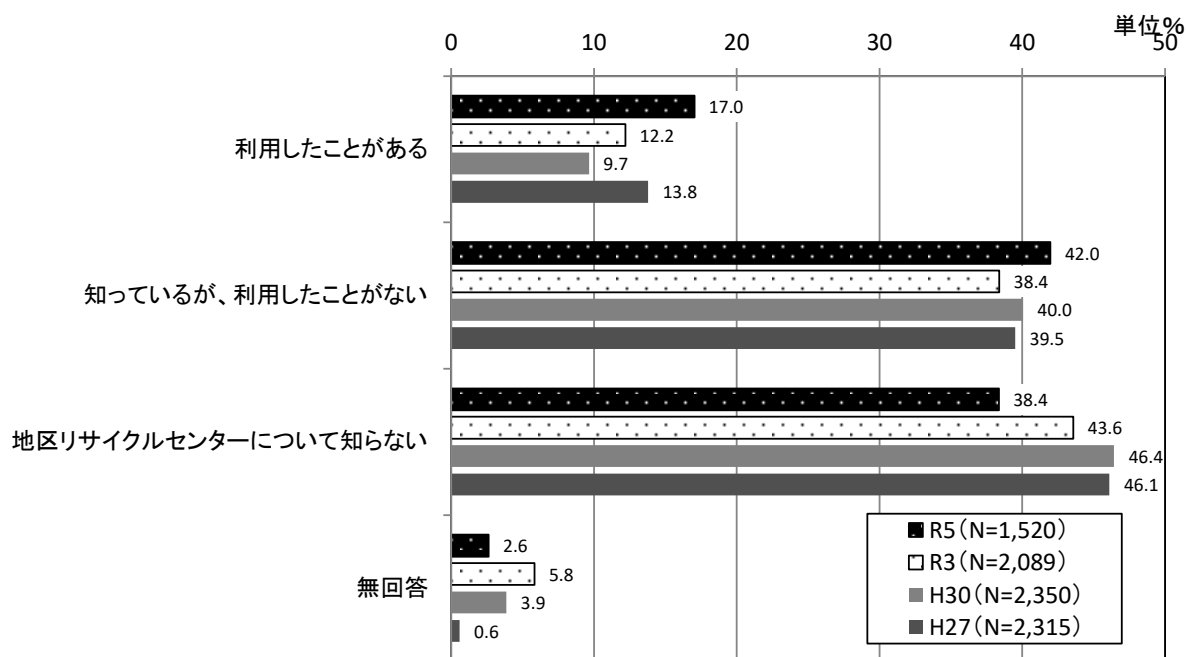
また、「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」と回答した人の割合が、平成27年度以降減少している。

蛍光灯の処分について、「家電店、スーパーなどの回収協力店に出している」と回答した人の割合は、R3年度と同程度の5割強となっている。また、「『燃やせないごみ』の日または『大型ごみ』の日に出している」と回答した人の割合は3割弱となっており、減少傾向がみられる。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

(1) あなたは、地区リサイクルセンターを利用したことがありますか。次の中から、あてはまるものに1つ〇をつけてください。

サンプル数	が利用できるしたところ	こが知と、つが利な用いした	いつル地いセ区てンリ知タサら！イなにク	無回答
R5 (N=1,520)	259	638	583	40
100.0	17.0	42.0	38.4	2.6
R3 (N=2,089)	255	802	910	122
100.0	12.2	38.4	43.6	5.8
H30 (N=2,350)	227	941	1,091	91
100.0	9.7	40.0	46.4	3.9
H27 (N=2,315)	319	914	1,068	14
100.0	13.8	39.5	46.1	0.6



地区リサイクルセンターについて、平成30年度以降、「地区リサイクルセンターについて知らない」は、減少傾向がみられ、また、「利用したことがある」は、過去調査と比べて増加傾向がみられた。

地区リサイクルセンターを利用したことがあると回答した人は2割弱となっており、過去の調査からわずかに増加傾向にある。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

《問4の(1)で「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたはどの資源物等を出しましたか。出したことがある資源物等にいくつでも○をつけてください。

サンプル数	新聞・雑誌・ダンボール・紙パック	雑誌	びん・缶・ペットボトル	びん・びん	容器・包装・プラスチック	毛布	古着	古布(綿以上)の5%未満の手の布類	小型家電	蛍光管
R5 (N=259) 100.0	116 44.8	50 19.3	32 12.4	13 5.0	22 8.5	30 11.6	72 27.8	23 8.9	118 45.6	29 11.2
R3 (N=2,089) 100.0	111 43.5	38 14.9	29 11.4	13 5.1	19 7.5	31 12.2	69 27.1	28 11.0	97 38.0	23 9.0
H30 (N=2350) 100.0	102 44.9	48 21.1	46 20.3	20 8.8	32 14.1	33 14.5	72 31.7	32 14.1	70 30.8	22 9.7
H27 (N=2315) 100.0	138 43.3	37 11.6	32 10.0	14 4.4	17 5.3	28 8.8	90 28.2	38 11.9	118 37.0	47 14.7

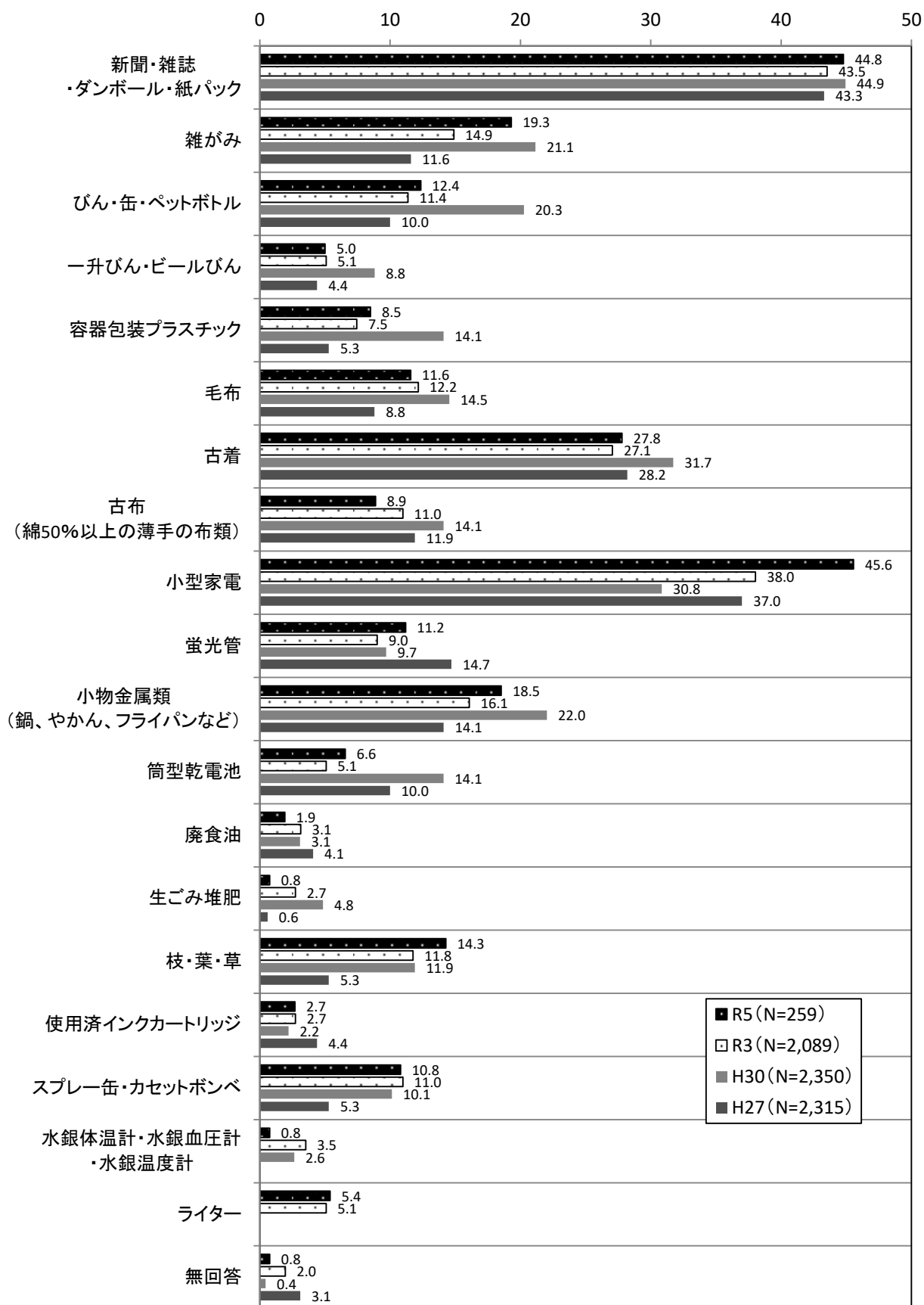
サンプル数	小物金属類(鍋、フライパン、やか)	筒型乾電池	廃食油	生ごみ堆肥	枝・葉・草	使用済リッジ	セットトレイ・缶・ベ	水銀体温計	水銀血圧計	水銀体温計	ライター	無回答
R5 (N=259) 100.0	48 18.5	17 6.6	5 1.9	2 0.8	37 14.3	7 2.7	28 10.8	2 0.8	9 3.5	14 5.4	2 0.8	
R3 (N=2,089) 100.0	41 16.1	13 5.1	8 3.1	7 2.7	30 11.8	7 2.7	28 11.0	9 3.5	13 5.1	13 5.1	5 2.0	
H30 (N=2350) 100.0	50 22.0	32 14.1	7 3.1	11 4.8	27 11.9	5 2.2	23 10.1	6 2.6	-	-	-	1 0.4
H27 (N=2315) 100.0	45 14.1	32 10.0	13 4.1	2 0.6	17 5.3	14 4.4	17 5.3	-	-	-	-	10 3.1

地区リサイクルセンターでどのような資源物を出しているのかについて、もっとも利用が多いのが「小型家電」45.6%となり、次いで多いのが「新聞・雑誌・ダンボール・紙パック」44.8%となった。

「小型家電」については、過去調査と比べて、急激に増加している。

地区リサイクルセンターで出されている資源物について、平成30年度から増加しているのは、「小型家電」、「枝・葉・草」となっている。

単位%

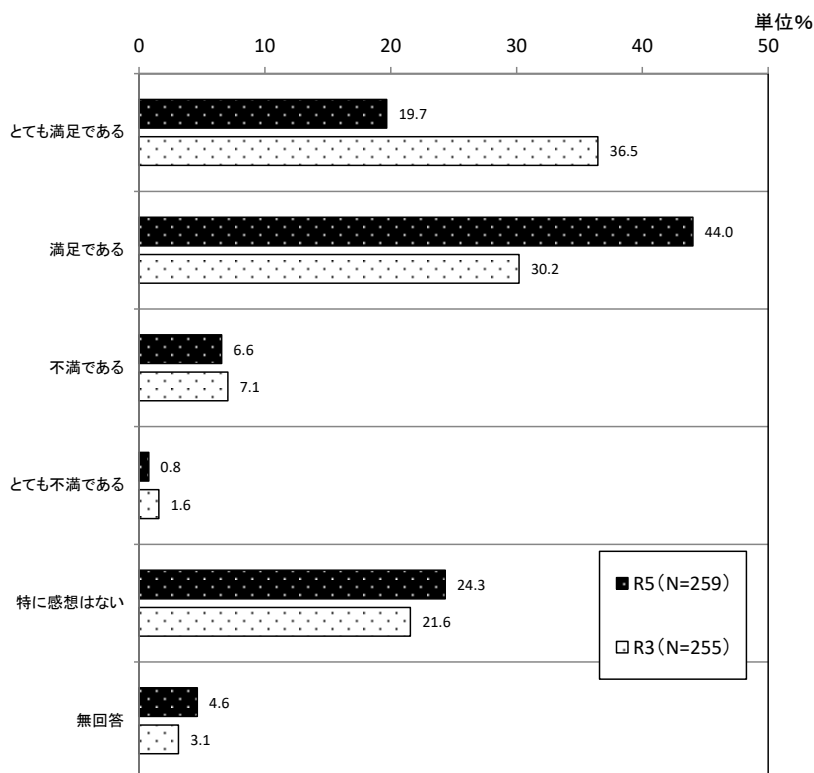


問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

《引き続き、問4の(1)で「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。》

(3) 利用された感想についてあてはまるものに1つ〇をつけ、その理由について教えてください。

サンプル数	とても満足である	満足である	不満である	とても不満である	特に感想はない	無回答
R5 (N=259)	51	114	17	2	63	12
100.0	19.7	44.0	6.6	0.8	24.3	4.6
R3 (N=255)	93	77	18	4	55	8
100.0	36.5	30.2	7.1	1.6	21.6	3.1



地区リサイクルセンターの満足度については、令和3年度調査と比べて、「とても満足である」と答えた人の割合が、19.7%と減少し、「満足である」と回答した人の割合が、44.0%と増加した。「とても満足である」と「満足である」を合わせた割合は、令和5年度調査では63.7%、令和3年度調査では66.7%となり、減少した。

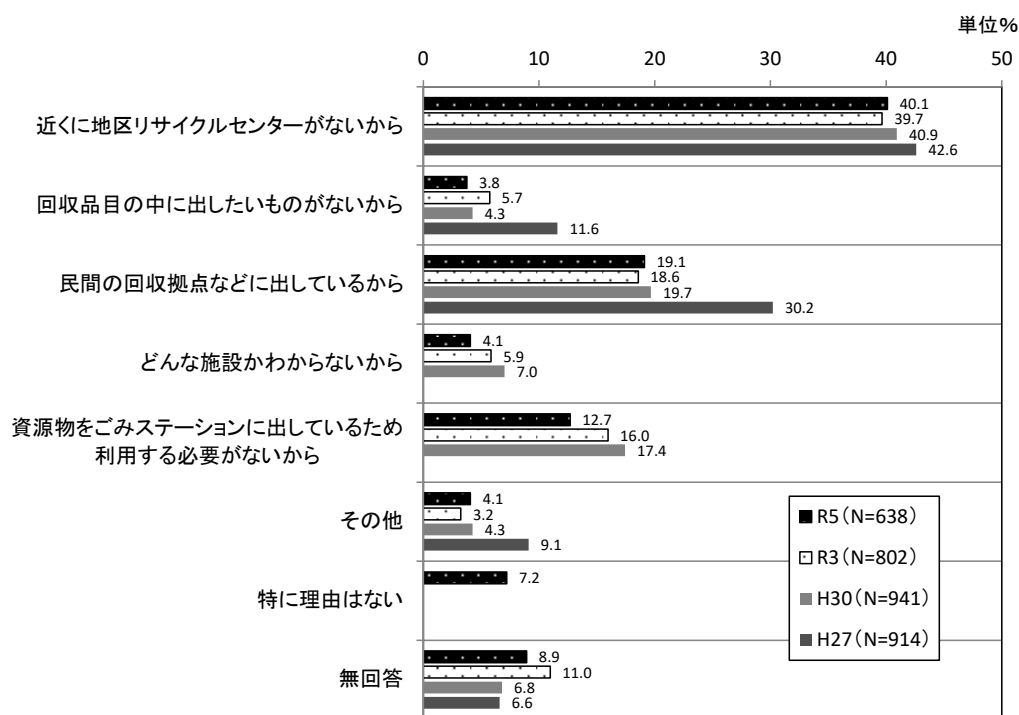
地区リサイクルセンターの満足度は「とても満足である」と「満足である」を合わせると、6割強となり、前回調査と比べ低くなった。

問4 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

《問4の(1)で「2 知っているが、利用したことがない」と答えた方にお聞きします。》

(4) その理由についてあてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	近くに地区リサイクルセンターがないから	回収品目の中に出したいものがないから	民間の回収拠点などに出しているから	どんな施設かわからないから	資源物をごみステーションに出しているため利用する必要がないから	その他	特に理由はない	無回答
R5 (N=638)	256 40.1	24 3.8	122 19.1	26 4.1	81 12.7	26 4.1	46 7.2	57 8.9
R3 (N=802)	318 39.7	46 5.7	149 18.6	47 5.9	128 16.0	26 3.2	-	88 11.0
H30 (N=941)	385 40.9	40 4.3	185 19.7	66 7.0	164 17.4	40 4.3	-	64 6.8
H27 (N=914)	389 42.6	106 11.6	276 30.2	-	-	83 9.1	-	60 6.6



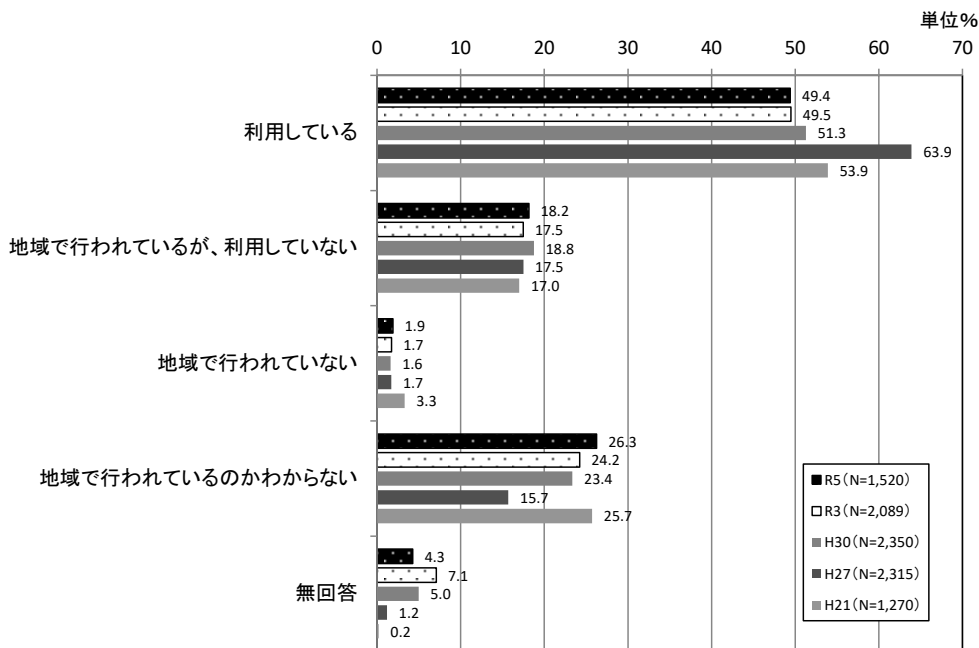
地区リサイクルセンターを「知っているが、利用したことがない」理由については、平成27年度以降、全体的に減少傾向がある。

地区リサイクルセンターを利用しない理由としては、「近くに地区リサイクルセンターがないから」と回答した割合が最も多く、約4割となっている。

問5 集団資源回収についてお伺いします。

(1) あなたは、集団資源回収を利用していますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	利用している	地域で行われているが、利用していない	地域で行われていない	地域で行われているのかわからない	無回答
R5 (N=1,520)	751 49.4	276 18.2	29 1.9	399 26.3	65 4.3
R3 (N=2,089)	1,034 49.5	365 17.5	36 1.7	506 24.2	148 7.1
H30 (N=2,350)	1,205 51.3	441 18.8	38 1.6	549 23.4	117 5.0
H27 (N=2,315)	1,479 63.9	406 17.5	39 1.7	363 15.7	28 1.2
H21 (N=1,270)	684 53.9	216 17.0	42 3.3	326 25.7	2 0.2



集団資源回収の利用状況について、「利用している」と回答した人の割合は、今回調査が49.4%と平成27年度以降減少している。また、「地域で行われているのかわからない」と回答した人の割合は、今回調査が26.3%と平成27年度以降減少しずつ増加している。

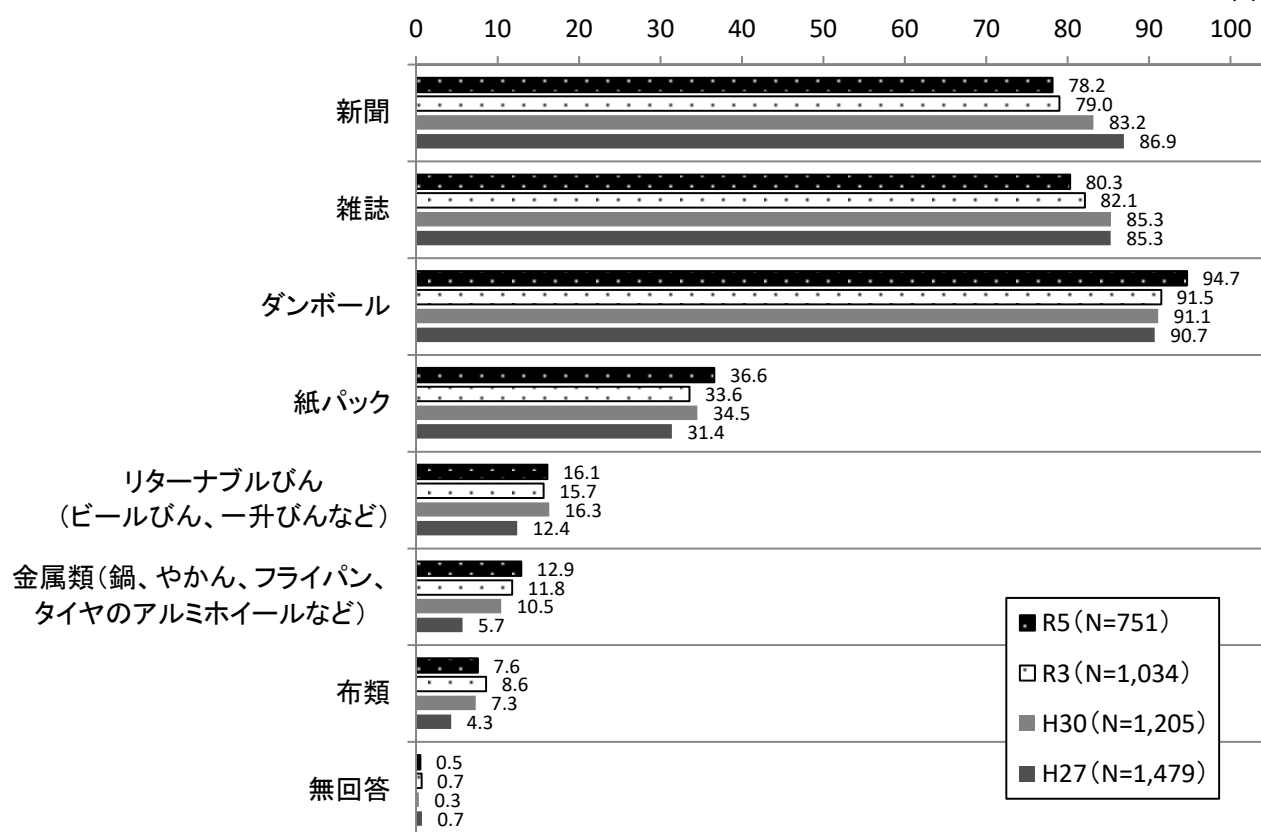
集団資源回収を「利用している」と回答した人の割合は、5割弱となっており、平成27年度以降減少傾向がみられる

問5 集団資源回収についてお伺いします。

(2) あなたが出している資源物について、あてはまるものすべてに○をつけて下さい。

サンプル数	新聞	雑誌	ダンボール	紙パック	リターナブルビン (ビールびん、一升びんなど)	金属類 (鍋、やかん、フライパン、 タイヤのアルミホイールなど)	布類	無回答
R5 (N=751)	587	603	711	275	121	97	57	4
100.0	78.2	80.3	94.7	36.6	16.1	12.9	7.6	0.5
R3 (N=1,034)	817	849	946	347	162	122	89	7
100.0	79.0	82.1	91.5	33.6	15.7	11.8	8.6	0.7
H30 (N=1,205)	1,002	1,028	1,098	416	197	126	88	4
100.0	83.2	85.3	91.1	34.5	16.3	10.5	7.3	0.3
H27 (N=1,479)	1,285	1,261	1,342	465	184	85	63	10
100.0	86.9	85.3	90.7	31.4	12.4	5.7	4.3	0.7

単位%



集団資源回収で出されている資源物については、平成30年度以前と比較すると概ね横ばいであるが、「新聞」「雑誌」がわずかに減少し、「ダンボール」「金属類」「紙パック」が増加している。

集団資源回収で出される資源物の割合は、「ダンボール」、「雑誌」、「新聞」の順で多く、各割合については、過去の調査と概ね同程度となっているが、わずかに「新聞」、「雑誌」は減少傾向、「ダンボール」は増加傾向にある。

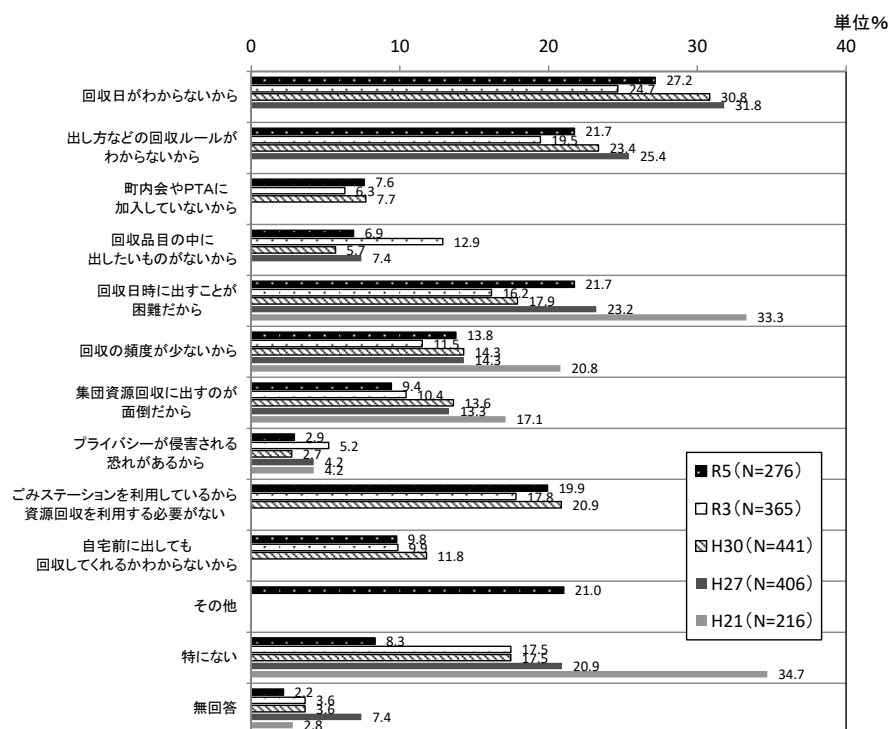


問5 集団資源回収についてお伺いします。

「問5の(1)で「2 地域で行われているが、利用していない」と答えた方にお聞きします。」

(3) あなたが集団資源回収を利用しない理由は何ですか。次の中からあてはまるものにいくつでも○をつけてください。

サンプル数	回収日がわからないから	出し方などの回収ルールがわからないから	町内会やPTAに加入していないから	回収品目の中に出したくないものがないから	回収日時に出すことが困難だから	回収の頻度が少ないから	集団資源回収に出すのが面倒だから	プライバシーが侵害される恐れがあるから	ごみステーションを利用しているから資源回収を利用する必要がない	自宅前に出しても回収してくれるかわからないから	その他	特にない	無回答
R5 (N=276)	75 27.2	60 21.7	21 7.6	19 6.9	60 21.7	38 13.8	26 9.4	8 2.9	55 19.9	27 9.8	58 21.0	23 8.3	6 2.2
R3 (N=365)	90 24.7	71 19.5	23 6.3	47 12.9	59 16.2	42 11.5	38 10.4	19 5.2	65 17.8	36 9.9	-	77 21.1	16 4.4
H30 (N=441)	136 30.8	103 23.4	34 7.7	25 5.7	79 17.9	63 14.3	60 13.6	12 2.7	92 20.9	52 11.8	-	77 17.5	16 3.6
H27 (N=406)	129 31.8	103 25.4	-	30 7.4	94 23.2	58 14.3	54 13.3	17 4.2	-	-	-	85 20.9	30 7.4
H21 (N=216)	-	-	-	-	72 33.3	45 20.8	37 17.1	9 4.2	-	-	-	75 34.7	6 2.8



集団資源回収を利用しない理由について、過去調査と比較できるものについては、「集団資源回収に出すのが面倒だから」が減少傾向にある。

一方、今回の調査で「回収日時に出すことが困難だから」と回答した人の割合は前年度と比べてわずかに増加している。

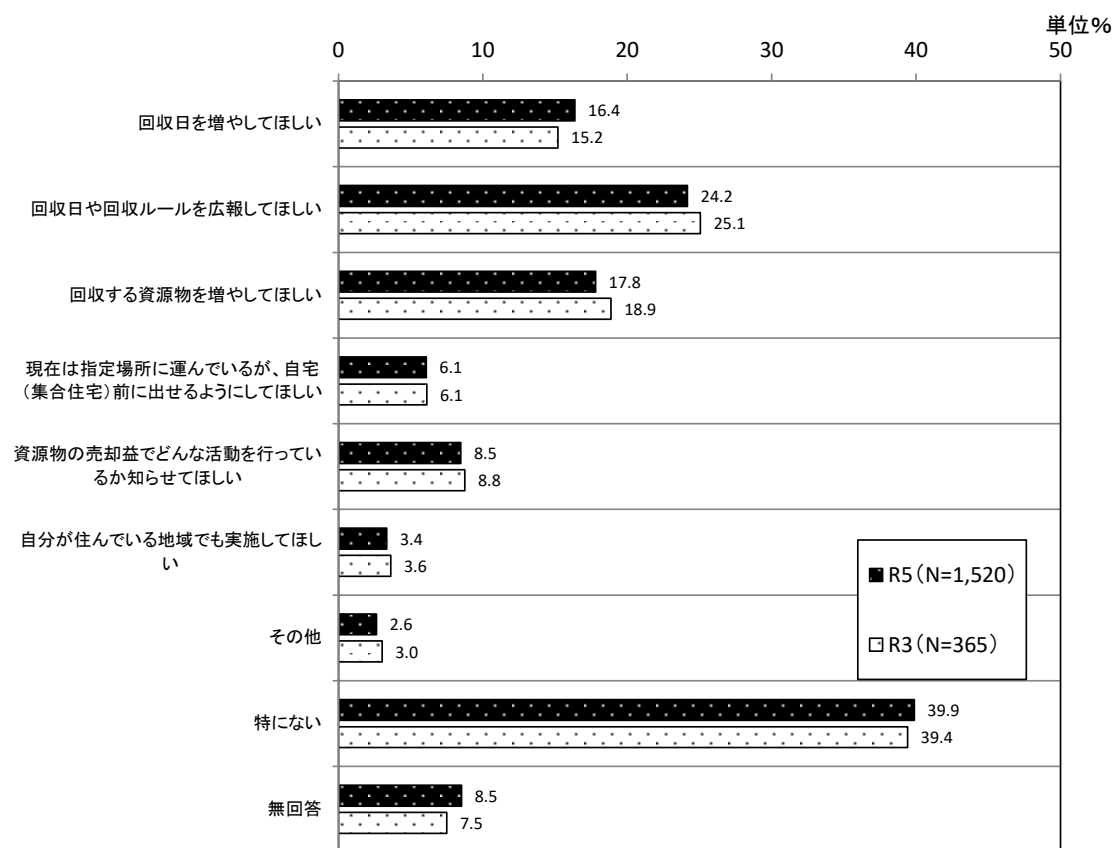
集団資源回収を利用しない理由について、全体的に過去調査と比較できるものについては、前年度と比較して極端に大きな差は見られない。前年度と比較すると全体的に減少する傾向にあると思われる。

問5 集団資源回収についてお伺いします。

《問5の(1)で「2 地域で行われているが、利用していない」と答えた方にお聞きします。》

(4) あなたが、町内会やPTAなど集団資源回収を行っている団体や回収業者に望むことは何ですか。次の中から、あてはまるものにもいくつか○をつけてください。

サンプル数	回収日を増やしてほしい	回収日や回収ルールを広報してほしい	回収する資源物を増やしてほしい	現在は指定場所(集合住宅)に運んでいるが、自宅前に出せるようにしてほしい	資源物の売却益でどんな活動を行っているか知らせてほしい	自分が住んでいる地域でも実施してほしい	その他	特にない	無回答
R5 (N=1,520)	342	505	372	127	177	70	55	833	178
100.0	16.4	24.2	17.8	6.1	8.5	3.4	2.6	39.9	8.5
R3 (N=2,089)	231	381	287	93	133	55	46	599	114
100.0	15.2	25.1	18.9	6.1	8.8	3.6	3.0	39.4	7.5



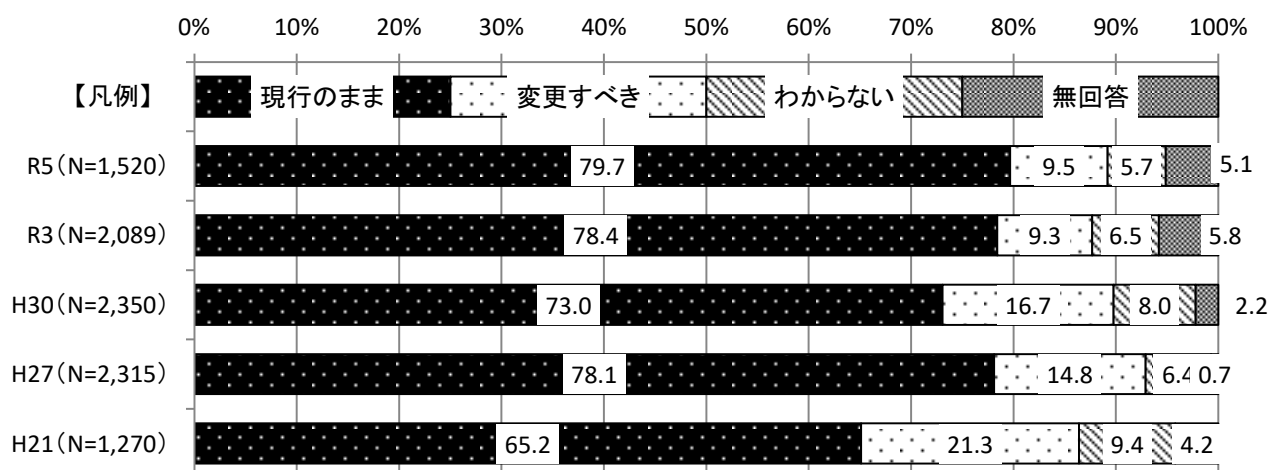
集団資源回収を行っている団体や回収業者に望むことについては、前回調査と大きな差はみられなかった。

集団資源回収を行っている団体や回収業者に望むことについては、前回調査と概ね同様の結果となった。

問6 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

(1) ごみステーション管理の負担や収集経費などを考慮すると、これ以上収集回数を増やすことは難しい状況です。あなたは、現行の収集回数の中で、ある区分を増やし別の区分を減らすなど、一部変更した方が良いと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	現行のままで良い	変更すべきだと思います	わからない	無回答
R5(N=1,520)	1,211 79.7	145 9.5	86 5.7	78 5.1
R3(N=2,089)	1,638 78.4	194 9.3	136 6.5	121 5.8
H30(N=2,350)	1,716 73.0	393 16.7	189 8.0	52 2.2
H27(N=2,315)	1,807 78.1	342 14.8	149 6.4	17 0.7
H21(N=1,270)	828 65.2	270 21.3	120 9.4	52 4.2



ごみの収集回数を変更すべきかについて、「現行のままで良い」と回答した人の割合は、今回調査が79.7%で、平成21年度以降で最も高くなっている。

一方、「変更すべきだと思う」と回答した人の割合は、今回の調査が9.5%で、前年度とほぼ同じとなった。

ごみの収集回数について、「現行のままで良い」と回答した人の割合が約8割となっており、過去の調査結果の中で最も高くなっている。

問6 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

「問6(1)で「2 変更すべきだと思う」と答えた方にお聞きします。」

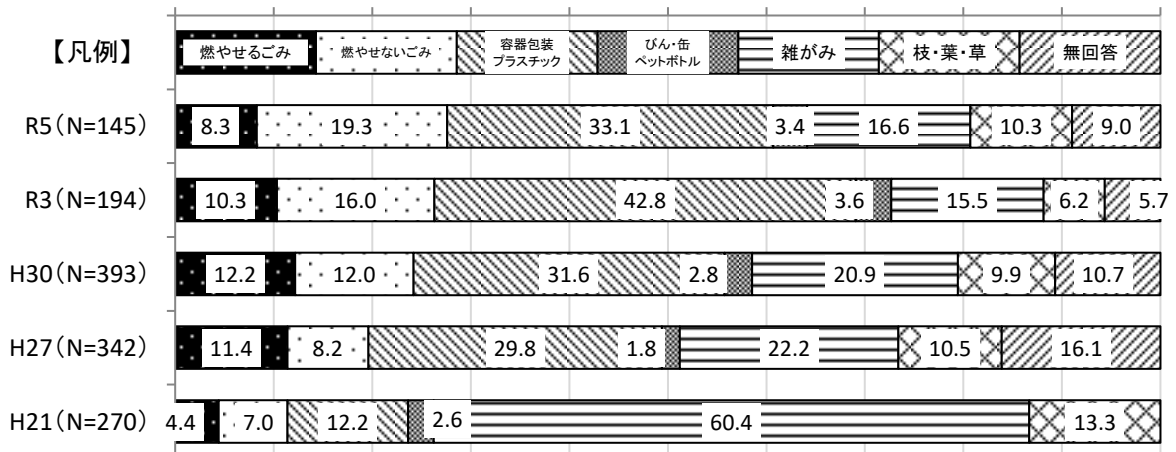
(2) あなたは収集回数をどのように変更してほしいとお考えですか。次の選択肢の中から、最も希望する数字の組み合わせを口の中に数字を記入してください。

【増やしてほしい収集区分】

サンプル数	「燃やせるごみ」	「燃やせないごみ」	「容器包装プラスチック」	「びん・缶・ペットボトル」	「雑がみ」	「枝・葉・草」	無回答
R5(N=145)	12	28	48	5	24	15	13
100.0	8.3	19.3	33.1	3.4	16.6	10.3	9.0
R3(N=194)	20	31	83	7	30	12	11
100.0	10.3	16.0	42.8	3.6	15.5	6.2	5.7
H30(N=393)	48	47	124	11	82	39	42
100.0	12.2	12.0	31.6	2.8	20.9	9.9	10.7
H27(N=342)	39	28	102	6	76	36	55
100.0	11.4	8.2	29.8	1.8	22.2	10.5	16.1
H21(N=270)	12	19	33	7	163	36	0
100.0	4.4	7.0	12.2	2.6	60.4	13.3	0.0

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

【凡例】



ごみの収集回数を「変更すべきだと思う」と回答した人に対して、収集回数を増やしてほしい収集区分について尋ねたところ、今回調査では、「容器包装プラスチック」が33.1%、「燃やせないごみ」19.3%、「雑がみ」(16.6%)の順に多かった。

最も収集回数を増やしてほしい収集区分については、今回調査では、「容器包装プラスチック」と回答した割合が3割強となっており、前回より低くなった。

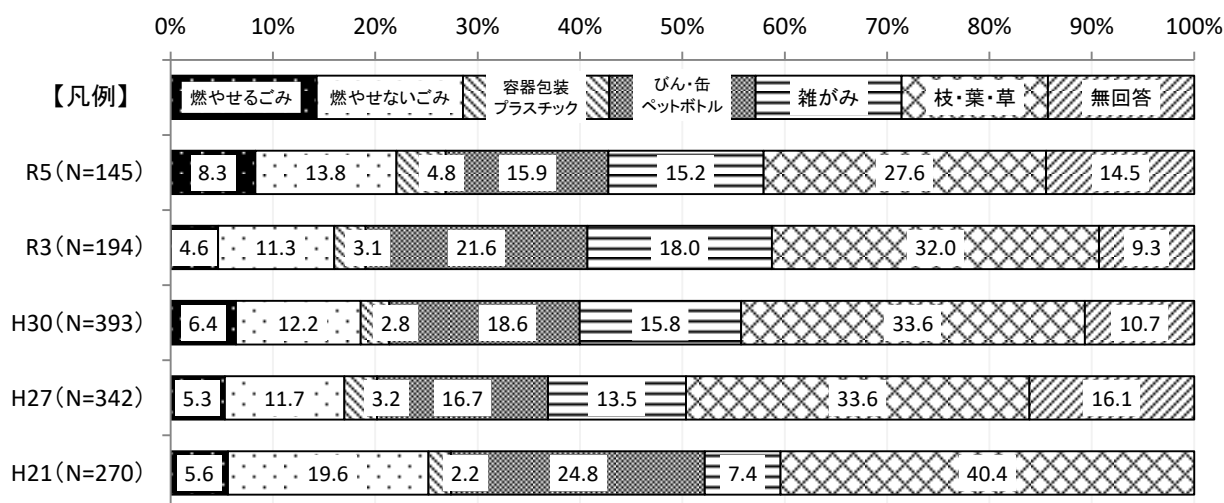
問6 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

《問6(1)で「2 変更すべきだと思う」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたは収集回数をどのように変更してほしいとお考えですか。次の選択肢の中から、最も希望する数字の組み合わせを口の中に数字を記入してください。

【他の収集区分の収集回数を増やす代わりに減らしてもよい収集区分】

サンプル数	「燃やせるごみ」	「燃やせないごみ」	「容器包装プラスチック」	「びん・缶・ペットボトル」	「雑がみ」	「枝・葉・草」	無回答
R5(N=145)	12	20	7	23	22	40	21
100.0	8.3	13.8	4.8	15.9	15.2	27.6	14.5
R3(N=194)	9	22	6	42	35	62	18
100.0	4.6	11.3	3.1	21.6	18.0	32.0	9.3
H30(N=393)	25	48	11	73	62	13	42
100.0	6.4	12.2	2.8	18.6	15.8	33.6	10.7
H27(N=342)	18	40	11	57	46	115	55
100.0	5.3	11.7	3.2	16.7	13.5	33.6	16.1
H21(N=270)	15	53	6	67	20	109	0
100.0	5.6	19.6	2.2	24.8	7.4	40.4	0.0

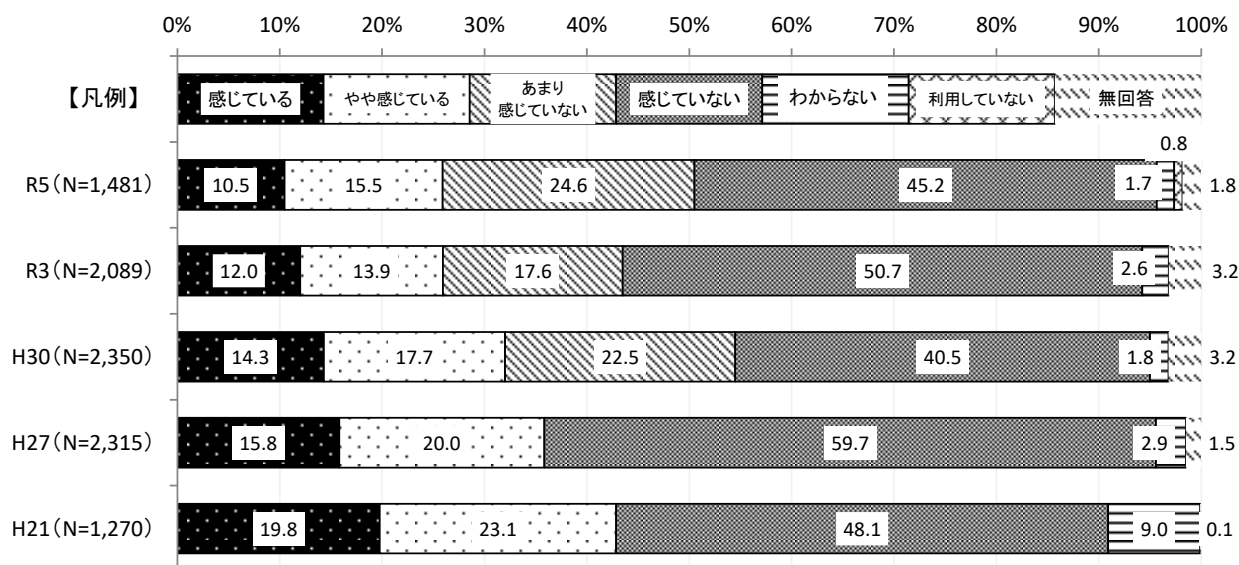


ごみの収集回数を「変更すべきだと思う」と回答した人に対して、他の収集区分の収集回数を増やす代わりに減らしてもよい収集区分について尋ねたところ、今回調査では、「枝・葉・草」(27.6%)、「びん・缶・ペットボトル」(15.9%)、「雑がみ」(15.2%)、の順に多かった。過去の調査と比較すると、「枝・葉・草」は減少傾向がみられる。

他の収集区分の収集回数を増やす代わりに収集回数を減らしても良い収集区分については、「枝・葉・草」が最も高く3割強となっているが、全体を通して、大きな差はないが、「枝・葉・草」が減少傾向にある。

問7 あなたは、使用しているごみステーションに問題を感じていますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	感じている	やや感じている	あまり感じていない	感じていない	わからない	利用していない	無回答
R5(N=1,481)	155	229	364	669	25	12	27
100.0	10.5	15.5	24.6	45.2	1.7	0.8	1.8
R3(N=2,089)	251	291	367	1060	54	-	66
100.0	12.0	13.9	17.6	50.7	2.6	-	3.2
H30(N=2,350)	337	417	528	951	42	-	75
100.0	14.3	17.7	22.5	40.5	1.8	-	3.2
H27(N=2,315)	366	464	-	1,383	68	-	34
100.0	15.8	20.0	-	59.7	2.9	-	1.5
H21(N=1,270)	251	293	-	611	114	-	1
100.0	19.8	23.1	-	48.1	9.0	-	0.1



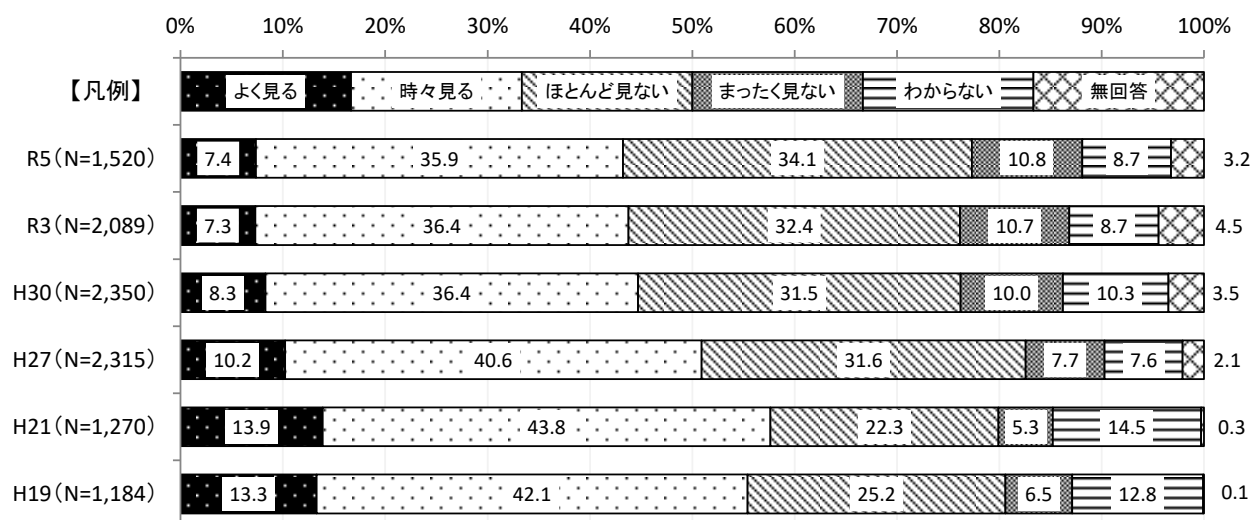
使用しているごみステーションに問題を感じているかどうかについて、「感じている」(10.5%)、「やや感じている」(15.5%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が26.0%であり、前回調査の令和3年度と同様に、過去調査と比べて減少している結果となった。

ごみステーションについて問題を「感じている」・「やや感じている」と回答した人の合計の割合は3割弱となった。

問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の（１）から（６）のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

（１）正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる

サンプル数	よく見る	時々見る	ほとんど見ない	まったく見ない	わからない	無回答
R5 (N=1,520) 100.0	112 7.4	545 35.9	518 34.1	164 10.8	132 8.7	49 3.2
R3 (N=2,089) 100.0	112 7.4	545 35.9	518 34.1	164 10.8	132 8.7	49 3.2
H30 (N=2,350) 100.0	194 8.3	855 36.4	741 31.5	235 10.0	243 10.3	82 3.5
H27 (N=2,315) 100.0	237 10.2	941 40.6	732 31.6	179 7.7	177 7.6	49 2.1
H21 (N=1,270) 100.0	176 13.9	556 43.8	283 22.3	67 5.3	184 14.5	4 0.3
H19 (N=1,184) 100.0	158 13.3	498 42.1	298 25.2	77 6.5	152 12.8	1 0.1



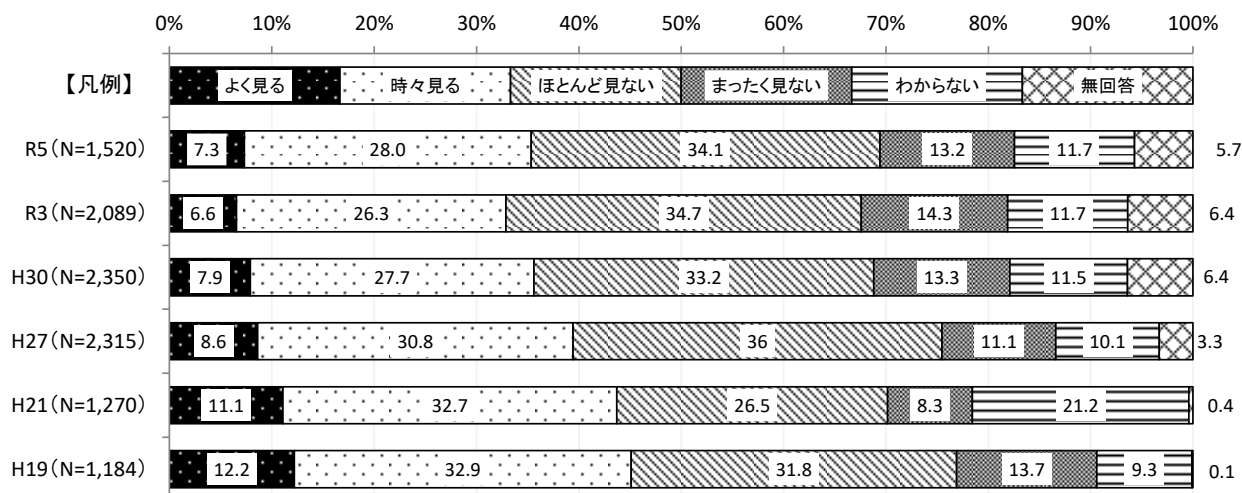
ごみステーションで正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる状況について、「よく見る」(7.4%)、「時々見る」(35.9%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が43.3%であり、過去調査の平成21年度から比べると減少傾向がみられる。

正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は4割強となっており、過去の調査と比較すると減少傾向がみられる。

問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(2) 収集日・時間を守らない人がいる

サンプル数	よく見る	時々見る	ほとんど見ない	まったく見ない	わからない	無回答
R5 (N=1,520) 100.0	111 7.3	426 28.0	518 34.1	200 13.2	178 11.7	87 5.7
R3 (N=2,089) 100.0	137 6.6	550 26.3	725 34.7	299 14.3	245 11.7	133 6.4
H27 (N=2,315) 100.0	200 8.6	714 30.8	834 36	256 11.1	234 10.1	77 3.3
H21 (N=1,270) 100.0	140 11.1	415 32.7	336 26.5	105 8.3	269 21.2	5 0.4
H19 (N=1,184) 100.0	144 12.2	390 32.9	377 31.8	162 13.7	110 9.3	1 0.1



ごみステーションで収集日・時間を守らない人がいる状況について、「よく見る」(7.3%)、「時々見る」(28.0%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が35.3%であり、前回調査の令和3年度と比べると増加した。

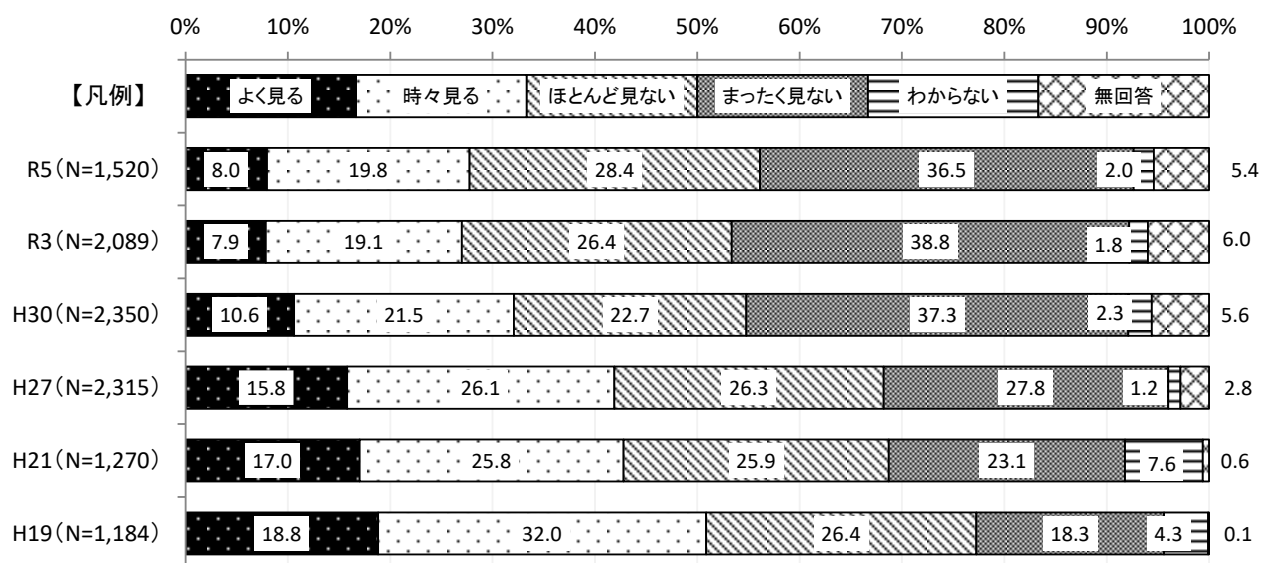
収集日・時間を守らない人がいる状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は3割強となっており、前年度より増加した。



問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(3) カラスなどに荒らされてごみが散乱している

サンプル数	よく見る	時々見る	ほとんど見ない	まったく見ない	わからない	無回答
R5 (N=1,520) 100.0	121 8.0	301 19.8	431 28.4	555 36.5	30 2.0	82 5.4
R3 (N=2,089) 100.0	164 7.9	400 19.1	551 26.4	811 38.8	38 1.8	125 6.0
H30 (N=2,350) 100.0	249 10.6	505 21.5	534 22.7	877 37.3	54 2.3	131 5.6
H27 (N=2,315) 100.0	365 15.8	604 26.1	609 26.3	644 27.8	28 1.2	65 2.8
H21 (N=1,270) 100.0	216 17.0	328 25.8	329 25.9	294 23.1	96 7.6	7 0.6
H19 (N=1,184) 100.0	233 18.8	379 32.0	313 26.4	217 18.3	51 4.3	1 0.1



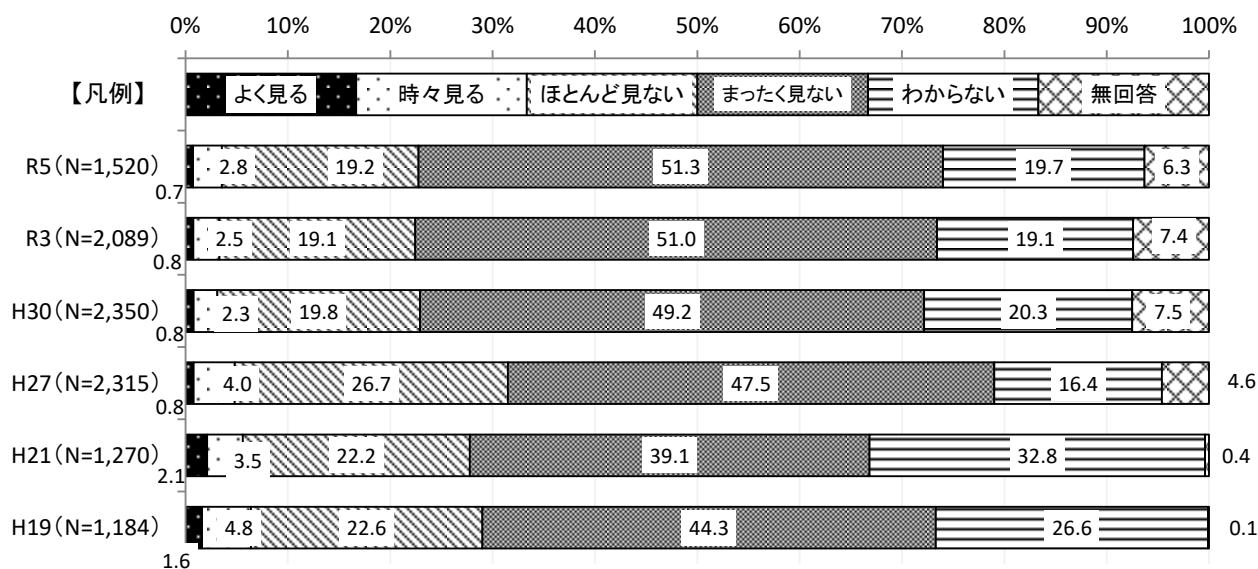
ごみステーションがカラスなどに荒らされてごみが散乱している状況について、「よく見る」(8.0%)、「時々見る」(19.8%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が27.8%であり、過去調査の令和3年度と比べて少し増加した。

カラスなどに荒らされてごみが散乱している状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は、3割弱となっており、令和3年度より少し増加した。

問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(4) 店舗・事業所から出たごみが出されている

サンプル数	よく見る	時々見る	ほとんど見ない	まったく見ない	わからない	無回答
R5 (N=1,520) 100.0	11 0.7	43 2.8	292 19.2	779 51.3	299 19.7	96 6.3
R3 (N=2,089) 100.0	16 0.8	53 2.5	400 19.1	1,065 51.0	400 19.1	155 7.4
H30 (N=2,350) 100.0	19 0.8	55 2.3	466 19.8	1,156 49.2	477 20.3	177 7.5
H27 (N=2,315) 100.0	19 0.8	92 4.0	618 26.7	1,099 47.5	380 16.4	107 4.6
H21 (N=1,270) 100.0	27 2.1	44 3.5	282 22.2	496 39.1	416 32.8	5 0.4
H19 (N=1,184) 100.0	19 1.6	57 4.8	267 22.6	525 44.3	315 26.6	1 0.1



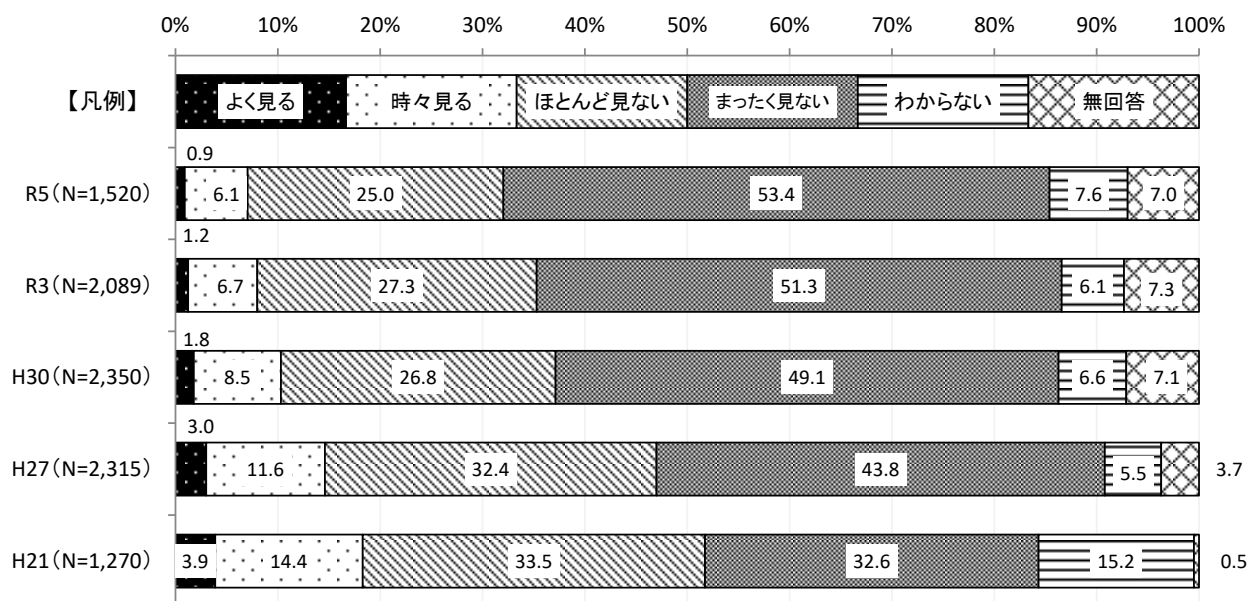
店舗・事業所から出たごみのごみステーションに出されている状況について、「よく見る」(0.7%)、「時々見る」(2.8%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が3.5%であり、過去調査の平成30年度から増加傾向がみられる。

店舗・事業所から出たごみのごみステーションに出されている状況について、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は約3%となった。

問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(5) ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる

サンプル数	よく見る	時々見る	ほとんど見ない	まったく見ない	わからない	無回答
R5(N=1,520)	14	93	380	811	116	106
100.0	0.9	6.1	25.0	53.4	7.6	7.0
R3(N=2,089)	26	141	570	1,072	127	153
100.0	1.2	6.7	27.3	51.3	6.1	7.3
H30(N=2,350)	43	200	629	1,155	155	168
100.0	1.8	8.5	26.8	49.1	6.6	7.1
H27(N=2,315)	69	269	751	1,013	127	86
100.0	3.0	11.6	32.4	43.8	5.5	3.7
H21(N=1,270)	49	183	425	414	193	6
100.0	3.9	14.4	33.5	32.6	15.2	0.5



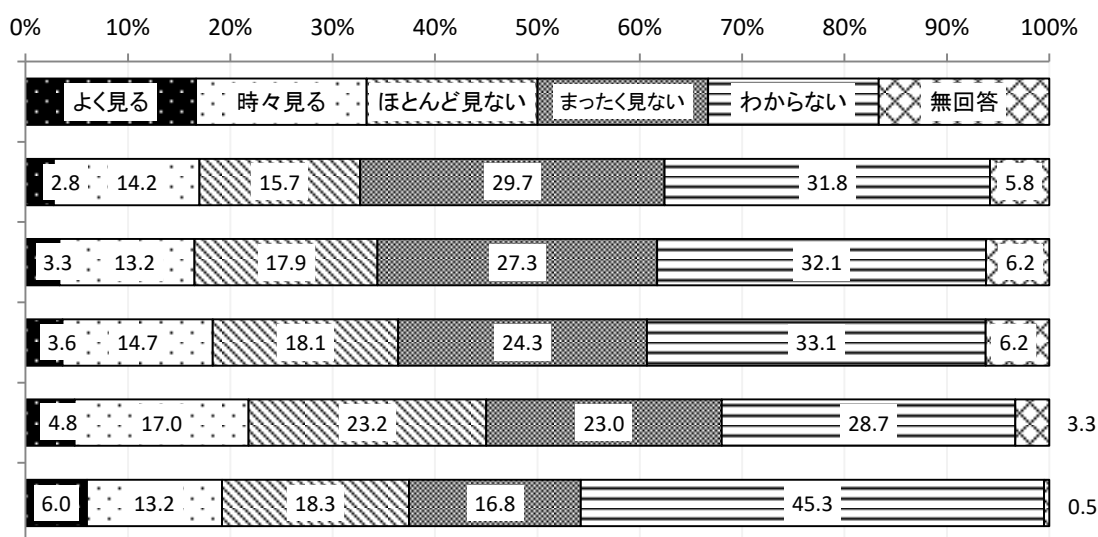
ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる状況について、「よく見る」(0.9%)、「時々見る」(6.1%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が7.0%であり、平成21年度以降減少傾向となっている。

ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は1割弱となっており、過去の調査と比較すると減少傾向がみられる。

問8 あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の(1)から(6)のそれぞれについて、あてはまるものに1つ○をつけてください。

(6) 他地域の人がごみを出している

サンプル数	よく見る	時々見る	ほとんど見ない	まったく見ない	わからない	無回答
R5(N=1,520)	42	216	239	452	483	88
100.0	2.8	14.2	15.7	29.7	31.8	5.8
R3(N=2,089)	69	276	373	571	671	129
100.0	3.3	13.2	17.9	27.3	32.1	6.2
H30(N=2,350)	85	346	425	571	778	145
100.0	3.6	14.7	18.1	24.3	33.1	6.2
H27(N=2,315)	111	394	538	532	664	76
100.0	4.8	17.0	23.2	23.0	28.7	3.3
H21(N=1,270)	76	168	232	213	575	6
100.0	6.0	13.2	18.3	16.8	45.3	0.5

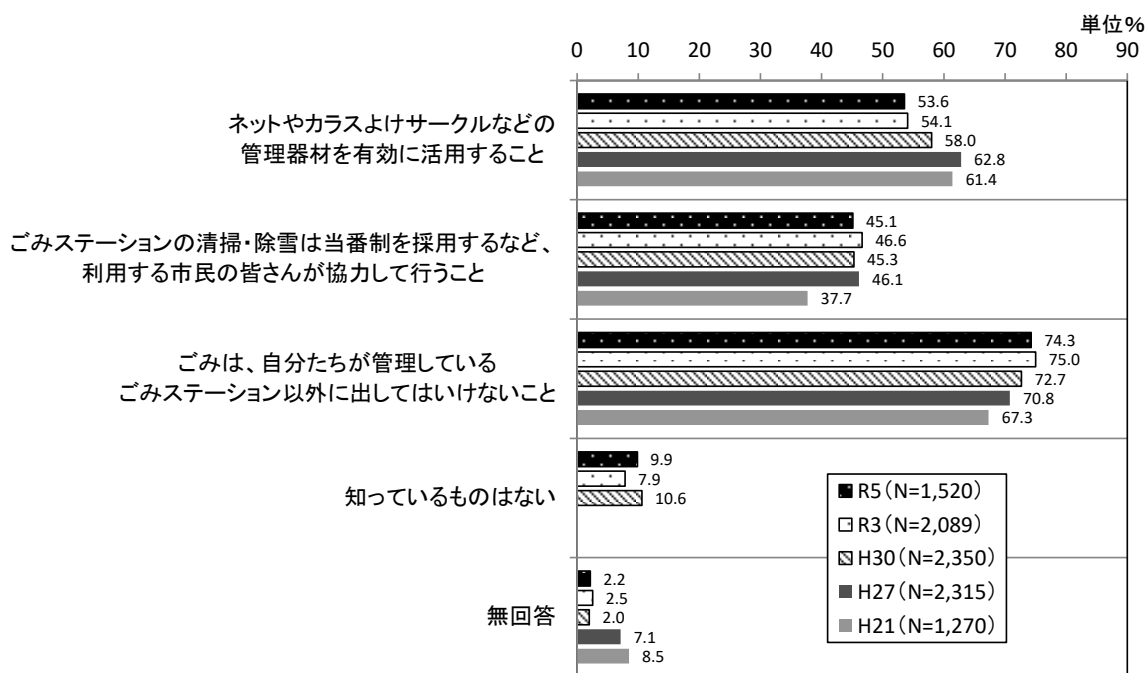


他地域の人がごみを出している状況について、「よく見る」(2.8%)、「時々見る」(14.2%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が17.0%となっており、平成21年度から令和5年度全体としてみると減少傾向である。

他地域の人がごみを出している状況については、「よく見る」・「時々見る」と回答した人を合わせた割合は2割弱となった。

問9 札幌市ではごみステーションの管理について、次のことを市民の皆さまにお願いしています。  
あなたが知っているものに、いくつでも○をつけてください。

サンプル数	ネットやカラスよけサークルなどの管理器材を有効に活用すること	ごみステーションの清掃・除雪は当番制を採用するなど、利用する市民の皆さんが協力して行うこと	ごみは、自分たちが管理しているごみステーション以外に出してはいけないこと	知っているものはない	無回答
R5(N=1,520)	814 53.6	686 45.1	1129 74.3	150 9.9	33 2.2
R3(N=2,089)	1,130 54.1	974 46.6	1,567 75.0	164 7.9	53 2.5
H30(N=2,350)	1,363 58.0	1,064 45.3	1,709 72.7	249 10.6	47 2.0
H27(N=2,315)	1,454 62.8	1,067 46.1	1,638 70.8	-	164 7.1
H21(N=1,270)	780 61.4	479 37.7	855 67.3	-	108 8.5

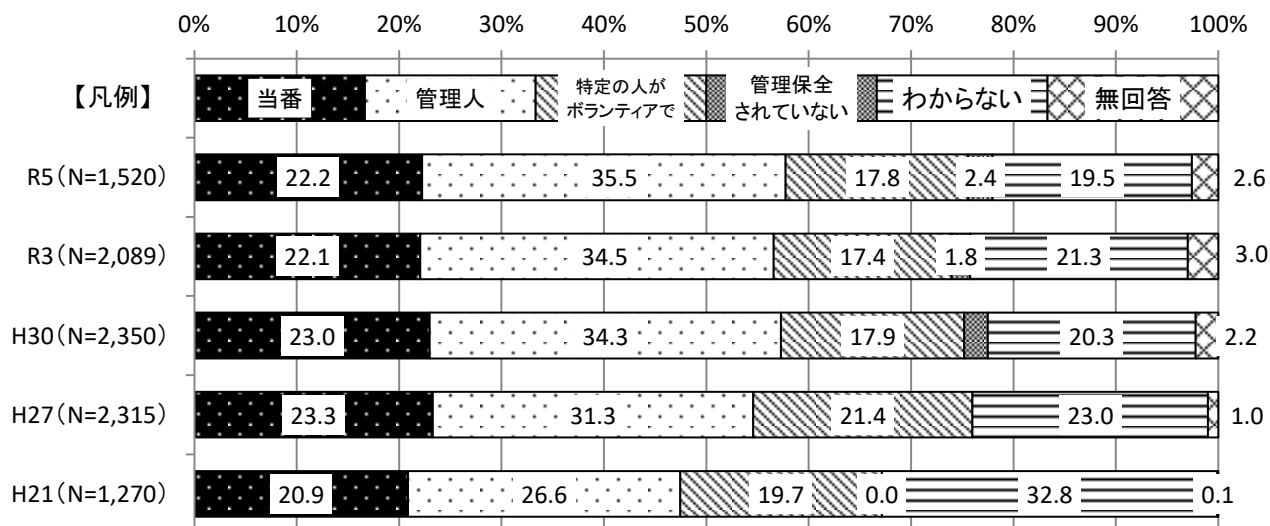


ごみステーションの管理について、「ネットやカラスよけサークルなどの管理器材を有効に活用すること」と回答した人の割合は、今回調査が53.6%となっており、令和3年度以前と比べてやや減少傾向がみられた。

ごみステーション管理に関する認知度について、「ごみは、自分たちが管理しているごみステーション以外に出してはいけないこと」と回答した人の割合は8割弱となった。

問10 あなたが使用しているごみステーションの管理・清潔保全是どのように行われていますか。  
次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	当番で行っている	アパートやマンションの管理人が行っている	特定の人がボランティアで清掃している	管理・清潔保全是されていない	わからない	無回答
R5(N=1,520)	338 22.2	540 35.5	271 17.8	36 2.4	296 19.5	39 2.6
R3(N=2,089)	461 22.1	721 34.5	363 17.4	38 1.8	444 21.3	62 3.0
H30(N=2,350)	540 23.0	806 34.3	420 17.9	54 2.3	478 20.3	52 2.2
H27(N=2,315)	540 23.3	724 31.3	496 21.4	-	533 23.0	22 1.0
H21(N=1,270)	265 20.9	338 26.6	250 19.7	-	416 32.8	1 0.1

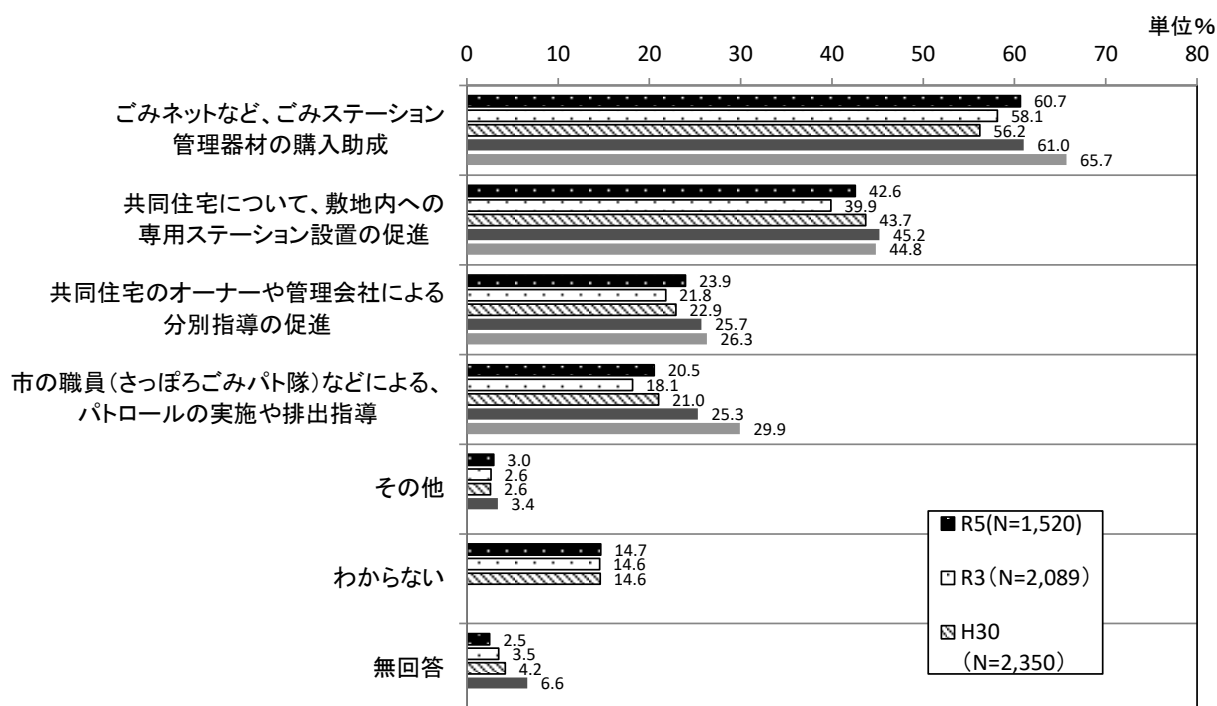


使用しているごみステーションの管理・清潔保全是どのように行われているかについて、「アパートやマンションの管理人が行っている」と回答した人の割合は、今回調査が35.5%であり、過去調査の平成21年度以降、増加傾向がみられる。

使用しているごみステーションがどのように管理・清潔保全是されているかについては、「アパートやマンションの管理人が行っている」の割合が3割強となっており、過去の調査と比較すると増加傾向がみられる。

問 11 札幌市が実施しているごみステーション対策のうち、あなたが有効だと考える対策は何ですか。次の中から、あてはまるものいくつかでも○をつけてください。

サンプル数	ごみステーション対策の購入助成管理	共同住宅について、敷地内への専用ステーション設置の促進	共同住宅のオーナーや管理会社による分別指導の促進	市の職員（さっぽろごみパト隊）などによる、パトロールの実施や排出指導	その他	わからない	無回答
R5 (N=1,520)	922	647	364	312	45	223	38
100.0	60.7	42.6	23.9	20.5	3.0	14.7	2.5
R3 (N=2,089)	1,214	833	455	379	55	304	73
100.0	58.1	39.9	21.8	18.1	2.6	14.6	3.5
H30 (N=2,350)	1,320	1,028	538	494	61	316	99
100.0	56.2	43.7	22.9	21.0	2.6	14.6	4.2
H27 (N=2,315)	1,411	1,047	594	585	79	-	152
100.0	61.0	45.2	25.7	25.3	3.4	-	6.6
H21 (N=1,270)	835	569	334	380	0	-	0
100.0	65.7	44.8	26.3	29.9	0.0	-	0.0

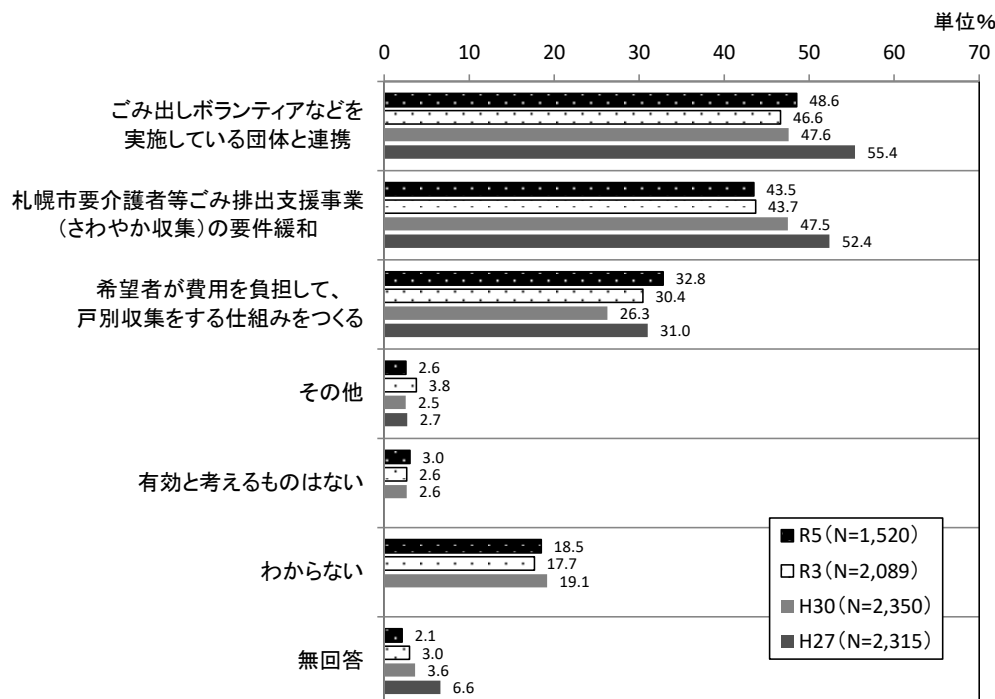


札幌市が実施しているごみステーション対策について、すべての設問において、前回調査の令和3年度調査と比較して増加した。

市が実施しているごみステーション対策のうち、有効だと考えるものについては、前回調査と概ね同程度であるが、前年度と比較すると、わずかに増加した。

問 12 今後、超高齢社会の進行に伴い、ごみステーションにごみを排出することが困難な方の増加などが考えられます。こうした方達への支援策のうち、あなたが有効だと考えるものにいくつでも○をつけてください。

サンプル数	団体と連携 などを実施している ボランティアなどの グループ	札幌市要介護者等 ごみ排出支援事業 (さわやか収集)の 要件緩和	札幌市要介護者等 ごみ排出支援事業 (さわやか収集)の 要件緩和	組、希望者が費用を 負担して、戸別収集 をする仕組みをつくる	その他	有効と考えるもの はない	わからない	無回答
R5 (N=1,520)	738 48.6	661 43.5	499 32.8	39 2.6	46 3.0	281 18.5	32 2.1	
R3 (N=2,089)	974 46.6	913 43.7	636 30.4	79 3.8	55 2.6	369 17.7	62 3.0	
H30 (N=2,350)	1,118 47.6	1,116 47.5	617 26.3	59 2.5	62 2.6	450 19.1	85 3.6	
H27 (N=2,315)	1,282 55.4	1,212 52.4	717 31.0	63 2.7	-	-	153 6.6	



超高齢化社会に対する取り組みについては、「希望者が費用を負担して、戸別収集をする仕組みをつくる」と回答した人の割合が32.8%であり、過去調査と比べて、令和5年度が最も高い割合となった。

その他、「札幌市要介護者等ごみ排出支援事業（さわやか収集）の要件緩和」は、平成27年度以降減少傾向にある。

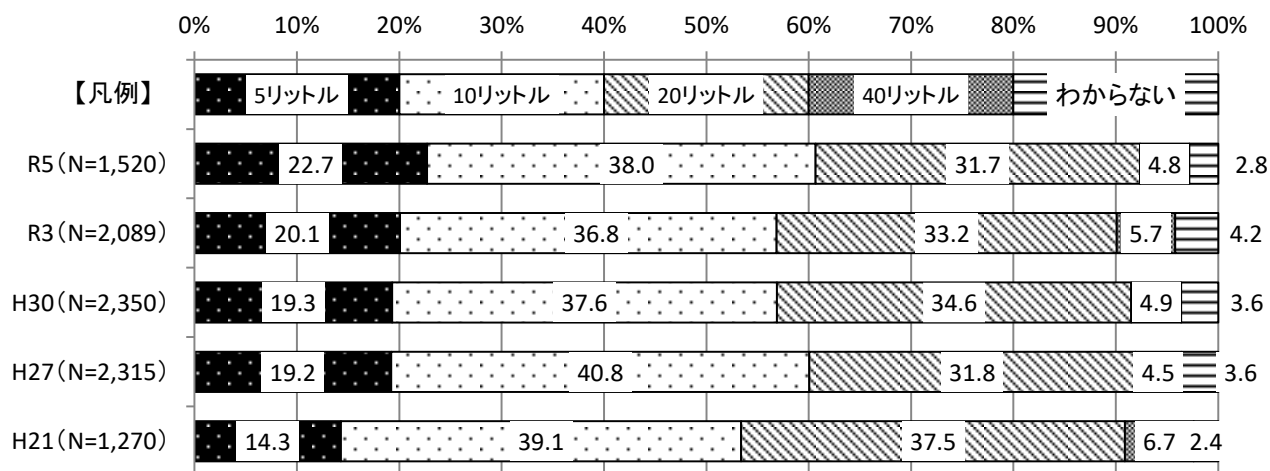
超高齢化社会において有効と考えられる支援策について、「ごみ出しボランティアなどを実施している団体と連携」・「札幌市要介護者等ごみ排出支援事業（さわやか収集）の要件緩和」と回答した人の割合はいずれも4割以上となっているが、「希望者が費用を負担して、戸別収集をする仕組みをつくる」が、平成30年以降徐々に上昇する傾向にある。



問 13 有料の指定ごみ袋（黄色のごみ袋のこと）についてお伺いします。

（1）あなたがご家庭で最もよく使用する指定ごみ袋のサイズは、何リットルですか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	5リットル	10リットル	20リットル	40リットル	無回答
R5 (N=1,520)	345	577	482	73	43
100.0	22.7	38.0	31.7	4.8	2.8
R3 (N=2,089)	419	769	694	119	88
100.0	20.1	36.8	33.2	5.7	4.2
H30 (N=2,350)	454	883	813	116	84
100.0	19.3	37.6	34.6	4.9	3.6
H27 (N=2,315)	445	945	737	105	83
100.0	19.2	40.8	31.8	4.5	3.6
H21 (N=1,270)	182	497	476	85	30
100.0	14.3	39.1	37.5	6.7	2.4



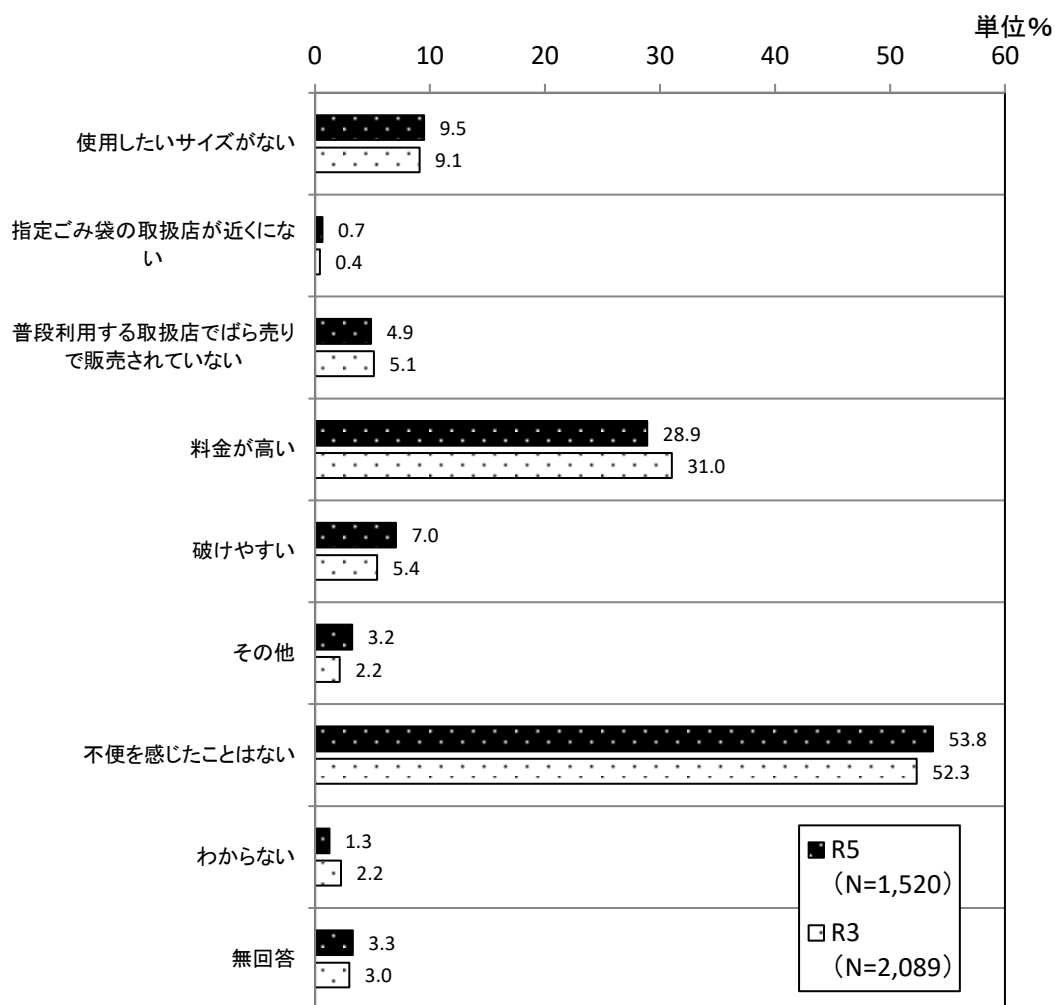
よく使用する有料の指定ごみ袋のサイズについて、「5リットル」と回答した人の割合は、今回調査が22.7%となり、過去調査の平成21年度以降、増加傾向となっている。

よく使用する有料の指定ごみ袋のサイズについては、「5リットル」の使用頻度が増えている傾向にあるが、大きな差はみられない。

問 13 有料の指定ごみ袋（黄色のごみ袋のこと）についてお伺いします。

(2) 指定ごみ袋を入手・使用するにあたり、不便を感じたことがありますか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

サンプル数	な使用 したい サイズが	が指 定ご みに み袋 の取 扱店	れで普 段利 用す る取 扱店	きレ で電 子決 済が 利用 でき ない	料金 が高 い	破け やす い	その 他	な不 便を 感じ たこ とは	わか らな い	無回 答
R5 (N=1,520)	144	10	74	53	439	107	49	817	19	50
100.0	9.5	0.7	4.9	3.5	28.9	7.0	3.2	53.8	1.3	3.3
R3 (N=2,089)	190	9	107	—	648	113	45	1093	47	62
100.0	9.1	0.4	5.1	—	31.0	5.4	2.2	52.3	2.2	3.0



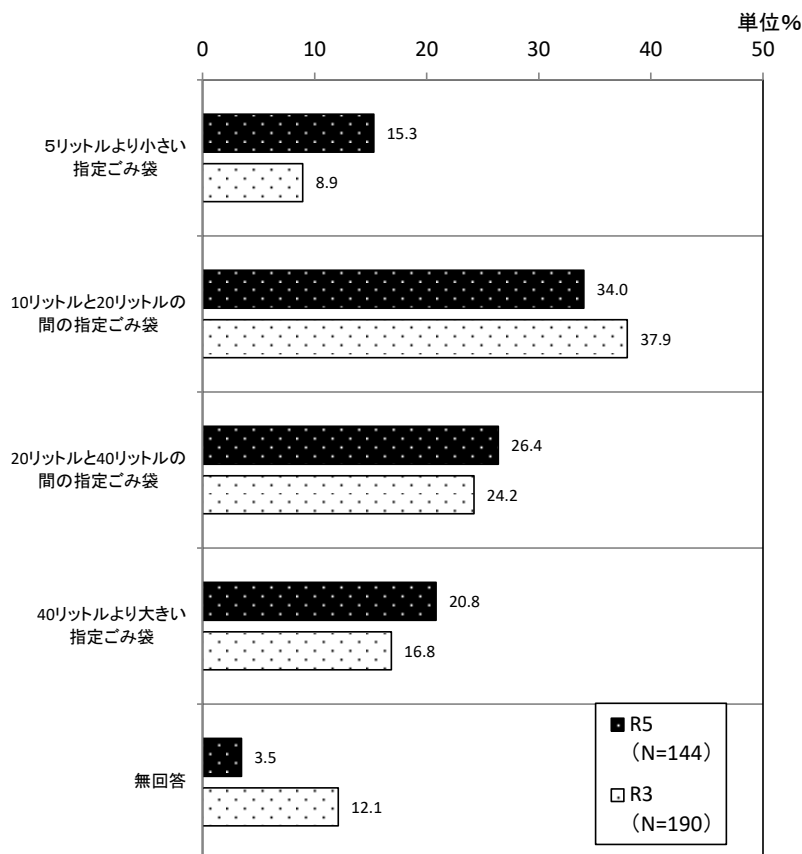
指定ごみ袋を使用するにあたっての不便さについては、前回調査と大きな差はみられない。

指定ごみ袋を使用するにあたっての不便さについては、「不便さを感じたことがない」と回答した人の割合が5割強となり、前回調査と比べ、概ね同様の結果となった。

問 13 有料の指定ごみ袋（黄色のごみ袋のこと）についてお伺いします。

(3) あなたが現行4種類のサイズ以外に必要と感じた大きさの指定ごみ袋はどれですか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	5リットルより小さい指定ごみ袋	10リットルと20リットルの間の指定ごみ袋	20リットルと40リットルの間の指定ごみ袋	40リットルより大きい指定ごみ袋	無回答
R5 (N=144)	22	49	38	30	5
100.0	15.3	34.0	26.4	20.8	3.5
R3 (N=190)	17	72	46	32	23
100.0	8.9	37.9	24.2	16.8	12.1

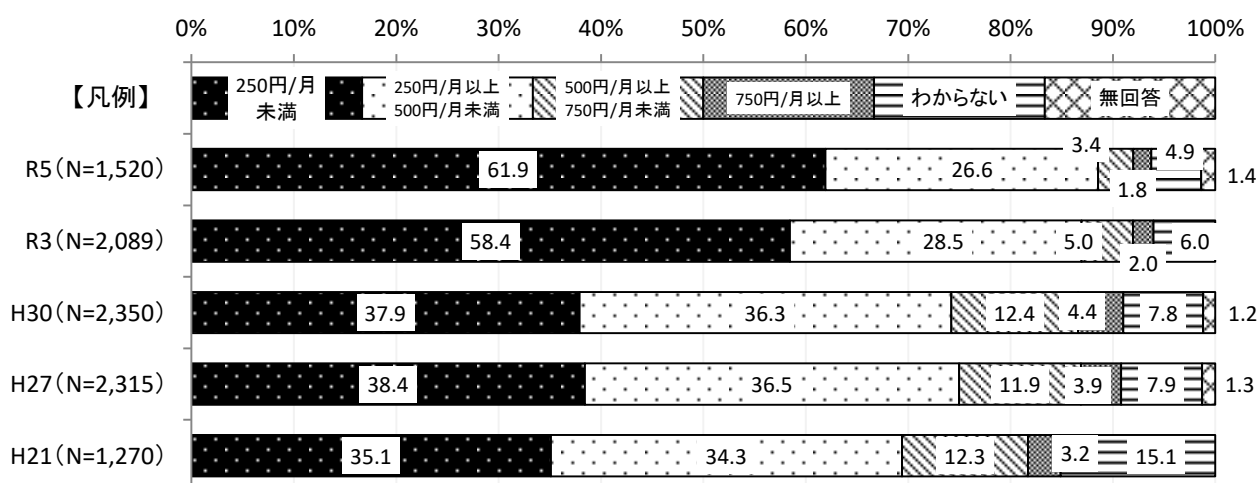


必要と感じた大きさの指定ごみ袋は、「5リットルより小さい指定ごみ袋」と回答した人の割合は15.3%と前回調査より増えた。逆に「10リットルと20リットルの間の指定ごみ袋」と回答した人の割合は、34.0%と前回調査より減少した。

必要と感じた大きさの指定ごみ袋は、「10リットルと20リットルの間の指定ごみ袋」と回答した人の割合のみが減少し、その他の項目の割合は増加した。

問 14 あなたの家庭において燃やせるごみや燃やせないごみを出すにあたり、指定ごみ袋をどれくらい使用していますか。

サンプル数	250円/月未満	250円/月以上 500円/月未満	500円/月以上 750円/月未満	750円/月以上	わからない	無回答
R5 (N=1,520)	941 61.9	405 26.6	52 3.4	27 1.8	74 4.9	21 1.4
R3 (N=2,089)	1221 58.4	595 28.5	105 5.0	42 2.0	126 6.0	0 0.0
H30 (N=2,350)	890 37.9	854 36.3	291 12.4	103 4.4	184 7.8	28 1.2
H27 (N=2,315)	890 38.4	844 36.5	276 11.9	91 3.9	184 7.9	30 1.3
H21 (N=1,270)	446 35.1	435 34.3	156 12.3	41 3.2	192 15.1	0 0.0

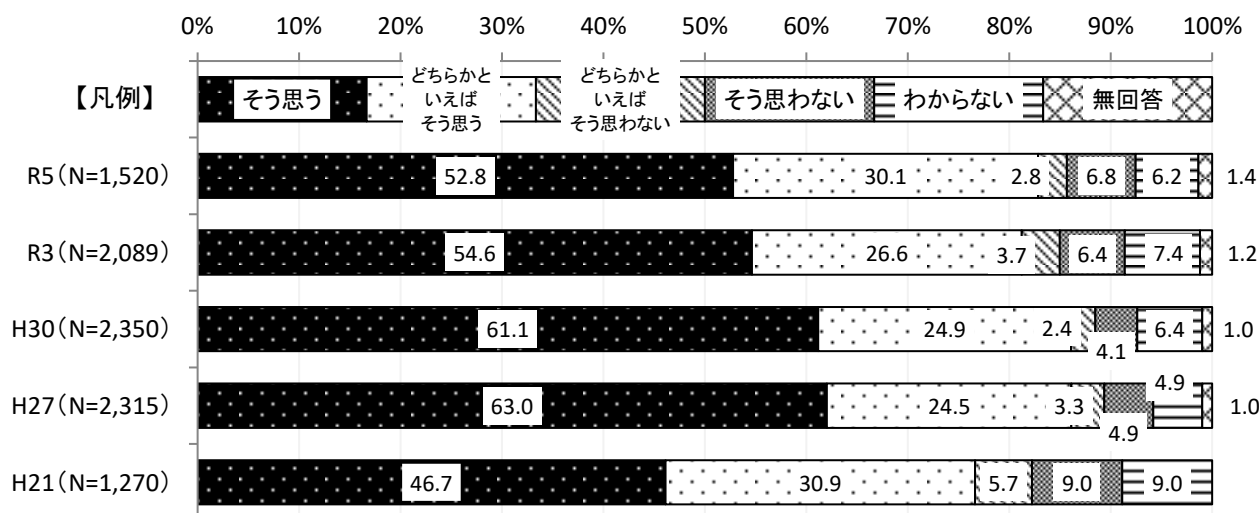


家庭の1か月あたりのごみ処理手数料について、「250円/月未満」(61.9%)、「250円/月以上～500円/月未満」(26.6%)と回答した人を合わせた割合は、今回調査が88.5%で、令和3年度の86.9%と比べて増加した。

家庭の1か月あたりのごみ処理手数料については、「250円/月未満」・「250円/月以上～500円/月未満」と回答した人を合わせた割合が9割弱となっており、過去の調査と比較すると増加している。

問 15 ごみを多く出す人が大きい費用負担、少なく出す人が小さい費用負担という現在の家庭ごみ処理手数料制度は、公平なルールだと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	そう思う	どちらかといえば、そう思う	どちらかといえば、そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
R5 (N=1,520) 100.0	802 52.8	457 30.1	43 2.8	103 6.8	94 6.2	21 1.4
R3 (N=2,089) 100.0	1,141 54.6	556 26.6	78 3.7	134 6.4	155 7.4	25 1.2
H30 (N=2,350) 100.0	1,436 61.1	586 24.9	57 2.4	97 4.1	150 6.4	24 1.0
H27 (N=2,315) 100.0	1,458 63.0	567 24.5	76 3.3	99 4.9	113 4.9	24 1.0
H21 (N=1,270) 100.0	593 46.7	392 30.9	72 5.7	114 9.0	114 9.0	0 0.0

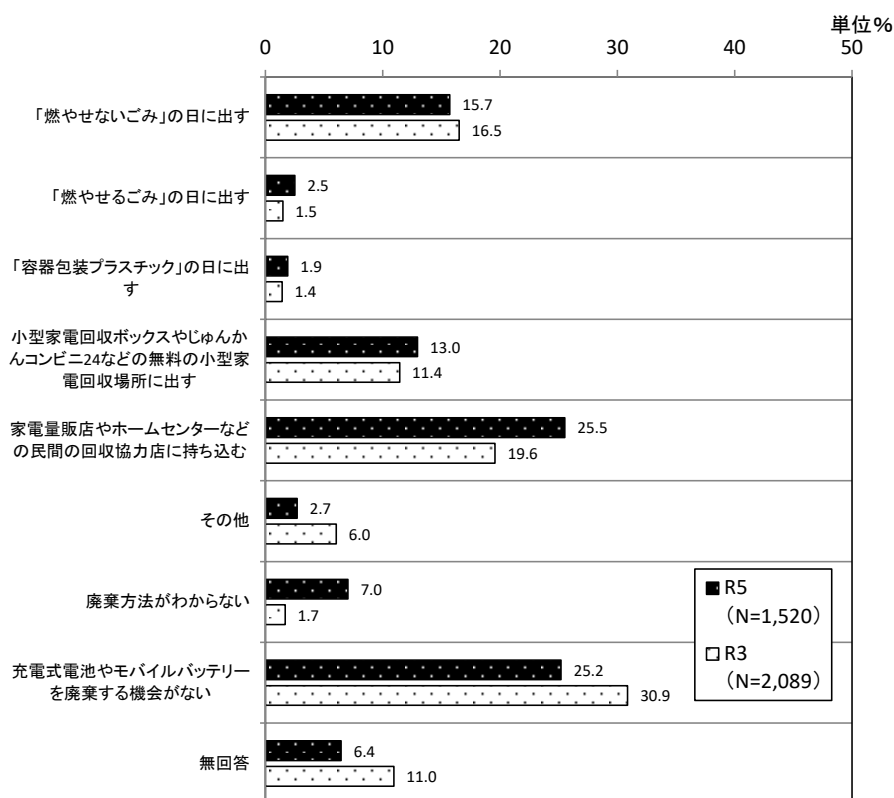


家庭ごみ処理手数料制度が公平なルールだと思うかについて、「そう思わない」・「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合は、今回調査では9.6%となり、令和3年度での10.1%と比べて減少した。

家庭ごみ処理手数料制度が公平なルールだと思うかについては、「そう思う」と回答した人を合わせた割合が5割強となっており、平成27年度以降、減少傾向がみられる。

問 16 あなたは充電式電池（ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池）やモバイルバッテリーを廃棄するとき、どのような方法で廃棄しますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	「燃やせないごみ」の日に出す	「燃やせるごみ」の日に出す	「容器包装プラスチック」の日に出す	回収場などの無料の小型家電回収ボックスやコンビニ24などの無料の小型家電回収所に出す	小型家電回収ボックスやじゅんかんコンビニ24などの無料の小型家電回収所に出す	家電量販店やホームセンターなどの民間の回収協力店に持ち込む	その他	廃棄方法がわからない	充電式電池やモバイルバッテリーを廃棄する機会がない	無回答
R5 (N=1,520)	239	38	29	197	388	41	107	383	98	
100.0	15.7	2.5	1.9	13.0	25.5	2.7	7.0	25.2	6.4	
R3 (N=2,089)	345	31	30	239	409	126	35	645	229	
100.0	16.5	1.5	1.4	11.4	19.6	6.0	1.7	30.9	11.0	

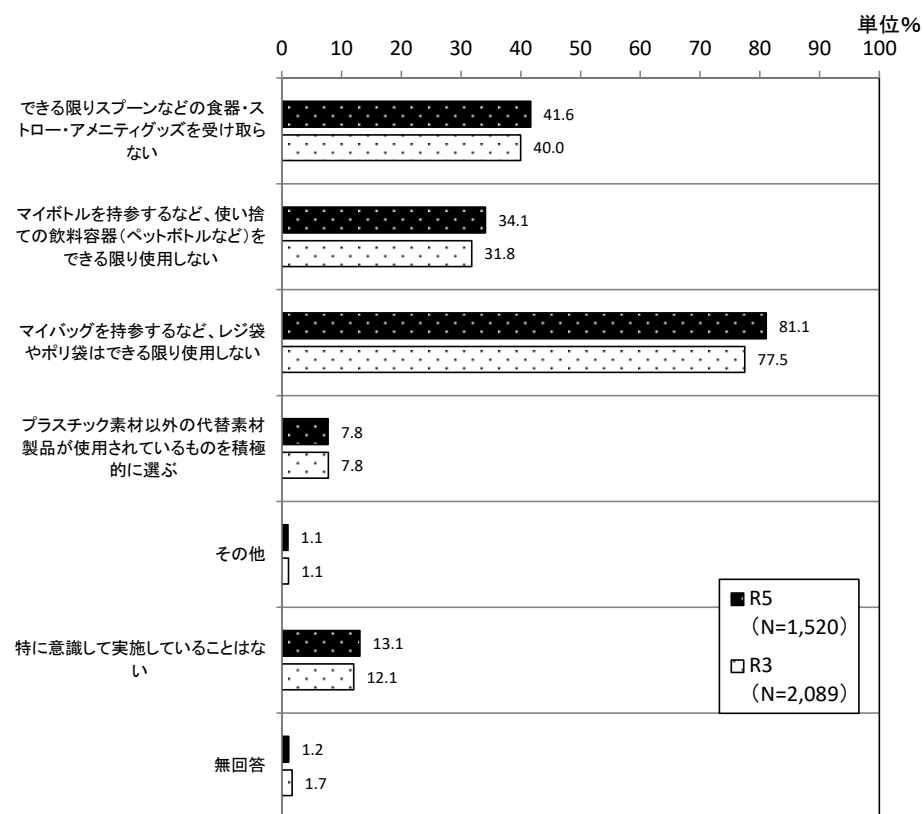


充電式電池の廃棄方法は、前回調査と比べ「家電量販店やホームセンターなどの民間の回収協力店に持ち込む」と答えた人の割合は、25.5%と増加し、逆に「充電式電池やモバイルバッテリーを廃棄する機会がない」と回答した人の割合は、25.2%と減少した。

充電式電池の廃棄方法は、「家電量販店やホームセンターなどの民間の回収協力店に持ち込む」と回答した人の割合が3割弱と前年度より増加し、「充電式電池やモバイルバッテリーを廃棄する機会がない」と回答した人の割合は、3割弱と減少した。

問 17 あなたがプラスチック使用製品に関して普段実施していることは何ですか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

サンプル数	ない	できる限りスプーンなどの食器・ストロー・アメニティグッズを受け取らない	できる限りペットボトルの使用しない	マイボトルを持ち参るなど、使い捨ての飲料容器(ペットボトルなど)をできる限り使用しない	マイバッグを持ち参るなど、レジ袋やポリ袋はできる限り使用しない	プラスチック素材以外の代替素材製品が積極的に選ばれる	その他	特に意識して実施していない	無回答
R5 (N=1,520)		633	518	1232	118	16	199	18	
100.0		41.6	34.1	81.1	7.8	1.1	13.1	1.2	
R3 (N=2,089)		835	664	1618	163	24	252	36	
100.0		40.0	31.8	77.5	7.8	1.1	12.1	1.7	

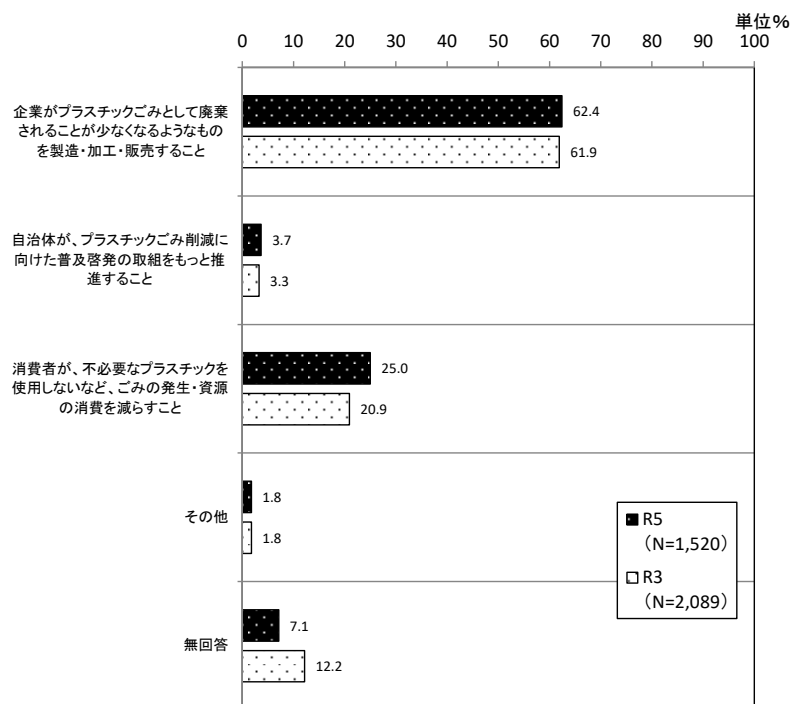


プラスチック使用製品に関して普段実施していることは、前年度と比較して大きな差はみられない。

プラスチック使用製品に関して普段実施していることは、前年度と比較して概ね同様の結果となった。

問 18 あなたがプラスチックごみを減らすために必要だと思うことは何ですか。次の中から、特に重要だと思うものに1つ○をつけてください。

サンプル数	販売する商品の製造・加工・なし	企業が廃棄するプラスチックの製造・少量のみ	自治体が、プラスチック削減に向けた普及啓発の取組を進めること	消費者が、不必要なプラスチックの使用しないなど、ごみの発生・資源の消費を減らすこと	その他	無回答
R5 (N=1,520)	949	56	380	27	108	
100.0	62.4	3.7	25.0	1.8	7.1	
R3 (N=2,089)	1293	68	437	37	254	
100.0	61.9	3.3	20.9	1.8	12.2	



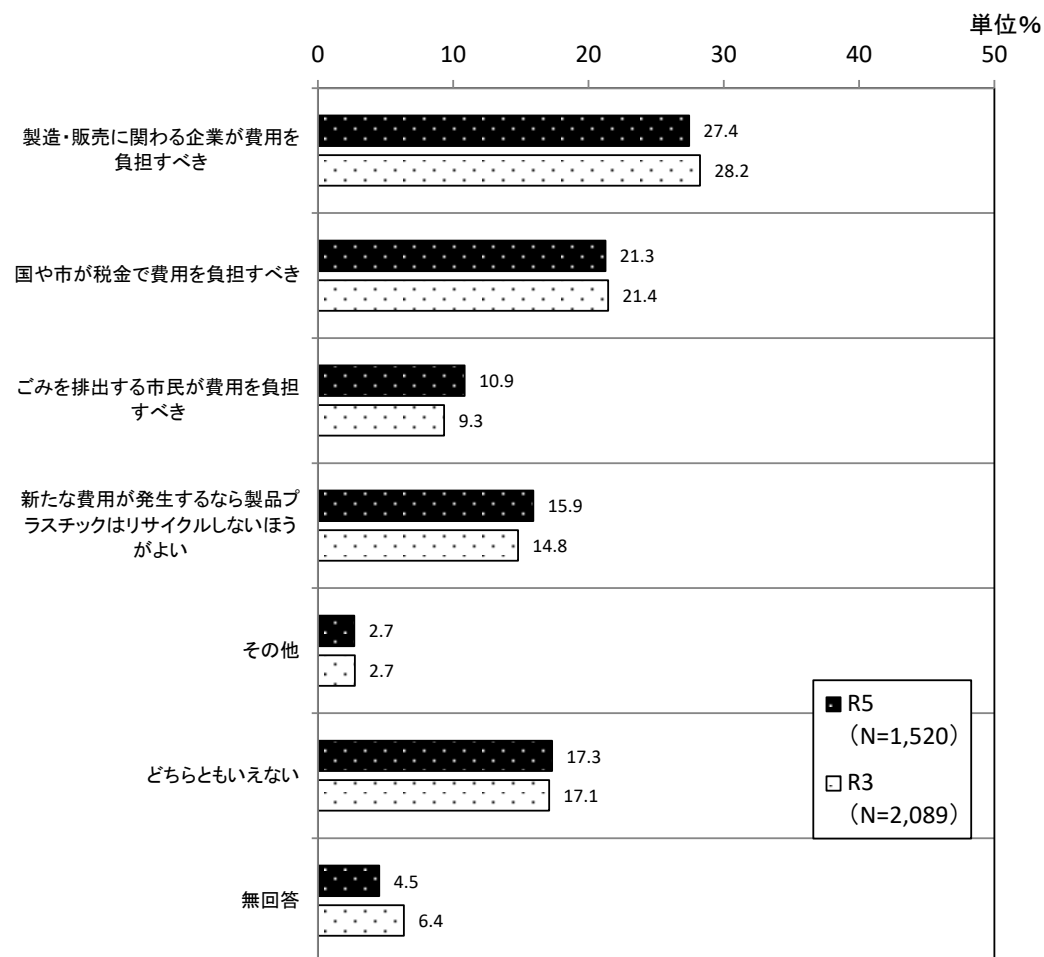
プラスチックごみを減らすために必要だと思うことは、前年度と比較して、大きな差はみられない。

プラスチックごみを減らすために必要だと思うことは、前回調査と概ね同様の結果となった。



問 19 上記費用について、あなたは誰が負担すべきと思いますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

サンプル数	製造・販売に関わる企業が費用を負担すべき	国や市が税金で費用を負担すべき	ごみを排出する市民が費用を負担すべき	新たな費用が発生するなら製品プラスチックはリサイクルしないほうがよい	その他	どちらともいえない	無回答
R5 (N=1,520)	417	323	165	242	41	263	69
100.0	27.4	21.3	10.9	15.9	2.7	17.3	4.5
R3 (N=2,089)	590	448	195	309	57	357	133
100.0	28.2	21.4	9.3	14.8	2.7	17.1	6.4



プラスチックのリサイクル費用の負担に関しては、前回調査と比較して、大きな差はみられない。

プラスチックのリサイクル費用の負担に関しては、前回調査と概ね同様の結果となった。

問 21 ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報をあなたはどこから得ていますか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

サンプル数	ごみ分けガイド	収集日カレンダー	分別アプリ	札幌市ホームページ	札幌市役所以外のホームページ	Face BookなどのSNS	指定ごみ袋のパッケージ	出前講座（クリーニングなど）	フリーペーパー	チラシやポスター	マンションなどの掲示板
R5(N=1,520) 100.0	974 64.1	1,310 86.2	251 16.5	217 14.3	11 0.7	27 1.8	86 5.7	1 0.1	11 0.7	58 3.8	154 10.1
R3(N=2,089) 100.0	1,423 68.1	1,717 82.2	271 13.0	206 9.9	7 0.3	12 0.6	74 3.5	4 0.2	22 1.1	88 4.2	186 8.9
H30(N=2,350) 100.0	1,662 70.7	1,977 84.1	176 7.5	251 10.7	— —	— —	88 3.7	8 0.3	22 0.9	63 2.7	210 8.9
H27(N=2,315) 100.0	1,631 70.5	1,916 82.8	91 3.9	156 6.7	— —	— —	119 5.1	15 0.6	20 0.9	76 3.3	243 10.5

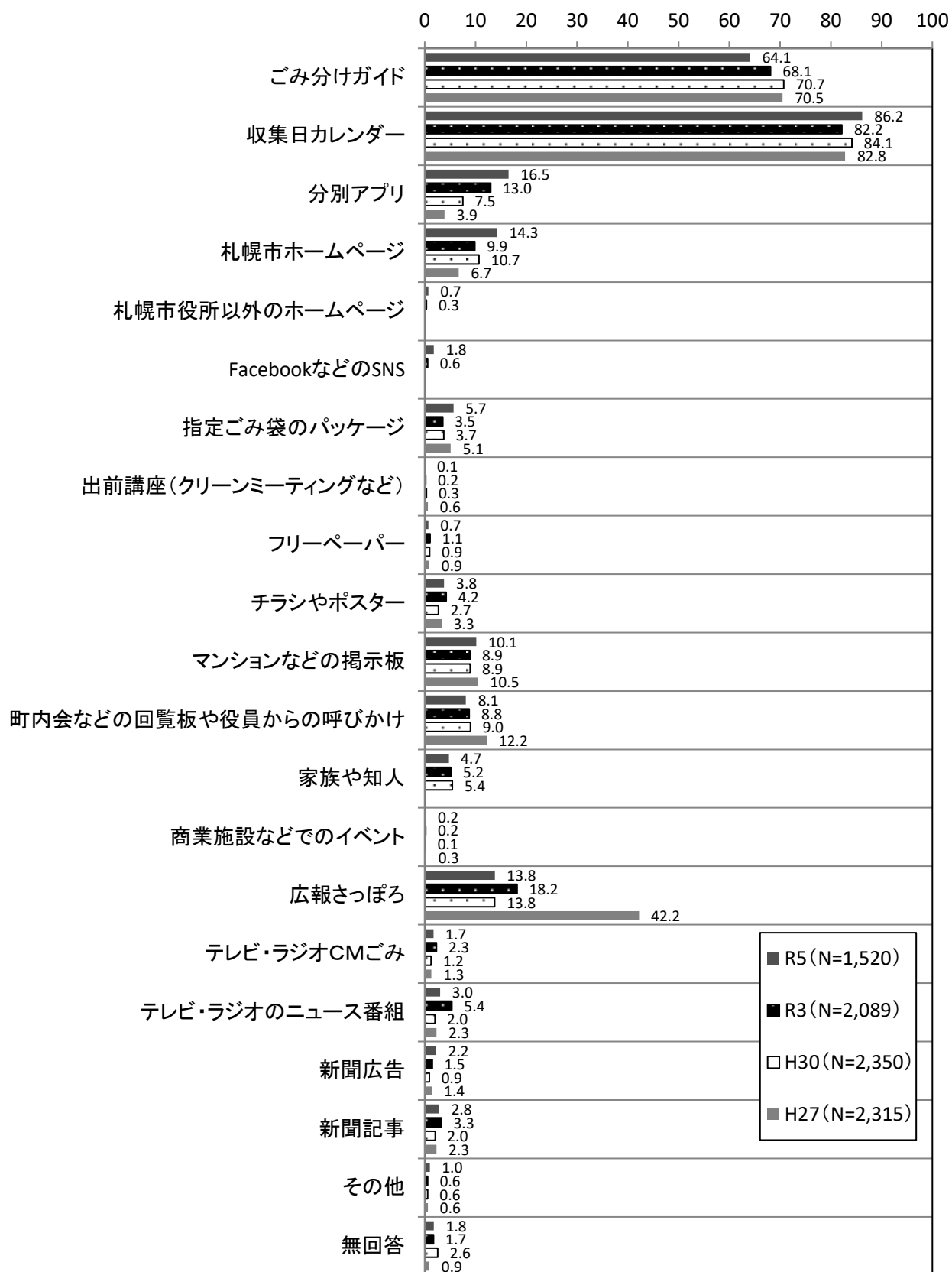
サンプル数	町内会などの呼びかけ	家族や知人	商業施設などでのイベント	広報さっぽろ	テレビ・ラジオCM	テレビ・ラジオのニュース番組	新聞広告	新聞記事	その他	無回答
R5(N=1,520) 100.0	123 8.1	72 4.7	3 0.2	210 13.8	26 1.7	46 3.0	34 2.2	43 2.8	15 1.0	27 1.8
R3(N=2,089) 100.0	183 8.8	108 5.2	4 0.2	380 18.2	48 2.3	112 5.4	31 1.5	69 3.3	12 0.6	36 1.7
H30(N=2,350) 100.0	212 9.0	128 5.4	3 0.1	324 13.8	29 1.2	47 2.0	21 0.9	48 2.0	13 0.6	60 2.6
H27(N=2,315) 100.0	282 12.2	— —	6 0.3	976 42.2	31 1.3	54 2.3	33 1.4	53 2.3	14 0.6	21 0.9

ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報について、「分別アプリ」では 16.5%、「札幌市ホームページ」では 14.3%となり、平成 27 年度以降増加傾向にある。

一方、「ごみ分けガイド」では 64.1%となり、令和 3 年度以前と比べて減少傾向にある。

ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報の取得手段について、「収集日カレンダー」・「ごみ分けガイド」の順に回答した人の割合が多かったが、平成 27 年度以降、「分別アプリ」が増加している。一方、「ごみ分けガイド」と回答した人の割合がそれぞれ平成 27 年度から減少傾向にある。

単位%



## 8 設問間クロス集計結果

### ■【リデュース・リユース・プラスチック製品に関する行動】別【ごみ減量・リサイクル等への関心】

問2 (3) 製品などの再使用（リユース）のために、あなたが行っていることは何ですか。

×問1 ごみの減量やリサイクル、分別・収集など、ごみに関することについて関心がありますか。

問2 (3) 製品などの再使用（リユース）のために、あなたが行っていることは何ですか。×問1

問17 あなたがプラスチック製品に関して普段実施していることは何ですか。×問1

	サンプル数	問1 ごみに関心がありますか						
		大いに ある関心 が	少し関 心があ る	ど ち ら と も い え ない	あ ま り 関 心 が ない	ま っ た く 関 心 が ない	無 回 答	
全体	1,520 100.0	573 37.7	692 45.5	158 10.4	66 4.3	16 1.1	15 1.0	
問2 (2) リ デ ュ ー ス	過剰な包装を断ったり、 ごみになるものは受け取らない	755 100.0	331 43.8	345 45.7	50 6.6	20 2.6	3 0.4	6 0.8
	詰め替え商品を購入している	1113 100.0	437 39.3	512 46.0	110 9.9	43 3.9	7 0.6	4 0.4
	商品購入の際、レジ袋や紙袋をもらわない (マイバッグの利用や商品のみ持ち帰るなど)	1219 100.0	490 40.2	559 45.9	114 9.4	41 3.4	7 0.6	8 0.7
	出かける際、マイボトル（水筒）を持参する	594 100.0	267 44.9	248 41.8	51 8.6	21 3.5	3 0.5	4 0.7
	使い捨てのストローやスプーン、 フォークなどをもらわない	553 100.0	264 47.7	233 42.1	37 6.7	13 2.4	1 0.2	5 0.9
	必要な分だけ買うようにしている	820 100.0	352 42.9	355 43.3	78 9.5	30 3.7	2 0.2	3 0.4
	長持ちする製品を買うようにしている	514 100.0	241 46.9	213 41.4	41 8.0	11 2.1	3 0.6	5 1.0
	食べ物を粗末にしない	1151 100.0	487 42.3	498 43.3	112 9.7	40 3.5	9 0.8	5 0.4
	その他	61 100.0	34 55.7	21 34.4	2 3.3	3 4.9	0 0.0	1 1.6
	特に何もしていない	28 100.0	4 14.3	7 25.0	6 21.4	7 25.0	4 14.3	0 0.0
	問2 (3) リ ユ ー ス	不要になったものはリユースショップ (リサイクルショップ) に持って行く	684 100.0	277 40.5	314 45.9	66 9.6	19 2.8	4 0.6
不要になったものは中島公園などで開催されるフリーマーケット やバザーに出品する		19 100.0	5 26.3	11 57.9	3 15.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
不要になったものはフリマアプリやインターネット上の個人取 引サイトに出品する		209 100.0	64 30.6	101 48.3	21 10.0	21 10.0	1 0.5	1 0.5
不要になったものは他人に譲る		534 100.0	229 42.9	244 45.7	42 7.9	14 2.6	2 0.4	3 0.6
壊れたものは修理して使う		558 100.0	264 47.3	241 43.2	34 6.1	12 2.2	5 0.9	2 0.4
容器やハンガーなどは店舗に返す		384 100.0	194 50.5	158 41.1	20 5.2	8 2.1	0 0.0	4 1.0
リユースショップ（リサイクルショップ）で 買い物をする		303 100.0	134 44.2	123 40.6	25 8.3	15 5.0	4 1.3	2 0.7
その他		62 100.0	40 64.5	19 30.6	2 3.2	1 1.6	0 0.0	0 0.0
特に何もしていない	255 100.0	56 22.0	124 48.6	45 17.6	24 9.4	6 2.4	0 0.0	
問1 7 プ ラ ス チ ッ ク	できる限りスプーンなどの食器・ストロー・アメニティグッズ を受け取らない	633 100.0	305 48.2	266 42.0	39 6.2	16 2.5	1 0.2	6 0.9
	マイボトルを持参するなど、使い捨ての飲料容器（ペットボ トルなど）をできる限り使用しない	518 100.0	237 45.8	225 43.4	33 6.4	18 3.5	1 0.2	4 0.8
	マイバッグを持参するなど、レジ袋やポリ袋はできる限り使用 しない	1232 100.0	494 40.1	562 45.6	116 9.4	42 3.4	8 0.6	10 0.8
	プラスチック素材以外の代替素材製品が 使用されているものを積極的に選ぶ	118 100.0	72 61.0	38 32.2	4 3.4	3 2.5	0 0.0	1 0.8
	その他	16 100.0	8 50.0	4 25.0	2 12.5	1 6.3	1 6.3	0 0.0
	特に意識して実施していることはない	199 100.0	50 100.0	81 100.0	38 100.0	20 100.0	9 100.0	1 100.0

ごみへの関心がある人は、各行動を実践している傾向がみられる。一方で、リユース行動を「特に何もしていない」と回答している人については、そのうち7割強の人がごみへの関心があると回答している。

■【ごみの分別などの情報源】別【集団資源回収の利用】

問 21 ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報をあなたはどこから得ていますか。

×問 5 (1) あなたは、集団資源回収を利用していますか。

	サンプル数	問5 集団資源回収の利用					無回答
		利用している	いるが、利用していない	地域で行われていない	地域で行われているかわからない	地域で行われている	
(上段：実数) (下段：割合)							
全体	1,520 100.0	751 49.4	276 18.2	29 1.9	399 26.3	65 4.3	
問 2 1  情 報 源	ごみ分けガイド	974 100.0	520 53.4	176 18.1	18 1.8	225 23.1	35 3.6
	収集日カレンダー	1310 100.0	663 50.6	229 17.5	24 1.8	342 26.1	52 4.0
	札幌市ごみ分別アプリ	251 100.0	115 45.8	55 21.9	9 3.6	59 23.5	13 5.2
	札幌市役所ホームページ	217 100.0	91 41.9	50 23.0	3 1.4	67 30.9	6 2.8
	札幌市役所以外のホームページ	11 100.0	6 54.5	2 18.2	0 0.0	3 27.3	0 0.0
	FacebookなどのSNS	27 100.0	9 33.3	7 25.9	0 0.0	9 33.3	2 7.4
	指定ごみ袋のパッケージ	86 100.0	47 54.7	15 17.4	1 1.2	21 24.4	2 2.3
	出前講座（クリーンミーティングなど）	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	フリーペーパー	11 100.0	6 54.5	4 36.4	0 0.0	1 9.1	0 0.0
	チラシやポスター	58 100.0	29 50.0	10 17.2	2 3.4	11 19.0	6 10.3
	マンションなどの掲示板	154 100.0	82 53.2	19 12.3	3 1.9	42 27.3	8 5.2
	町内会などの回覧板や 役員からの呼びかけ	123 100.0	84 68.3	12 9.8	4 3.3	12 9.8	11 8.9
	家族や知人	72 100.0	37 51.4	12 16.7	0 0.0	22 30.6	1 1.4
	商業施設などでのイベント	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	広報さっぽろ	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	テレビ・ラジオのCM	210 100.0	119 56.7	35 16.7	4 1.9	41 19.5	11 5.2
	テレビ・ラジオのニュース番組	26 100.0	16 61.5	4 15.4	0 0.0	6 23.1	0 0.0
	新聞広告	34 100.0	22 64.7	3 8.8	0 0.0	7 20.6	2 5.9
	新聞記事	43 100.0	28 65.1	6 14.0	1 2.3	7 16.3	1 2.3
	その他	15 100.0	7 46.7	3 20.0	0 0.0	4 26.7	1 6.7

「町内会などの回覧板や役員からの呼びかけ」からごみに関する情報を得ている人は、集団資源回収を利用している割合が7割弱と、他の情報源に比べて高い。一方で、「マンションなどの掲示板」・「札幌市役所ホームページ」が情報源の人は、他の情報源に比べて「地域で行われているかわからない」と回答している割合が高めとなっている。

## 9 設問（調査票）

令和5年度「ごみ減量・資源化に関する行動・意識等」に関するアンケート調査票

1 ごみ減量・リサイクルに対する行動・リサイクル意識について

**問1** あなたは、ごみの減量やリサイクル、分別・収集など、ごみに関することについて関心がありますか。次の中から、あてはまるものに**1つ〇**をつけてください。

- 1 大いに関心がある
- 2 少し関心がある
- 3 どちらともいえない
- 4 あまり関心がない
- 5 まったく関心がない

**問2** 3Rについてお伺いします。

(1) あなたは、「3R (さんアール、スリーアール)」という言葉や意味を知っていますか。次の中からあてはまるものに**1つ〇**をつけてください。

【用語の説明】

3R (さんアール、スリーアール)・・・以下の3つの英語の頭文字をとった言葉。3Rのうち優先順位の高いリデュース、リユースを併せて2R (にアール、ツーアール)と呼ぶ

- ①リデュース (Reduce : 発生・排出抑制)・・・ごみの発生、資源の消費をもとから減らすこと。不要な物は買わない、物を大切に使うなど
- ②リユース (Reuse : 再使用)・・・繰り返し使うこと。リユースショップ (リサイクルショップ) の利用など
- ③リサイクル (Recycle : 再生利用)・・・資源として再利用すること。古紙から新しい紙をつくる、ペットボトルから別のプラ容器にするなど

- 1 言葉も意味も知っていた
- 2 言葉は知っていたが、意味は知らなかった
- 3 言葉も意味も知らなかった

(2) ごみの発生や排出の抑制 (リデュース) のために、あなたが行っていることは何ですか。あてはまるものに**いくつでも〇**をつけてください。

- 1 過剰な包装を断ったり、ごみになるものは受け取らない
- 2 詰め替え商品を買うようにしている
- 3 商品購入の際、レジ袋や紙袋をもらわない (マイバッグの利用や商品のみ持ち帰るなど)
- 4 出かける際、マイボトル (水筒) を持参する
- 5 使い捨てのストローやスプーン、フォークなどをもらわない
- 6 必要な分だけ買うようにしている
- 7 長持ちする製品を買うようにしている
- 8 食べ物を粗末にしない
- 9 その他 (具体的に： )
- 10 特に何もしていない

(3) 製品などの再使用（リユース）のために、あなたが行っていることは何ですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |  |  |
|--|--|
| 1 不用になったものはリユースショップ（リサイクルショップ）に持っていく     |  |
| 2 不用になったものは中島公園などで開催されるフリーマーケットやバザーに出品する |  |
| 3 不用になったものはフリマアプリやインターネット上の個人取引サイトに出品する  |  |
| 4 不用になったものは他人に譲る                         |  |
| 5 壊れたものは修理して使う                           |  |
| 6 容器やハンガーなどを店舗に返す                        |  |
| 7 リユースショップ（リサイクルショップ）で買い物をする             |  |
| 8 その他（具体的に： _____）                       |  |
| 9 特に何もしていない                              |  |

**問3** あなたは次の資源物を処分するとき、どのようにしていますか。次の（1）から（10）のそれぞれについて、あてはまる主なものに**最大3つまで**○をつけてください。

【用語の説明】

集団資源回収・・・指定の日に家の玄関前に新聞・雑誌・ダンボールを出すなど、町内会やPTAなどが自主的に一定のルールで資源物を集めて業者に引き渡す活動のこと

(1) 新聞・雑誌（一般書籍を含む）

- |                                  |  |
|----------------------------------|--|
| 1 町内会やPTAなどの集団資源回収に出している         |  |
| 2 スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している       |  |
| 3 区役所や地区リサイクルセンターなど行政の回収拠点に出している |  |
| 4 古紙回収業者の回収時に出している               |  |
| 5 「燃やせるごみ」の日に出している               |  |
| 6 「雑がみ」の日に出している                  |  |
| 7 その他（具体的に： _____）               |  |
| 8 家庭から「新聞・雑誌」は、ほとんど出ない           |  |

(2) ダンボール

- |                                  |  |
|----------------------------------|--|
| 1 町内会やPTAなどの集団資源回収に出している         |  |
| 2 スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している       |  |
| 3 区役所や地区リサイクルセンターなど行政の回収拠点に出している |  |
| 4 古紙回収業者の回収時に出している               |  |
| 5 「燃やせるごみ」の日に出している               |  |
| 6 「雑がみ」の日に出している                  |  |
| 7 その他（具体的に： _____）               |  |
| 8 家庭から「ダンボール」は、ほとんど出ない           |  |



(3) チラシ・パンフレット

- |   |                                |   |
|---|--------------------------------|---|
| 1 | 町内会やPTAなどの集団資源回収に出している         |   |
| 2 | スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している       |   |
| 3 | 区役所や地区リサイクルセンターなど行政の回収拠点に出している |   |
| 4 | 古紙回収業者の回収時に出している               |   |
| 5 | 「雑がみ」の日に出している                  |   |
| 6 | 「燃やせるごみ」の日に出している               |   |
| 7 | その他（具体的に：                      | ） |
| 8 | 家庭から「チラシ・パンフレット」は、ほとんど出ない      |   |

(4) 紙パック

- |   |                          |   |
|---|--------------------------|---|
| 1 | 町内会やPTAなどの集団資源回収に出している   |   |
| 2 | スーパーやコンビニなど民間の回収拠点に出している |   |
| 3 | 地区リサイクルセンターに出している        |   |
| 4 | 古紙回収業者の回収時に出している         |   |
| 5 | 「雑がみ」の日に出している            |   |
| 6 | 「燃やせるごみ」の日に出している         |   |
| 7 | その他（具体的に：                | ） |
| 8 | 家庭から「紙パック」は、ほとんど出ない      |   |

(5) 白色トレイ（鮮魚・精肉や惣菜の販売で用いられる、白色のプラスチック製の容器）

- |   |                      |   |
|---|----------------------|---|
| 1 | スーパーなど民間の回収拠点に出している  |   |
| 2 | 地区リサイクルセンターに出している    |   |
| 3 | 「容器包装プラスチック」の日に出している |   |
| 4 | 「燃やせるごみ」の日に出している     |   |
| 5 | 「燃やせないごみ」の日に出している    |   |
| 6 | その他（具体的に：            | ） |
| 7 | 家庭から「白色トレイ」は、ほとんど出ない |   |

(6) 廃食油

- |   |                                 |   |
|---|---------------------------------|---|
| 1 | レストラン、スーパー、区役所、消防署などの拠点回収に出している |   |
| 2 | 「燃やせるごみ」の日に出している                |   |
| 3 | その他（具体的に：                       | ） |
| 4 | 家庭から「廃食油」は、ほとんど出ない              |   |

(7) 小型家電（テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機、エアコンを除く家電製品）

- 1 地区リサイクルセンターや市役所本庁舎に出している
- 2 じゅんかんコンビニ 24 やリサイクルステーションに出している
- 3 家電量販店や宅配回収に出している
- 4 リユースショップ（リサイクルショップ）に持ち込んでいる
- 5 フリマアプリやインターネット上の個人取引サイトに出品している
- 6 「燃やせないごみ」の日または「大型ごみ」の日に出している
- 7 その他（具体的に： )
- 8 家庭から「小型家電」は、ほとんど出ない

(8) 古着

- 1 スーパーや衣類販売店など民間の回収拠点に出している
- 2 リユースショップ（リサイクルショップ）に持ち込んでいる
- 3 フリマアプリやインターネット上の個人取引サイトに出品している
- 4 地区リサイクルセンター、各清掃事務所、処理場管理事務所に出している
- 5 「燃やせるごみ」の日に出している
- 6 その他（具体的に： )
- 7 家庭から「古着」は、ほとんど出ない

(9) 金属類（鍋・やかん・フライパンなど）

- 1 町内会やPTAなどの集団資源回収に出している
- 2 民間の回収拠点に出している
- 3 地区リサイクルセンターに出している
- 4 「燃やせないごみ」の日または「大型ごみ」の日に出している
- 5 その他（具体的に： )
- 6 家庭から「金属類」は、ほとんど出ない

(10) 蛍光管

- 1 電器店、スーパーなどの回収協力店に出している
- 2 地区リサイクルセンターに出している
- 3 「燃やせないごみ」の日または「大型ごみ」の日に出している
- 4 その他（具体的に： )
- 5 家庭から「蛍光管」は、ほとんど出ない

**問4** 札幌市では、新聞・雑誌・ダンボールや古着、小型家電、小物金属類など、さまざまな資源物等を持ち込める回収拠点「地区リサイクルセンター」を市内4か所<sup>\*</sup>に設置しています。この回収拠点についてお伺いします。

※ 地区リサイクルセンター一覧

- ・中央地区リサイクルセンター（南区南30条西8丁目7-1）
- ・北地区リサイクルセンター（北区あいの里2条6丁目1-10）
- ・厚別地区リサイクルセンター（厚別区厚別東3条1丁目1-10）
- ・西地区リサイクルセンター（西区二十四軒4条1丁目5 JR高架下）

(1) あなたは、地区リサイクルセンターを利用したことがありますか。次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

- |                       |   |            |   |
|-----------------------|---|------------|---|
| 1 利用したことがある           | ⇒ | 問4 (2)、(3) | へ |
| 2 知っているが、利用したことがない    | ⇒ | 問4 (4)     | へ |
| 3 地区リサイクルセンターについて知らない | ⇒ | 問5         | へ |

《問4の(1)で「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたはどの資源物等を出しましたか。出したことがある資源物等にいくつでも○をつけてください。

- |                      |
|----------------------|
| 1 新聞・雑誌・ダンボール・紙パック   |
| 2 雑がみ                |
| 3 びん・缶・ペットボトル        |
| 4 一升びん・ビールびん         |
| 5 容器包装プラスチック         |
| 6 毛布                 |
| 7 古着                 |
| 8 古布（綿50%以上の薄手の布類）   |
| 9 小型家電               |
| 10 蛍光灯               |
| 11 小物金属類（鍋、フライパンなど）  |
| 12 筒型乾電池             |
| 13 廃食油               |
| 14 生ごみ堆肥             |
| 15 枝・葉・草             |
| 16 使用済インクカートリッジ      |
| 17 スプレー缶・カセットボンベ     |
| 18 水銀体温計・水銀血圧計・水銀温度計 |
| 19 ライター              |

《引き続き、問4の(1)で「1 利用したことがある」と答えた方にお聞きします。》

(3) 利用された感想についてあてはまるものに1つ〇をつけ、その理由について教えてください。

1	とても満足である (理由 :	)
2	満足である (理由 :	)
3	不満である (理由 :	)
4	とても不満である (理由 :	)
5	特に感想はない	

《問4の(1)で「2 知っているが、利用したことがない」と答えた方にお聞きします。》

(4) その理由についてあてはまるものに1つ〇をつけてください。

1	近くに地区リサイクルセンターがないから	
2	出したい資源物を集めていないから	
3	民間の回収拠点などに出しているから	
4	どんな施設かわからないから	
5	資源物をごみステーションに出しているため利用する必要がないから	
6	その他 (具体的に :	)
7	特に理由はない	

《皆さまにお聞きします。》

**問5** 集団資源回収についてお伺いします。

(1) あなたは、集団資源回収を利用していますか。次の中から、あてはまるものに1つ〇をつけてください。

1	利用している	⇒	問5(2)	へ	
2	地域で行われているが、利用していない	⇒	問5(3)	へ	
3	地域で行われていない	}	⇒	問5(4)	へ
4	地域で行われているのかわからない				

《問5の(1)で「1 利用している」と答えた方にお聞きします。》

(2) あなたが出している資源物について、あてはまるものにいくつでも○をつけて下さい。

1 新聞	}	⇒	問5(4)	へ
2 雑誌				
3 ダンボール				
4 紙バック				
5 リターナブルびん (ビールびん、一升びんなど)				
6 金属類 (鍋、フライパン、タイヤのアルミホイールなど)				
7 布類				

《問5の(1)で「2 地域で行われているが、利用していない」と答えた方にお聞きします。》

(3) あなたが集団資源回収を利用しない理由は何ですか。次の中からあてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 回収日がわからないから
2 出し方などの回収ルールがわからないから
3 町内会やPTAに加入していないから
4 出したい資源物が集められていないから
5 回収日時に出すことが困難だから
6 回収の頻度が少ないから
7 集団資源回収に出すのが面倒だから
8 プライバシーが侵害される恐れがあるから
9 ごみステーションを利用しているから資源回収を利用する必要がない
10 自宅前に出しても回収してくれるかわからないから
11 その他 (具体的に: _____)
12 特に理由はない

《皆さまにお聞きします。》

(4) あなたが、町内会やPTAなど集団資源回収を行っている団体や回収業者に望むことは何ですか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

1 回収日を増やしてほしい
2 回収日や回収ルールを広報してほしい
3 回収する資源物を増やしてほしい
4 現在は指定場所に運んでいるが、自宅 (集合住宅) 前に出せるようにしてほしい
5 資源物の売却益でどんな活動を行っているか知らせてほしい
6 自分が住んでいる地域でも実施してほしい
7 その他 (具体的に: _____)
8 特にない

## 2 ごみの収集方法などについて

**問6** 家庭ごみの収集回数についてお伺いします。

(1) ごみステーション管理の負担や収集経費などを考慮すると、収集回数全体を増やすことは難しい状況です。あなたは、現行の収集回数の中で、ある区分を増やし別の区分を減らすなど、一部変更した方が良いと思いますか。次の中から、あてはまるものに 1つ をつけてください（現在の分別区分については下記表のとおり）。

1 現行のままで良い	⇒	<input type="checkbox"/> 問7	へ
2 変更すべきだと思う	⇒	<input type="checkbox"/> 問6 (2)	へ
3 わからない	⇒	<input type="checkbox"/> 問7	へ

### 【分別区分】

区分	主な品目	収集回数	備考
燃やせるごみ	生ごみ、汚れた紙類、布類、CD等の製品プラスチック類、皮革・ゴム類 など	週2回	指定ごみ袋（有料）で排出
燃やせないごみ	なべ・やかん等の金属製品類、ブロック・レンガ類 など	4週1回	指定ごみ袋（有料）で排出
びん・缶・ペットボトル	空きびん（使い捨てびん）、空き缶、ペットボトル	週1回	
容器包装プラスチック	ポリ袋・ラップ類、トレイ・パック類、発泡スチロール製緩衝材 など	週1回	
雑がみ	紙箱類、紙缶・紙カップ類、シュレッダー等で裁断した紙、台紙類、カレンダー、レシート など	2週1回	
枝・葉・草	刈草、草花、落ち葉、庭木の剪定枝など	4週1回	5月収集開始、11月中旬～12月中旬収集終了
その他	スプレー缶、カセットボンベ	週2回	別袋で「燃やせるごみの日」に収集（無料）
	筒形乾電池	週1回	別袋で「びん・缶・ペットボトルの日」に収集（無料）
	可燃式たばこ・電子たばこ、ライター	4週1回	別袋で「燃やせないごみの日」に収集（無料）
大型ごみ	家具・寝具・建具類、自転車 など	週1回	申込みによる戸別有料収集

《問6（1）で「2 変更すべきだと思う」と答えた方にお聞きします。》

（2）あなたは収集回数をどのように変更してほしいとお考えですか。次の選択肢の中から、最も希望する数字の組み合わせを□の中に数字を記入してください。

1 「燃やせるごみ」	□を増やして □を減らす
2 「燃やせないごみ」	
3 「容器包装プラスチック」	
4 「びん・缶・ペットボトル」	
5 「雑がみ」	
6 「枝・葉・草」	

例：「雑がみ」の収集回数を増やして、  
「びん・缶・ペットボトル」の収集回数を減らすことを希望する場合  
□5を増やして□4を減らす

《皆さまにお聞きします。》

**問7** あなたは、使用しているごみステーションに問題を感じていますか。次の中から、あてはまるものに1つ〇をつけてください。

1 感じている
2 やや感じている
3 あまり感じていない
4 感じていない
5 わからない
6 利用していない

**問 8** あなたが使用しているごみステーションの状況について、次の（１）から（７）のそれぞれについて、あてはまるものを表の中の数字に1つ○をつけてください。

	よく見る	時々見る	ほとんど 見ない	まったく 見ない	わからない
(1) 正しく分別されていないごみ袋を出している人がいる	1	2	3	4	5
(2) 収集日・時間を守らない人がいる	1	2	3	4	5
(3) カラスなどに荒らされてごみが散乱している	1	2	3	4	5
(4) 店舗・事業所から出たごみが出されている	1	2	3	4	5
(5) ネットやカラスよけサークルの中にごみを入れない人がいる	1	2	3	4	5
(6) 他地域の人がごみを出している	1	2	3	4	5
(7) ごみステーションの容量が不足しごみが溢れる日がある	1	2	3	4	5



**問9** 札幌市ではごみステーションの管理について、次のことを市民の皆さまにお願いしています。  
あなたが知っているものに、いくつでも○をつけてください。

- 1 ネットやカラスよけサークルなどの管理器材を有効に活用すること
- 2 ごみステーションの清掃・除雪は当番制を採用するなど、利用する市民の皆さまが協力して行うこと
- 3 ごみは、自分たちが管理しているごみステーション以外に出してはいけないこと
- 4 知っているものはない

**問10** あなたが使用しているごみステーションの管理・清潔保全是どのように行われていますか。  
次の中から、あてはまるものに1つ○をつけてください。

- 1 当番で行っている
- 2 アパートやマンションの管理人が行っている
- 3 特定の人がボランティアで清掃している
- 4 管理・清潔保全是されていない
- 5 わからない

**問11** 札幌市が実施しているごみステーション対策のうち、あなたが有効だと考える対策は何ですか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 ネットやカラスよけサークルなど、ごみステーション管理器材の購入助成
- 2 共同住宅について、敷地内への専用ステーション設置の促進
- 3 共同住宅のオーナーや管理会社による分別指導の促進
- 4 市の職員（さっぽろごみパト隊）などによる、パトロールの実施や排出指導
- 5 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 6 わからない

**問12** 今後、超高齢社会の進行に伴い、ごみステーションにごみを排出することが困難な方の増加などが考えられます。こうした方達への支援策のうち、あなたが有効だと考えるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 ごみ出しボランティアなどを実施している団体と連携
- 2 札幌市要介護者等ごみ排出支援事業（さわやか収集）\*の要件緩和
- 3 希望者が費用を負担して、戸別収集をする仕組みをつくる
- 4 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 5 有効と考えるものはない
- 6 わからない

\* 札幌市要介護者等ごみ排出支援事業（さわやか収集）とは、家庭ごみの排出支援として、介護保険サービスや障害福祉サービスを利用している方でごみステーションにごみを排出することができない方を対象に、清掃事務所の職員がご自宅を訪問してごみを収集するサービスです。



**問 15** ごみを多く出す人が大きい費用負担、少なく出す人が小さい費用負担という、現在の家庭ごみ処理手数料制度は公平なルールだと思いますか。次の中から、あてはまるものに 1つ ○をつけてください。

- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない
- 5 わからない

#### 4 充電式電池の排出方法について

**問 16** あなたは充電式電池（ニカド電池・ニッケル水素電池・リチウムイオン電池）やモバイルバッテリーを廃棄するとき、どのような方法で廃棄しますか。次の中から、あてはまるものに 1つ ○をつけてください。

- 1 「燃やせないごみ」の日に出す
- 2 「燃やせるごみ」の日に出す
- 3 「容器包装プラスチック」の日に出す
- 4 小型家電回収ボックスやじゅんかんコンビニ 24 などの無料の小型家電回収場所に出す
- 5 家電量販店やホームセンターなどの民間の回収協力店に持ち込む
- 6 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 7 廃棄方法がわからない
- 8 充電式電池やモバイルバッテリーを廃棄する機会がない

#### 5 プラスチックごみについて

**問 17** あなたがプラスチック使用製品に関して普段実施していることは何ですか。次の中から、あてはまるものに いくつでも ○をつけてください。

- 1 できる限りスプーンなどの食器・ストロー・アメニティグッズを受け取らない
- 2 マイボトルを持参するなど、使い捨ての飲料容器（ペットボトルなど）をできる限り使用しない
- 3 マイバッグを持参するなど、レジ袋やポリ袋はできる限り使用しない
- 4 プラスチック素材以外の代替素材製品が使用されているものを積極的に選ぶ
- 5 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 6 特に意識して実施していることはない

**問 18** あなたがプラスチックごみを減らすために必要だと思うことは何ですか。次の中から、特に重要だと思うものに 1つ ○をつけてください。

- 1 企業がプラスチックごみとして廃棄されることが少なくなるようなものを製造・加工・販売すること
- 2 自治体が、プラスチックごみ削減に向けた普及啓発の取組をもっと推進すること
- 3 消費者が、不必要なプラスチックを使用しないなど、ごみの発生・資源の消費を減らすこと
- 4 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

札幌市では、容器包装プラスチック（※1）は資源物として分別収集・リサイクルし、製品プラスチック（※2）は燃やせるごみとして焼却処理しています。

このたび、プラスチックの資源循環を目的とした新しい法律が令和4年4月に施行され、容器包装プラスチックと製品プラスチックを資源物として回収しリサイクルするよう同法で求められています。しかしながら、このリサイクルの実施には、多額の費用が発生する見込みです。

※1 商品を入れたり包んでいるプラスチック製の容器や包装物で、その商品を使ったり取り出したあと、不要になるもの。（詰め替え容器、発砲スチロール、卵のパックなど）

※2 容器包装プラスチック以外のプラスチックでできている製品（ハンガー、バケツ、タッパーなど）

**問 19** 上記費用について、あなたは誰が負担すべきと思いますか。次の中から、あてはまるものに 1 つ をつけてください。

- 1 製造・販売に関わる企業が費用を負担すべき
- 2 国や市が税金で費用を負担すべき
- 3 ごみを排出する市民が費用を負担すべき
- 4 新たな費用が発生するなら製品プラスチックはリサイクルしないほうがよい
- 5 その他（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 6 どちらともいえない

製品プラスチックの回収について、効率的な回収方法などを検討しているところですが、仮に容器包装プラスチックと製品プラスチックの一括回収を行った場合、ごみステーションに排出されるプラスチックごみのかさが、現在より増えることが予想されます。

**問 20** あなたが使用しているごみステーションは、容器包装プラスチックを排出するとき、どのような状況であることが多いですか。次の中から、あてはまるものに 1 つ をつけてください。

- 1 ごみステーションからプラスチックごみがあふれている
- 2 ごみステーションからプラスチックごみはあふれていないが、スペースに余裕はない
- 3 ごみステーションのスペースには余裕がある
- 4 わからない

## 6 普及啓発


**問 21** ごみの「分け方」「出し方」「減らし方」に関する情報をあなたはどこから得ていますか。次の中から、あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |    |                     |
|----|---------------------|
| 1  | ごみ分けガイド             |
| 2  | 収集日カレンダー            |
| 3  | 札幌市ごみ分別アプリ          |
| 4  | 札幌市役所ホームページ         |
| 5  | 札幌市役所以外のホームページ      |
| 6  | SNS（※）              |
| 7  | 指定ごみ袋のパッケージ         |
| 8  | 出前講座（クリーンミーティングなど）  |
| 9  | フリーペーパー             |
| 10 | チラシやポスター            |
| 11 | マンションなどの掲示版         |
| 12 | 町内会などの回覧板や役員からの呼びかけ |
| 13 | 家族や知人               |
| 14 | 商業施設などでのイベント        |
| 15 | 広報さっぽろ              |
| 16 | テレビ・ラジオのCM          |
| 17 | テレビ・ラジオのニュース番組      |
| 18 | 新聞広告                |
| 19 | 新聞記事                |
| 20 | その他（具体的に： _____ )   |

※ Facebook、X（旧 Twitter）、Instagram、LINE などのソーシャル・ネットワーキング・サービス

**7 ご提案・ご要望**

**問 22** ごみに関して、ご提案・ご要望がありましたら、お聞かせください（自由記載）



**最後に、あなた自身のことについてお聞きします。**

あてはまるものに1つ○をつけてください。

F 1 あなたの性別を教えてください

1 男性	2 女性	3 その他
------	------	-------

F 2 あなたの年齢を教えてください（令和5年10月1日現在）

1 18歳～19歳	2 20歳～29歳	3 30歳～39歳
4 40歳～49歳	5 50歳～59歳	6 60歳～69歳
7 70歳以上		

F 3 あなたの家族構成は次のどれに該当しますか

1 自分1人または友人と同居など単身世帯	2 夫婦2人だけの一世帯世帯
3 親と子の二世帯世帯	4 親と子と孫の三世帯世帯
5 その他	

F 4 あなたの家族（同居）は、あなたを含めて何人ですか

1 1人	2 2人	3 3人	4 4人
5 5人	6 6人	7 7人以上	

F 5 あなたの職業は次のどれにあたりますか。

1 会社員・公務員・団体職員	2 自営業
3 パート・アルバイト	4 専業主婦・主夫
5 学生	6 無職
7 その他	

F 6 あなたが、お住まいの住宅は次のどれに該当しますか。

1 持ち家（一戸建て）	2 持ち家（マンション・アパート）
3 借家（一戸建て）	4 借家（マンション・アパート）
5 その他（社宅・公宅・寮など）	

F 7 あなたが利用しているごみステーションは、自宅（一戸建て・アパート・マンション）のどこにありますか。

1 自宅のすぐ前	2 自宅の敷地内
3 自宅のそば（1～2軒となり）	4 自宅から離れたところ
5 その他（具体的に：_____）	

F 8 あなたは、家庭から出るごみを自分でごみステーションに出していますか。

1 ほとんど自分で出している	2 自分と自分以外の半々で出している
3 自分以外が出している	

F 9 あなたは、札幌に通算何年ぐらい住んでいますか。

1 1年未満	2 1年以上～3年未満	3 3年以上～5年未満
4 5年以上10年未満	5 10年以上～20年未満	
6 20年以上～30年未満	7 30年以上	





令和5年度  
「ごみ減量・資源化に関する行動・意識等」  
に関する市民意識調査 報告書

令和6年(2024年)2月  
発行：札幌市 環境局 環境事業部 循環型社会推進課  
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目  
電話 (011) 211-2912  
FAX (011) 218-5108

関係部局保存期間 1年



01-J01-23-2669  
R5-1-193